添付資料 11

既存管理棟図面

（建築工事）

（電気設備工事）

（給排水・衛生設備工事）

（空気調和設備工事）

福井市クリーンセンター管理棟

建築工事

01	特記仕様書（1）
02	特記仕様書（2）
03	特記仕様書（3）
04	特記仕様書（4）
05	設計書（1）
06	設計書（2）
07	設計書（3）
08	設計書（4）
09	内部仕上表（1）
10	内部仕上表（2）
11	内部仕上表（3）
12	求積表（1）
13	求積表（2）
14	求積表（3）
15	配置図、附近見取図
16	1階平面図
17	2階平面図
18	3階平面図
19	屋上平面図
20	立面図（1）
21	立面図（2）
22	断面図
23	矩計図（1）
24	矩計図（2）
25	矩計図（3）
26	矩計図（4）
27	矩計図（5）
28	矩計図（6）
29	階段詳細図（1）
30	階段詳細図（2）

31	階段詳細図（3）
32	渡り廊下詳細図
33	平面詳細図（1階）
34	平面詳細図（1階）
35	平面詳細図（1階）
36	平面詳細図（1階）
37	展開図（リサイクル展示室他）
38	展開図（グリーンハウス）
39	展開図（グリーンハウス）
40	展開図（研修室）
41	展開図（職員玄関、受付事務室）
42	展開図（男、女、身障者便所）
43	展開図（倉庫、機械室他）
44	平面詳細図（2階）
45	平面詳細図（2階）
46	平面詳細図（2階）
47	平面詳細図、展開図（書庫）
48	展開図（管理事務室）
49	展開図（湯沸、男女更衣室他）
50	展開図（宿直室、廊下）
51	展開図（脱衣室、浴室他）
52	展開図（男女便所、機械室）
53	展開図（渡り廊下）
54	平面詳細図（3階）
55	平面詳細図（3階）
56	平面詳細図、展開図（工務室他）
57	展開図（食堂、作業員控室）
58	展開図（試験室、男女便所他）
59	展開図（仮眠室、廊下）
60	展開図（湯沸、廊下）

61	家具詳細図
62	1階天井伏図
63	2階天井伏図
64	3階天井伏図
65	1階平面図（サイン工事）
66	2階平面図（サイン工事）
67	3階平面図（サイン工事）
68	1階平面図（建具用）
69	2階平面図（建具用）
70	3階平面図（建具用）
71	建具表（1）
72	建具表（2）
73	建具表（3）
74	建具表（4）
75	建具表（5）
76	建具表（6）
77	建具表（7）
78	建具表（8）
79	カーテンウォール詳細図（1）
80	カーテンウォール詳細図（2）
81	外構平面図
82	外構詳細図（1）
83	外構詳細図（2）
84	配筋基準図（1）
85	配筋基準図（2）
86	鉄骨工事仕様書
87	基礎伏図
88	基礎詳細図（1）
89	基礎詳細図（2）
90	地中梁配筋リスト（1）

91	地中梁配筋リスト（2）
92	2階床梁伏図
93	3階床梁伏図
94	R階床梁伏図
95	軸組図（1）
96	軸組図（2）
97	1階柱配筋リスト
98	2階柱配筋リスト
99	3階柱配筋リスト
100	梁配筋リスト（1）
101	梁配筋リスト（2）
102	小梁、スラブ配筋リスト
103	雑配筋図（1）
104	雑配筋図（2）
105	壁配筋、外構配筋リスト
106	架構配筋詳細図（1）
107	架構配筋詳細図（2）
108	キャノピー鉄骨詳細図
109	渡り廊下鉄骨詳細図

建築工事特記仕様書

I．工事概要

1．工事場所　福井和宝町 50字地係

2．建物概要

棟名称	種別	構造・階数	延床面積	備考
管理棟	増築	鉄筋コンクリート 3階	1491.21 m²	
渡り廊下	増築	鉄骨造 2階	34.65 m²	

3．解体撤去

棟名称	種別	構造・階数	延床面積	備考

4．別途工事　・有　・無

・電気設備工事　・給排水衛生設備工事　・空気調和設備工事　・冷暖房設備工事

II．建築工事仕様

1．図面及び特記仕様に明記がない事項は、すべて
建設大臣官房官庁営繕部監修　建築工事共通仕様書（~~昭和60年版~~平成元年版）によるほか、監督員の指示による。

2．特記仕様

(1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
(2) 特記事項は◉印のついたものを適用する。
◉印のない場合は、※印のあるものを適用する。
◉印と※印のある場合は、共に適用する。
(3) 特記事項に記載の（　）内表示番号は、建築工事共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

章	項目	特記事項
1 一般共通事項	(1) 適用基準等	・建築工事標準詳細図　（建設大臣官房官庁営繕部 ~~昭和60年版~~ 平成元年版）
	(2) 技能士	※適用する　・適用するよう努力する　・適用しない　(1・5・2) 適用工事種別（職種作業）　（下記◉印については、この工事に含まれるもののみを適用する） ◉鉄筋工事（鉄筋組立）◉コンクリート工事（型わく施工）◉鉄骨工事（とび・溶接工）◉ブロック工事（ブロック建築）・防水工事（・アスファルト防水・合成ゴム系シート防水・モルタル防水・塗膜防水）・石工事（石張り）◉タイル工事（タイル張り）◉木工事（大工工事）◉屋根及びとい工事（◉建築板金・石綿スレート）・金属工事（鋼製天井下地）◉左官工事（左官）◉建具工事（・ガラス・サッシュ施工・木製建具製作）◉塗装工事（建築塗装）・内装工事（・プラスチック系床仕上・カーペット系床仕上・ボード仕上・壁装仕上）◉植栽工事（造園）・雑工事（シーリング防水）・
	3．電気担当技術者	・適用する（50KW以上）　・適用しない
	(4) 建築材料等	建築材料の製造所、製品及び施工業者などは、特記されたもの又は同等以上とする。ただし、同等以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。
	(5) 特別な材料の工法	建築工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。
	(6) 発生材の処理	※標外搬出適切処分　・引渡しを要するもの　(1・1・9)
	(7) 工事写真	建築工事写真撮影要領（~~福井県土木部制定~~）により撮影し、B5判（260×190）に編集し提出する。 ※着工前、工事中の写真は、種別をカラーでサイズをサービスサイズとし、1部提出する。 又、完成写真（主要建物の内外観写真）は、種別をカラーでサイズを（※キャビネ版・　）とし、（※1部・　部）提出する。ネガは、ネガアルバムなどに整理し、提出する。 ・完成外観写真のうち1枚は、種別をカラーでサイズを（※30cm×25cm・　）とし、額に収納し、（※1部・　部）提出する。（※専門家の撮影したもの・　）
	(8) 設備工事との取合い	※施工図：設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出する。

章	項目	特記事項
1 一般共通事項	(9) 事務処理その他	施工の範囲 ・鉄筋コンクリート部分の貫通孔（共仕5.2.11(12)）　◉H形・MH形・M形 ・開口部の補強 ・壁、天井の仕上げ材、下地材の切り込み及び下地材の補強 ・駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチの取り付け 福井県営繕工事監督事務処理要領（福井県土木部営繕課制定）による。
	10．マイクロフィルム等	建築図面マイクロフィルム作成仕様書（福井県土木部営繕課制定）に基づき下表のとおり提出する。

区分＼種類	マイクロフィルム及びマイクロジャケット	マイクロファイル	縮小図A3（フィルム）	クリヤホルダー	原図（みの紙）	提出時期	製本図	縮小製本図
・原設計図	各1部	一式	各1部	一式	——	着工後10日以内	・	・
・構造計算書	——	——	——	——	——	——	・	・
※変更設計図	各1部	一式	各1部	一式	各1部	設計変更時	・	・
※完成図	各1部	一式	各1部	一式	各1部	完成時	・	・

	(11) 設計地盤高	・図示による　※監督員の指示による
	(12) 責任施工	特記事項中、責任施工の指示あるものは、請負人及び下請業者（防水工事においては材料製造メーカーを加える）の連帯責任とし、保証書を提出する。
	13．特定元方事業者の指名	・本工事の請負者を労働安全衛生法第30条第2項に基づく特定元方事業者に指名する。
2 仮設工事	1．監督員事務所の規模	種別　・1号　※2号　・　：設けない　(2・3・1表)(2・3・3)
	(2) 工事用水	構内既存の施設　：（・）利用できる（※有償　・無償）　・利用できない
	(3) 工事用電力	構内既存の施設　：（・）利用できる（※有償　・無償）　・利用できない
	4．仮囲い	材料　・
3 土工事	(1) 埋めもどし及び盛土の種別	・A種　※B種　(3・2・1表)(3・2・3)
	(2) 残土処分	※構外搬出適切処分　・構内指示の場所に敷きならし　・構内指示の場所にたい積　(3・2・5)
	(3) 整地	（・）建物より　2 m　・建物側溝より　m　・工事施工範囲全体
4 地業工事	(1) 試験ぐい	くいの本数　※4セット　（・）7セット　(4・1・1)(4・6・2) くいの長さ　※設計くい長さ＋2m　・　m くいの位置　※監督員の指示する方所
	(2) 既製コンクリートくい地業	

くいの種類	遠心力鉄筋コンクリートくい	プレストレストコンクリートくい	（・）高強度プレストレストコンクリートくい（・）セメント系
規格・材質など	※JIS規格品　※1種　2種	※JIS規格品　※A種　・B種　・C種	※JIS規格品　種　・認定品　・　種
セット長さ（m）			
外径（mm）			500φ 400φ
長期設計支持力（t/セット）			500φ - 90t 400φ - 40t
継手及び継手形状			・なし　（・）あり　（※溶接式　・　）

	3．施工法	くいの施工法 ・打撃工法　(4・2・2) ハンマー種別　※ディーゼルハンマー　・ドロップハンマー （・）掘削工法 （・）打撃併用工法　プレボーリングの掘削深さ　m セミロックオーガ併用杭間固定液使用くい打機　・ディーゼルハンマー　（・）油圧ハンマー ・セメントミルク工法　試験掘削　※最初の一本 施工業者　・ 打止め処理　※ドロップハンマー軽打　・圧入
	4．場所打コンクリートくい	鉄筋の種別　：※異形鉄筋　SD30A　(4・4・3) ・丸鋼　※A種　・B種　(5・1・2) コンクリートの種別：※A種　・B種　(4・4・1表) 掘削工法　：・アースドリル工法　・リバース工法　・オールケーシング工法　(4・4・4)
	(5) 捨コンクリート地業	コンクリートの種別　※6・9・1表B種　(4・9・1)
	6．その他の地業工事	厚さ　・60mm　（・）50mm
	7．土間シート	ポリエチレンフィルム敷き厚さ0.15mm以上とし、重ね寸法は250mm以上とする。 土間シート下の締め固めは（4・7・2）による。
	(8) 土間下断熱材	田こぶ ポリスチレンフォーム断熱材 ビーズ法ポリスチレン板

5 鉄筋工事	(1) 鉄筋の種別	※異形鉄筋：※A類・B類（※SD30・　）　(5・1・1) ・丸鋼：※A類・B類　(5・1・2)
	(2) 溶接金網	※JISの規格品　形状　（・）方形・長方形 網目の形状・寸法及び鉄線の径：サイズ　・　mm 径　・　mm　(5・1・3)
	(3) 鉄筋の接合	原則として下表による　(5・2・1)

接合方法	径
※重ね継手	D16（16φ）以下
※ガス圧接	D19（19φ）以上
・機械的継手	

鉄筋圧接試験の方法：（・）JISに依る引張り試験　・超音波探傷試験

	4．耐久上不利な箇所などの鉄筋のかぶり厚	(5・2・2) (5・2・5表)

施工箇所	5・2・5表の値に加える寸法(mm)
・塩分を含む骨材を使用する場合	※10（床版を除く）・
・柱と梁が面合わせとなる箇所の梁	・30　・25　・20

	(5) 帯筋	形の種別　※H形・W−1形・S形　(5・2・5)(5・2・14図)
	6．土間コンクリート補強筋	※入れる　・入れない
	(7) 壁開口部補強	※A形・B形・図示　(5・2・9表)(5・2・20表)
	(8) はり貫通孔の補強筋	配筋種別　（・）H−Z形・MH−形　（・）H−S形　(5・2・11)(5・2・47図) 100φ 125φ 150φ　200φ　(5・2・18図〜5・2・20図)
6 コンクリート工事	(1) コンクリートの設計基準強度（F_c）	(6・1・2)

施工箇所	設計基準強度（F_c）(kg/cm²)		
※躯体（　）	・180	（・）210	（・）240
・（　）	・	・	・
・土間コンクリート（　）	・	・	・
（・）外コンクリート（　）	（・）150	・	・
・軽量コンクリート（　）	・	・	・

	(2) レディーミクストコンクリートの類別	種別　(6・1・1表)(6・1・3) ※I類　・II類
	(3) セメント	種類　※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種　(6・2・1) ・早強ポルトランドセメント
	4．塩分含有量	塩分含有量（kg/m³）　※0.3以下　(6・3・2)
	(5) 混和材料	※混和剤　AE剤又はAE減水剤標準形　(6・2・4) ・AE剤　ダーレックスAEA：ヴィンソル：チューポールC ・AE減水剤標準形　サンフローS：プラストクリートNC：チューポールEX：ポゾリスNO70：パリックS：リグナールGL：リグエースUA：ダーレックスWRDA ・混和材　フライアッシュ
	(6) 普通コンクリートの調合	所要スランプ　※6・3・1表による　(6・3・2) 所要空気量（%）　※4
	7．軽量コンクリートの調合	(6・7・2) (6・7・1表)

種別	所要気乾単位容積重量（t/m³）	適用箇所
・	・	

所要空気量（%）　※5　(6・7・5)

	6．無筋コンクリート	粗骨材の最大寸法(mm)　〔捨コンクリート及び防水押えコンクリートの場合〕　(6・9・2) ※25 適用箇所：　※6・9・1表による　(6・9・3) ・6・9・1表の他は下表による。

種別	設計基準強度F_c(kg/cm²)	気乾単位容積重量(t/m³)	施工箇所
・A種	（・）180		防水押え
（・）B種	・150		

	9．亀裂防止メッシュ	メッシュのジョイント重ね：（・）300　・150　・
	(10) 床コンクリートこて仕上げ	(6・12・2) (6・12・1表)

種別	施工場所
（・）A種	仕上
（・）B種	打放下地

	(11) コンクリート打放し仕上げのせき板の種別	(6・13・3) (6・13・2表)

種別		
※合板	・A種	
	※B種	
	・C種	
	・	
・合板以外	本実板	
	せき板：樹種（※杉　・　）板幅（※100内外・　）（板厚※21%・　）	

7 鉄骨工事

(12) 気温によるコンクリート強度の補正値及び寒中コンクリート

・下表による

	気温によるコンクリート強度の補正期間				寒中コンクリート期間
	15(kg/㎠)	30(〃)	45(〃)	60(〃)	
・積北地区	9月21日～10月10日 4月21日～5月10日	10月11日～11月10日 3月21日～4月20日	11月11日～12月10日 3月1日～3月20日	12月11日～12月20日 2月11日～2月29日	12月21日～2月10日
・積南地区	9月21日～10月10日 4月21日～5月15日	10月11日～11月15日 3月16日～4月20日	11月16日～12月15日 2月16日～3月15日	12月16日～2月15日	

※上記表はコンクリート打設日を基準とする。

(1) 鋼材の種別

材質	規格	使用箇所
※SS41	※JIS規格品 ・7·2·7(b)の試験に合格するもの	

(7·2·1)

(2) 高力ボルト

ボルトの種別 ※特殊高力ボルト（RTボルト：SSボルト：神鋼トルコンボルト　TCボルト：TSボルト：STボルト：NKボルト）　(7·2·2)

・JISの高力ボルト

(3) スタッド溶接材料

製造所 ・　(7·2·3)

4. ターンバックル

鋼の種類 ※割枠式 ・パイプ式　(7·2·6)

ボルトの種類 ※羽子板ボルト ・両ねじボルト ・アイボルト

5. 溶接部の検査

試験の種別	試験箇所	試験数	備考
・超音波探傷試験		・7·5·9(a)X5%)による	※第3者検査機関による
・放射線試験			
・マクロ試験			
・			

(7·5·9)

(6) アンカーボルトの保持及び埋込み工法

種別： ・A種 ※B種 ・C種　(7·8·2)(7·8·1表)

(7) 柱底ならしモルタルの工法

・A種（無収縮モルタルの製造所名：ポゾリス物産・電気化学工業）　(7·8·2表)

※B種

(8) さび止め塗料

※17·3·1表 A種（JIS K-5625） 工場1回 現場1回　(7·6·1)

9. 耐火被覆

種別	材料及び工法		製造所
・ラス張りモルタル	15章3節による		
・耐火材吹付け	ロックウール	・乾式	通則的指定を受けたもの
		・湿式	
・耐火板	・石綿けい酸カルシウム		通則的指定を受けたもの
	・		

(7·7·1)

耐火材吹付け及び耐火板は建築基準法による耐火構造の指定を受けたものとする

(10) 鉄骨の製作所

※監督員の承諾する業者

・建設大臣第1103号の認定を受けかつ監督員の承諾する業者

8 ALCパネル及びブロック工事

(1) 空胴コンクリートブロック

種別： ※8·1·1表による　(8·1·2)

2. ブロックべい

基礎及び控壁に用いるコンクリートの設計基準強度（F_c）　(8·1·5)

※180kg/㎠ ・　kg/㎠

(3) 鉄筋の種類

※異形鉄筋（SD30） ： ・A類 ※B類　(8·1·2)

・丸鋼（SR24） ： ・A類 ・B類

4. ALCパネル

種別： ※JIS A-5416規格品　(8·4·2)

外壁パネル工法 ： ・A種 ※B種 ・C種 ・D種　(8·4·7)(8·4·2表)

間仕切パネル工法： ※A種 ・B種 ・C種 ・D種　(8·4·8)(8·4·3表)

9 防水工事

(1) アスファルト防水（責任施工）

	種別	保証年限	施工箇所
・保護防水	・B－1・B－2・	・A-2 ※10年 ・	
・露出防水	・D－1・D－2・	※10年 ・	
・屋内防水	・E－1・F－2・	※10年 ・	

(9·1·1表)(9·1·6表)

保護防水の場合露出する箇所は、最上層に砂付ルーフィングの増し張りを行う。

アスファルトの種類： ・3種 ※4種　(9·1·2)

特殊ルーフィング種類及び専門工事業者

特殊ルーフィング(I)	特殊ルーフィング(II)	専門工事業者
エスホール	SPビニロン70S	日本アスファルト防水工業協同組合員
フリースポット	ハイスター	東西アスファルト事業協同組合員
アスポット	メルテックス	近畿防水事業協同組合員
ミネラルスポット	ビニベストルーフィング	東興アスファルト工業会会員
TNスポット	SFシート	東西アスファルト防水協同組合員
穴あきG	ベストルーフィングT	全日本アスファルト防水事業協同組合員
CLルーフィング2号	TBストレッチ	タイガーアスファルト防水工業協同組合員

(2) 合成高分子ルーフィング防水（責任施工）

・防水層の押え ： ※断利まき（ふきき20～40㎜ ※厚さ50㎜内外）　(9·1·4)

・各種によるコンクリート押え（ ※A種 ※B種）　(6·9·1表)

・防水層の保護 ： 防水層の押えに先だって0.15ポリエチレンフィルムを敷付ける。

・伸縮目地 ： ・アスファルト目地

・下地コンクリート ※金ごて仕上げ

種類	厚さ	保証年限	施工箇所
※軽歩行用・歩行用・非歩行用	※1層・2層	※1.2㎜・	※10年・

(9·2·2)

製造所：鐘紡合成化学KK（ベルシート） 三洋ベルト（ネオルーフィング）

東洋ゴム工業KK（トーヨーノートエキスト） 日本ゴムKK（アサヒルーフィング）

・押えコンクリート ※NPシート

3. 塗膜防水（責任施工）

種類	厚さ	クロス	保証年限	施工箇所
※非歩行用・歩行用・押えモルタル用	※2㎜・	・無・有	※10年・	

(9·3·2)

歩行用としたときは、表面仕上げを製造所の仕様のトップコートとする。

製品名 ： ARウレタン パネルコート サンシラール ダイフレックス

(4) 漏水試験

※室内については、水張り試験を行う。 ※施工箇所 ※監督員の指示する箇所

(5) 施工標識

取付場所 ： ※監督員の指示する位置

大きさ ： ※125×85

材種 ： ※黄銅板(0.8表面透明合成樹脂被覆

(9·4·2)(9·4·1表)(10·2·3)(10·3·3)(11·1·1)(11·1·3)(11·2·3)(11·2·5)(14·7·1)(15·6·2)

(6) シーリング

種別	材料	施工箇所
・A種	ポリコーンシーリング材(1成分型)高モジュラス形	
・B種		
※C種		ガラス廻り アルミ目地 カーテン押え他
・D種		
・E種		
・F種	油性コーキング材	

(7) 保証書

メーカー、施工者 ※鋼板葺の建築保証書提出

10 石工事

(1) 石材

石材、仕上げなどの種類　(10·2·2)(10·2·1表)(10·2·2表)(10·3·2)(10·3·1表)

石材の種類・名称	品質	産地	仕上げの種類	施工箇所
	※1等・	・外国産・国内産		
御影石	・	・(国内産)	本磨	ホール壁体、浴室
大理石	・	(外国産)	〃	浴室
	・	・		
	・	・		
	・	・		
	・	・		
	・	・		

(2) テラゾブロック

種石の種類 ※大理石の類(12㎜以下) ・花こう岩の類(6㎜以下)　(10·4·2)

施工箇所 ※図示による

(3) 石材・テラゾブロックの製造所

※監督員の承諾する製造所

11 タイル工事

(1) 陶磁器質タイル張り

(11·1·1)

施工箇所	形状・寸法(㎜)	きじ 半磁器	磁器	せっ器	陶器	土もの	うわぐすり 有	無	ようへん	役物 有	無	製造所
外壁	50二丁掛	・	(○)	・	・	(○)	・	・	・	(○)	・	伊奈、太陽窯業
・	47□モザイク	・	(○)	・	・	(○)	・	・	・	(○)	・	同上
幅木	150×60	・	(○)	・	・	・	(○)	・	・	・	(○)	同上
床	100□タイル	・	(○)	・	・	・	(○)	・	・	(○)	・	〃
	〃 ノンスリップ	・	(○)	・	・	・	(○)	・	・	(○)	・	〃
	47□ユニット	・	(○)	・	・	(○)	・	・	・	(○)	・	〃
	〃	・	(○)	・	・	(○)	・	・	・	(○)	・	〃
	200□	・	(○)	・	・	・	(○)	・	・	(○)	・	〃
壁	100□	(○)	・	・	・	・	(○)	・	・	(○)	・	〃
	200□	・	・	・	(○)	・	(○)	・	・	(○)	・	〃
	47□	・	(○)	・	・	(○)	・	・	・	(○)	・	〃

タイルの製造所 ポーター

外装タイル ： ※上記表の通り

モザイクタイル・床タイル・内装タイル ： ※JIS A5209の規格品

壁タイル張りの工法 ： ※11·1·4表による

(2) 外壁の伸縮目地

位置 ： ※共通仕様書による (○)立面図による　(11·1·3(a))

(3) 屋外タイル張り接着力試験

伸縮目地用シーリング材の種別 ： ※9·4·1表C種

※行う ・行わない　(11·1·4(b))

12 木工事

(1) 木材

・木材の含水率 ※A種 ・B種　(12·1·1表)

・造作材の等級 ※A種 ・B種　(12·1·2表)

・和室廻り造作材の見えがかりは無節とする。

・代用樹種の使用 ・禁止する　(12·1·2(c))
・監督員の指示による

・表面の仕上の程度 ・A種 ※B種 ・C種　(12·1·4表)

2. 化粧ばり造作用集成材　化粧単板の樹種及び厚さ 樹種・ 厚さ・㎜ 施工箇所（ ）　(12·1·6)

3. 造作用集成材　単板の樹種及び厚さ 樹種・ 厚さ・㎜ 施工箇所（ ）　(12·1·7)

4. ボルトの径　図面に特記のないものは全て ・9φ ・13φ ・

5. 防蟻処理　・する ・しない

造作材
和室廻り 棚縁等 その他 スプルス
框 松

下地材 棚縁等 杉1等
浴室 脱衣室天井下地 床根太等 桧、1等

13 屋根及びとい工事

1. 長尺亜鉛鉄板（アルミ、ステンレスを含む）ぶき（責任施工）

ふき方 ※かわら棒ぶき（※通し吊子 ・部分吊子）　(13·1·1)

・平ぶき

材料 ※JIS G3312（着色亜鉛鉄板）の屋根用の規格品

（保証年限 ※ 年）

厚さ㎜ 一般部分（・0.35 ※0.4 ・ ）谷部分（・0.35 ※0.4 ・ ）　(13·1·2)

施工業者（施工保証書 ※5年 ・ ）　(13·1·1)

・福井県板金工業組合の組合員

2. 折板ぶき（責任施工）

厚さ㎜ ・0.6 ・0.8 ・1.0 ・1.2 ・　(13·2·2)

断熱材（結露防止） ・

止め方 ・ボルト式（重ね方式） ※ボルトレス式（はぜ方式） ・特殊型

付属部材 軒先（※軒先面戸 ・軒先フレーム ・取付けない）

妻（※妻包板（母材と同等の材料） ・取付けない）

材料 ※JIS G3312（着色亜鉛鉄板）の屋根用の規格品

・JIS G3302（亜鉛鉄板）の屋根用の規格品

（保証年限 ※ 年）

施工業者（施工保証書 ※5年 ・ ）

・福井県板金工業組合の組合員

3. とい（責任施工）

材料 ・配管用鋼管 (※)硬質塩化ビニール管 (○) ステンレスらせんろうそくハライエ　(13·4·1表)

といの防露 ・行なう（施工範例：※13·4·4表による ・ ）　(13·4·1表)

※行なわない

4. といの掃除口　(○)あり ・なし　(13·4·7)

14 金属工事

(1) ステンレスの表面仕上げ

・HL仕上 ・　(14·2·1)

(2) アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

種別	施工箇所	種別	施工箇所
・A－1		・A－2	
※B－1	アルミニウム製建具	・B－2	
・C－1		・C－2	
・D			

(14·2·2)(14·2·1表)

3. 鉄の亜鉛めっき

めっきの種別	付着量の種別	※試験	施工箇所
※A類	・A種※B種	※行わない・行う	
・B類	・A種・B種・C種	※行わない・行う	
・C類	・最少付着量 ㎏	※行わない・行う	

(14·2·2表)(14·2·3表)(14·2·4表)

手すり・タラップ・鋼製建具は、それぞれの項目による

4. 軽量鉄骨天井下地

野縁などの種類　(14·4·1)

屋内（※19形 ・25形）　(14·4·1表)

屋外（・19形 ※25形）

5. 軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナなどの種類　(14·5·2)

※14·5·1表による

6. 手すり

種類	材種	表面処理などの種別	施工箇所	
手すり	・アルミニウム			(14·2·1表)
	(○) 鉄	・JIS K5622（2回塗）		(17·3·1表)
		・亜鉛めっき（亜鉛めっきの種別（※A類 付着量の種別 ※B種））	図示	(14·2·2表)(14·2·3表)
	・ステンレス鋼	※SUS304	図示	

15 左官工事

⑦ タラップ

	※ステンレス鋼	※SUS304	溶てピット	
タラップ	鉄	・JIS K5622（2回塗）		(17・5・1表)
		※亜鉛めっき（亜鉛めっきの種別 ※A種・ 付着量の種別 ※B種・）		(14・2・2表) (14・2・3表)

⑧ 金属成形板張り

材種	表面処理など	寸法	施工箇所	
・アルミニウム	県特記仕様 範記	板幅 板厚 7.0		(14・7・1)

⑨ 点検口

天井 ※アルミ既成品（450×450 46ヵ所： ）・（ ）
床 ※アルミ既成品（600×600 ヵ所：450×450 ヵ所）・（ ）
・鋳鉄製マンホールふた防水型（屋外はクサリ付）荷重T－ （ ヵ所）

⑩ 旗ざお受金物

材種 ※ステンレス鋼（SUS 304）市販品 （※1箇所・ ）

⑪ 幕つり金物

材種 ※ステンレス鋼（SUS 304）市販品 （ 個）

⑫ 屋上丸環

材種 ※ステンレス鋼（SUS 304） （ 個）

⑬ 床の異質の取り合い箇所

※ 型幅40㎜厚さ2.0㎜材質SUS 304）
・目地棒ステンレス鋼製（SUS 304）幅4×丈12

14. 旗ざお

材種材質	形状	長さ
※アルミ合金製	テーパー式 同一断面式	

⑮ 笠木

材種	色	製式
・アルミニウム製	シルバーカラー ・ホワイト	押出・曲げ

16. 屋上点検口

⑰ エキスパンションジョイント金物

※ステンレス ・金属製 ※600 ・450
※アルミ製 ・ステンレス ※30分耐火 ・1時間耐火 ・2時間耐火 ・耐火性なし
製造所：三協アルミ；エービーシー商会；日本アルミニウム建材；カネソウ；理研軽金属；大河内製作所

1. モルタルの保水剤

マポローズ：Hiメトローズ (15・3・1)

2. 防水剤

マノール ：ユニロン (15・3・5)

3. 防火材料など

※屋内の壁及び天井の仕上げ材は、防火材料又は建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする
・次の箇所を除き、防火材料又は建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする

4. 薄付け仕上塗材

工法 (15・6・1)(15・6・1表)(15・6・4)

種類	工法
・外装セメント系	※吹付け ・ローラ塗り
・内装セメント系	
・外装合成樹脂エマルション系	
・内装合成樹脂エマルション系	

材料
・A種 薄付け仕上塗材（JIS A6909）合成樹脂エマルション系 薄塗材E

種類	製品名
・外壁用	キクスイコートリシン：ショーフレックスアクリルリシン2型：スズカリシン：シボカケンDO：ビニロックリシン サンデックスデラックス：レジリシン：セラリシン：ダイヤEPリシン：小野田アクリルユニ
	キクスイグラスト：エマルスキン：スズカスキン：セラスカケン：セラスキン：ダイヤスキン
・内壁用	キクスイジュラク：エマジュラク：きんしょうジュラク：ジュラクサテンソフト：シボカケン#300：ニッペリシン：カンペリシン

5. 厚付け仕上塗材

工法 (15・6・1)(15・6・1表)(15・6・4)

種類	凸面処理	工法
・外装セメント系	・行う	※吹付け ・こて塗り
・内装セメント系		
・外装合成樹脂エマルション系	・行わない	※吹付け ・こて塗り ・ローラ塗り
・内装合成樹脂エマルション系		

⑥ 複層仕上塗材

工法 (15・6・1)(15・6・1表)(15・6・4)

種類	凸面処理	上塗り材	工法
・セメント系	・行う	※行う	※吹付け
・ポリマーセメント系	※ローラ	※光沢	・こて塗り
・合成樹脂エマルション系	・サンダ	・メタリック	・ローラ塗り
・反応硬化形合成樹脂エマルション系		・艶消し	
・合成樹脂溶液系	・行わない	・行わない	

材料
・C種複層仕上塗材（JIS A6910） セメント系 複層塗材C

製品名
キクスイタイル：キクスイタイルルナ：壁太郎タイル：セラタイルC－2：小野田ECコート：ダイヤ吹付けタイル：ボンタイルスタンダード

・C種複層仕上塗材（JIS A6910） 合成樹脂エマルション系 複層塗材E

製品名
キクスイタイルユマ・ルナ：エマルアクリルタイル#3000：ショーフレックスコーマックα：ソフタイルDX：ニッペタイルラックEMA：ラフトンジョンボ：レナラック：マルチタイルE：ロックタイルコート：トアクレイタイルマウント：DNTアクリルタイル：セラタイルU－2 ウォールコートアクリル：ボンタイルペン：ダイヤEタイル：小野田アクリルタイル：ザラックタイル：エマルタイル：ラフトンクレーター：レナタイル：トアクレイタイル：ダイヤEPタイル

・C種複層仕上塗材（JIS A6910） 反応硬化形合成樹脂エマルション系 複層塗材RE

製品名
キクスイタイルエポRS：エマルエポ#3000：ショーフレックスコーマックPX：エポタイルRE：ニッペタイルラップEPO：ラフトンエポキジョンボRE：レナネットアウォタイルW：DNTタイル セラタイルER：ウォールコートRE：エポキシボンタイル：ダイヤエポンE：小野田ユニキャストREシザラックタイルエポキシ

・C種複層仕上塗材（JIS A6910） 合成樹脂溶液系 複層塗材RS

製品名
キクスイタイルエポ：エポタイル：マルチタイルRS：ロックタイルコート061ライン：トアウォルタイル：ダイヤエポンS：小野田ユニキャストRS：エポキシボンタイルペルRS

7. 弾性系壁面化粧仕上材

表面状態 ・スター状仕上げ
製品名 ：エマルダンセイタイル、ラフトン弾性クレーター、レナフレンド、ダイヤダンセイタイル、レナクレーター、

8. 壁面化粧防水仕上

表面状態 ・スター状仕上 ・製品名・ (保証 10年)

9. 軽量骨材吹付材吹付け

工法・材料 (15・7・1)

種類	仕上げ厚さ	表面処理
※吹付用軽量骨材仕上塗材	※5㎜	※行う（※コテ押さえ ）
		・行わない

製品名 ：キクスイヒルトン、キクスイパールコート、シボライトA

⑩ ロックウール吹付け

工法・材料 (15・7・2)

種類	色彩	厚さ（㎜）
・一般用 ・耐火被覆	・着色 ・無色	・10 ・15 ・20

⑪ 目地

施工箇所
・図示による
・コンクリートブロック下地のモルタル面は、ブロックの目地に合わせ2㎜内外及びRC造躯体との取り合いで目地切を行う。外部はシーリングを行う

12. 石こうプラスター塗り

JIS A6904 (15・4・1)
砂粒度 ※15・4・1表 調合及び塗厚 ※15・4・2表 (15・4・2)
・種別及び塗厚： ・A種 ※B種 (15・5・1)(15・5・1表)

13. ALCパネル用特殊プラスター塗

16 建具工事

① アルミニウム製建具

材種種	A類	B類	
耐風圧性 kg/㎡	・200 ・240 ・280	※280以下	(16・2・1表)
気密性による等級 ㎥/h㎡	・8 ・2	※8 ・2	(16・2・2)
水密性による等級 kg/㎡	・25 ・35 ・50	・25 ※35 ・50	(16・2・3表)
枠の見込み厚 ㎜	・	※70又は80 ・100 ・60 ・70	(16・2・4表)
表面処理		※B－1 ・B－2	(16・2・3)
製造所	不二サッシュ工業KK：日本軽金属KK：吉田工業KK：立山アルミニウム工業KK：三協アルミニウム工業KK		

2. 網戸

形式 ※外面可動式 ・固定式
網の材質 ・ガラス繊維入合成樹脂製 ※合成樹脂製・ステンレス製 (16・2・5)
メッシュ ※16 ・18

③ 鋼製建具

監督員の承諾する製作所 (16・3・2)

④ 防火戸の機能

防火戸の連動方法は（※煙感知器・ ）による

5. 鋼製軽量建具（鋼製扉製開仕切の場合を除く）

塗装 ・化粧鋼板 ※焼付塗装・17章により塗装する（※17・4・6表による・ ） (16・4・2)
製作所 ・監督員の承諾する製作所 (16・4・3)

6. ステンレス製建具

曲げ加工 ※普通曲げ ・かど出し曲げ (16・5・2)
製造所 ※監督員の承諾する製造所

⑦ 自動扉

動力方式 ・電気式 ・電動油圧式 ・空気式 (16・6・2)
検出装置 ・光電マット ・電波式 ・熱線式 ・光電（マット式） (16・6・2)
安全光線の併用 ・設ける ・設けない (16・6・2)
製造所 ・監督員の承諾する製造所
・昭和オート ・寺岡オートドア ・日本エアーブレーキ ・北陽電気

⑧ 重量シャッター

機能 ・防火シャッター ・防煙シャッター (16・7・1)
シャッターケース（防火、防煙以外） ・設ける ・設けない (16・7・1)
開閉機能 ※上部電動式（手動併用） ・上部手動式 ・下部手動式 (16・7・1表)
製造所 ・監督員の承諾する製造所
・三和シャッター工業KK：鈴木シャッター工業KK：東洋シャッターKK
・東工シャッターKK：文化シャッター

9. 軽量シャッター

開閉機能 ・上部電動式（手動併用） ※手動式 (16・8・1)(16・8・1表)
製造所 ※重量シャッターに同じ

⑩ 木製建具

種別 ・A種 ※B種 ・C種 (16・9・1)(16・9・1表)
代用機種の使用禁止箇所

17 塗装工事

⑪ 建具用金物

金物の種類 (16・10・3)(16・10・6表)

金物の種類	製造所	取付け場所
モノロック	美和HM(St)：ゴールUC：昭和ISD：	事務室、倉庫など
本締付モノロック		
シリンダ箱錠	美和MMS(St)：ゴールPH：昭和CH：	外部一般
シリンダ本締錠	美和BH(St)：ゴールPHD, PSD：昭和E35, 39：	外部フロアヒンジ部
T番		
ドアクローザ		
ピボットヒンジ		
オートヒンジ		
フロアヒンジ		
押板・とっ手		

マスターキーの製作 ・製作する ・製作しない ※工場検査の上承認する (16・10・2)

⑫ ガラス

種類 錠箱 ・揚出する（ 組用） ・揚出しない (16・11・1)

・磨板ガラス
・網入り板ガラス
・合わせガラス
・強化ガラス
・熱線吸収板ガラス
・熱線吸収磨板ガラス
・熱線吸収網入り板ガラス
・複層ガラス
・断熱性の区分
・板ガラスの材料

※フロート
※網入り型板ガラス ・網入り磨板ガラス
・線入り型板ガラス ・線入り磨板ガラス
・フロート、磨板合わせガラス
・フロート、磨板強化ガラス ・熱線吸収反射ガラス（熱線吸収反射ガラス）
・色調（・グレー ・ブルー ・ブロンズ）

⑬ ガラス留め材

建具の種類	材種
・アルミニウム製	・シーリング材C種 ※ガスケット ・パテ（・1種 ※2種）
・鋼製	※シーリング材C種 ・パテ（※1種 ・2種）
・ステンレス製、	※シーリング材C種 ・パテ（※1種 ・2種）
・木製	※シーリング材C種 ・パテ（木製用）

※複層ガラス押さえシーリングは全てB種とする

⑭ 建具周囲のシーリング用材料の種別及び目地寸法

種別 ※C種 (16・2・4)(16・2・5表)(16・3・3)

⑮ 防火戸

・鉄板厚1.6㎜（戸袋付） (16・5・2)(16・8・3)

① 一般塗料

② 防火材料

※JIS規格品 ・JIS規格外でもよい
※屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする (17・1・1)
・次の箇所を除き防火材料とする

③ 鉄面さび止め塗料

規格種別※A種（※JIS K5622の規格品・JIS K5623の規格品・JIS K5624の規格品） (17・4・3表)
施工箇所（ ）
・B種 施工箇所（ ）
・C種 施工箇所（ ）
塗り回数 鉄骨 （JIS－K5625）※2回 (17・3・5)
鋼製建具（JIS K5627）※2回

④ 塗装工事略号等

塗装種別	略号	種別	施工箇所	
・油性調合ペイント塗り	OP	・A種※B種	※図示による	(17・4・1表)(17・4・4表)(17・4・6表)
・合成樹脂調合ペイント塗り	SOP	・A種※B種	※図示による	(17・4・2表)(17・4・5表)(17・4・7表)
・合成樹脂エマルションペイント塗り	EPI	・A種※B種	※図示による	(17・5・1表)
・塩化ビニール樹脂エナメル塗り	VE	・A種※B種	※図示による	(17・8・1表)
・アクリル樹脂エナメル塗り	AE	・A種※B種	※図示による	(17・9・1表)
・フタル酸樹脂エナメル塗り	FE	・A種※B種	※図示による	(17・10・1表)(17・10・2表)
・クリヤラッカー塗り	CL	・A種※B種	※図示による	(17・11・1表)
・ウレタン樹脂ワニス塗り	UC	・A種※B種	※図示による	(17・12・1表)
・油性スチン塗り	OS	・A種※B種	※図示による	(17・13・1表)

⑤ 床用塗料

・フロアートFC ・ラートップU ・ウレテイト ・ウレタン系 ・JOC系塗装3回

6. マスチック塗材塗り

種別	凸面処理	仕上げ材塗り
・A種	・行う ・行わない	
・B種		
・C種	・行う ・行わない	・アクリル樹脂エナメル2回塗り ・有光沢合成樹脂エマルションペイント2回塗り

(17・16・2)
(17・16・1表)

製造所
施工業者
・全国マスチック事業共同組合連合会の所属員で同連合会が実施する検定試験に合格した業者

⑦ 塗装業者

※監督員の承諾する塗装業者
・日本塗装工業会の会員

18 内装工事

① ビニル床シート張り

材種	材質	色柄	厚さ(mm)	施工箇所	製品名
・ビニル床シート	※一般用	※無地	・2.0	ホール・ロビー・廊下・事務室・食堂・喫茶室・談話室	・ホモジニアスリノリウム ・ビニルタイル ・ロンリウム ・ビノリウム
	・	・ストライプ	※2.5		
・クッションフロア			・2.0		

工法　・突き付け　施工箇所　※熱溶接　施工箇所　(18・1・2)

② ビニル床タイル及びゴム床タイル張り

材種	種類		厚さ(mm)	施工箇所	製品名
ビニル床タイル	※石綿を含まないもの	・半硬質	※2.0 ・3.0	図示	ニューマチコV ニットータイル Pタイルクリーン New PM
	・石綿を含むもの	・軟質			Mタイルソフト ニューマチコソフト
	・ホモジニアスビニル床タイル				ハイソフトHS ヒサロンSM ニットータイルVS マチコS

※後着剤　後着剤は18・1・1表により、種別は施工箇所に応じたものとする。
ただし断熱層のみの土間は、エポキシ樹脂系接着剤とする

③ ビニル幅木

材種　※軟質　・硬質　(18・2・1)
厚さmm　※2.0　・
高さmm　・60　※75　・100

4. 弾性ウレタン樹脂塗り床材

仕上げの種類	厚さ(mm)	製造所
※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ	※2.0	

(18・3・2)(18・3・1表)

5. エポキシ樹脂塗床材

仕上げの種類	厚さ(mm)	製造所
・流し展べ工法 ※防滑仕上げ	※2.0	

(18・3・2)
(18・3・2表～18・3・5表)

⑥ 既製間仕切り

組立て形式	耐火・防火性能	製造所
・パネル式	・不燃 ・準不燃 ・難燃	
・スタッド式	・不燃 ・準不燃 ・難燃	

⑦ 石こうボード及びその他ボード張り

材種	種別		厚さ(mm)	施工箇所
・石こうボード			壁 ・9(準不燃) ※12(不燃)(強化石膏ボード) ・15(不燃)	図示
			天井 ※9(準不燃) ・12(不燃)	〃
・化粧石こうボード	普通	・ラバーチン模様	※9(不燃) ・9(準不燃)	〃
		・木目模様	・9(準不燃)	〃
	特殊		・9(準不燃) ・12(不燃) ・15(不燃)	〃
・無機質繊維強化石こうボード			・12 ・15 ・18 ・21 ・25	
・石綿セメント板	・フレキシブル板		・4 ・5 ・6	
	・平板		・5 ・6 ・8	
	・軟質板		・4 ・5	
・石綿セメントパーライト板	・0.8 石綿セメントパーライト板 ・0.5 石綿セメントパーライト板		・10 ・12	
・石綿セメント付い酸カルシウム板			・6 ・8 ・10 ・12	図示
・木毛セメント板	・難燃木毛セメント板 ・断熱木毛セメント板		・20 ・25 ・30	
・パーティクルボード	表面硬度 層数 曲げ強さ		・15 ・17	

※適用する(共仕 18・4・2(f)による)　・適用しない　(18・4・2)

⑧ テーパーボードの継目処理工法

⑨ 吸音板張り

材質		厚さ(m)		製造所
・吸音用穴あき石綿セメントけい酸カルシウム板(グラスファイバークロス打ち)		・6		
・ロックウール化粧吸音板	・普通	⑨	・12	JIS A6307の規格品
	・立体模様			

(18・4・1表)

⑩ フローリング張り

種類	樹種	種別	箇所
天然木		・A種 ・B種	
フローリングボード	松 ※ひのき		
フローリングブロック			

(18・5・1)～(18・5・3)

⑪ 壁紙張り

施工箇所	品質	防火性能の級別
ﾌﾛｱ 作業用器具室	B級	・1級 ・2級
その他	A級	・1級 ・2級
		・1級 ・2級
		・1級 ・2級

(18・6・1)

製造所

⑫ じゅうたん敷き

(18・8・2)(18・8・3)(18・8・4)(18・8・2表)(18・8・3表)

種類	種別	敷込	色柄	帯電防止
・ウイルトン	・A類 ・B種 ※C種	※グリッパー工法 ・色柄	※無地 ・色柄	・行う ・行わない
・タフテッド	・A類 ・B種	※全面接着工法(下敷材なし) ・グリッパー工法	※無地 ・色柄	・行う ・行わない
・ニードルパンチ		※全面接着工法	厚さ mm	ラバー ・有 無

品質検査　・行う　○行わない　(18・8・2)(18・8・1表)
・下敷材　※黄麻フェルト厚さ8mm2回刺しのもの　(18・8・3)
製造所

⑬ 断熱材

種類	材質	厚さ(mm)
※ポリスチレンフォーム保温材	※B類保温板2種	※25
・硬質ウレタンフォーム保温材	・保温板1種2号	・25

(18・9・2)
現場吹付け発泡断熱材　※硬質ウレタンフォーム保温材(現場発泡)　(18・9・3)

⑭ 吸音材

材種	品質・規格	厚さ(mm)
・ロックウール吸音材	ロックウール吸音ベード1号	・25
○グラスウール吸音材	吸音用グラスウール32K 40K	・25 ○50

(18・4・1表)

15. 特殊内装工事

種別	施工箇所	施工業者

19 舗装工事

1. しゃ断層及び凍上抑制層用材料

しゃ断層　※川砂又は海砂　(19・2・1)
凍上抑制層

2. 盛土材料

路床の盛土材料　(19・2・2)

3. 路床土の支持力比(CBR)試験

※行わない　・行う　(※乱した土　・乱さない土)　(19・2・3)

4. 路盤材料

※クラッシャランのC－40又はクラッシャランスラグCS－40　(19・3・1表)(19・4・2)

5. 路盤の敷固め度の検査

※行わない　(19・3・3)

6. アスファルト舗装

加熱アスファルト混合物の種類　(19・4・2表)(19・4・2)

表層	・密粒度アスファルトコンクリート(13) ・細粒度アスファルトコンクリート(13)
基層	・粗粒度アスファルトコンクリート(20)

7. コンクリート舗装

早強セメント　・使用する　・使用しない　(19・5・1)
溶接金網　・あり　なし
カラー舗装の種類　※顔料を使用した加熱アスファルト混合物　(19・6・2)

・コンクリート平板の大きさ　※呼び名300　(19・6・2)
・インターロッキングブロック　・種類　(19・6・2)
厚さmm　※60　・80
製造所
・コンクリート平板のクッション材　※砂　・から練りモルタル　(19・6・4)
・インターロッキングブロックのクッション材　※砂　・から練りモルタル　(19・6・4)

8. 特殊舗装

20 排水工事

1. 排水ます及び溝ふた

種類	形式	製造所
・鋳鉄製マンホールふた	・防臭形	
・鋼製グレーチング	・受枠付	

(20・1・1)

21 植栽工事

1. 枯損樹木芝等の植替え

※引渡しの日から1年　(21・1・4)(21・2・4)

2. 植込用土

※現場発生の良質土　・客土　(21・1・1)

3. 支柱丸太及び添木丸太

※防腐剤塗り　・焼丸太　(21・1・2)

4. 芝

種別　※コウライ芝　・野芝の類　(21・2・1)
客土　・行う　・行わない　(21・2・2)

22 雑工事

1. コーナービード

材種　※ステンレス製　・アルミニウム合金製　(22・1・1)

② 階段滑り止め

材種　・ステンレス(SUS 304)　ビニルタイヤ入り　(22・1・2)
幅(mm)　・約35
製造所

③ 階段手すり笠木

・ビニル製　※ハンドレール　幅　※約50mm　・　mm　施工箇所(　)
・ビニパール　径　※約40mm　・　mm　施工箇所(　)
・木製　・シオジ集成材　※タモ集成材　○松　施工箇所(　)
種別　※鋼製黒板　・木製黒板　・ほうろう黒板　(22・1・4)
色彩　・緑　・黒　○白
製造所

④ 黒板

⑤ 掲示板

材質　・スポンジシート　○コルクボード張
枠　・木製　・アルミ製

⑥ カーテン

きれ地の品質など	ひだの種類	形式	引き分け装置
※	・A種・B種・C種	・片引き・引分け	・有 ・無
	・A種・B種・C種	・片引き・引分け	・有 ・無
	・A種・B種・C種	・片引き・引分け	・有 ・無

(22・3・1)(22・3・1表)(22・3・2)

製造所

⑦ 暗幕

・防炎加工

⑧ カーテンレール

・手動　・電動
材種　・ステンレス　○アルミニウム合金　(22・3・2)
形状　○C型又はD型　・I型
製造所

9. アルミニウム製ガーデンボックス

10. アコーディオンドア

⑪ ブラインド

表面材　※ビニールレザー張り(防炎加工)
製造所　・立川　・佐々木　・ニチベイ　・ヨコタ

形式	※横形ブラインド	・縦形ブラインド
スラット	※アルミニウム合金	・アルミニウム合金 ・クロス
開閉方式	※ギヤー式 ・コード式	
スラットの成形幅	※25mm ○35	・80mm ・100mm
昇降テープの材種	※ポリエステル織紙	

(22・4・1)

⑫ くつふきマット

製造所　・立川　・佐々木　・ニチベイ　・ヨコタ
材種　○塩化ビニル又はゴム製　(受枠　ステンレス製SUS 304)
・硬質アルミニウム合金製　(受枠　硬質アルミニウム合金)
○ステンレス製SUS 304　(受枠　ステンレス製SUS 304)

⑬ ステンレス流し台等

○流し台　・優良住宅部品(公共住宅形)ステンレスドラップ付き
○コンロ台　・優良住宅部品(公共住宅形)
○吊り戸だな　・優良住宅部品(公共住宅形)
※特記による　製造所　型番

⑭ 室名表示など

※室名札(面付型　30箇所：持出型　2　箇所)(※アクリル製　・　)
(※文字書共　)(※250×80×4　・　)
○ピクトグラフ(便所標識　6　箇所：車イス標識　/　箇所：盲数標識　箇所：　)
・誘導標識(市販品　箇所)

⑮ 建物文字

材質(※ステンレス(SUS 304)　・鉛金製　○真鍮　・樹脂製　○型文字　)
書体(※明朝　・角ゴシック　・丸ゴシック)　文字の大きさ(200×200)(11)文字

⑯ 郵便受口

材質(※ステンレスSUS 304製・アルミ鋳物・
寸法・
H＝　M
製造所(鋼日金網：石合金属：川鉄建材：東伸製鋼：日鉄鋼材：沼田金属)
・多雪型　・普通型

⑰ フェンス

⑱ 換気口

材種　※プラスチック製
形状　・角型(　×　)　・丸型(φ　)

⑲ 消火器

・　型(　個)　・　型(　個)　・　型(　個)

⑳ 敷地境界石標

・A種　※B種

㉑ 視覚障害者用誘導ブロック

材種　・塩化ビニル系
・レジンコンクリート系　厚さ　※30mm

㉒ 天井見切縁

材種　※アルミニウム合金製　○プラスチック製

㉓ 雪おろし表示板

※市販品　(※1ヶ所　・　)

㉔ 非常用進入口マーク

8　枚

設計書

工事名称	福井市クリーンセンター管理棟建築工事
工事場所	福井市泰町50字地係
工事期間	平成　年　月　日着工 ～ 平成　年　月　日竣工
工事範囲	建築工事　（外構工事含む）　1.00 式

建物概要

用途	管理棟　（建基法上集会場扱い）	
構造	管理棟　鉄筋コンクリート造3階建　渡り廊下　鉄骨造　2階建	
面積	建築面積	14,100 ㎡

建築面積	管理棟	渡り廊下	合計
	686.19 ㎡	34.65 ㎡	720.84 ㎡

床面積	管理棟	渡り廊下	合計
1階	568.94 ㎡	0	568.94 ㎡
2階	488.61 ㎡	34.65 ㎡	523.26 ㎡
3階	433.66 ㎡	0	433.66 ㎡

延面積	管理棟	渡り廊下	合計
	1.491.21 ㎡	34.65 ㎡	1.525.86 ㎡
			(461.57 坪)

外部仕上表

	場所	仕上
管理棟	屋上	コンクリートコテ仕上　アスファルト防水 A-2 露出施工　㊧0.15㍉ポリエチレンフィルム敷　㊧60㍉豆砂利
	(R階)	コンクリート押え　滑落金網 4寸 100×100入　伸縮目地　既成品（トラフタイト M20 程度入）
		立上り　アスファルト防水 A-2　ラス入 防水モルタル金コテ
	(3階)(グリーンハウス)	R階屋上に準ずる
		トップライト 電解着色カラーアルミ
	(北側ベランダ)	R階屋上に準ずる
	(西側)	R階屋上に準ずる
	(2階)(北側)	R階屋上に準ずる
	(キャノピー)	コンクリートコテ仕上　㊧1.2㍉ゴムシート防水　立上り共
	外壁	モルタル下地 磁器質タイル(50二丁掛 特殊面状 特注色 施釉)総貼
		打継目部　50二丁掛 平物 特注色 施釉タイル 1枚横貼
	キャノピー	柱型，庇見付 ㊧2.0 電解着色 アルミ㌫ネル
	軒天	軽天下地 ㊧6㍉石綿珪酸カルシウム板 目透し貼 V.E塗

軒天		南西面　軽天下地 ㊧6㍉石綿珪酸カルシウム板目透しVE
		北面　3階部　同上
		〃　グリーンハウス前　同上
		〃　ベランダ部　同上
内木		モルタル下地 磁器質タイル（50二丁掛、特殊面状、特注色 施釉）総貼
開口部		南面3階部 バックマリオンカーテンウォール 熱線吸収ガラス
		グリーンハウス 電解着色カラーアルミカーテンウォール 熱線吸収ガラス
		その他 電解着色カラーアルミサッシュ 熱線吸収ガラス
ポーチ床		100°石張磁器床タイル（ノンスリップ）無釉
外構		ポーチ部 花壇 立上り モルタル 磁器質 50二丁掛 特殊面状、特注色、施釉 総貼
		笠木 御影石本磨 盛土（植栽別途）
		スロープ 床 100°磁器質 ノンスリップタイル（無釉） 立上り モルタル 磁器質 50二丁掛 特殊面状 特注色 施釉 総貼
		南面犬走り 地先境界ブロック布設 ㊧50 コンクリート打 ㊧100㍉石ヶ割敷き込
		東面犬走り コンクリートコテ仕上げ
		北面犬走り 同上
		職員玄関ポーチ 床 コンクリートコテ仕上 紋様タイル 磁器質 150×60 無釉 貼
		立上り コンクリート打放し現し
		笠木 同上
		研修室前階段部 床 コンクリートコテ仕上 紋様タイル 磁器質 150×60 無釉 貼
		立上り コンクリート打放し現し
		笠木 同上
		足洗い場 床 防水モルタル金コテ 立上り ㊧100 コンクリートブロック積 モルタル下地 タイル磁器質
		ユニットタイル 施釉
		花壇 立上り 天端共 コンクリート打放し現し 盛土（植栽別途）
		西面スロープ 床 コンクリートコテ仕上 立上り、天ハ共 磁器質 50二丁掛 特殊面状 特注色 施釉 タイル貼
		西面通路 床 コンクリートコテ仕上、立上り、天ハ共 磁器質 50二丁掛 特殊面状、特注色 施釉 タイル貼　紋様タイル 磁器質 150×60 無釉 貼

渡り廊下棟	屋上	コンクリートコテ仕上　アスファルト防水 A-2 露出施工　㊧0.15㍉ポリエチレンフィルム敷　㊧60㍉豆
		砂利コンクリート押え　落掛金網 4寸 100×100入　伸縮目地　既成品（トラフタイト M20 程度）
		立上り　アスファルト防水 A-2　ラス入 防水モルタル金コテ
	外壁	モルタル下地 磁器質 50二丁掛、特殊面状、特注色、施釉 タイル総貼、打継部 磁器質 50二丁掛 平物 特注色 施釉タイル1枚横貼
	内木	モルタル下地 磁器質 50二丁掛 特殊面状 特注色、施釉 タイル総貼
	軒天	㊧6㍉石綿珪酸カルシウム板 目透しV.E
		見切 電解着色カラーアルミ ㊧2.0㍉曲げ加工 □40 250
		スチール t=1.6 錆止め V.E塗 R=600

外部設備表

場所	設備名	仕様	員数
（管理棟） R階屋上	笠木	電解着色カラーアルミ笠木 既成品 W=250	90 m
〔屋上〕		同上 コーナー R型 外径半径1000 W=250	4カ所
		同上 コーナー直角型 W=250	1ヶ所
	孔埋	ステンレスSUS304 19φ 内径100φ カバー ステンレスSUS304 FB 9×50×250	34ヶ所
	壁付水切	アルミ（シルバー）既成品 モルタル押え用	82.8 m
		同上 コーナー R型 850ト	4ヶ所
		同上 コーナー直角型	3ヶ所
	ルーフドレイン	鋳鉄製 精製タール塗付 アスファルト防水用 竪型 100φ	6ヶ所
R階西面廊下	笠木	電解着色カラーアルミ笠木 既成品 W=250	5.8 m
		同上 コーナー R型 外径半径600 W=250	2ヶ所
	壁付水切	アルミ（シルバー）既成品 モルタル押え用	2.7 m
	ルーフドレイン	鋳鉄製 精製タール塗付 アスファルト防水用 竪型 75φ	1ヶ所
3階 西面ベランダ	笠木	電解着色カラーアルミ笠木 既成品 W=250	11.3 m
		同上 コーナー R型 外径半径750 W=250	2ヶ所
	壁付水切	アルミ（シルバー）既成品 モルタル押え用	22.8 m
		同上 コーナー R型 600ト	2ヶ所
		同上 コーナー直角型	2ヶ所
	ルーフドレイン	鋳鉄製 精製タール塗付 アスファルト防水用 竪型 100φ	1 〃
	手摺	⌐]400 手摺 ステンレスSUS304 48.6φ バフ仕上 手摺子 ステンレスSUS304	13.5 m
		22φ @500	
		同上 コーナー R型 半径600	2ヶ所
3階 北面ベランダ	笠木	電解着色カラーアルミ笠木 既成品 W=250	25.3 m
	避難昇降口	屋外型 垂直式 救助袋 格納箱 ステンレスSUS304 角解型	1ヶ所
	壁付水切	アルミ（シルバー）既成品 モルタル押え用	33.6 m
		同上 コーナー直角型	15ヶ所
	ルーフドレイン	鋳鉄製 精製タール塗付 アスファルト防水用 横引型 100φ	8ヶ所
		同上 竪型 100φ	1 〃
	階段手摺	⌐]1100 手摺 ステンレスSUS304 48.6φ バフ仕上 手摺子 ステンレスSUS304	
		19φ @250	8.1 m
3階 東面クールシャフト屋上	笠木	電解着色カラーアルミ笠木 既成品 W=250	44 m
		同上 コーナー R型 外径半径750 W=250	2ヶ所
		同上 コーナー R型 外径半径2100 W=250	2 〃
		同上 コーナー直角型 W=250	1 〃
	壁付水切	アルミ（シルバー）既成品 モルタル押え用	44.8 m
		同上 コーナー R型 半径600	2ヶ所
		同上 コーナー R型 半径1950	2 〃
		同上 コーナー直角型	6 〃
	ルーフドレイン	鋳鉄製 精製タール塗付 アスファルト防水用 横引型 100φ	2 〃
3階 南面階段屋上	笠木	電解着色カラーアルミ既成品 W=250	3.5 m
		同上 コーナー直角型 W=250	2ヶ所
	壁付水切	アルミ（シルバー）既成品 モルタル押え用	3.8 m
	ルーフドレイン	鋳鉄製 精製タール塗付 アスファルト防水用 横引型 50φ	1ヶ所

場所	設備名	仕様	員数
2階屋上	笠木	電解着色カラーアルミ笠木 既成品 W=250	14.3 m
		同上 コーナー R型 外径半径750	1カ所
	壁付水切	アルミ（シルバー）既成品 モルタル押え用	20.3 m
		同上 コーナー R型 600ト	2カ所
		同上 コーナー直角型	6ヶ所
	ルーフドレイン	鋳鉄製 精製タール塗付 アスファルト防水用 横引型 100φ	2 〃
	手摺	SUS304 ステンレス手摺 既成品（大阪フォーミング 1500+1@1回製品）コンクリート埋め共	12.1 m
キャビン屋上	笠木	電解着色カラーアルミ曲げ加工 150 155	2.9 m
	ルーフドレイン	鋳鉄製 精製タール塗付 シート防水用 竪型 75φ	2カ所
〔外壁〕	ポーチ	建物名称文字 福井市クリーンセンター 11文字 200㎜ 陶製 金文字	1カ所
		定礎 御影石 @30 本磨（黒） 500×400 文字刻込	1カ所
		幕両建物 ステンレス ヒートン	10 〃
		竪樋 ステンレスSUS304 75φ バフ仕上 掴み金物 ステンレスSUS304 @1200ピッチ	7.2 m
		ステンレス丸型 縦手 75φ 用	2カ所
		樋備心縦手 75φ 用	2 〃
		庇パネル 400φ @2.0 電解着色 カラーアルミパネル TOP キャップ共 L=3.6m	2 〃
		成見付 @2.0 カラーアルミパネル	16 m
		@2.0 カラーアルミ パネル 480 200 L=0.35m	4カ所
西面	竪樋	硬質塩ビ製 75φ AE塗 掴み金物 ステンレスSUS304 @1200ピッチ外	3.6 m
		同上 100φ 〃	8.0 m
北面	竪樋	硬質塩ビ製 100φ AE塗 掴み金物 ステンレスSUS304 @1200ピッチ外	83.2 m
		同上 45°エルボ AE塗	20 カ所
		硬質塩ビ製 75φ AE塗 掴み金物 ステンレスSUS304 @1200ピッチ外	3.0 m
	鮫鰐	硬質塩ビ製 既成品 AE塗	9ヶ所
〔外構〕	ポーチ	花壇笠木 御影石右本磨 200 300 20	28 m
	〃	同上 コーナーR 外径半径1900	2カ所
スロープ	〃	同上 コーナーR 外径半径450	12カ所
機負勾配	泥落マット	ステンレス枠 750×1500 ゴムマット敷	1 〃
	郵便受	市販品 ステンレス製	1 〃
足洗場	腰板	テラゾーフロック 250 300 25	1.4 m
（渡り廊下） 屋上	笠木	電解着色カラーアルミ 既成品 W=250	24.6 m
	壁付水切	アルミ（シルバー）既成品 モルタル押え用	3.85 m
外壁	EXP.J金物	既成品 日本マルミ同等品 アルミ製（耐火性能なし）	1式
	竪樋	硬質塩ビ製 100φ AE塗 掴み金物 ステンレスSUS304 @1200ピッチ	
	鮫鰐	硬質塩ビ製 既成品 AE塗	2カ所

内部設備表	場所	設備名	仕様	員数
管理棟（1階）	風除室	泥落レマット	ステンレスハードマット 1150 × 1600 ステンレス枠	1カ所
	リサイクル展示室	カーテンボックス	スチール ⊕1.6ᵗ 錆止メ SOP塗	14.7m
		補強ネット収納動力	スチール⊕1.6 錆止メ SOP塗 小口フタ付	18.7m
		表示板	⊕6ᵐᵐアクリル板 450 × 300 文字書式 （取付位置 現場指示）	1カ所
		掲示板	マグネット可 アルミ枠掲示板 900 × 1800	1カ所
		階段手摺	1000 手摺 ビニアンハントレール（ナカ C-950 同等品） 手摺子 スチール 16ᵠ 錆止め SOP塗 @87.5	3.1m
		総合案内板	600 × 900 ダイ4 CP6090A-2式 カラーステンレス 各階案内図シルク印刷	1カ所
	ガーデンハウス	クレーキング	床板用クレーキング（海鵬亜鉛メッキ） FB 3×19 W=700	3.3m
		天井見切	カラーアルミ ⊕2.0 曲げカロエ	6.9m
		ベンチ	板 ウレタン塗 詳細図示	2カ所
	物置	見切	スチール⊕1.6 錆止メ SOP	7.8m
		カーテンBOX	スチール⊕1.6ᵗ 錆止メ SOP 小口フタ付	24.5m
		TVハンガー	既製品 OTH-1 程度	2カ所
		ビデオプロジェクタースクリーンBOX	スチール⊕1.6ᵗ 錆止メ SOP塗 小口フタ付 ℓ=2.700	1カ所
		黒板	アルミ枠 ホーロー ホワイト黒板 1200 × 2700	1 〃
		掲示板	マグネット可 アルミ枠掲示板 900 × 1800	1 〃
		暗幕	遮光カーテン 1.5倍ひだ カーテンレール（アルミ製） 手動 2600 × 2200	10カ所
	倉庫	黒板	アルミ枠 ホーロー ホワイト黒板 600 × 900	1カ所
	職員玄関	框	御影石本磨 ⊕ 国産	2.4m
		階段手摺	1000 手摺 ビニアンハントレール（ナカ C-950 同等品） 手摺子 スチール 22ᵠ 錆止メ SOP塗 @175	0.9m
	受付事務室	ブライドボックス	スチール⊕1.6ᵗ 錆止め SOP塗 W=120 H=120 小口フタ付	1.9m
		ブラインド	横型ブラインド アルミスラット幅35ᵐᵐ 1850 × 1550	1カ所
		黒板	アルミ枠 ホーロー ホワイト黒板 600 × 900	1カ所
		カウンター	⊕40ᵗ 桜練付ランバーコアーパネル C.L塗 1800 700	1 〃
	化粧室（H）	床点検口	アルミ枠 600 × 600	1カ所
		ルーバー	プラスチックルーバー（ABC商会 スーパーハイライト5同等品） 350 × 1250	1 〃
			同上 ルーバー受金物 アルミL 15×15×1.5	
			同上 見切 スチール⊕1.0 曲げカロエ 20 25 SOP塗	12.5m
		鏡	⊕5ᵐᵐカガミ W=1250 H=1150	1枚
	床下ピット	タラップ	ステンレスSUS304 19ᵠ 200 350	3カ所
	身障者便所	三方枠	スチール t=1.6 錆止め SOP 990 2100 見込180 25 180	1カ所
		手摺	ステンレスSUS304 32ᵠ 200 1000 1060	1カ所
	化粧室（男）			
		ルーバー	女子化粧室に準ずる （ルーバー受金物 見切共）	1 〃
		鏡	女子化粧室に準ずる	1枚

内部設備表	場所	設備名	仕様	員数
	男子便所	幅木	⊕20ᵐᵐ テラゾーブロック W=150	2.5m
	倉庫	黒板	アルミ枠 ホーロー ホワイト黒板 450 × 600	1カ所
	湯沸室	幅木	⊕20ᵐᵐ テラゾーブロック W=120	1.20m
		流し台	サンウェーブ ホーロークキッチン F-HG-1200 同等品	1カ所
		ガス台	〃 F-HK-600 同等品	1 〃
		壁見切	ステンレスSUS304 HL仕上 FB 4×20	2.9m
		水切	ステンレスSUS304 t=0.4 曲げカロエ	1.2m
	〔2階〕 管理事務室	ブライドボックス	スチール⊕1.6ᵗ 錆止め SOP塗 W=120 H=150 ℓ=4.9m	5カ所
			スチール⊕1.6ᵗ 錆止め SOP塗 W=200 H=150 ℓ=1.8m	1 〃
			木製 ⊕25ᵗ SOP塗 有効 W=120 H=120 ℓ=1.9m	1 〃
		掲示板	マグネット可 アルミ枠掲示板 900 × 1800	1 〃
		行事予定黒板	アルミ枠 ホーロー ホワイト黒板 線 文字入 900 × 1800	1 〃
		連絡事項板	アルミ枠 ホーロー ホワイト黒板 線 文字入 900 × 1200	1 〃
		伝動表	アルミ枠 9ᵐᵐベニヤ下地 クロス 拭取 50本 900 × 1200	1 〃
		ブラインド	横型ブラインド アルミスラット幅 35ᵐᵐ 1150 × 2000	6 〃
			同上 1450 × 2000	3 〃
			同上 950 × 2000	2 〃
			同上 2050 × 2000	1 〃
			同上 1800 × 2000	1 〃
	書庫	ブライドボックス	スチール⊕1.6ᵗ 錆止め SOP塗 W=120 H=150 ℓ=4.9m	1カ所
		ブラインド	横型ブラインド アルミスラット幅 35ᵐᵐ 950 × 2000	2 〃
			同上 2050 × 2000	1 〃
		黒板	アルミ枠 ホーロー ホワイト黒板 900 × 1800	1 〃
	湯沸室	幅木	⊕20ᵐᵐ テラゾーブロック W=120	2.1m
		流し台	サンウェーブ ホーロークキッチン F-HS-1050 同等品	1カ所
		調理台	〃 F-HT-450 〃	1 〃
		ガス台	〃 F-HK-600 〃	1 〃
		吊戸棚	〃 F-HA-1500 〃	1 〃
		水切	ステンレスSUS304 t=0.4 曲げカロエ	1.5m
		水切棚	サンウェーブ NSR-90-1 同等品	1カ所
		壁見切	ステンレスSUS304 HL仕上 FB 4×20	5.8m
	男子更衣室	幅木	⊕20ᵐᵐ テラゾーブロック W=120	0.5m
	女子更衣室	幅木	男子更衣室に準ずる	0.7m

	場所	設備名	仕様	員数
	宿直室	掲示板	マグネット可 アルミ枠掲示板 600×900	1ヵ所
		掛軸金物	市販品 (固定)	2ヵ所
		床下換気パイプ	硬質塩ビ製 30φ キャップ付 V.E塗	2ヵ所
	工務室 電源室	物干金物	アルミ自在型 新協和 SK-4164A型同等品	4ヵ所
	洗濯室	棚	樹脂ベニヤ(ランバーコア) C.L塗 詳細図示	1ヵ所
		腰板	㊦20㎜ テラゾーブロック W=120	0.6m
	脱衣室	脱衣棚	見付 檜木C.L塗 樹脂ベニヤ プラスチックオバC.L 2000(W)×1900(H)×650(D) 詳細図示	2ヵ所
		同上	950(W)×2400(H)×450(D) 詳細図示	1〃
		框	ステンレスSUS-304 t=1.5㎜ 曲げカロエ H.L仕上 40×110	3.8m
		鏡	㊦5㎜ 900(W)×1700	1ヵ所
		天吊ガラス	㊦3㎜ フロート板ガラス アルミエッチ付 400(W)×2200	1ヵ所
		同上	400(W)×800(W)	1〃
		床下換気パイプ	硬質塩ビ製 30φ キャップ付 VE塗	2ヵ所
	浴室	給湯設備金物	ステンレスSUS304 t=0.8 曲げカロエ 20×15 15 50	11.1m
		排水目皿	ステンレス製 W=150 ℓ=500 (カネソウ SD型同等品)枠 AF05A同等品	8.1m
		集水桝蓋	ステンレス製 330×350 (カネソウ SD型同等品)枠 AF05A同等品	3ヵ所
		排気ガラリ枠	㊦2.0電解着色カラーアルミ曲げカロエ 30×15 25 750□	1ヵ所
	廊下	ノンスリップ	ステンレスノンスリップ ゴムタイヤ入 W=35 ℓ=1.9m	4本
	化粧室	カーテンボックス	スチールㇾ㊦1.6㎜ 錆止め SOP塗 25 150 120 小ロフタ付	ℓ=1.9m
	男子便所	腰板	㊦20㎜ テラゾーブロック W=180	ℓ=3.6m
	女子便所	腰板	㊦20㎜ テラゾーブロック W=120	ℓ=1.0m
		棚	掃除具入トイレットペーパー 見付型 ㊦25㎜ ホワイトボードFパネル 600×300 ブラケット受	1枚
(3階)	作業用品見室	ブライントボックス	スチール㊦1.6㎜ 錆止め SOP塗 180 35 I-250 小ロフタ付	8.9m
		ブライント	横型ブライント アルミスラット幅35㎜ 950(W)×2100(H)	2ヵ所
		同上	2050(W)×2100(H)	1〃
	食堂	掲示板	マグネット可 アルミ枠掲示板 900(H)×1800(W)	1ヵ所
		スクリーンボックス	スチール㊦1.6 錆止め SOP塗 φ 25 25 W=150 H=200 小ロフタ付	6.9m
		カーテンBOX	スチール㊦1.6 錆止め SOP塗 小ロフタ付 150 180 25 W=180 H=120	11.4m
		レースカーテン	1.5倍ひだ 引分け W=5.850 H=2.000 アルミカーテンレール共	2ヵ所
		棚	㊦1.6㎜ スチールパネル 錆止め SOP塗 11.400(W)×980(H)×600(D)	1ヵ所
(渡り廊下)	既存建物	床と床	日本アルミ F-I5 同等品	5.3㎡
		壁と壁	〃 S-I5 同等品	9.6㎡
		天井と天井	〃 S-I5 同等品	5.3㎡

	場所	設備名	仕様	員数
	作業員控室(男)	カーテンボックス	スチール㊦1.6㎜ 錆止め SOP塗 150 180 25 小ロフタ付 W=180 H=120	5.5m
		レースカーテン	1.5倍ひだ 引分け W=2.900 H=2.000 アルミカーテンレール共	2ヵ所
		棚	㊦1.6㎜ スチールパネル 錆止め SOP塗 S.500(W)×980(H)×600(D)	1〃
	作業員控室(女)	カーテンボックス	作業員控室(男)に準ずる	ℓ=5.9m
		レースカーテン	1.5倍ひだ 引分け W=2.600 H=2.000 アルミカーテンレール共	2ヵ所
		黒板	アルミ枠 ホーロー ホワイト黒板 900(H)×1800(W)	1〃
	工務室	黒板	アルミ枠 ホーロー ホワイト黒板 900(H)×1800(W)	1ヵ所
	湯沸室	腰板	㊦20㎜ テラゾーブロック W=120	ℓ=1.65m
		流し台	サンウェーブ ポーローキッチン E-HD-1500 同等品	1ヵ所
		水栓	ステンレスSUS304 t=0.6 曲げ加工	1.5m
		壁見切	ステンレスSUS304 H.L仕上 FB-4×20	5.8m
	仮眠室(男)	腰板	㊦20㎜ テラゾーブロック W=120	ℓ=0.8m
		ブライントボックス	㊦25㎜ 木製 SOP塗 W=120 H=120	1.9m
		ブライント	横型ブライント アルミスラット幅35㎜ 1800(W)×1000(H)	1ヵ所
		掲示板	マグネット可 アルミ枠掲示板 600(H)×900(W)	1〃
	仮眠室(女)	ブライントボックス	㊦25㎜ 木製 SOP塗 W=120 H=120	2.3m
		ブライント	仮眠室(男)に準ずる 2300(W)×1100(H)	1ヵ所
		掲示板	マグネット可 アルミ枠掲示板 600(H)×900(W)	1〃
	男子便所	腰板	㊦20㎜ テラゾーブロック W=300	ℓ=2.9m
		棚	掃除具入トイレットペーパー 見付型 C.L ㊦25 ホワイトボードFパネル 300×600 ブラケット受	1枚
	試験室	ブライントボックス	スチール㊦1.6㎜ 錆止め SOP塗 100 120 35 小ロフタ付	ℓ=8.9m
		ブライント	横型ブライント アルミスラット幅35㎜ 2000(W)×1500(H)	2ヵ所
	廊下	掲示板	マグネット可 アルミ枠掲示板 900(H)×1800(W)	1ヵ所
	階段室(A)	ノンスリップ	ステンレスノンスリップ ゴムタイヤ入 W=35 ℓ=1.6m	4ヵ所
	階段室(B)	ノンスリップ	〃 同上	2ヵ所
		掲示板	アルミ枠 マグネット可 600(H)×900(W)	2ヵ所
	共通	室名札	面付型 30ヵ所 特出型 2ヵ所 ピクトサイン 7ヵ所	1式
		天井点検口	アルミ製 450×450 取付位置 図示	4ヵ所
		積雪表示板	85台 市販品 取付位置 現場指示	1ヵ所
		非常制連入口標識マーク	市販品	8枚

階	室名	床	塗装	巾木	塗装	高	壁	下地	塗装	内装制限 不	準不	難	天井	下地	塗装	天井高	内装制限 不	準不	難	備考
1	風除室	100角磁器質タイル(無釉)		ステンレス			サラス Fix			○			⑨6㎜石綿石膏板 カルシウム板 (不燃 1061号) 同等以上	軽鉄	V.E	2,380	○			
	ホール リサイクル展示室	⑨2.0㎜ 長尺ビニルシート		ビニル巾木		75	モルタル ビニルクロス (不燃下地 0003号2級)	CO			○		⑨9㎜PB+⑨9㎜岩綿吸音板 (不燃 1021号)	軽鉄		2,900	○			
	グリーンハウス	100角磁器質タイル(無釉) 排水モルタル屋ゴテ	防塵塗床	コンクリート打放し現し		↑	コンクリート打放し 機層模様吸付 (E)	CO			○		⑨6㎜石綿石膏板 カルシウム板を目地し (不燃 1061号)	↑	V.E	6,650	○			
	機械室	コンクリート コテ仕上げ	防塵塗床	—			コンクリート現し (コーン処理のみ)	CO		○			⑨25㎜合成樹脂発泡材仕現し			—		○		
	研修室	⑨2.0㎜ ビニル床タイル		ビニル巾木		75	モルタルビニルクロス (不燃下地 0003号2級) 外壁面 ⑨12㎜PB GL工法 ビニルクロス貼り (準不燃下地 0003号2級)	CO			○		⑨9㎜PB+⑨9㎜岩綿吸音板 (不燃 1021号)	軽鉄		2,900	○			
	倉庫	コンクリート コテ仕上	防塵塗床	—			コンクリート現し (コーン処理のみ)			○			⑨25㎜合成樹脂発泡材仕現し			—				
	女子化粧室	⑨2.0㎜長尺ビニルシート		ビニル巾木		75	モルタルビニルクロス (不燃下地 0003号2級)	↑			↑		⑨9㎜PB+⑨9㎜岩綿吸音板 (不燃 1021号)	軽鉄		2,500	○			
	女子便所	47□磁器質ユニットタイル(無釉)		100□タイル			100□半磁器質タイル (施釉)	↑		○			⑨9㎜PB目スカシ 910×1820 (準不 2015号)	↑	E.P	2,400		○		
	男子化粧室	⑨2.0㎜長尺ビニルシート		ビニル巾木		75	モルタルビニルクロス (不燃下地 0003号2級)	↑			○		⑨9㎜PB+⑨9㎜岩綿吸音板 (不燃 1021号)	↑		2,500	○			
	男子便所	47□磁器質ユニットタイル(無釉)		100□タイル			100□半磁器質タイル (施釉)	↑		○			⑨9㎜PB目スカシ 910×1820 (準不 2015号)	↑	EP	2,400		○		
	身障者便所	⑨2.0㎜長尺ビニルシート		ビニル巾木		75	100□半磁器質タイル (施釉) ⑨6しそう⑨300 ⑨12㎜不燃PB思機質壁紙貼 (不燃下地 0005号1級)	↑		↑		○	↑	↑	↑	2,300		↑		
	倉庫	コンクリート コテ仕上げ	防塵塗床	—			コンクリート現し (コーン処理のみ)	↑	EP		○		⑨25㎜合成樹脂発泡材仕現し			—				
	機械室	コンクリート コテ仕上げ	防塵塗床	—			コンクリート現し (コーン処理のみ)	↑		○			⑨25㎜合成樹脂発泡材仕現し			3,690				
	廊下	⑨2.0㎜長尺ビニルシート		ビニル巾木		75	モルタルビニルクロス (不燃下地 0003号2級)	↑			○		⑨9㎜PB+⑨9㎜岩綿吸音板 (不燃 1021号)	軽鉄		2,500	○			
	湯沸室	⑨2.0ビニル床タイル		↑		↑	モルタル思機質壁紙貼 100□半磁器質タイル ⑨12㎜不燃PB思機質壁紙貼 (施釉) (不燃下地 0005号1級)	CO 軽鉄		○			⑨9㎜化粧石膏ボード 455×910 コンクリート打放しビニルクロス (不燃下地 0003号2級)	軽鉄 CO		2,400		○		
	倉庫 (階段下)	コンクリート コテ仕上	防塵塗床	↑		↑	コンクリート打放し ⑨12㎜不燃PB (不燃 1003号)	CO 軽鉄	EP	↑			コンクリート打放し	CO	EP	1,750	○			
	職員玄関	100□磁器質タイル(無釉)		モルタル白コテ		150	モルタルビニルクロス (不燃下地 0003号2級)	CO			○		⑨9㎜化粧石膏ボード 455×910 (準不 2016号)	軽鉄		2,550		○		
	ホール	⑨2.0㎜長尺ビニルシート		ビニル巾木		75	モルタルビニルクロス ⑨12㎜PBビニルクロス (準不燃下地 0003号2級)	CO 軽鉄			↑		↑	↑		2,400		↑		
	受付事務室	⑨2.0ビニル床タイル		↑		↑	モルタルビニルクロス 外壁面 ⑨12㎜PB GL工法 ビニルクロス (準不燃下地 0003号2級)	CO			↑		コンクリート打放しビニルクロス ⑨9㎜化粧石膏ボード 455×910 (準不 2016号)	CO 軽鉄		1850 2400		↑		
	階段室Ⓐ	↑		↑		↑	⑨12㎜PB GL工法 ビニルクロス (準不燃下地 0003号2級)	↑			↑		場裏 コンクリート打放しビニルクロス (不燃下地 0003号2級)	↑		2,500		↑		
	階段室Ⓑ	↑		↑		↑	↑	↑			↑		場裏 コンクリート打放しビニルクロス ⑨9㎜化粧石膏ボード 455×910 (準不 2016号)	↑		2,400		↑		

凡例

OP=油性調合ペイント、合成樹脂調合ペイント　FP=フタル酸樹脂ペイント　EP=合成樹脂エマルジョンペイント（酢ビ系=VP　合成ゴム系=G-EP　アクリル系=A-EP）
LE=ラッカーエナメル　CL=クリヤラッカー　OSC=オイルステインワニス　OF=オイル塗ワックス拭き仕上　SP=砂状ペイント　MP=多彩模様ペイント
UP=ポリウレタン樹脂系ペイント　PU-F=ポリウレタン系塗床　吹付タイル(A)=有機質吹付タイル　吹付タイル(B)=無機質吹付タイル　リシン(A)=アクリル系リシン吹付
リシン(C)=セメントリシン吹付　リシン(P)=パーライト系リシン吹付　ハケ=刷毛引仕上　コテ=金鏝みがき仕上　AB(F)=石綿フレキシブル板　AB(S)=石綿平板　AB(N)=石綿板(軟質)
PB=石膏ボード　DW=ジョイントレス工法（PB-DW=石膏テーパーボードジョイントスス工法）　PW=積層材人研=人造石研出仕上　現テラ=現場テラゾー仕上
CO=コンクリート　CB=コンクリートブロック　S=鉄骨　W=木造

備考
※ 共通事項
⑨25㎜合成樹脂発泡材仕上箇所
イ. 屋上に面するスラブ下
ロ. 外部軒天 天井裏スラブ下
ハ. 2階浴室ユカ下 スラブ下ボル天井裏ス
ラブ下
ニ. 仕上表に明記する室の天井

階	室名	床	塗装	巾木	塗装	高	壁	下地	塗装	内装制限 不	準不	難	天井	下地	塗装	天井高	内装制限 不	準不	難	備考
2	管理事務室	㊧2.0㎜ ビニール床タイル		ビニール巾木		75	モルタル ビニールクロス 外壁面 ㊧12㎜ P.B GL工法 ビニールクロス (準不燃下地 0003号 2級)	CO			○		㊧9㎜ 化粧石膏ボード 910×910 (準不燃 2016号)	軽量鉄		2,800 2,500		○		
	書庫	↑		↑		↑	↑	↑			↑		↑	↑		2,800		↑		
	湯沸室	↑		↑		↑	モルタル 無機質壁紙貼 (不燃下地 0005号 1級) 100□半磁器質タイル (施釉)	↑			↑		↑	↑		2,400		↑		
	男子更衣室	↑		↑		↑	モルタル 無機質壁紙貼 (不燃下地 0005号 1級)	↑			↑		↑	↑		↑		↑		
	女子更衣室	↑		↑		↑	↑	↑			↑		↑	↑		↑		↑		
	廊下	↑		↑		↑	モルタル ビニールクロス (不燃下地 0003号 2級) 外壁面 ㊧12㎜ P.B GL工法 ビニールクロス (準不燃 0003号 2級)	↑			↑		↑	↑		↑		↑		
	便所	47□磁器質ユニットタイル (無釉)		100□タイル			100□半磁器質タイル (施釉)	↑		○			↑	↑		↑		↑		
	洗濯室	㊧2.0㎜ 長尺ビニールシート		↑			↑ (準不燃下地 0003号 2級)	↑		↑			裏面硬質発泡ウレタン吹付耐熱ボード 15㎜ (コクピバスパネル ㎡A 積層) (準不燃(個) 2671号)	↑		↑		↑		
	踏込	㊧2.0㎜ ビニール床タイル		ビニール巾木		75	外壁面 ㊧12㎜ P.B GL工法 ビニールクロス モルタル ビニールクロス (不燃下地 0003号 2級)	↑			○		↑	板		2,400		↑		
	脱衣室	クリーンプロマン ㊧12㎜ コエ松フローリング 床暖房 WPC加工 踏込 47□磁器質ユニットタイル (無釉)		木製	C.L	↑	↑ 節セッ器質 (ボーダー) タイル	↑			↑		↑	↑		↑		↑		
	浴室	200□磁器質タイル (無釉) 浴槽内 47□磁器質ユニットタイル (施釉)					㊧2ちゃん大理石本磨 (中粒) 柱・セッ器質ボーダータイル 200□磁器質タイル (施釉)	↑		○			↑	↑		2,400~2,600		↑		
	サウナ	既成品 (埋込型)		メトスサウナ 40.本型 同等品			(ろん甲) (但し、出入口扉及び出入口枠は樹脂使用とし、浴室側のみ防腐材塗のこと (特注))									—				
	工務室兼乾燥室	㊧2.0㎜ ビニール床タイル		ビニール巾木		75	モルタル 金ゴテ	CO	EP	○			㊧6㎜ 石綿珪酸塩カルシウム板 (不燃1061号) 910×1820	軽鉄	E.P	2,400	○			
	踏込	㊧2.0㎜ ビニール床タイル 立ㇾ12㎜ コエ松フローリング WPC加工		木巾木 木巾木	C.L	75 55	外壁面 ㊧12㎜ P.B GL工法 ビニールクロス ㊧12㎜ P.B ビニールクロス (準不燃下地 0003号 2級)	CO W			○		㊧9㎜ P.B ビニールクロス (準不燃下地 0003号 2級)	軽鉄		2,400 2,250		○		
	宿直室	フルフロアー下地 ㌘5㎜ 化粧畳		ヨセ			↑	↑			↑		㊧9㎜ 化粧石膏ボード (移室) (準不燃 2016号)	↑		2,500		↑		
	板の間	ケヤキ練付ベニヤパネル	C.L	ズリ			↑	↑			↑		㊧9㎜ P.B ビニールクロス (準不燃下地 0003号 2級)	↑		2,400		↑		
	出窓	↑	↑	↑			↑	↑			↑		↑	↑		2,500		↑		
	廊下	㊧2.0㎜ ビニール床タイル		ビニール巾木		75	モルタル ビニールクロス (不燃下地 0003号 2級)	↑			↑		㊧9㎜ 化粧石膏ボード (準不燃 2016号)	↑		2,400		↑		
	化粧室	↑		↑		↑	モルタル ビニールクロス、洗面で磁器ボーダータイル張り 外壁面 ㊧12㎜ P.B GL工法 ビニールクロス (準不燃下地 0003号 2級)	↑			↑		↑	↑		↑		↑		
	男子便所	47□磁器質ユニットタイル (無釉)		47□タイル			47□磁器質ユニットタイル (施釉)	↑		○			㊧9㎜ P.B 目スカシ (準不燃 2015号)	↑	E.P	↑		↑		
	女子便所	↑		↑			↑	↑		↑			↑	↑	↑	↑		↑		

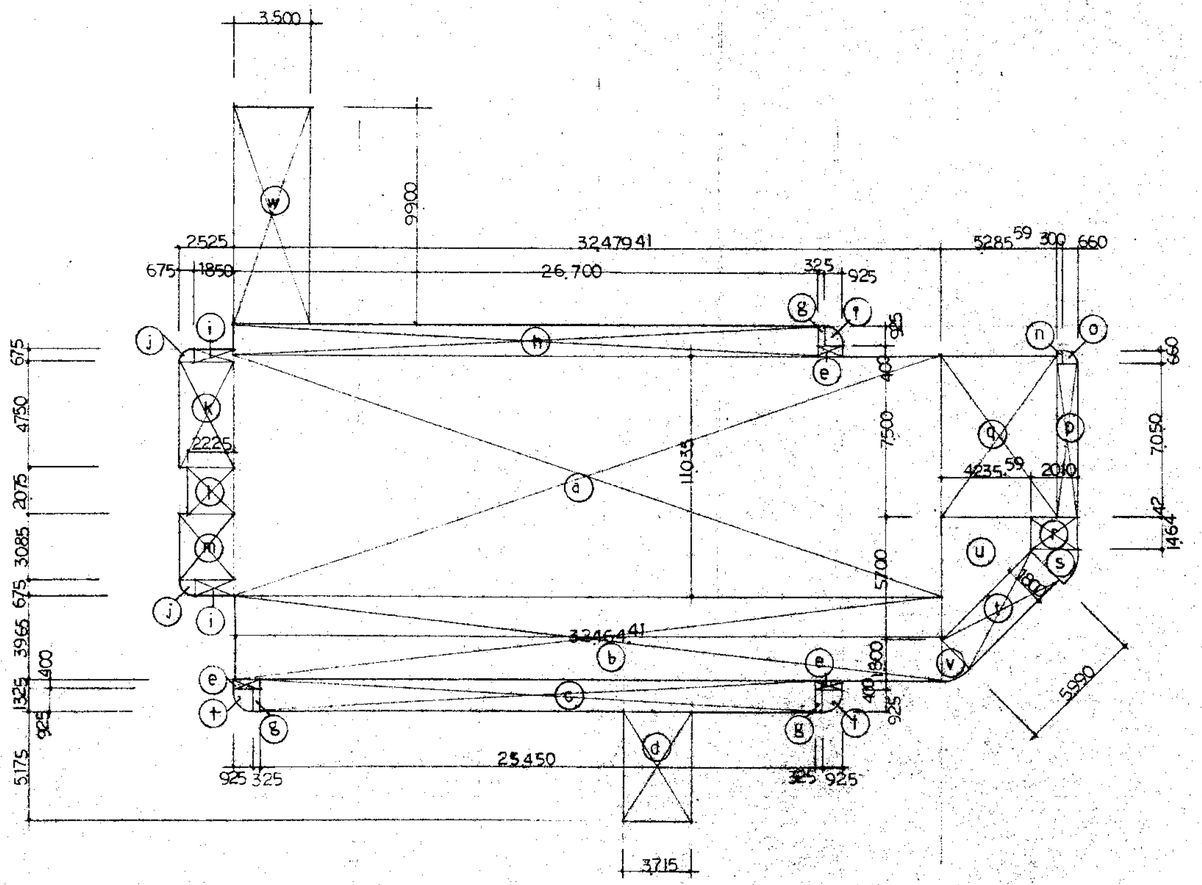
凡例

OP=油性調合ペイント、合成樹脂調合ペイント　FP=フタル酸樹脂ペイント　EP=合成樹脂エマルジョンペイント (酢ビ系=VP　合成ゴム系=G-EP　アクリル系=A-EP)
LE=ラッカーエナメル　CL=クリヤラッカー　OSC=オイルステインワニス　OF=オイル塗ワックス拭き仕上　SP=砂状ペイント　MP=多彩模様ペイント
UP=ポリウレタン樹脂系ペイント　PU-F=ポリウレタン系塗床　吹付タイル(A)=有機質吹付タイル　吹付タイル(B)=無機質吹付タイル　リシン(A)=アクリル系リシン吹付
リシン(C)=セメントリシン吹付　リシン(P)=パーライト系リシン吹付　ハケ=刷毛引仕上　コテ=金鏝みがき仕上　AB(F)=石綿フレキシブル板　AB(S)=石綿平板　AB(N)=石綿板(軟質)
PB=石膏ボード　DW=ジョイントレス工法 (PB-DW=石膏テーパーボードジョイントレス工法)　PW=積層材　人研=人造石研出仕上　現テラ=現場テラゾー仕上
CO=コンクリート　CB=コンクリートブロック　S=鉄骨　W=木造

階	室名	床	塗装	巾木	塗装	高	壁	下地	塗装	内装制限 不	準不	難	天井	下地	塗装	天井高	内装制限 不	準不	難	備考
	機械室	コンクリートコテ仕上げ	防塵塗床				コンクリート現し（コーン処理のみ）			○			㊐25㎜合成樹脂発泡材打込現し			3,500		○		
	階段室Ⓐ	㊐2.0㎜ビニル床タイル		ビニル巾木		75	㊐12㎜P.B GL工法ビニールクロス（準不燃下地 0003号 2級）	CO			○		（不燃下地 0003号 2級） 掲載 コンクリート打放しビニルクロス ㊐9㎜化粧石膏ボード 455×910（準不燃 2016号）	CO 軽鉄		2,800		↑		
	階段室Ⓑ	↑		↑		↑	↑	↑			○		↑	↑	↑	2,400		↑		
	渡り廊下	↑		↑		↑	↑	↑			↑		㊐9㎜化粧石膏ボード 455×910（準不燃 2016号）	↑		↑		↑		
3	作業用調整室	フェルト下地 カーペット敷 毛足6㎜		木製	ワニス	75	（準不燃下地 0002号 1級） 外壁面㊐12㎜P.B GL工法クロス（D級） モルタルクロス（D級）	CO			○		㊐9㎜P.B+㊐9㎜岩綿吸音板（不燃 1021号）	軽鉄		2,700	○			
	食堂	㊐2.0㎜ビニル床タイル		ビニル巾木		75	（準不燃下地 0003号 2級） 外壁面㊐12㎜P.B GL工法 ビニールクロス モルタル ビニールクロス 木下地 ㊐1.0㎜カラーアルミ ボントレル張り	CO W			↑		㊐9㎜化粧石膏ボード 455×910（準不燃 2016号）	↑		2,900		○		
	作業員控室(男)	↑		↑		↑	（準不燃下地 0003号 2級） 外壁面㊐12㎜P.B GL工法 ビニールクロス モルタル ビニールクロス （不燃下地 0003号 2級）	↑			↑		↑	↑		↑		↑		
	作業員控室(女)	↑		↑		↑	↑	↑			↑		↑	↑		↑		↑		
	試験室	㊐2.0㎜ビニル床タイル		↑		↑	（準不燃 2015号） 外壁面㊐12㎜P.B GL工法 現場モルタル塗ゴテ	↑	VE		↑		↑	↑		2,500		↑		
	機械室	コンクリートコテ仕上げ	防塵塗床	—			コンクリート現し（コーン処理のみ）	CO		○			㊐25㎜合成樹脂発泡材打込現し			3,625	○			
	女子便所	47㎜角磁器質ユニットタイル（無釉）		100㎜タイル			100角半磁器質タイル（施釉）	CO		↑			㊐9㎜P.B 目スカシ 910×1820（準不燃 2015号）	軽鉄	E.P	2,400		○		
	男子便所	↑		↑			↑	↑		↑			↑	↑	↑	↑		↑		
	仮眠室(女)	㊐2.0㎜ビニル床タイル		ビニル巾木		75	（準不燃下地 0003号 2級） 外壁面㊐12㎜P.B GL工法 ビニールクロス モルタル ビニールクロス （不燃 0003号 2級）	↑			○		㊐9㎜化粧石膏ボード 455×910（準不燃 2016号）	↑		↑		↑		
	仮眠室(男)	↑		↑		↑	↑	↑			↑		↑	↑		↑		↑		
	湯沸室	↑		↑		↑	モルタル 無機質繊維板（不燃下地 0005号 1級） 張り 100㎜半磁器質タイル（施釉）	↑			↑		↑	↑		↑		↑		
	工務室	コンクリートコテ仕上	防塵塗床	—			コンクリート現し（コーン処理のみ）						㊐25㎜合成樹脂発泡材打込現し			—		↑		
	廊下	㊐2.0㎜ビニル床タイル		ビニル巾木		75	モルタル ビニールクロス （不燃下地 0003号 2級）	↑			↑		㊐9㎜化粧石膏ボード 455×910（準不燃 2016号）	軽鉄		2,400		↑		
	階段室Ⓐ	↑		↑		↑	㊐12㎜P.B GL工法 ビニルクロス （準不燃下地 000号 2級）	↑			↑		↑	↑		↑		↑		
	階段室Ⓑ	↑		↑		↑	↑	↑			↑		↑ —	↑		↑		↑		
	物入	↑		↑		↑	モルタル塗ゴテ	↑	E.P	○			↑	↑		↑		↑		

凡例

OP＝油性調合ペイント、合成樹脂調合ペイント　FP＝フタル酸樹脂ペイント　EP＝合成樹脂エマルジョンペイント（酢ビ系＝VP　合成ゴム系＝G－EP　アクリル系＝A－EP）
LE＝ラッカーエナメル　CL＝クリヤラッカー　OSC＝オイルステインワニス　OF＝オイル塗ワックス拭き仕上　SP＝砂状ペイント　MP＝多彩模様ペイント
UP＝ポリウレタン樹脂系ペイント　PU－F＝ポリウレタン系塗床　吹付タイル(A)＝有機質吹付タイル　吹付タイル(B)＝無機質吹付タイル　リシン(A)＝アクリル系リシン吹付
リシン(C)＝セメントリシン吹付　リシン(P)＝パーライト系リシン吹付　ハケ＝刷毛引仕上　コテ＝金鏝みがき仕上　AB(F)＝石綿フレキシブル板　AB(S)＝石綿平板　AB(N)＝石綿板(軟質)
PB＝石膏ボード　DW＝ジョイントレス工法（PB－DW＝石膏テーパーボードジョイントレス工法）　PW＝積層材人研＝人造石研出仕上　現テラ＝現場テラゾー仕上
CO＝コンクリート　CB＝コンクリートブロック　S＝鉄骨　W＝木造



建築面積

〔管理棟〕

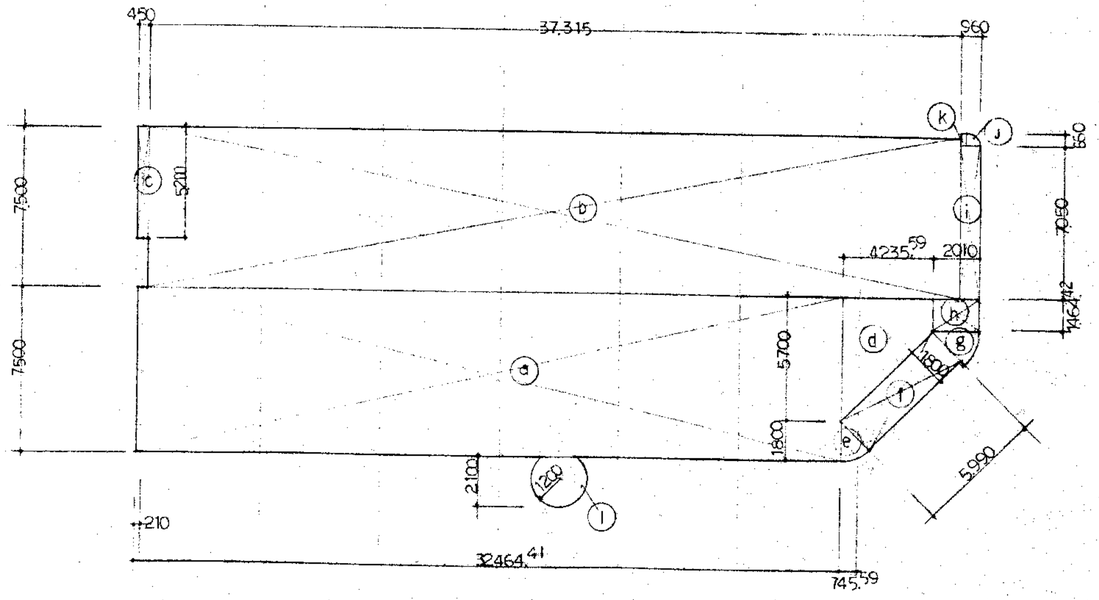
記号	算式	
ⓐ	11.035 × 32.47941	358.4103
ⓑ	3.965 × 32.46441	128.7214
ⓒ	25.45 × 1.325	33.7213
ⓓ	3.715 × 5.175	19.2251
ⓔ	1.25 × 0.40 × 3	1.50
ⓕ	0.925 × 0.925 × 3.14 × 1/4 × 3	2.0150
ⓖ	0.325 × 0.925 × 3	0.9019
ⓗ	1.325 × 26.70	35.3775
ⓘ	0.675 × 1.85 × 2	2.4975
ⓙ	0.675 × 0.675 × 3.14 × 1/4 × 2	0.7153
ⓚ	2.525 × 4.75	11.9937
ⓛ	2.225 × 2.075	4.6169
ⓜ	3.085 × 2.525	7.7896
ⓝ	0.30 × 0.66	0.198
ⓞ	0.66 × 0.66 × 3.14 × 1/4	0.3419
ⓟ	7.05 × 0.96	6.768
ⓠ	5.28559 × 7.50	39.6419
ⓡ	1.46442 × 2.01	2.9434
ⓢ	2.01 × 2.01 × 3.14 × 1/8	1.5857
ⓣ	5.99 × 1.80	10.7820
ⓤ	(1.46442 + 5.70) × 4.23559 × 0.50	15.1727
ⓥ	1.80 × 1.80 × 3.14 × 1/8	1.2717
計		686.1907 m²
		686.19 m²

〔渡り部下〕

ⓦ	3.50 × 9.90	34.65
		34.65 m²

720.84 m²

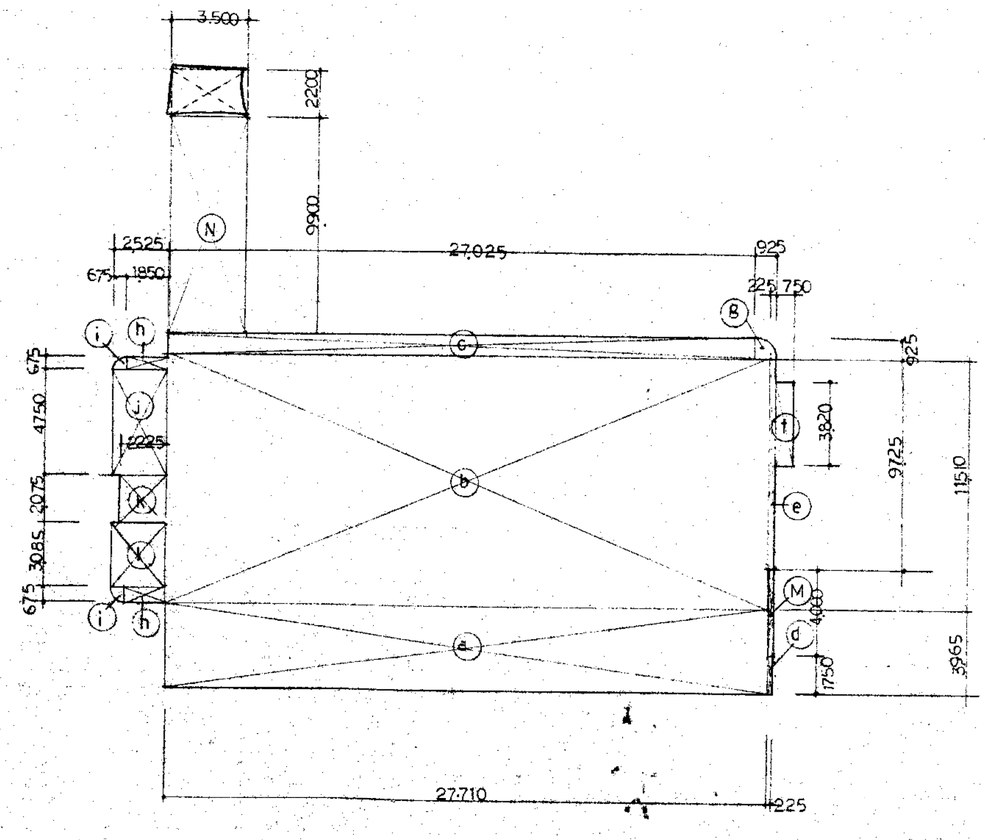
建築面積 求積図 1:200



1階床面積 求積図 1:200

1階床面積

記号	算式	
ⓐ	7.50 × 32.46441	243.4830
ⓑ	7.50 × 37.315	279.8625
ⓒ	5.20 × 0.45	2.3400
ⓓ	(1.46442 + 5.70) × 4.23559 × 0.50	15.1727
ⓔ	1.80 × 1.80 × 3.14 × 1/8	1.2717
ⓕ	5.99 × 1.80	10.7820
ⓖ	2.01 × 2.01 × 3.14 × 1/8	1.5857
ⓗ	2.01 × 1.46442	2.9434
ⓘ	0.96 × 7.05	6.7680
ⓙ	0.66 × 0.66 × 3.14 × 1/4	0.3419
ⓚ	0.66 × 0.30	0.198
ⓛ	1.20 × 1.20 × 3.14 × 277.18/360 + 0.90 × 0.794	4.1959
計		568.9448



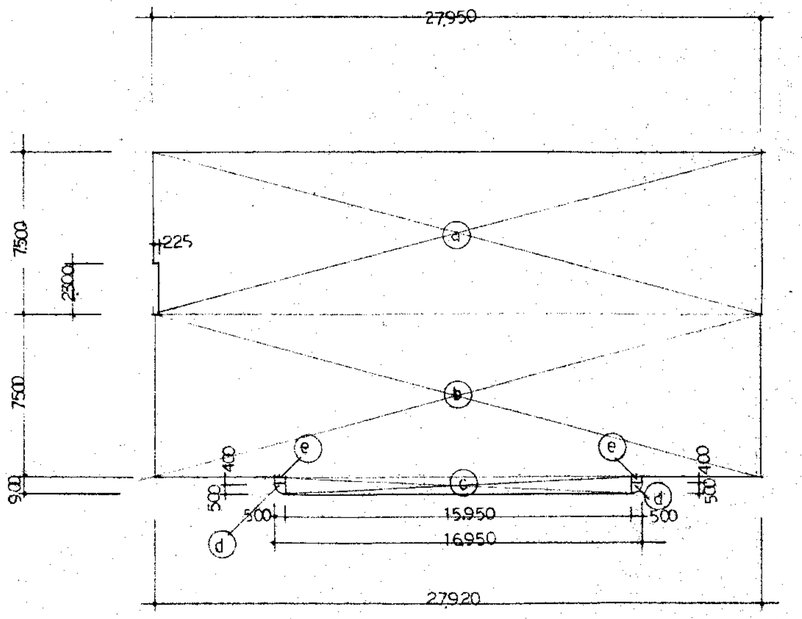
2階床面積 求積図 1:200

2階床面積

記号	算式	
ⓐ	27.71 × 3.965	109.8701
ⓑ	27.725 × 11.510	319.1147
ⓒ	27.025 × 0.925	24.9981
ⓓ	1.75 × 0.225	0.3937
ⓔ	9.725 × 0.225	2.1881
ⓕ	3.82 × 0.75	2.8650
ⓖ	0.925 × 0.925 × 3.14 × 1/4	0.6716
ⓗ	0.675 × 1.850 × 2	2.4975
ⓘ	0.675 × 0.675 × 3.14 × 1/4 × 2	0.7153
ⓙ	2.525 × 4.75	11.9937
ⓚ	2.225 × 2.075	4.6168
ⓛ	3.085 × 2.525	7.7896
ⓜ	4.00 × 0.225	0.90
計		488.6142

渡り廊下

ⓝ	9.90 × 3.50	34.65



3階床面積 求積図 1:200

3階床面積

記号	算式	
(a)	27.95 × 7.50 − 0.225 × 2.30	209.1075
(b)	27.92 × 7.50	209.400
(c)	15.95 × 0.90	14.355
(d)	0.50 × 0.50 × 3.14 × 1/4 × 2	0.3925
(e)	0.50 × 0.40 × 2	0.40
計		433.655

面積表

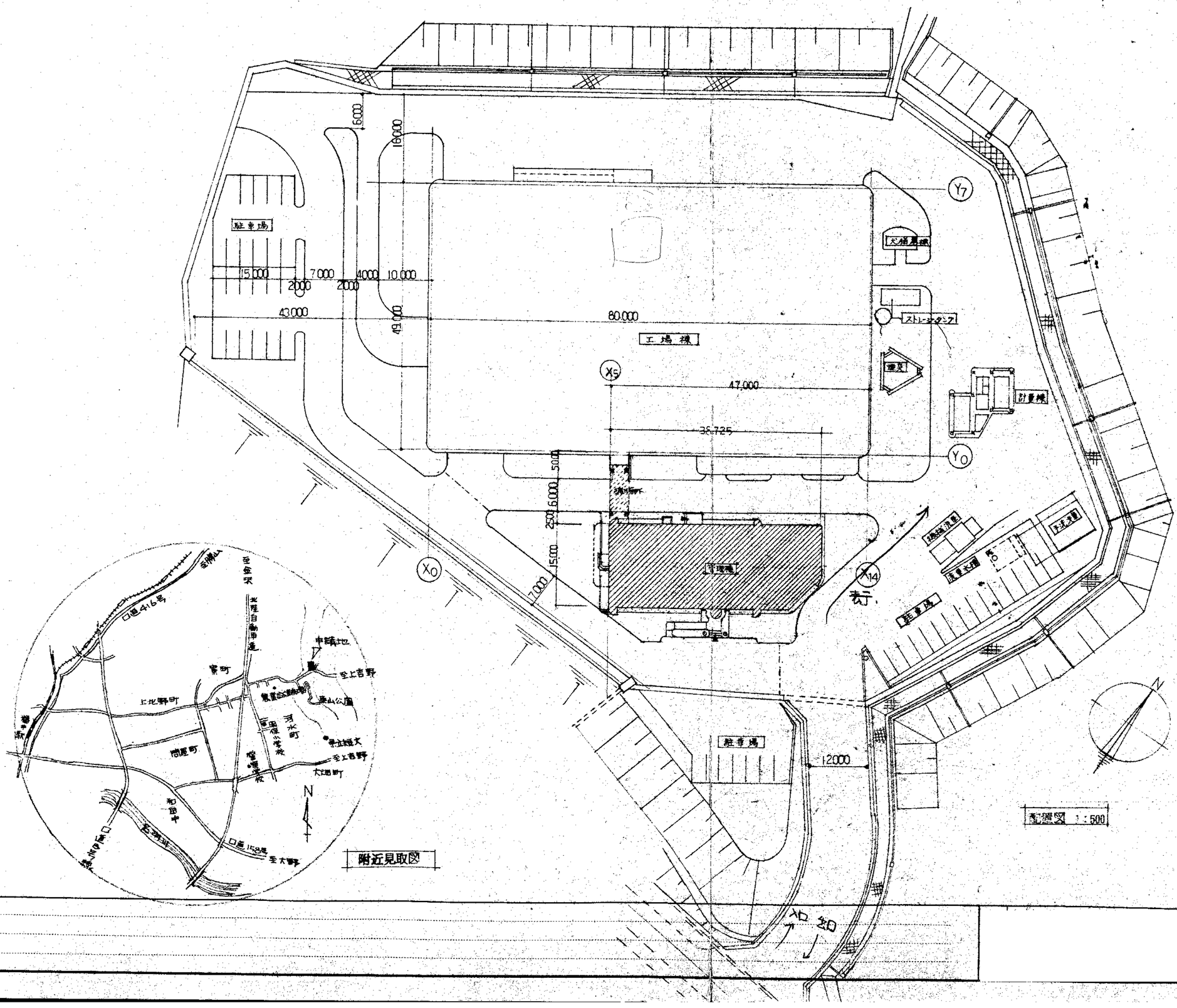
管理棟			渡り廊下	計
床面積	1F	568.94	0	568.94
	2F	488.61	34.65	523.26
	3F	433.66	0	433.66
延面積		1491.21	34.65	1525.86

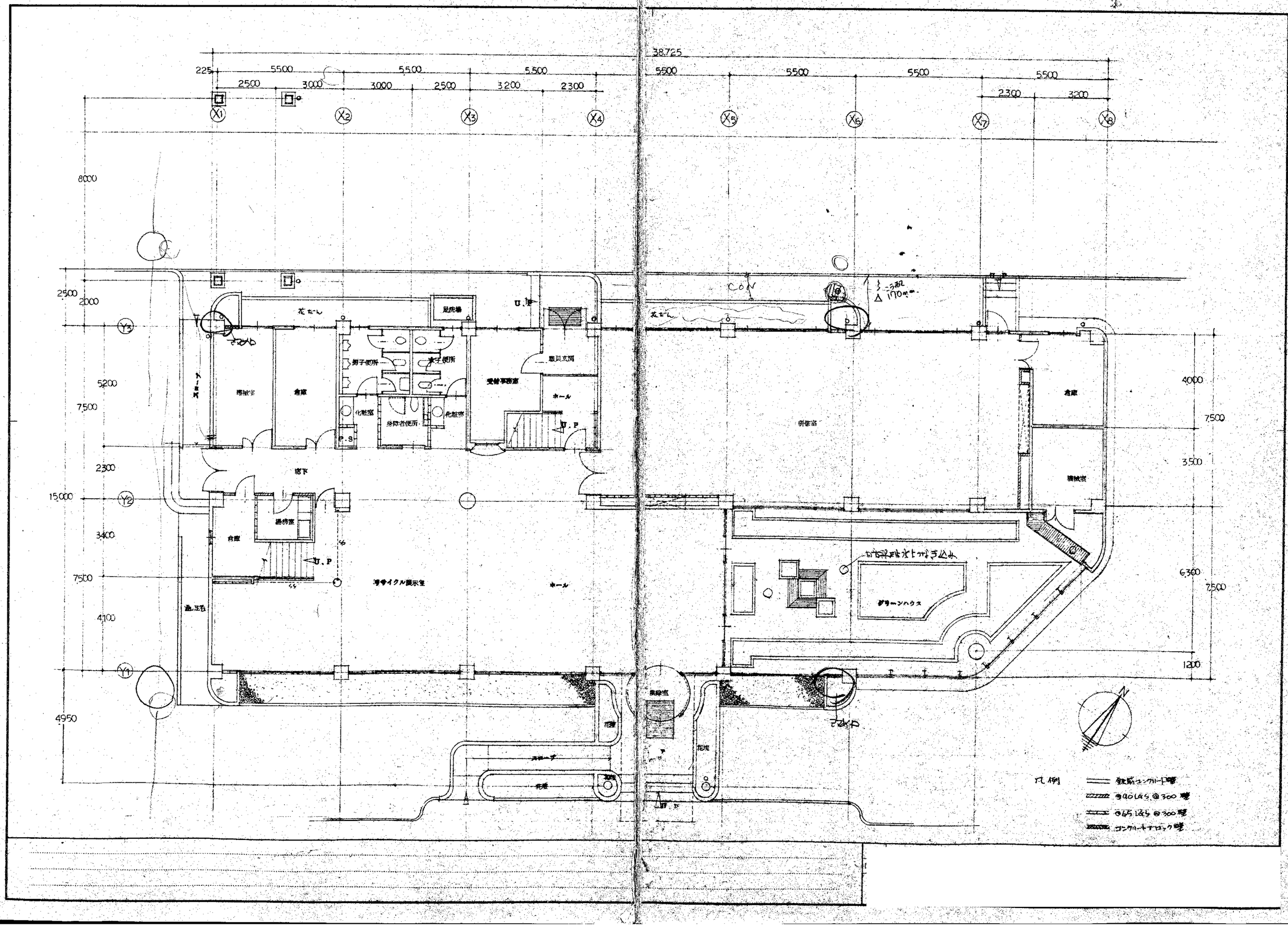
(単位 ㎡)

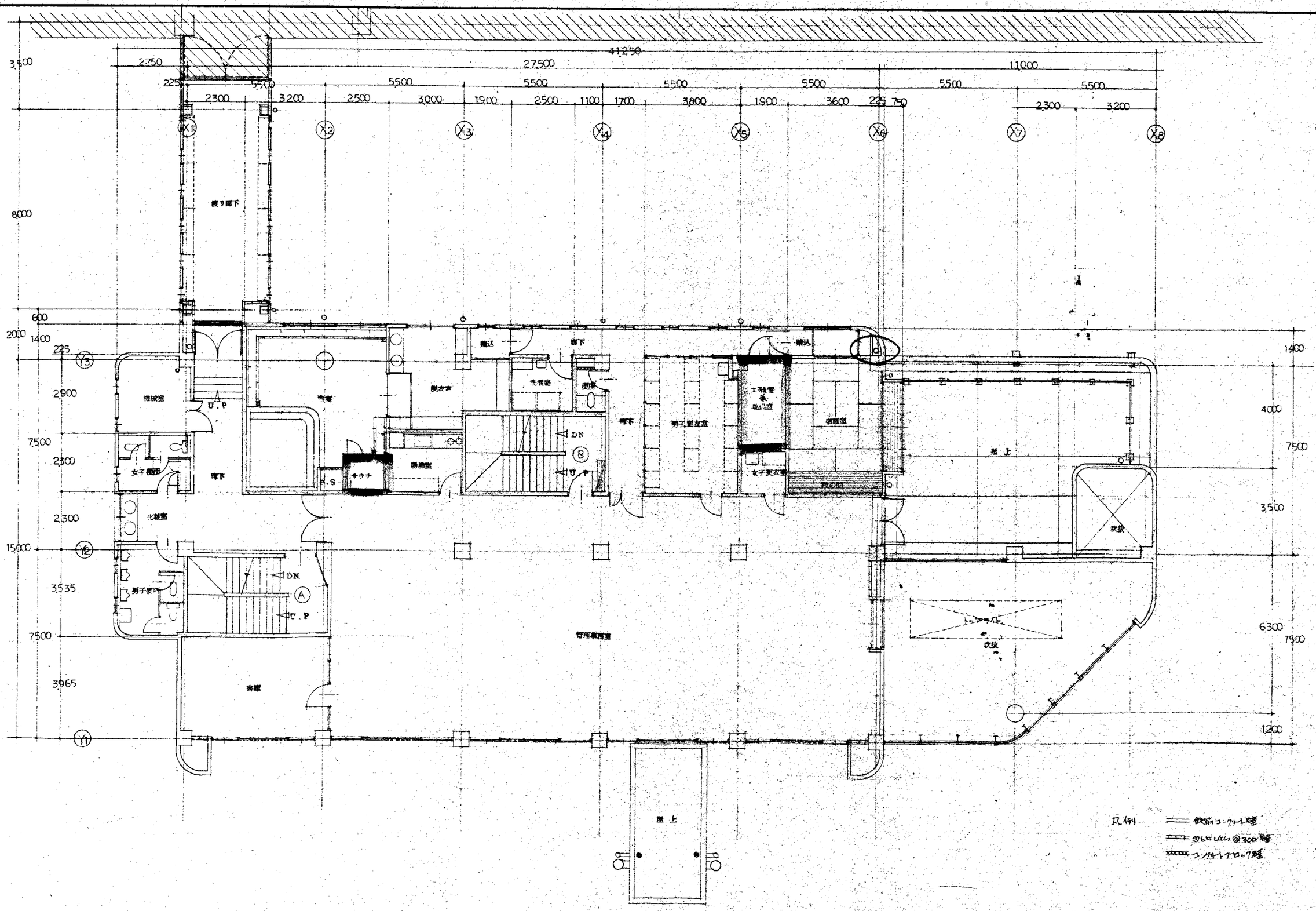
消防法別棟面積計算

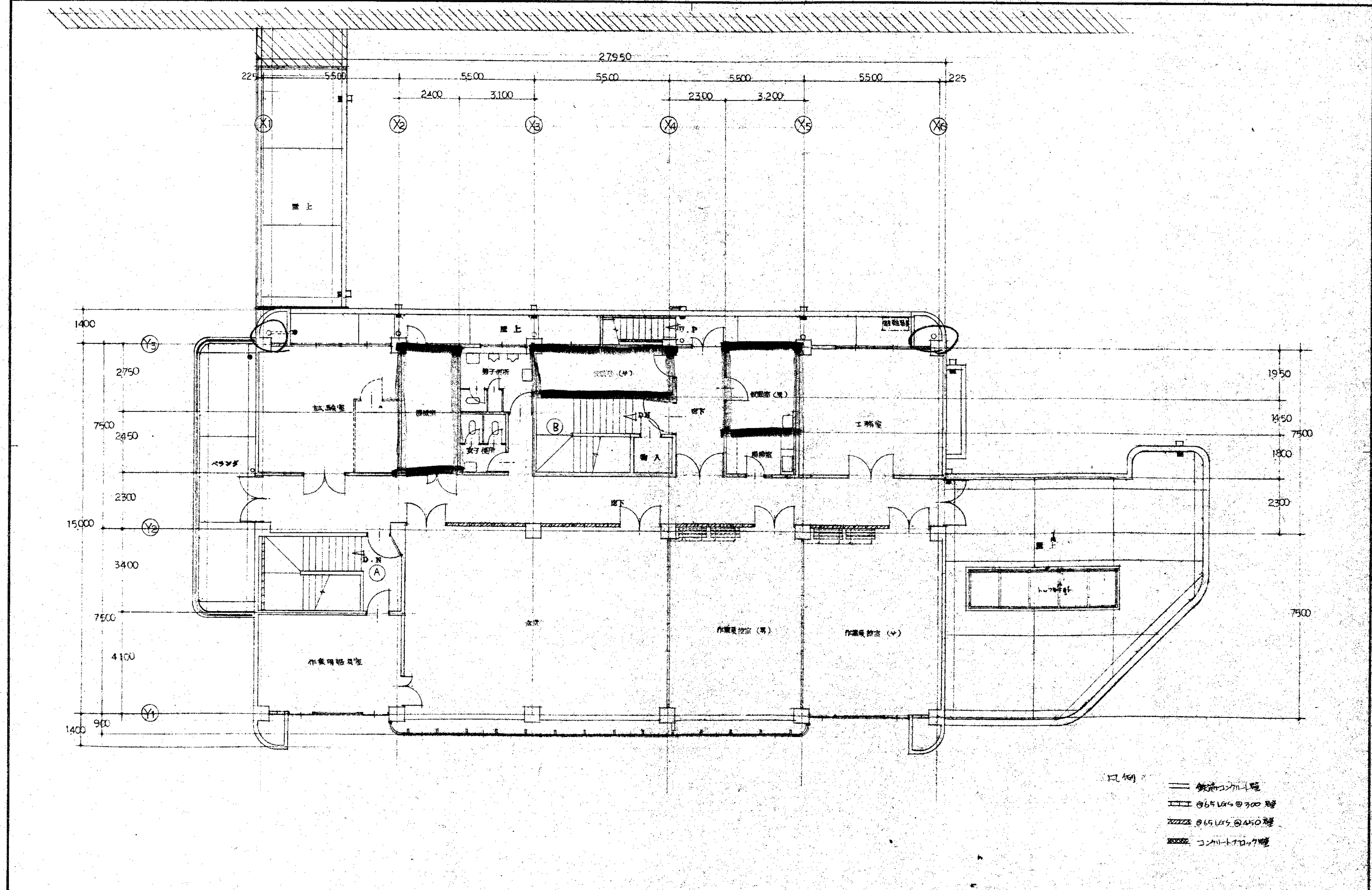
$$1491.21 + (34.65 + 3.5 \times 2.2) \times \frac{1491.21}{7861.44 + 1491.21} = 1497.96 < 1500.00$$

(管理棟床面積) (渡り廊下床面積) (工場棟床面積) (管理棟床面積)

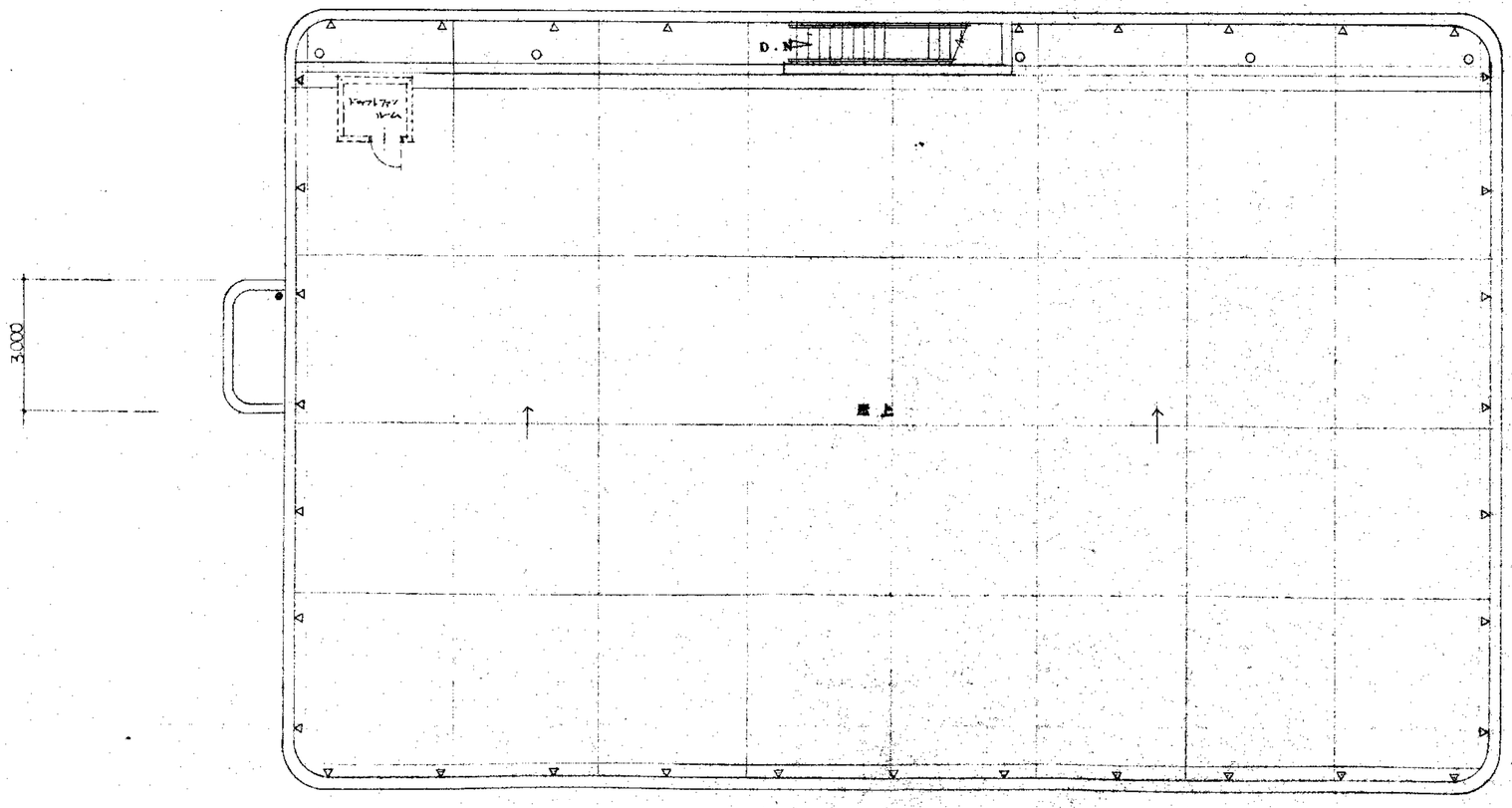

駐車場
15000
7000
4000
10000
2000
2000
43000
80000
工場棟
47000
36725
6000
16000
19000
5000
2500
1500
7000
12000
Y7
Y0
X5
X0
X14
天秤屋根
ストーカー
重量
計量棟
洗車場
駐車場
駐車場
至行
N
配置図 1:500
至金沢
口通416号
北陸自動車道
申請地
至上吉野
東町
上北野町
鷹山公園
河水町
問屋町
大国保育園
大国町
至大野
口通158号
至大野
附近見取図


225
5500
5500
5500
2500
3000
3000
2500
3200
2300
X1
X2
X3
X4
8000
2500
2000
Y3
5200
7500
2300
15000
Y2
3400
7500
4100
Y1
4950
花だん
足洗場
U.P
男子便所
女子便所
受付事務室
職員玄関
ホール
倉庫
掃除室
化粧室
化粧室
身障者便所
P.S
廊下
通路
自転車
通路
サイクル展示室
ホール
通路
花壇
スロープ
花壇
38.725
5500
5500
5500
5500
2300
3200
X5
X6
X7
X8
CON
花だん
研修室
倉庫
4000
7500
3500
掃除室
6300
7500
1200
グリーンハウス
雨水桝
雨水桝
集会室
花壇
雨水桝
凡例
鉄筋コンクリート壁
ブロック壁
コンクリートブロック壁

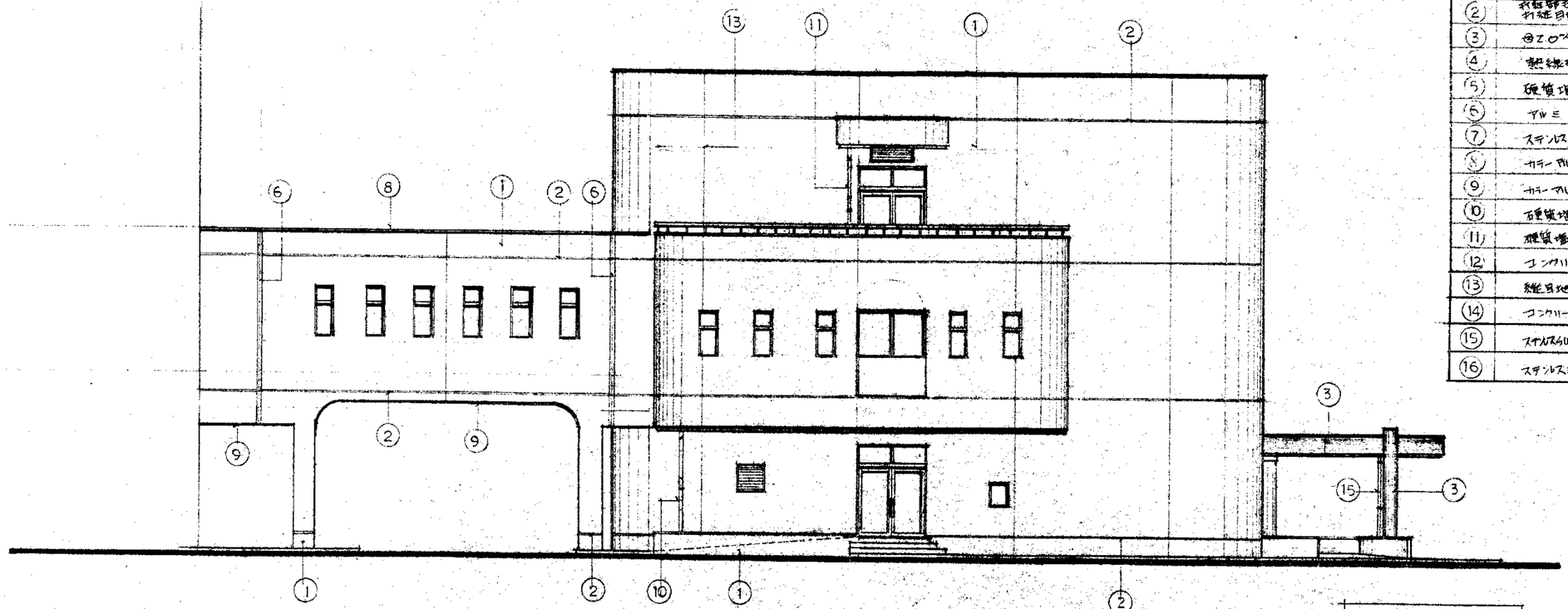

41,250
27,500
11,000
5,500
2,750
3,500
8,000
2,000
15,000
7,500
2,900
2,300
3,535
3,965
1,400
4,000
6,300
1,200
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
Y1
Y2
Y5
A
B
DN
U.P
H.S
吹抜
屋上
凡例
鉄筋コンクリート壁
ラスシート@300
コンクリートブロック壁



27950
225
5500
5500
5500
5500
5500
225
2400
3100
2300
3200
X1
X2
X3
X4
X5
X6
Y3
Y2
Y1
屋上
屋上
試験室
男子便所
女子便所
ベランダ
工務室
廊下
廊下
B
A
D.N
作業用品室
作業員控室（男）
作業員控室（女）
1400
2750
2450
7500
2300
15000
3400
7500
4100
900
1400
1950
1450
1800
7500
2300
7500
凡例：
鉄筋コンクリート壁
@65LGS@300壁
@65LGS@450壁
コンクリートブロック壁

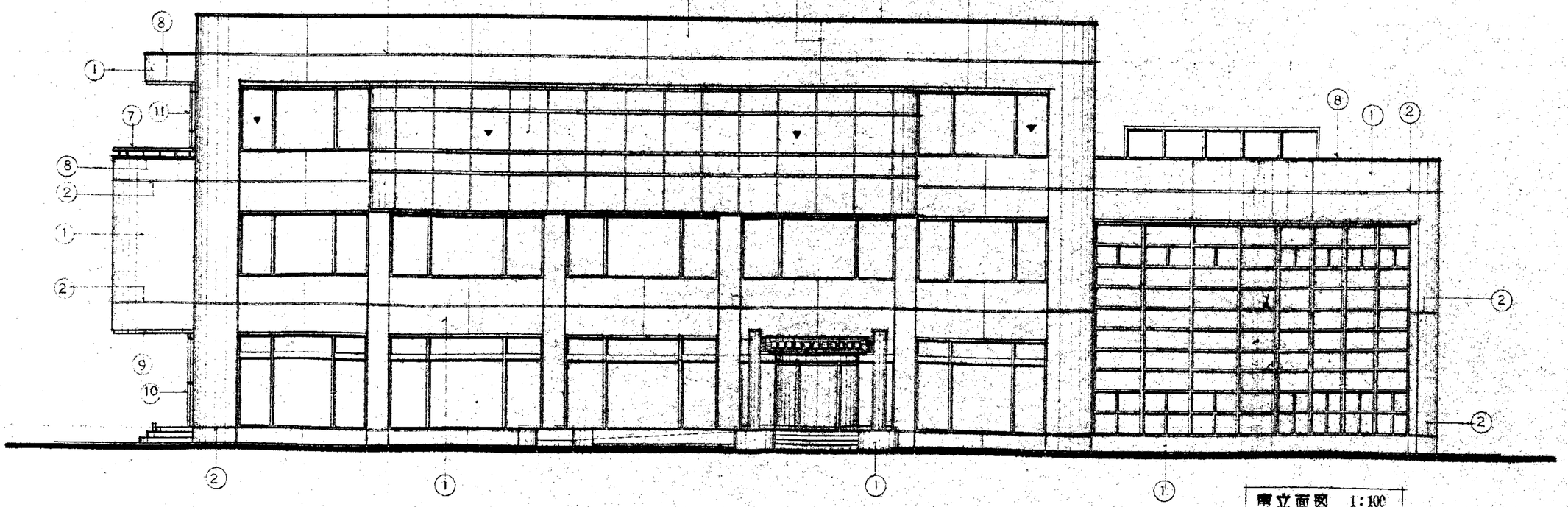


凡例 △ 対震ｶﾞﾗｽの位置を示す

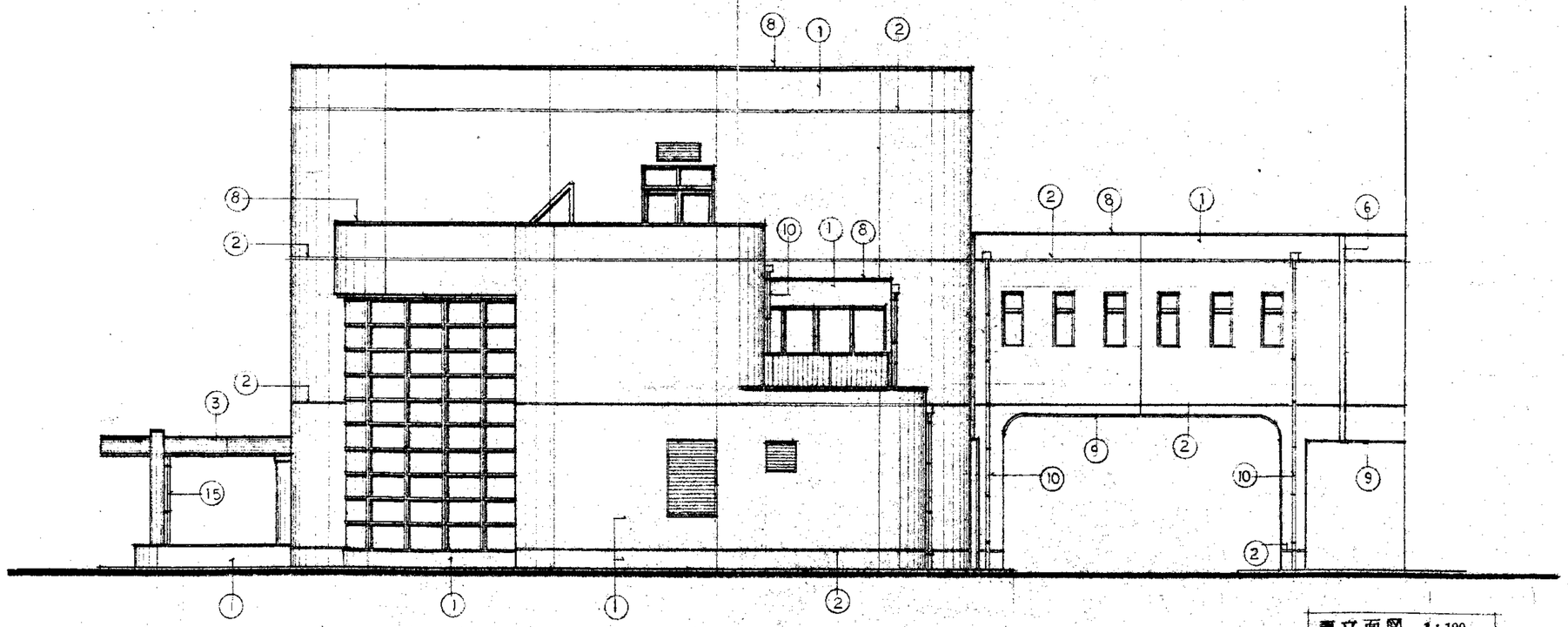


①	アルミ笠木 W=250
②	手すり
③	屋上防水
④	断熱材
⑤	鉄筋コンクリート造
⑥	外壁
⑦	庇
⑧	窓
⑨	基礎
⑩	土間コンクリート
⑪	雨樋
⑫	階段
⑬	手すり
⑭	外壁
⑮	庇
⑯	窓

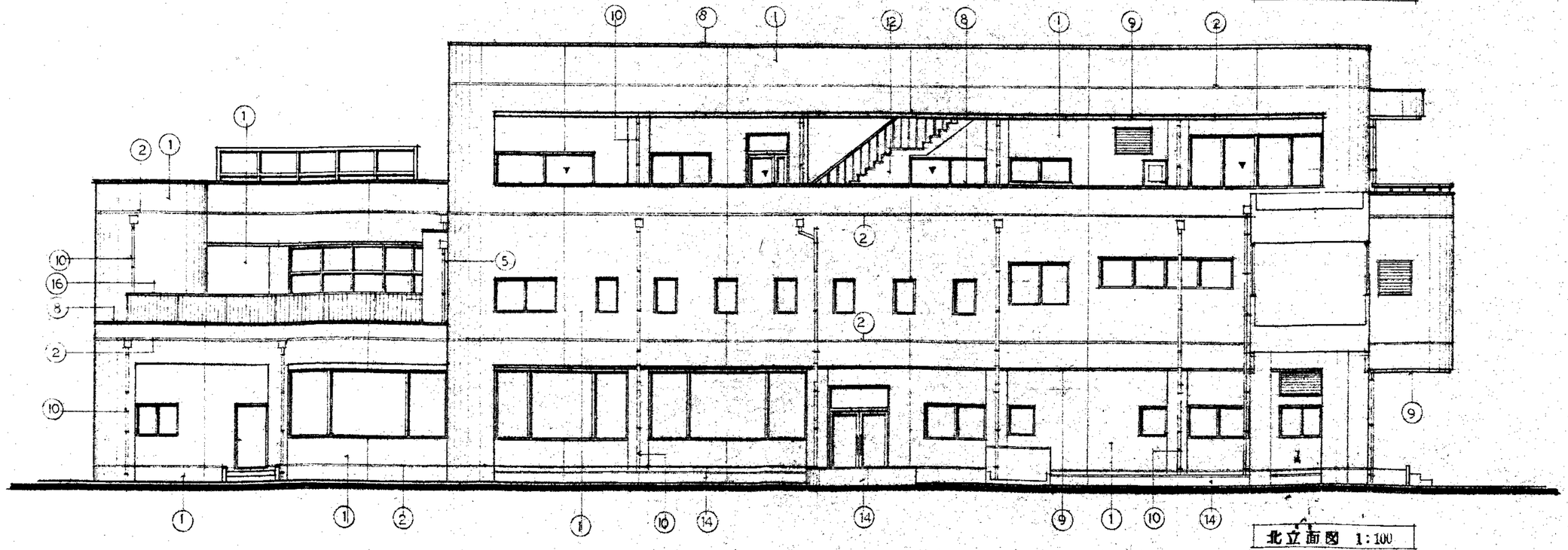
西立面図 1:100



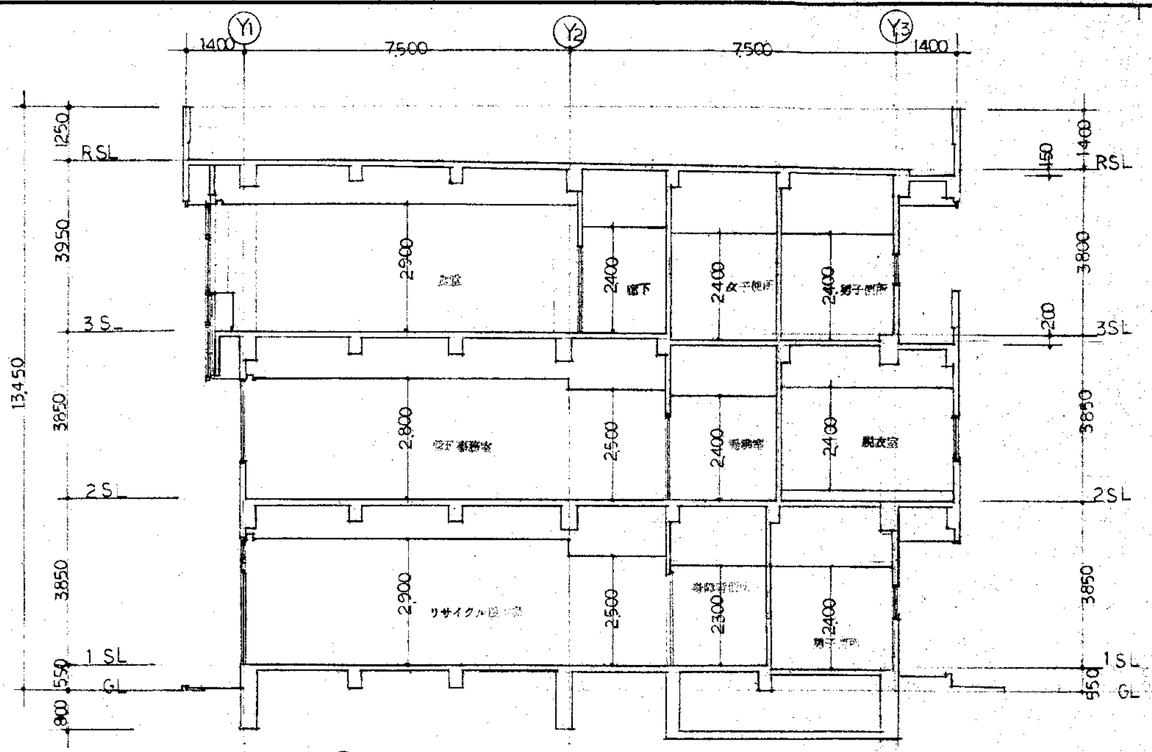
南立面図 1:100

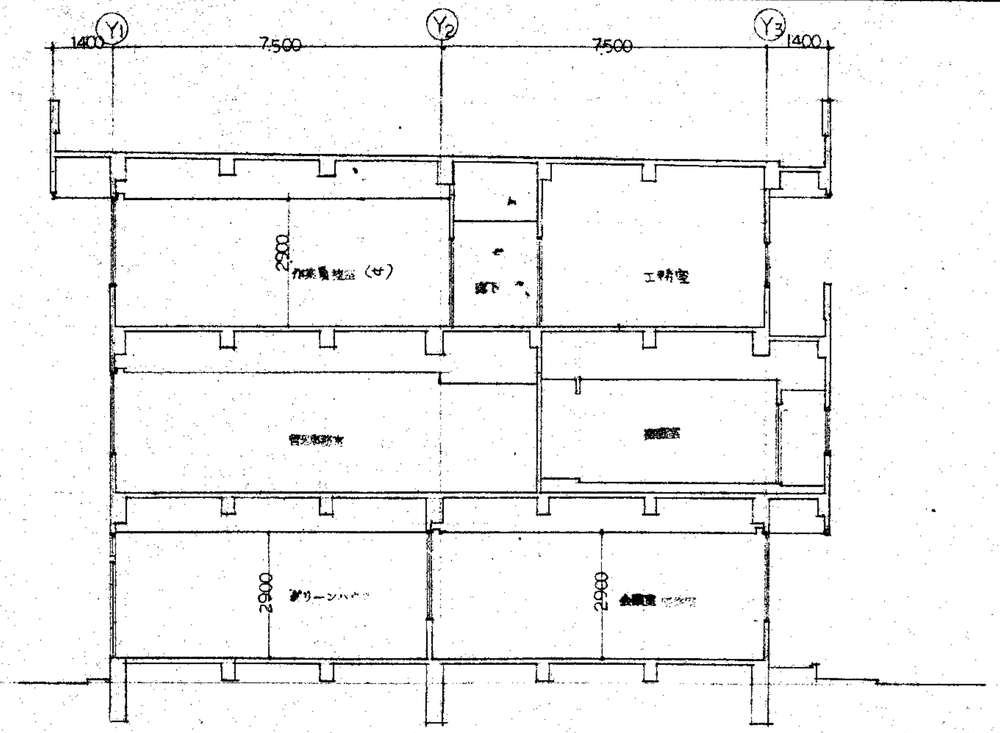


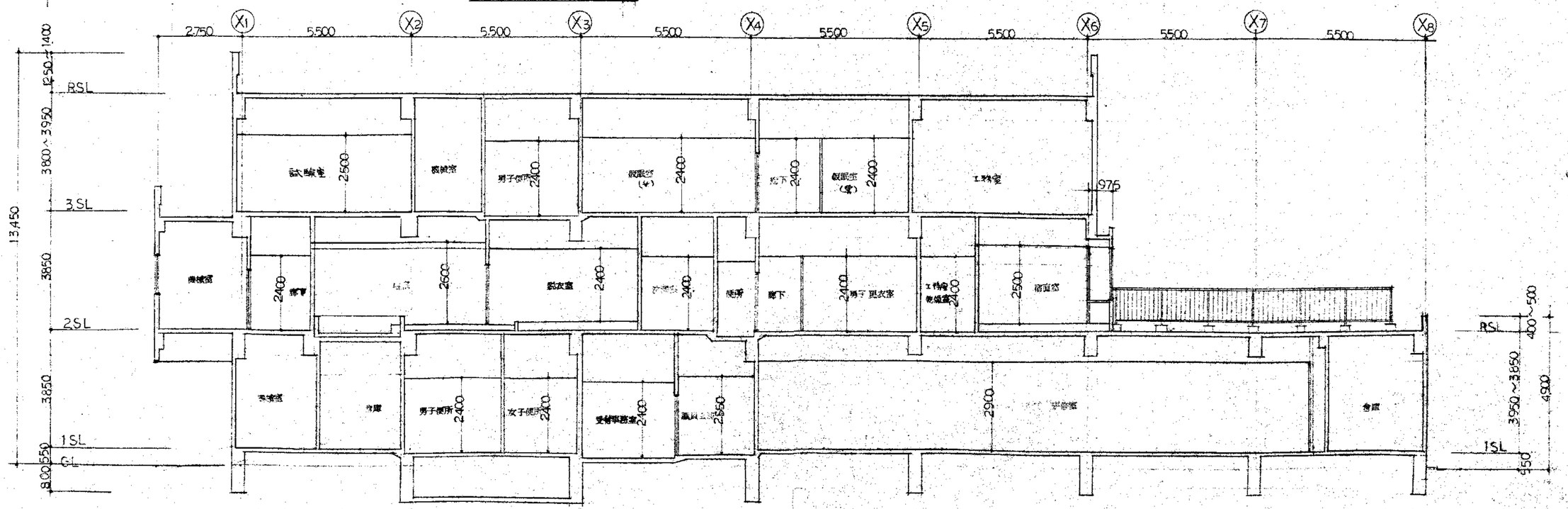
東立面図 1:100

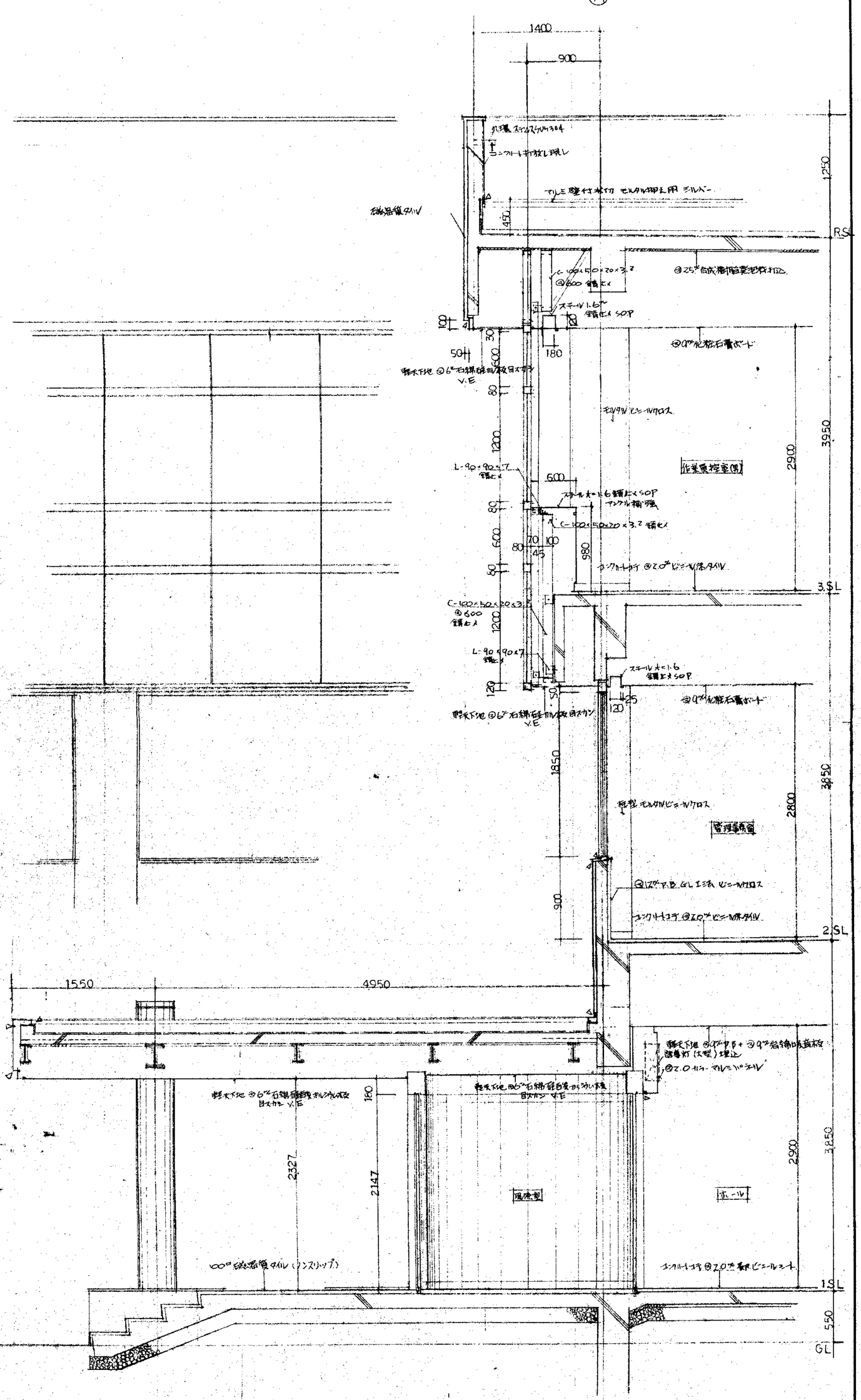


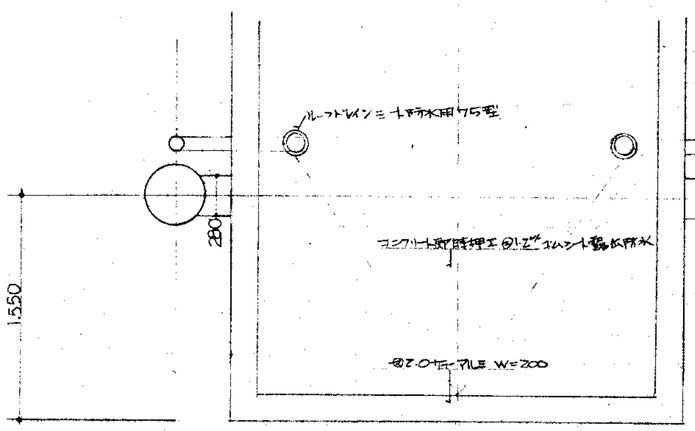
北立面図 1:100

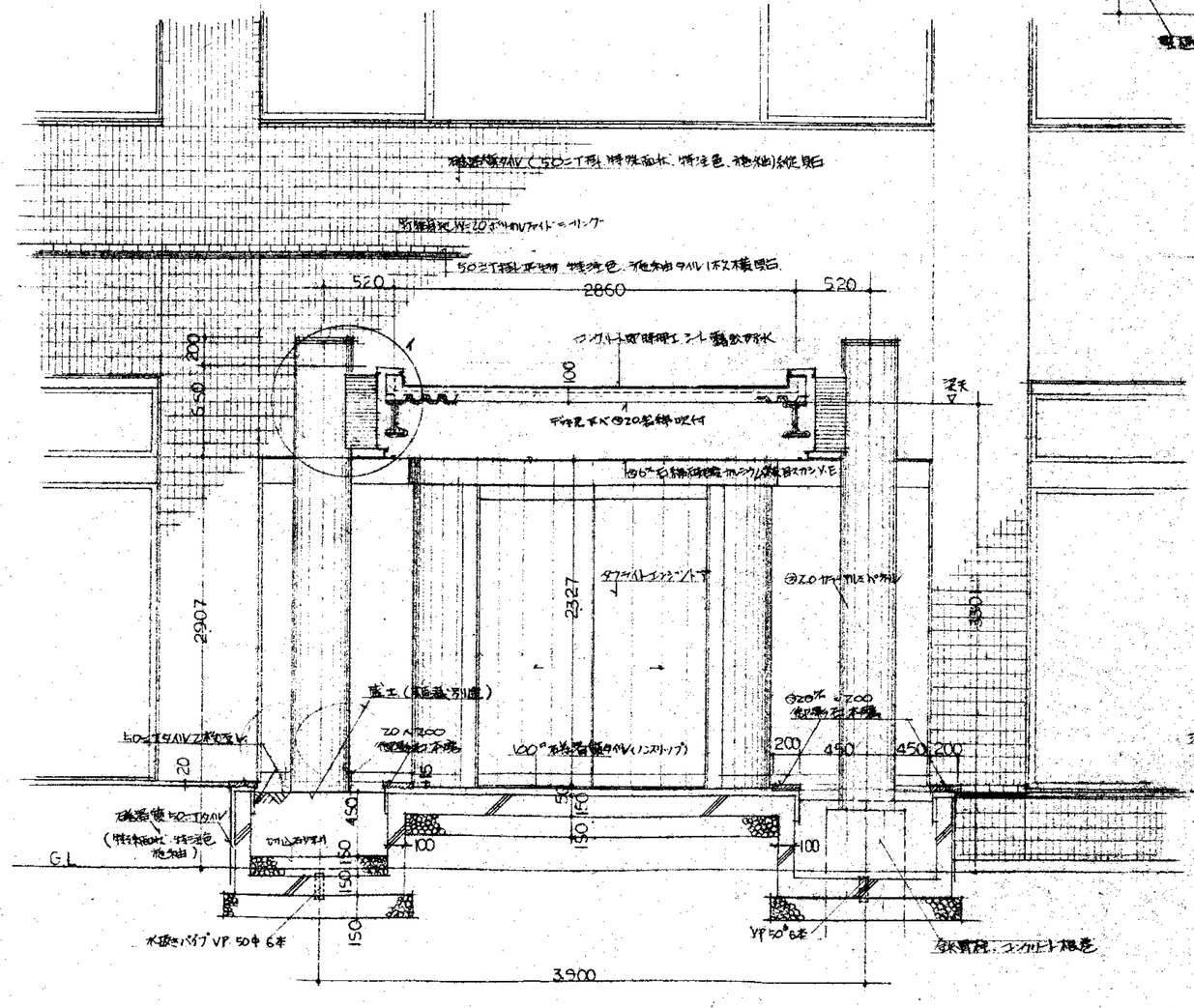

Y1
Y2
Y3
1400
7500
7500
1400
1250
RSL
3950
3SL
3850
2SL
3850
1SL
550
GL
900
13450
2900
2400
2400
2400
2900
2500
2400
2400
2800
2500
2400
2400
2900
2500
2300
2400
450
1400
RSL
3800
200
3SL
3850
2SL
3850
1SL
550
GL


Y1
Y2
Y3
1400
7500
7500
1400
2900
2900
2900

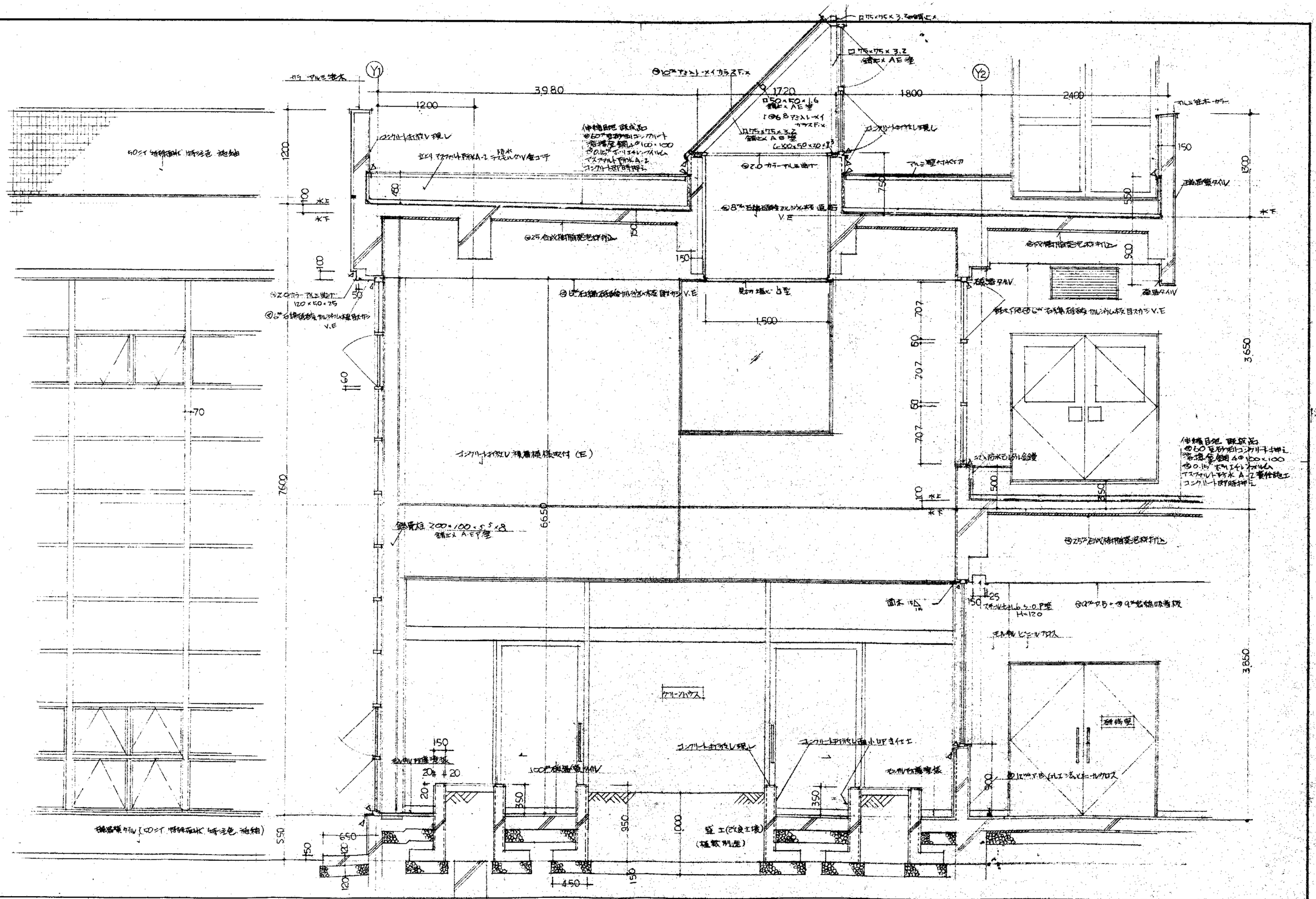

X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
2750
5500
5500
5500
5500
5500
5500
5500
1400
1250
RSL
3800~3950
3SL
3850
2SL
3850
1SL
550
GL
800
13450
試験室
2500
2400
2400
2400
2400
2400
2400
975
2400
2500
2400
2400
2400
2400
2500
2400
2400
2850
2900
2900
RSL
400~500
3950~3850
1SL
450
4900

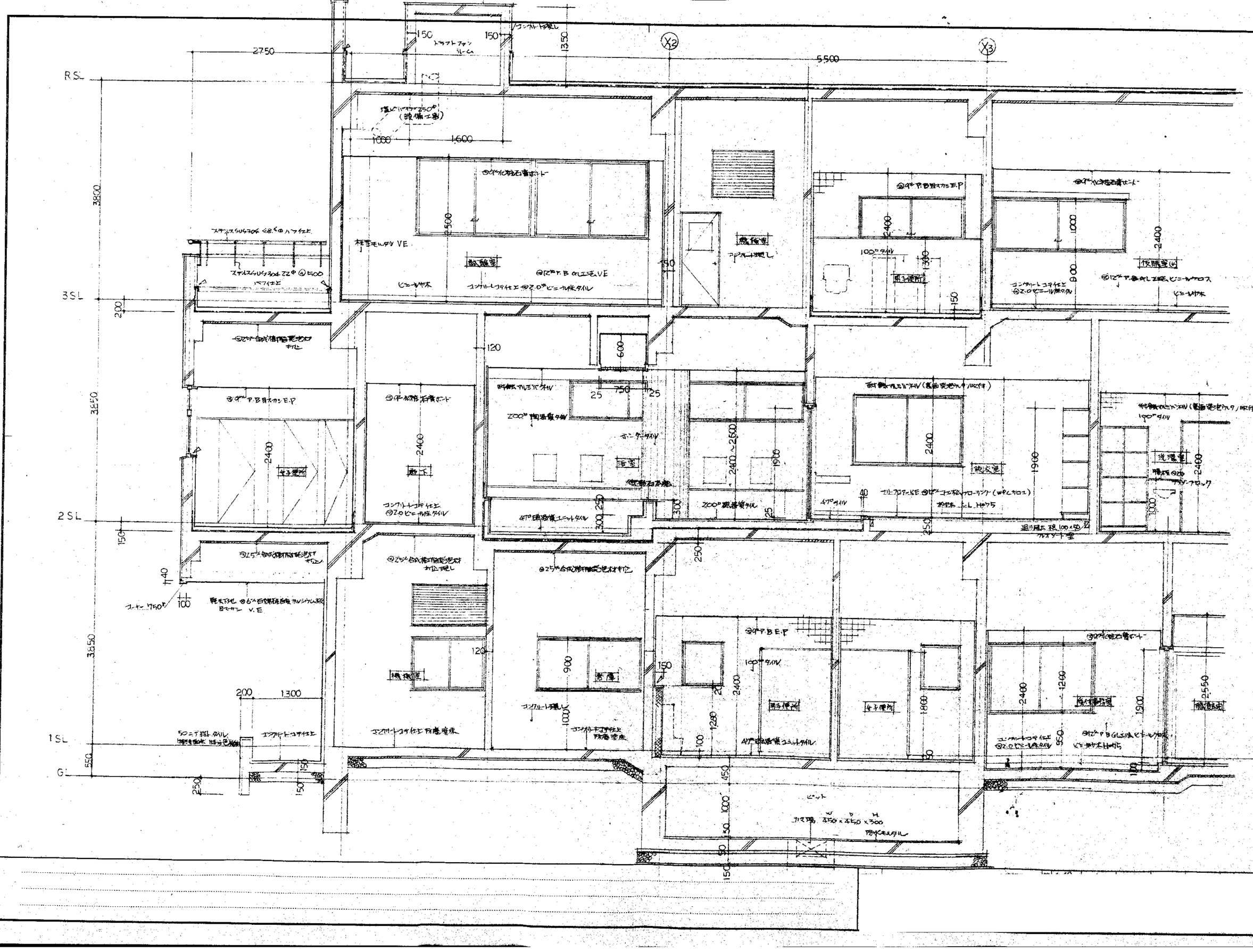

Y1
1400
900
1250
R.SL
3950
2900
3.SL
1850
2800
2.SL
900
3850
1550
4950
2327
2147
160
2900
3850
1.SL
550
GL
作業員控室(男)
管理事務室
風除室
ホール
180
600
1200
980
2900
2800
2900


ルーフドレン ミナデラ水用 75型
280
コンクリート直押埋工 @1.2% コムレン工場仕打水
1550
@20 カラーアルミ W=200
@20 カラーアルミパネル
@20 カラーアルミパネル
ステンレス パラペット補強 t=1.0 @20 ステンレスアングル
@20 カラーアルミパネル
400
162.5
200
コンクリート直押埋工 コンクリート打水
ルーフドレン ミナデラ水用 75型
D10
D10 @200
D=430
20
15
55
15
19
71
100
850
490
70
244
150
@20 先端吸付
@20 カラーアルミパネル
50
100
520
1階詳細図 1:10
400
スクリーン支柱 @50 コンクリート
施工金鋼 3.2t 150×150×
15
@20 カラーアルミパネル
ポリカルシェイド系シーリング
断面図 1:5


磁器質タイル(150ミリ角) 特殊面木、特注色、施釉(縦張)
御影石 W=20 ポリカルシェイド シーリング
150ミリ角 特殊面木 特注色 施釉タイル(ストレート張)
520
2860
520
コンクリート直押埋工 コンク打水
@20 先端吸付
デッキ見下ネ
@6" 石積(磁器質)モルタル充填 目スカシV.E
2907
2327
タイルカーペット
@20 カラーアルミパネル
3301
@20 カラーアルミパネル
@20 ピッチ
埋込型照明器具
100ミリ角 磁器質タイル(ノンスリップ)
200
450
450
200
150ミリ角 磁器質タイル(ノンスリップ)
(特注色、施釉)
150
150
150
150
100
100
G.L
水抜きパイプ VP 50φ 6本
VP 50φ 6本
3900
シーリング
75
300
@2.0 カラーアルミパネル
シーリング
50
@2.0 カラーアルミパネル
@6" 石積(磁器質)モルタル充填 目スカシV.E
180
2147
2380
@6" フロートガラス
2900
3850
2147
100ミリ角 磁器質タイル(滑り有)
コンクリートコア
@2.0 目地モルタル
550
Y1
@12" PBL モルタル
@9" PBL モルタル
180
2147
Y1

Y3
1400
伸縮目地 既成品 (ジョイタイトMZの場合)
@60 モルタル・コンクリート打ち
4φ 100×100 溶接金網
@0.15 ポリエチレンフィルム
イエスカルトF70 A-2 塗仕上
コンクリート直均し
コンクリート打放し現し
アルミ縁付水切
ルーフドレン 100φ用
R.SL
50
@6 合成樹脂発泡材打込
1400
450
水下
870
100
軽天下地 @6 石膏ボード二重張
ジョリパット吹付 日エカンV.E
50
モルタル下地 磁器質タイル
硬質硬質塩ビ 100 AE 塗
開口金物 ステンレスSUS304
3900
コンクリート現し (コーン処理のみ)
1000
工務室
アルミ笠木 (ナチュラル) 既成品
コンクリート打放し現し
@60 モルタル
4φ 溶接金網
@0.15 ポリエチレンフィルム
アジカルトF70 A-2
コンクリート直均し
モルタル下地 磁器質タイル
硬質硬質塩ビ 既成品 AE 塗
900
150
450
200
コンクリートコテ仕上 防塵塗床
3.SL
@12 合成樹脂発泡材打込
150
@9 P.B ビニルクロス
580
40
80
3,550
2500
@12 P.B ビニルクロス
1800
2250
900
指導室
フレキシブルボード張
フレアフロアKE 既製幅木
フレアフロアKE
@12 プレーンリン
850
55
150
2.SL
135
@16 スチール製ドア S.O.P 塗
120
@9 P.B・@9 岩綿吸音板
25
150
軽天下地 @6 石膏ボード二重張
カルシウム板 日エカン V.E
@2.0 七ラーアルミ曲げ加工
40×100
100
410
3,950
2000
2900
硬質硬質塩ビ 100 AE 塗
開口金物 ステンレスSUS304 FB 19×3 曲げ加工
研修室
ビニル幅木
@12 P.B GL工法ビニルクロス
900
150
1300
コンクリート打放し現し
@150 コンクリート captive コテ
1SL
550
120
400
550
100
150
GL
@150 コンクリート
@25 ポリスチレンフォーム付押出発泡ポリスチレン断熱材
@150 サカル上砕石敷
450
2,500
アルミ笠木
磁器質タイル (50二丁掛 特殊面取 特注色 施釉)
W×20 ふさ付ステンレスアングル 先付
50二丁掛 (平物 特注色 施釉) タイル 1次 積増目地


Y1
Y2
3980
1200
1720
1800
2400
1500
1200
7600
3650
3850
665
150
100
水上
水下
ウレタン塗布防水
コンクリートオサエV溝横横吹付(E)
鉄骨柱 200×100×5.5×8
クリーンハウス
研修室
土工(良土埋)
(種苗用土)
ゴミ用水モルタル台壁
モルタル ビニールクロス
ステンレスもしもし シ.O.P塗 H=120
ゴムアスファルト防水 A-2 露出仕上
コンクリート押え
ポリエチレンフィルム
アスファルトプライマー
エポキシ樹脂モルタル
ステンレス笠木 カラー
アルミ笠木 カラー
アルミ製付けくぐり
磁器質タイル
鉄筋コンクリート造
ALC版 50×50×130×3
ALC版 120×50×25
ALC版 150×50×25
ALC版 175×175×3.2
ALC版 175×175×3.2 錆止AE塗
ALC版 150×50×16 錆止AE塗
ALC版 175×175×3.2 錆止AE塗
ALC版 175×175×3.2 錆止AE塗
ALC版 175×175×3.2


RSL
3SL
2SL
1SL
G
X2
X3
2750
5500
1350
150
1600
1000
3800
3650
2500
2400
1900
2550
1300
1200
900
600
750
25
120
200
100
50
40
機械室
女子便所
男子便所
洗濯室
倉庫
ピット
W 450 × D 450 × H 300
ステンレスSUS304 φ8.5φ ハーフ仕上
ステンレスパンチング22φ @150
ビニール巾木
コンクリート直仕上
コンクリート打放し
エフロ仕上
ボーダータイル
200φ 磁器質タイル
100φ タイル
ゴム張り
ビニールクロス
ビニール巾木
コンクリート金ごて仕上
防塵塗床
ユニットタイル
グレーチング

Y3

ステンレス製パイプ手すり φ42.7 t=2.0

@25 合成樹脂製滑り材打込

アクリル式ガラス スモーク t=16.5 0.P

@25 御影石本磨き

@25 P.B.GL工法 VE

診察室

ビニル幅木 H=45

コンクリート直仕上げ 厚さ200

シャッター

コンクリート土間押え 下地厚さ200

ステンレス製パイプ手すり φ42.7 t=2.0 ピッチ200程度

ビニル幅木 H=45

シャッター

@25 合成樹脂製滑り材打込

埋込パイプ φ200 (設備工事)

ステンレス製パイプ手すり φ42.7 t=2.0 ピッチ200程度

耐候性アルミニウムパネル (裏面補強 発泡ポリスチロール充填)

(下地 野縁 縦 36×36 @300
横 45×45 @900
吊木 〃 45×45 @900)

ステンレス製パイプ手すり φ42.7 t=2.0 ピッチ200程度

@25 合成樹脂製滑り材打込

ステンレス製パイプ手すり φ42.7 t=2.0 ピッチ200程度

@25 合成樹脂製滑り材打込

@100 コンクリートブロック

給湯室

ステンレス製パイプ手すり φ42.7 t=2.0 ピッチ200程度

@25 合成樹脂製滑り材打込

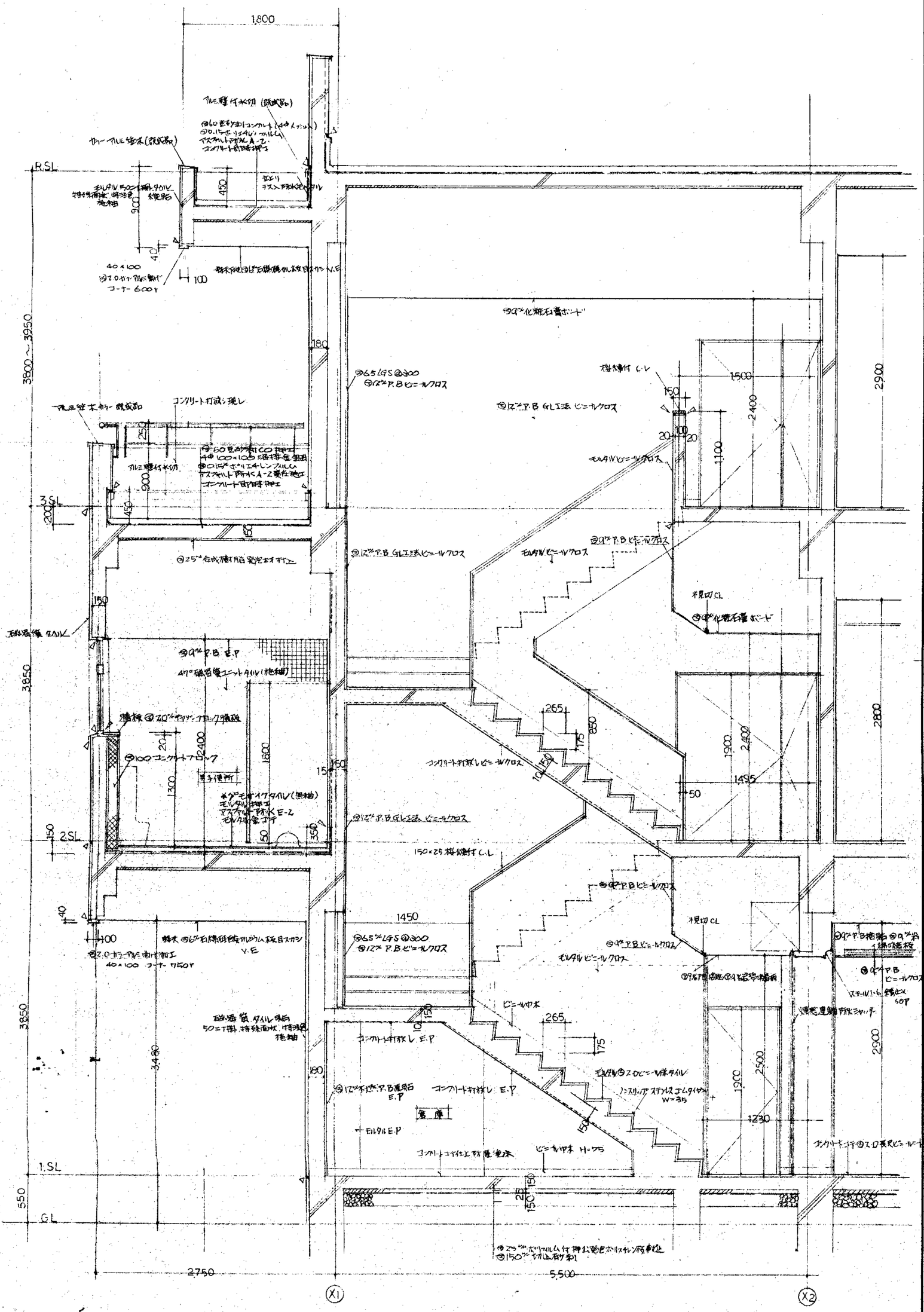
@25 御影石本磨き

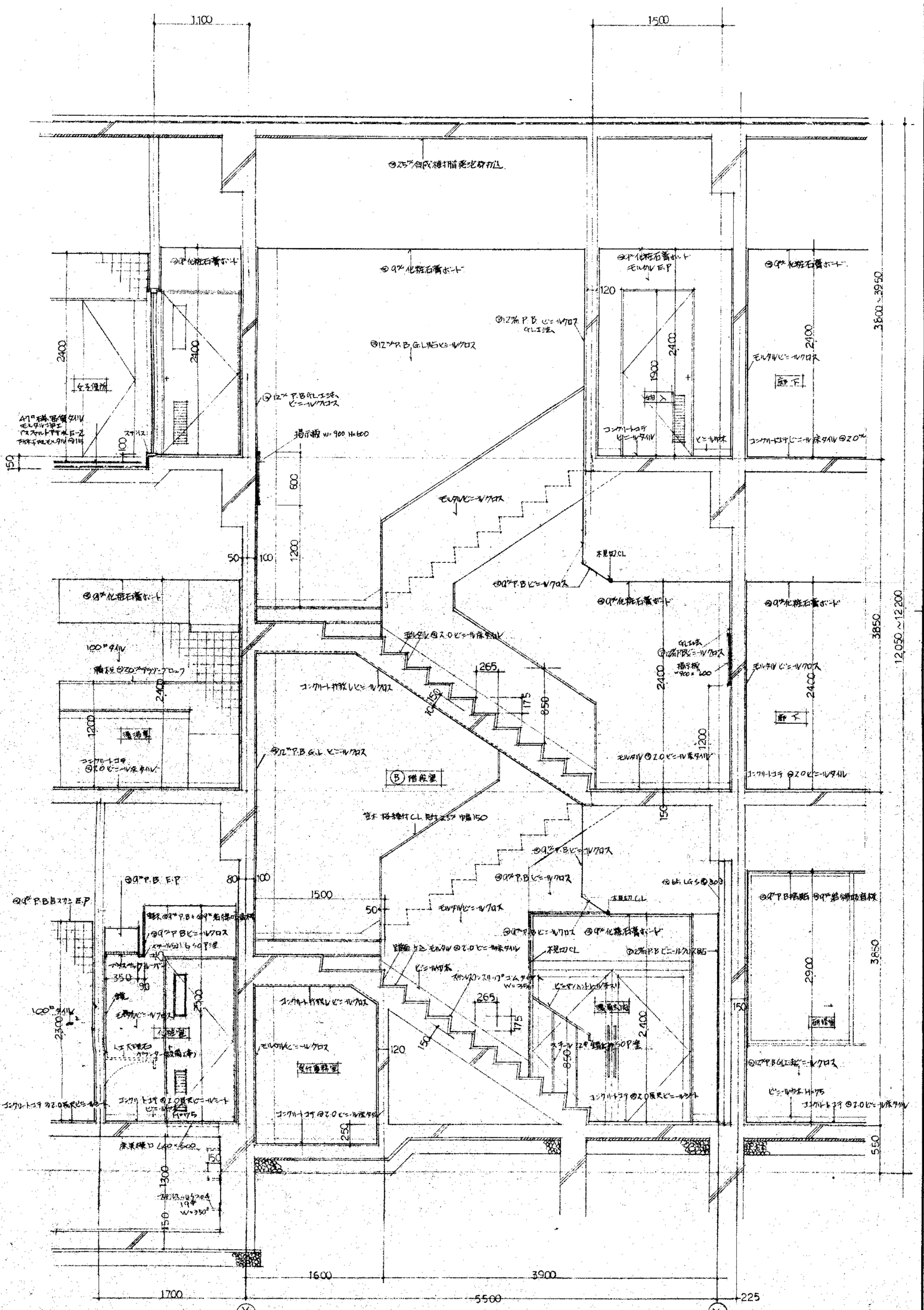
@25 合成樹脂製滑り材打込

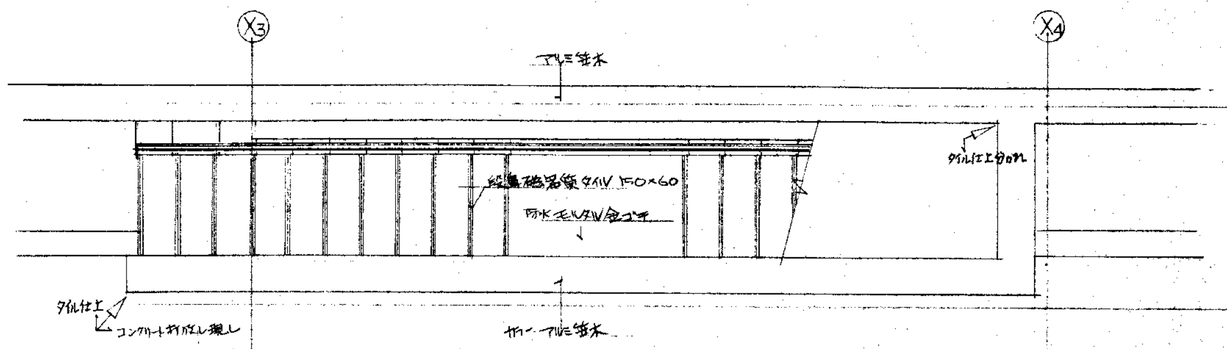
@25 御影石本磨き

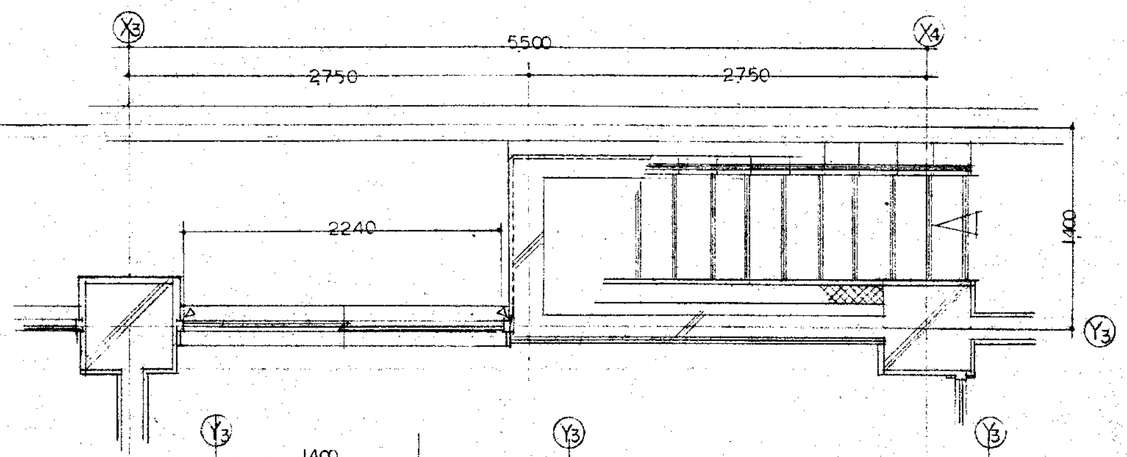
@25 合成樹脂製滑り材打込

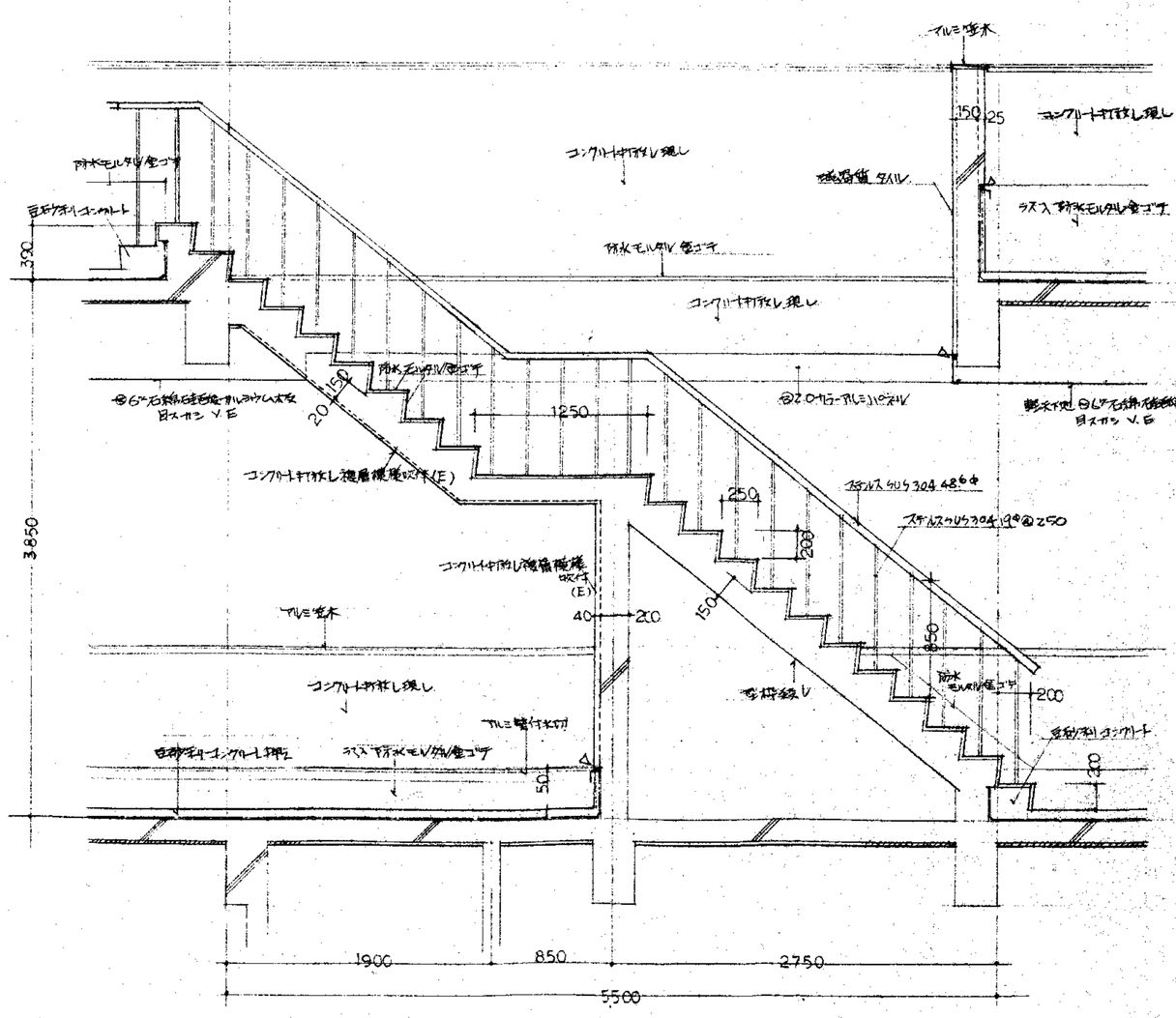
@25 御影石本磨き

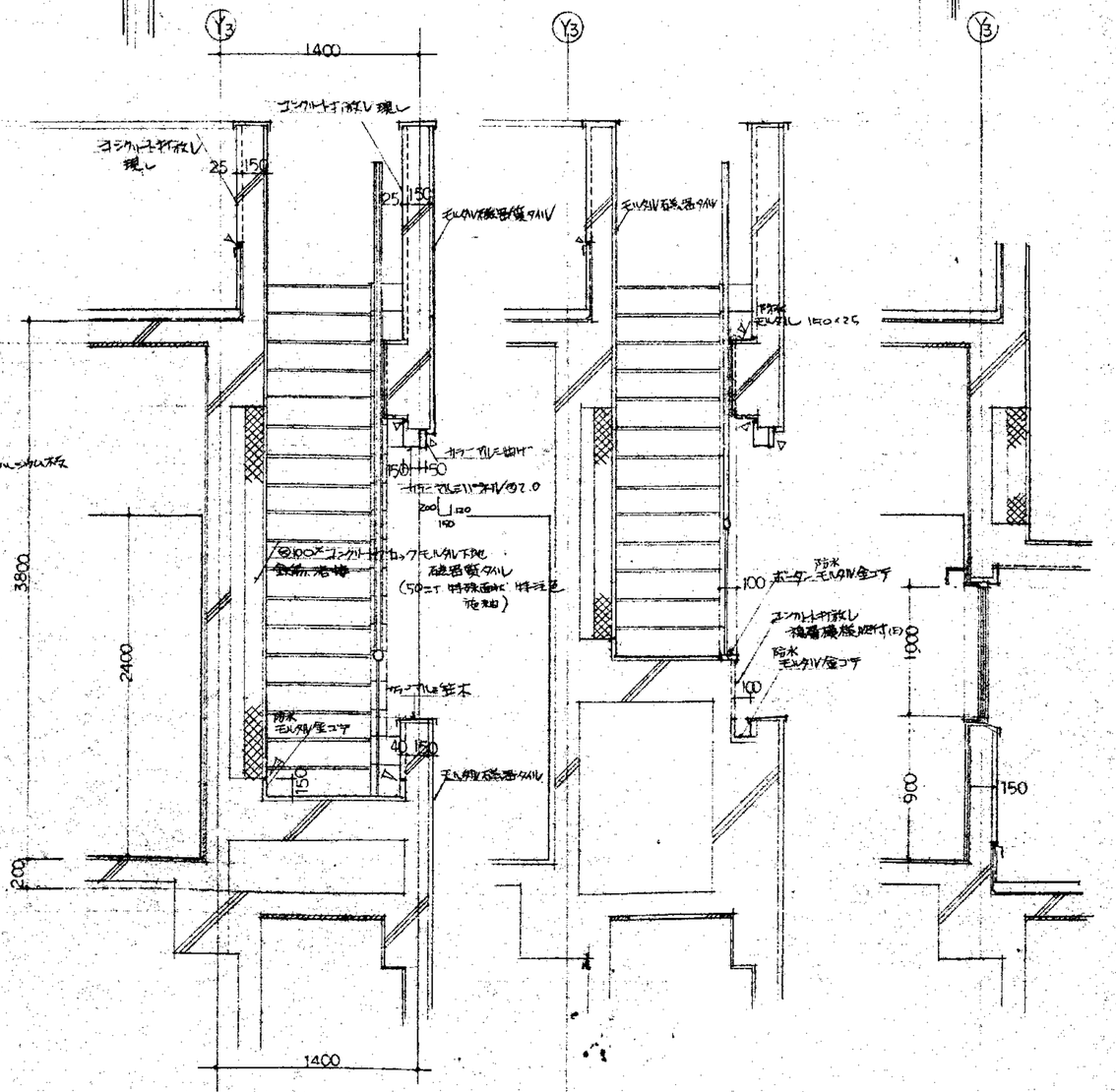

1800
R.SL
3800～3950
3850
2SL
1SL
GL
2750
5500
X1
X2
180
150
100
40
450
900
1500
2400
1100
2900
1800
1300
1600
1450
1230
265
175
850
1900
2800
2500
3480
550
1495
50
20
25
60
45
200
300
2400
3SL
モルタル
ビニールクロス
コンクリート打放し
E.P
ビニル床
ビニル巾木
倉庫
階段
手すり
ステンレス
ガラス
ボード
タイル

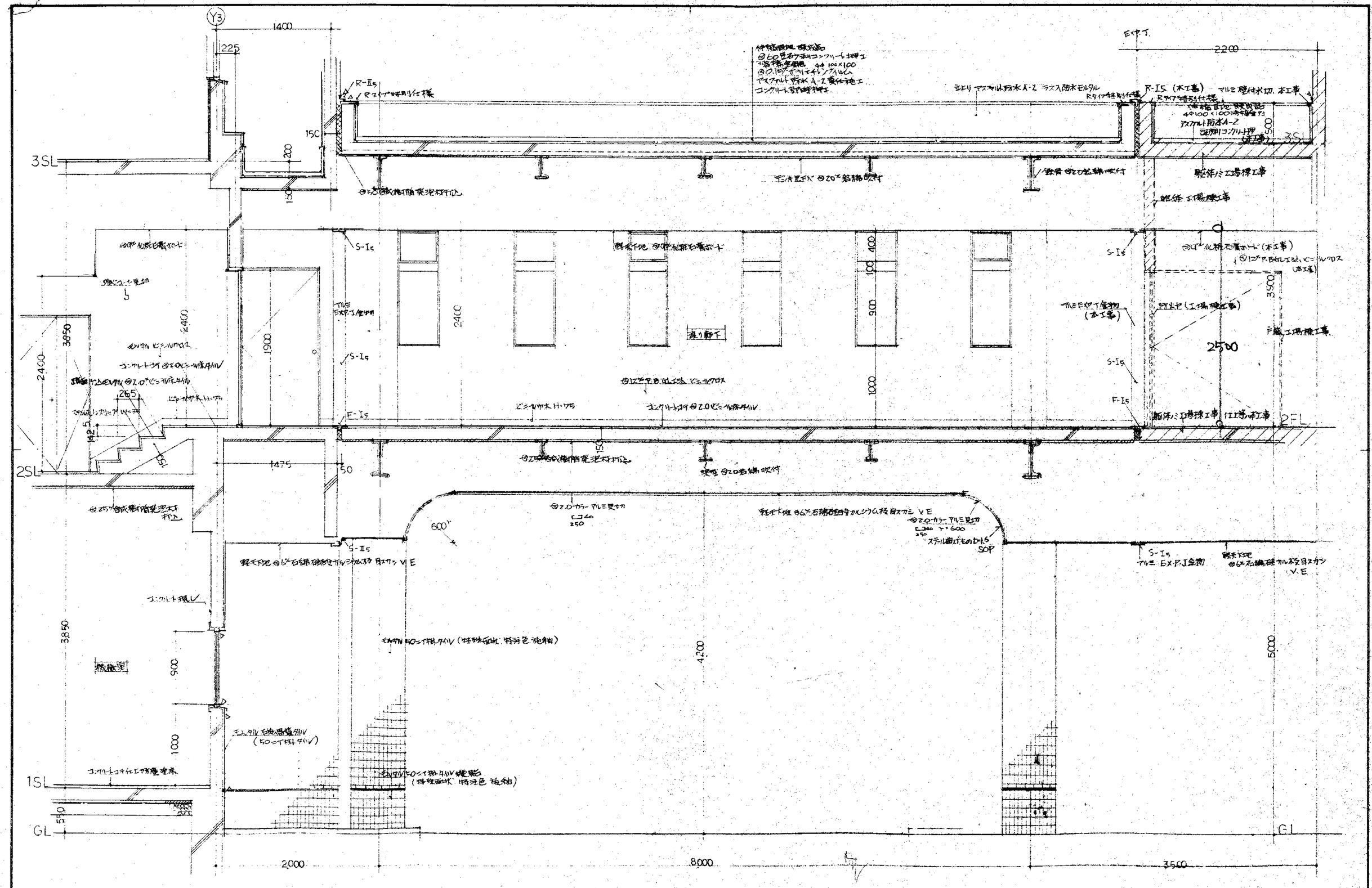

1,100
1500
⑨スラブ金ゴテ補修厚塗り防水材塗
⑨9㎜化粧石膏ボード
⑨12㎜P.B ビニルクロス
GL上張
⑨12㎜P.B.GL貼ビニルクロス
⑨12㎜P.B.GL上張ビニルクロス
ビニルシート
⑨9㎜化粧石膏ボード
モルタルビニルクロス
⑨9㎜化粧石膏ボード
モルタルE.P
⑨9㎜化粧石膏ボード
2400
2400
2400
2400
1900
2100
3600~3950
120
女子便所
廊下
掲示板 W=900 H=600
600
1200
100
50
150
100
スロープ
コンクリートコテ
ビニル床タイル
コンクリートコテ⑨2.0ビニル床タイル
モルタルビニルクロス
本見切CL
⑨9㎜P.Bビニルクロス
⑨9㎜化粧石膏ボード
⑨9㎜化粧石膏ボード
3850
12,050~12,200
100㎜タイル
階段⑨2.0グリーンプロック
2400
1200
湯沸室
コンクリートコテ
⑨2.0ビニル床タイル
265
175
150
850
1200
2400
⑨9㎜P.B.G.Lビニルクロス
B 階段室
モルタル⑨2.0ビニル床タイル
コンクリートコテ⑨2.0ビニルタイル
150
⑨9㎜P.B.G.Lビニルクロス
⑨9㎜P.B.E.P
⑨9㎜P.B.E.P
80
100
1500
50
⑨9㎜P.Bビニルクロス
⑨9㎜P.Bビニルクロス
⑨9㎜P.Bビニルクロス
⑨9㎜化粧石膏ボード
本見切CL
⑨2㎜P.Bビニルクロス貼
⑨9㎜P.B.GL上張ビニルクロス
⑨9㎜P.B.GL上張ビニルクロス
⑨9㎜P.B.GL上張ビニルクロス


X3
X4
アルミ笠木
磁器質タイル 150×60
防水モルタル/金ゴテ
タイル仕上分のみ
タイル仕上
コンクリート打放し現し
カラーアルミ笠木


X3
X4
5500
2750
2750
2240
1400
Y3


アルミ笠木
150
25
コンクリート打放し現し
磁器質タイル
ラス入り防水モルタル金ゴテ
防水モルタル/金ゴテ
コンクリート打放し現し
防水モルタル/金ゴテ
300
豆砂利コンクリート
20
150
1250
コンクリート打放し補修機械吹付(E)
ステンレスクリラ304 48φ
250
200
ステンレスクリラ304 19φ@250
150
850
200
40
200
3850
アルミ笠木
コンクリート打放し現し
アルミ雪付き水切
自動ゼリコンクリート押え
ステン下防水モルタル/金ゴテ
50
1900
850
2750
5500


Y3
1400
コンクリート打放し現し
25
150
磁器質タイル
カラーアルミ笠木
150
150
カラーアルミパーティクル@2.0
200
120
150
φ100×コンクリート打ち抜きブロックモルタル下地
磁器質タイル
(50二丁 特殊面に 特注注意 施工)
防水
ボーダーモルタル/金コテ
100
100
コンクリート打放し
補修機械吹付(E)
防水
モルタル/金コテ
3800
2400
1000
900
150
200
1400


Y3
1400
225
R-IIs
Rタイプ先端刻み仕様
150
200
150
3SL
S-Is
TILE EXP.J金物
2400
1900
1900
400
900
1000
3850
2400
265
142.5
150
2SL
1475
50
F-Is
2FL
E
EXP.J
2200
R-Is (木工事)
マルミ 壁付水切 木工事
Rタイプ先端刻み仕様
アスファルト防水 A-2
3SL
躯体ハミ工場棟工事
躯体 工場棟工事
(本工事)
3500
2500
躯体ハミ工場棟工事
2FL
躯体ハミ工場棟工事 (工事)
600
S-IIs
4200
SOP
S-Is
アルミ EXP.J金物
5000
3850
900
1000
1SL
540
GL
2,000
8,000
3500
GL

X4 X5 X6 X7 X8

5500 5500 5500 5,500

2,300 3,200

500

Y2 Y1

7500

10850 50 10850 70 2200 70 10850 50 1085

90 60 90 90

機械室 ±0

エレベーター完了予防重錘床

H=1000 盛土（植栽別途） 改良土壌

150 375 150 900 900 900 2500 900

950 600 600 600 950

1000 1100 300 800 800 1600 4700 900

ベンチ

H=1000 盛土（植栽別途） 改良土壌

グレーチング

+350

±0

コンクリート打 厚200 長尺ビニルシート

ポーチ ±0

150 900 150 745.59 60 130 750

1395 70 1395 70 1395 70 1395

6300

1200

盛土（植栽別途） 改良土壌 150 900 375

±0 エレベーター完了予防重錘床

800

100φ 雑排水管 (架台)

電気室 ±0

200 1700 1200 500 200

450

1500

スチルマット

1150

±0

100φ 雑排水管ドレン（ノンスリップ）（架台）

ポーチ

ステンレス ちりとり付 ハーフ仕上

砂利敷込 @100

1000

1400

1395 70 1395 70 1395 70 1413

多孔質壁界ブロック

4950

200 1100 200 550 200 750

450 450

400 400 400

650 650 2600 650 650

800 3,900 800

北

東 夏期南面 南

西

X1 X2 X3 X4 X5

5500 5500 5500 5500

Y2 Y1

2300 3400 7500 4100 1400

1800 2420 1280

1650 1000

300 120 160

8

I.O 換気扇 I.O 給湯器

UP

@90しぼり@300 @12ﾌﾟﾗｽﾀｰ及びビニールクロス

@65しぼり@300 @12ﾌﾟﾗｽﾀｰ及びPBEP

ｽﾁｰﾙ t=1.6 5.0P

連動型熱感知器 煙感知器 防火防煙シャッター

ｽﾁｰﾙ t=2.3 300ｶﾞﾗ 5.0P

@65しぼり@300 @12ﾌﾟﾗｽﾀｰ及びビニールクロス

@40 桐 引付ｶｳﾝﾀｰ ﾊﾆｶﾑ ｸﾞﾚｰ塗

ｺﾝｸﾘｰﾄ下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ

ｴﾏﾙｼｮﾝ ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ

t0

ｺﾝｸﾘｰﾄｺﾃ @2.0 着尺ﾋﾞﾆｰﾙｼｰﾄ

ﾎﾟｰﾙ

ｴﾏﾙｼｮﾝ ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ

ﾌﾛｱﾘﾆﾝｸﾞ

芝生道境界ブロック

北 西 屋内方向 東 南

X4 X5 X6 X7 X8

5500 5500 5500 5500

2300 3200

1800 500

天井コンクリート打放し補修

改良工事 L=(種類別途)

1100 1400 450 1000

コンクリート打放し補修

UP

1200 1200

900 -150 650 1200

2500

4000

7500

Y3

±0

倉庫

コンクリートコテ仕上

@400 L=5 @300

コンクリート土間 @2.0ビニール系タイル

研修室

モルタルくさび アンカー

動画音響調整板 (別途)

150

350

180 180

スチール製の棚 30段 (3カ)

±0

機械室

コンクリートコテ仕上

3500

1200

@65 L=5 @300

Y2

環境モニタリング盤 (別途)

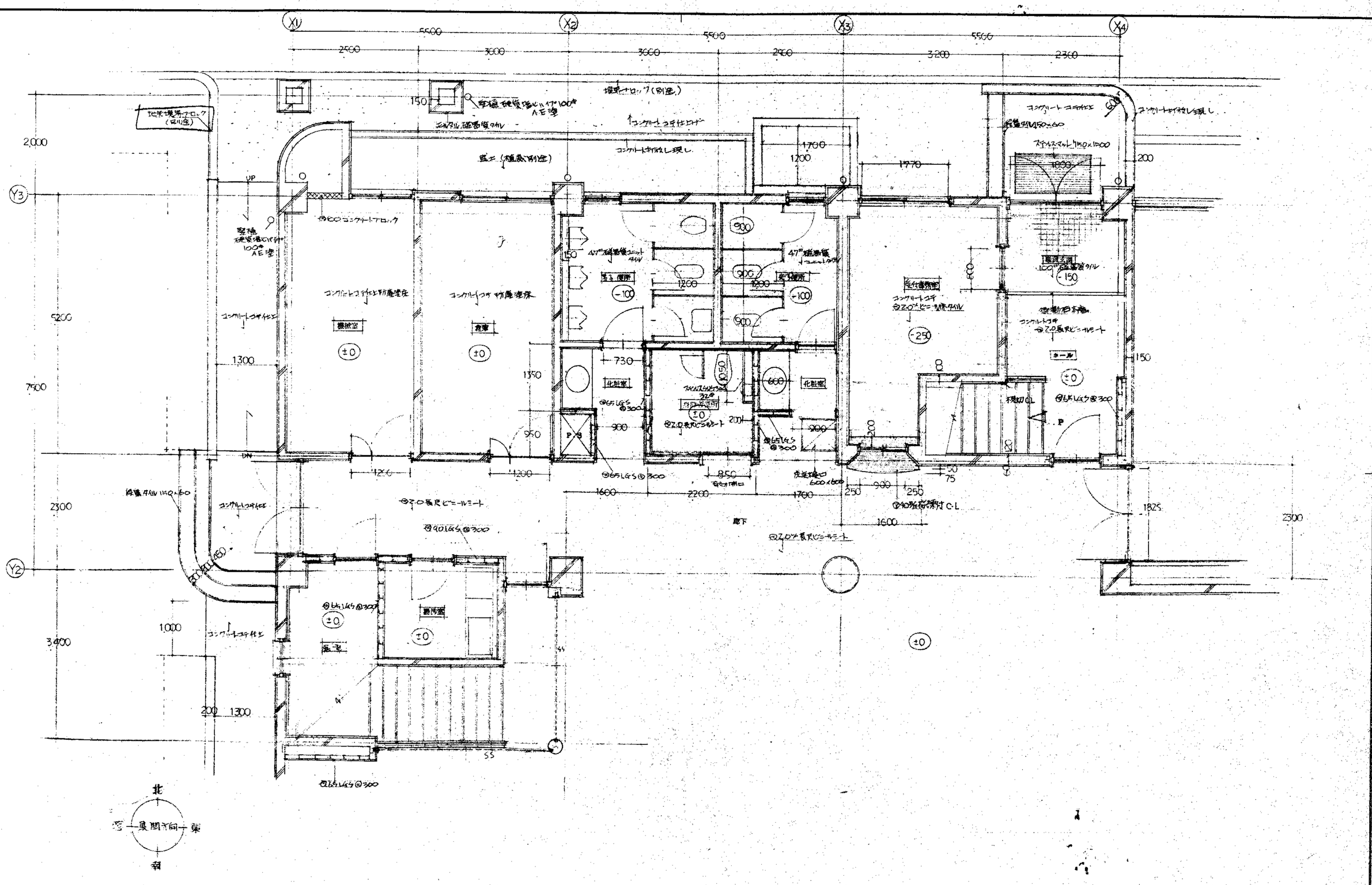
1200 50 2280 50 1200

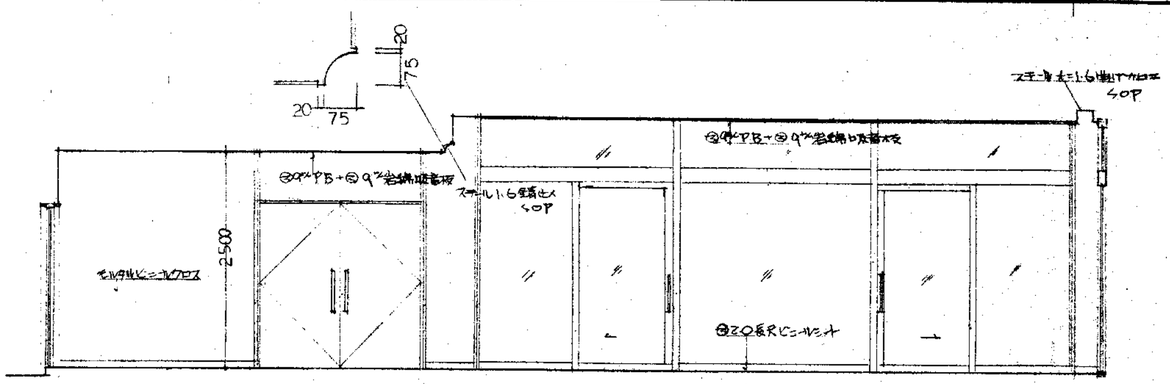
1200 50 2280 50 1200

北

西 ← 展開方向 → 東

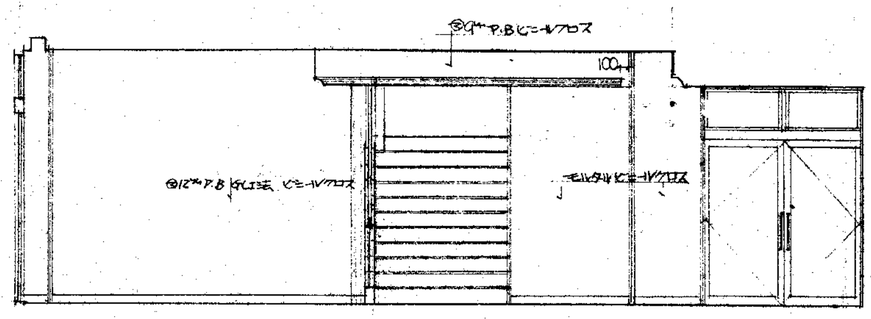
南


X1
X2
X3
X4
Y3
Y2
5500
2500
3000
3000
2900
3200
2300
2000
5200
7900
1300
1350
950
1200
1200
1600
2200
1700
250
1600
2300
1825
1000
3400
200
1300
1700
1200
1770
900
1200
900
1200
900
730
600
850
1200
1000
150
200
300
150
-100
-100
-250
±0
±0
±0
±0
±0
±0
±0
UP
DN
P
N
S
S5
S5
150
150
200
200
200
200
50
75
80
80
80

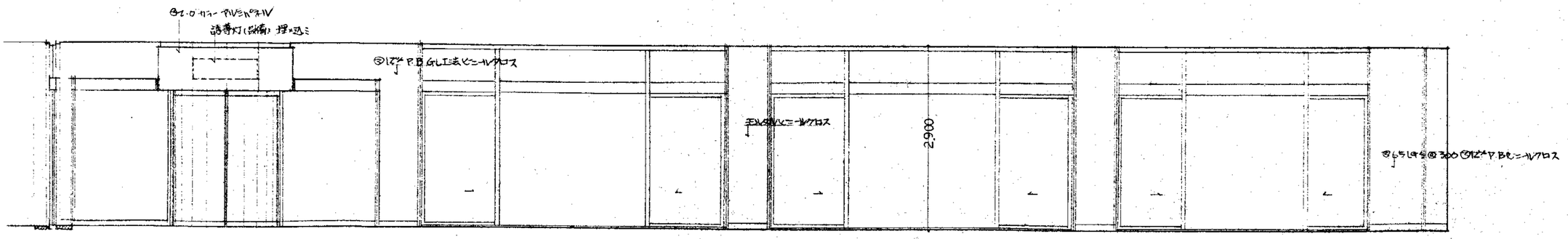


リサイクル展示室 ホール

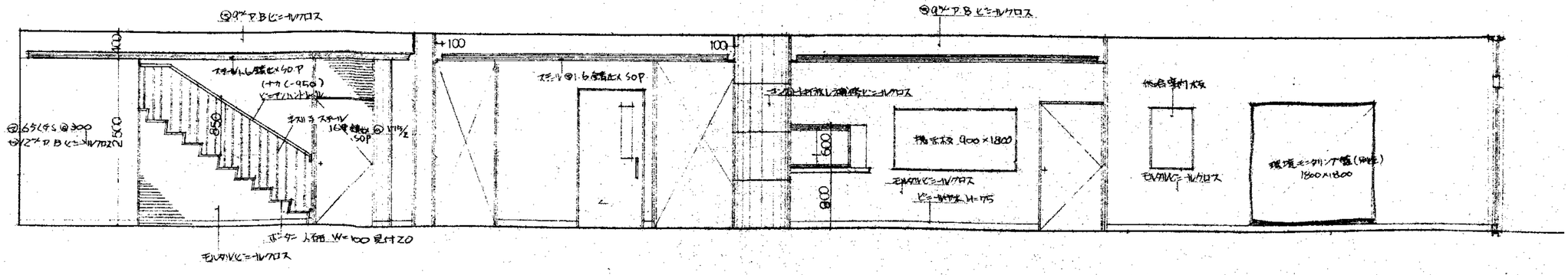
東



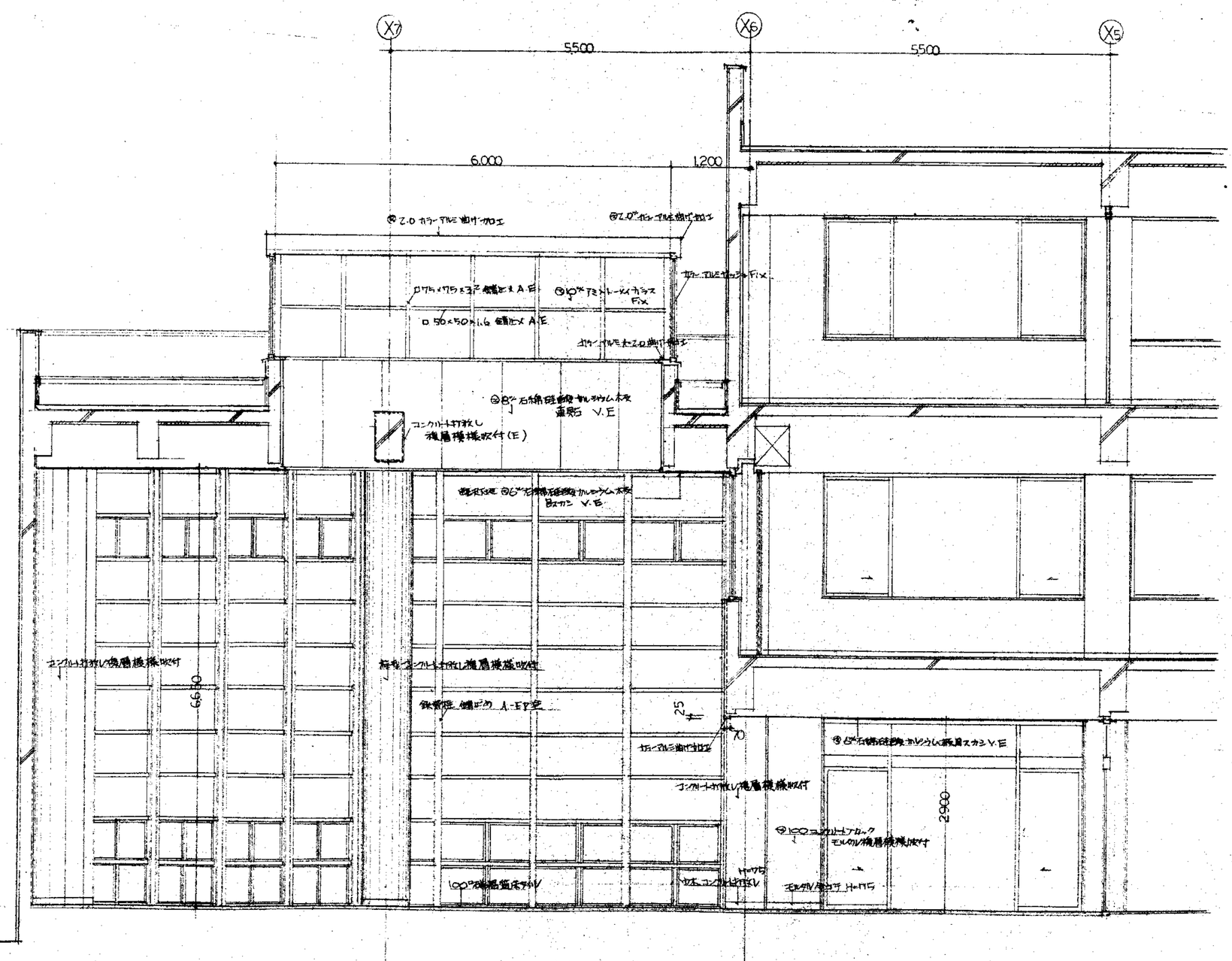
西



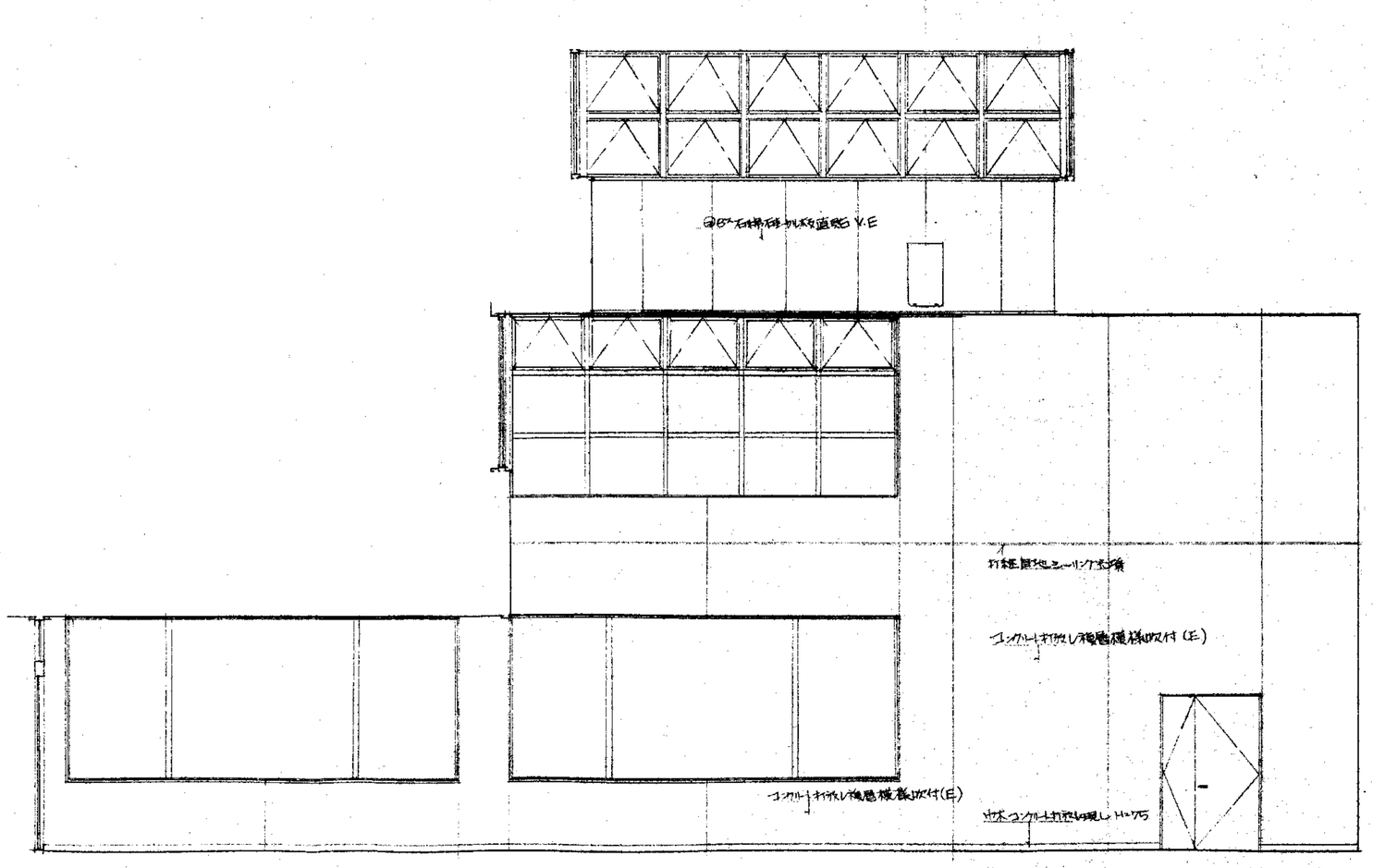
南



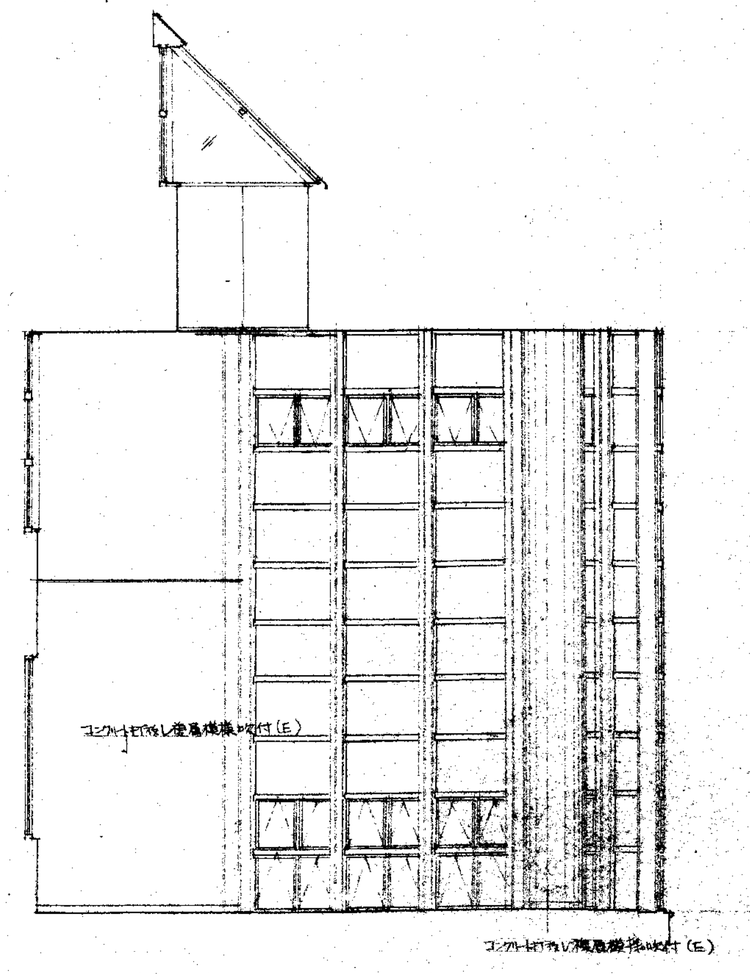
北



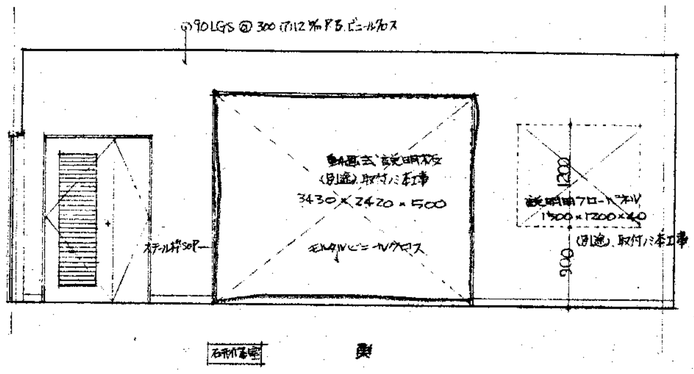
グリーンハウス　南


打放し仕上コーキング目地
コンクリート打放し補色機械吹付(E)
コンクリート打放し補色機械吹付(E)
木下コンクリート打放し現しドロップ

グリーンハウス　北

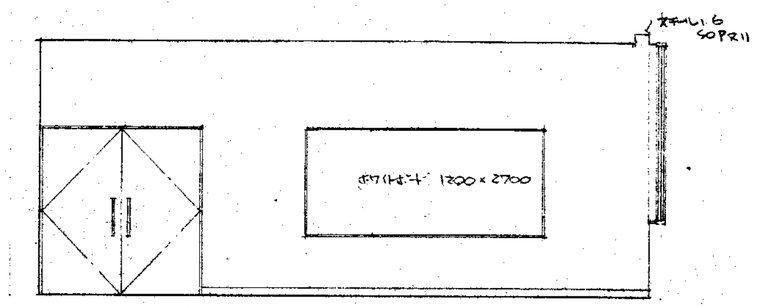

コンクリート打放し補色機械吹付(E)
コンクリート打放し補色機械吹付(E)

東

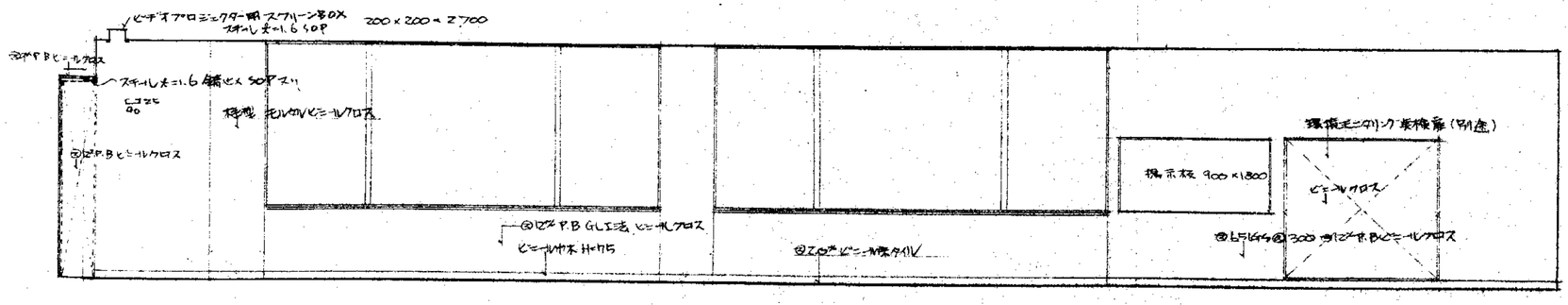

@90 LGS @300 @12㎜P.B.ビニールクロス
動線玄関説明文字
(別途)取付け本工事
3430×2420×500
モルタルビニールクロス
スチール枠SOP
1200
900
説明用フローティング
1500×1200×40
(別途)取付け本工事

石貼仕上げ

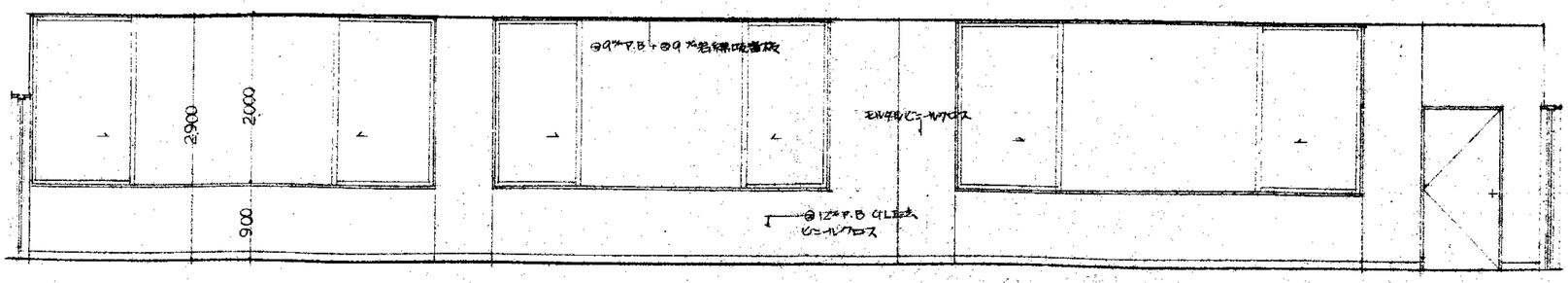
東


ホワイトボード 1200×2700
スチール L6
SOP ヌリ

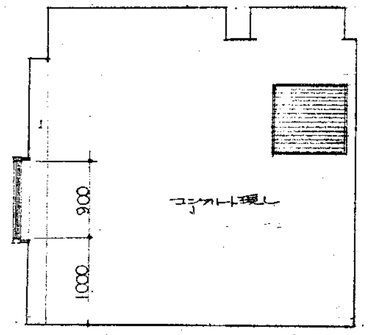
西


ビデオプロジェクター用スクリーンBOX
スチールt=1.6 SOP
200×200×2700
@12㎜P.Bビニールクロス
スチールt=1.6 補強入 SOP ヌリ
H=90
モルタルビニールクロス
@12㎜P.B GL工法 ビニールクロス
ビニール巾木 H=75
@2.0㎜ビニール床タイル
掲示板 900×1800
壁掛モニター用補強下地(別途)
ビニールクロス
@15+15+@300 @12㎜P.Bビニールクロス

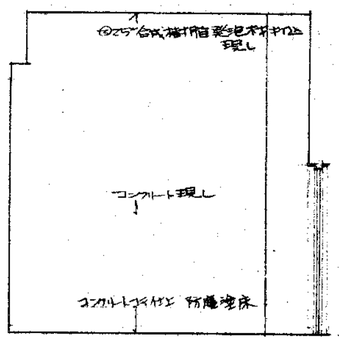
南


@9㎜P.B+@9㎜石綿吸音板
2900
2000
900
モルタルビニールクロス
@12㎜P.B GL工法
ビニールクロス

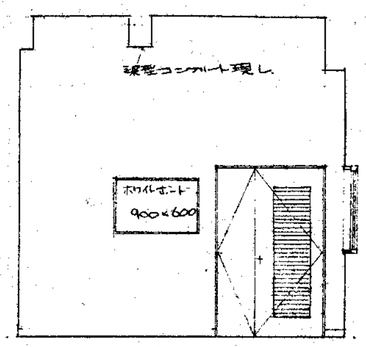
北



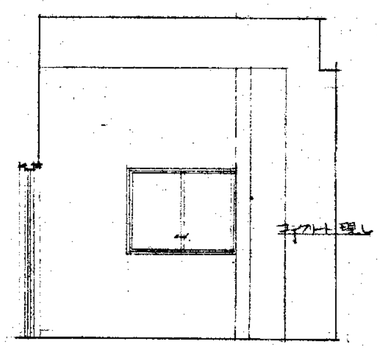
倉庫　　東



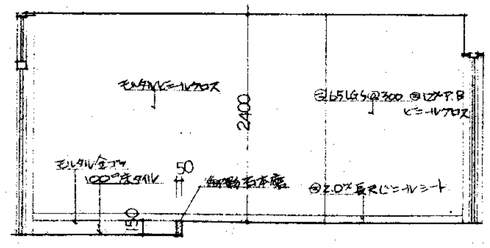
南



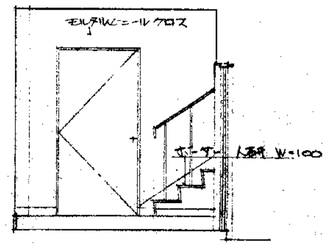
西



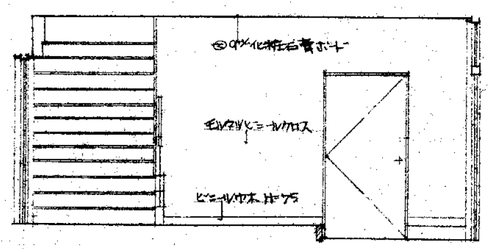
北



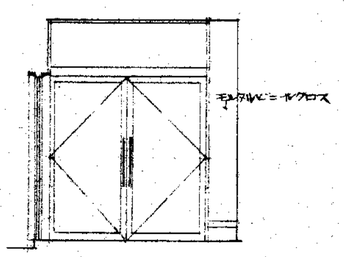
職員玄関　　東



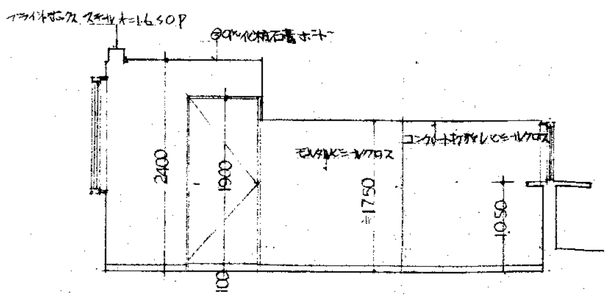
南



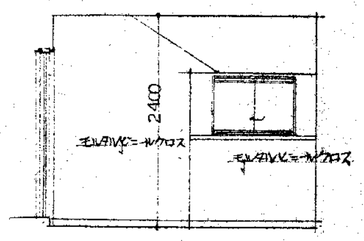
西



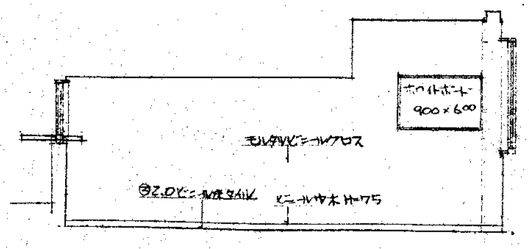
北



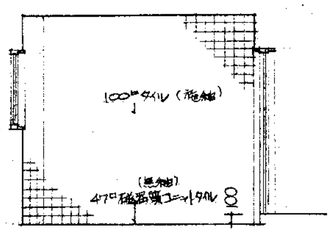
受付事務室　　東



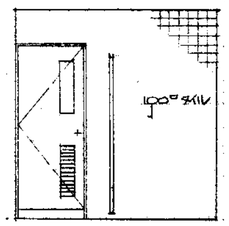
南



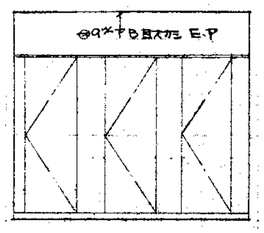
西



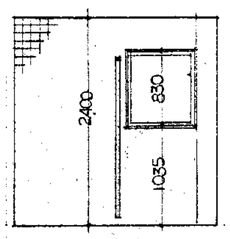
女子便所 東



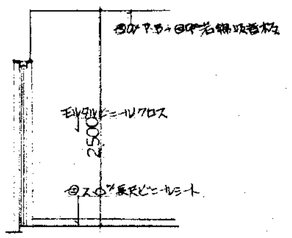
南



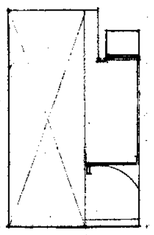
西



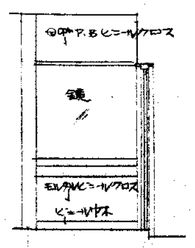
北



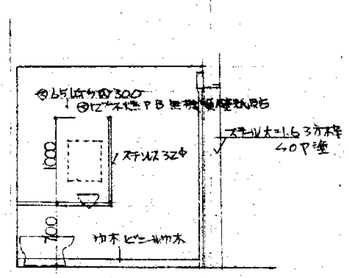
化粧室 東



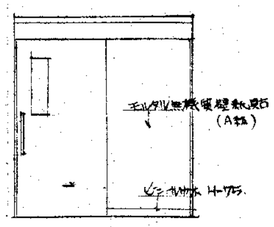
南



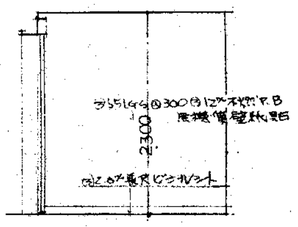
西



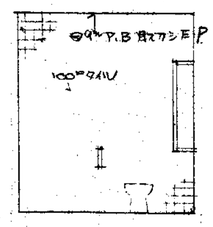
身障者便所 東



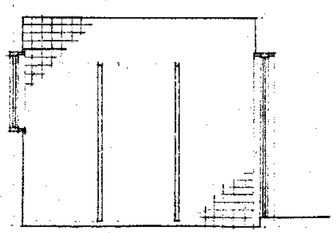
南



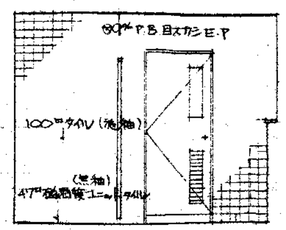
西



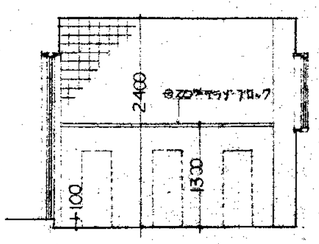
北



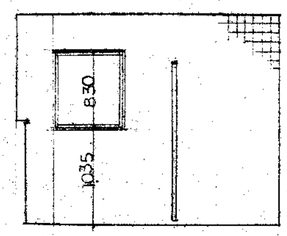
男子便所 東



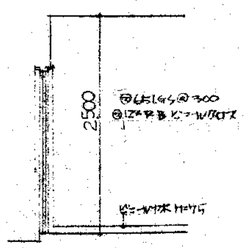
南



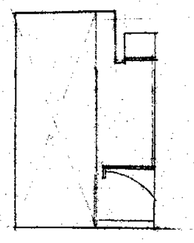
西



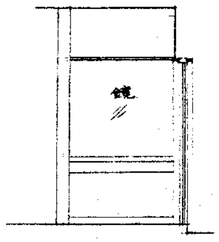
北



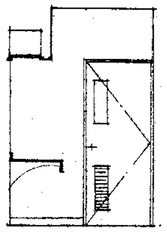
化粧室 東



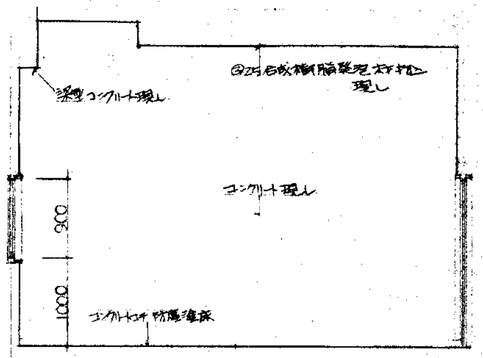
南



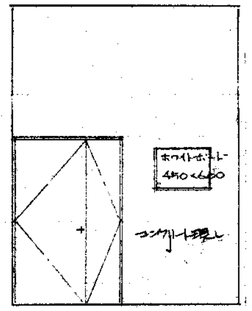
男子化粧室 西



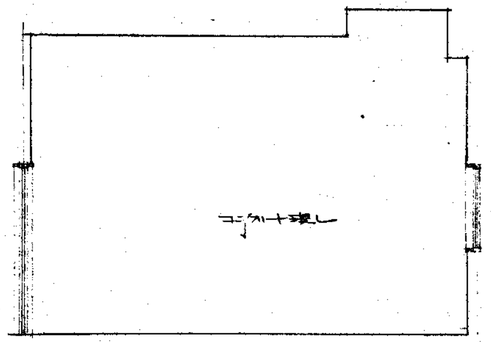
北



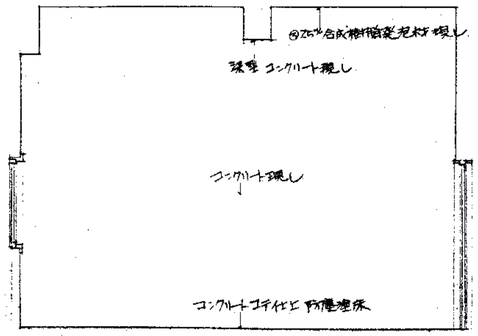
倉庫 東



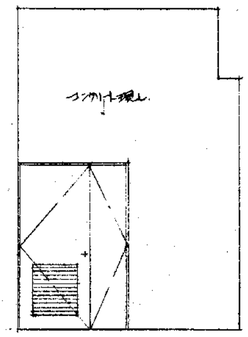
南



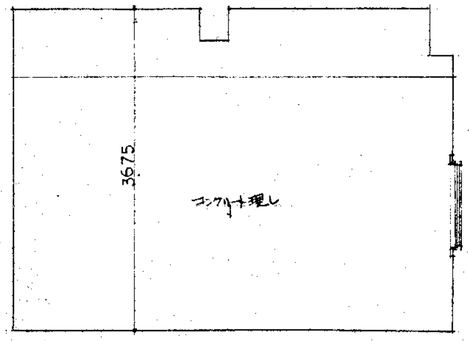
西



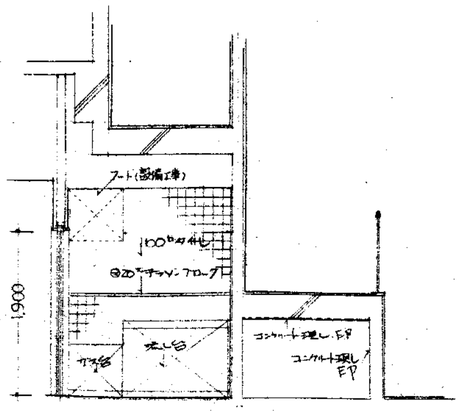
機械室 東



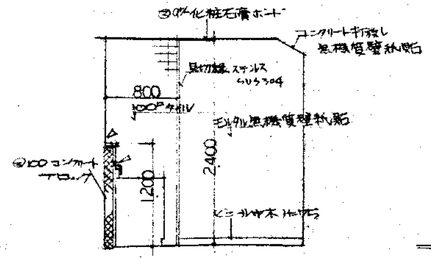
南



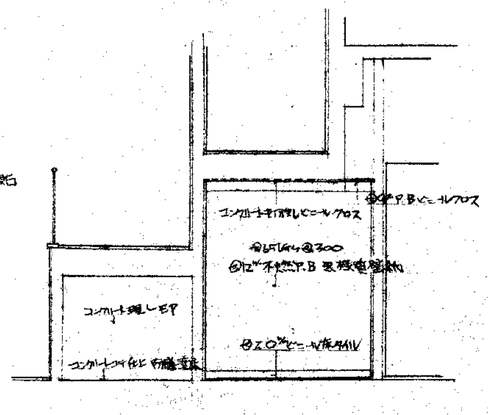
西



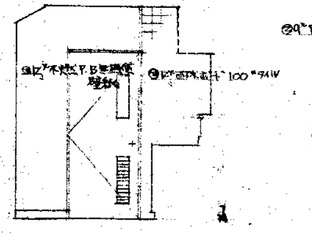
機械室 倉庫 東



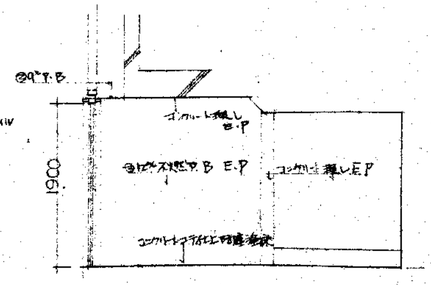
湯沸室 南



倉庫 湯沸室 西



湯沸室 北



倉庫 東

X2 X3 X4 X5 X6

5,500 5,500 5,500 5,500 225

Y2 Y1

2360

7500

120 60 60 60

モルタルピニールクロス

ビニル床張りH.V.

エキスパンションジョイント
コムタイト
W=75

ゴム巾木 B.G.L ビニルクロス

モルタルピニールクロス

φ65しゃくり@300
ゴム巾木 ビニルクロス

1750

2080

1800

管理事務室

コンクリート下地 金ゴテ ビニル床張り H.V.

3670

150

モルタルピニールクロス

φ65しゃくり@300

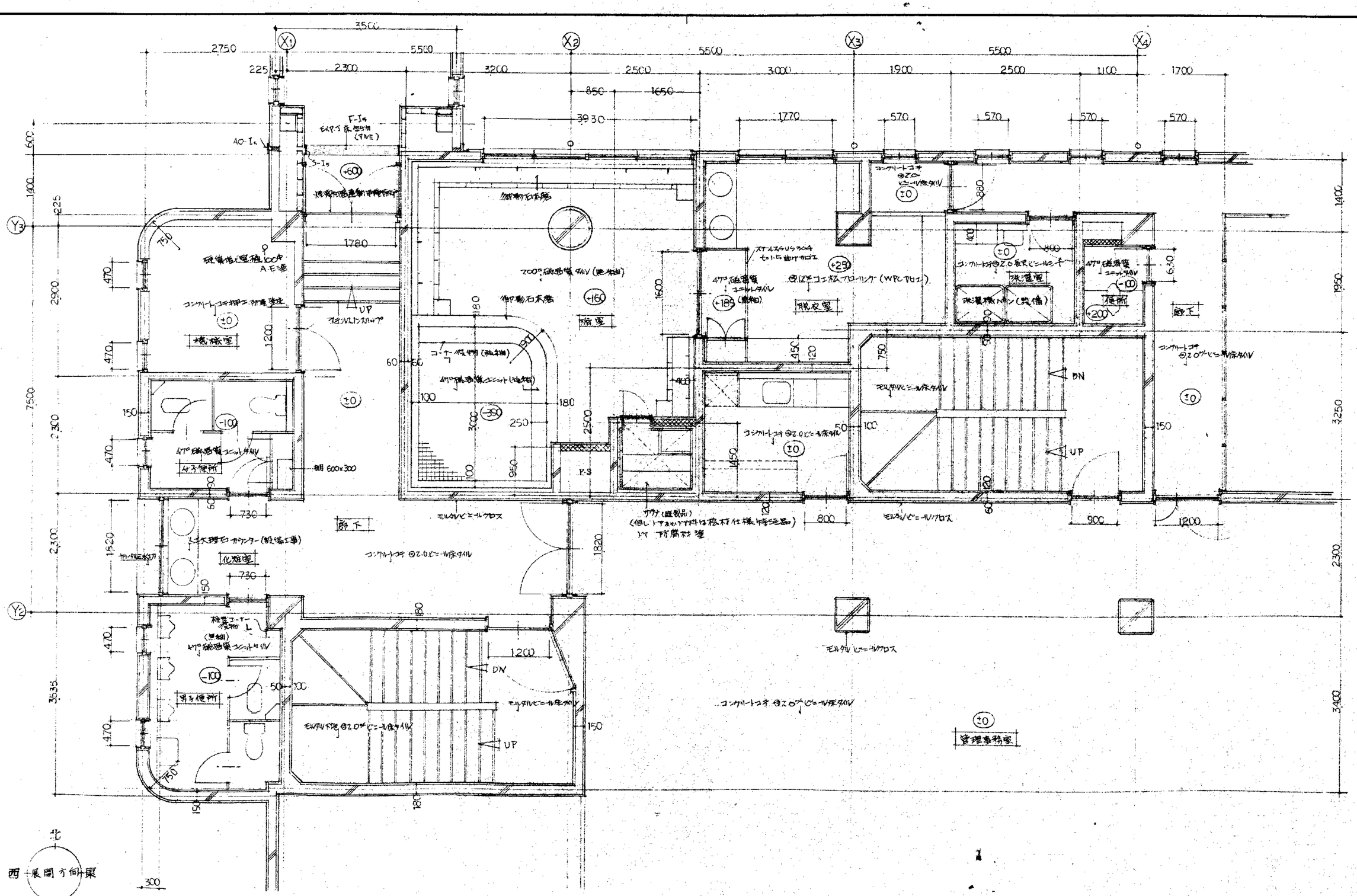
1000

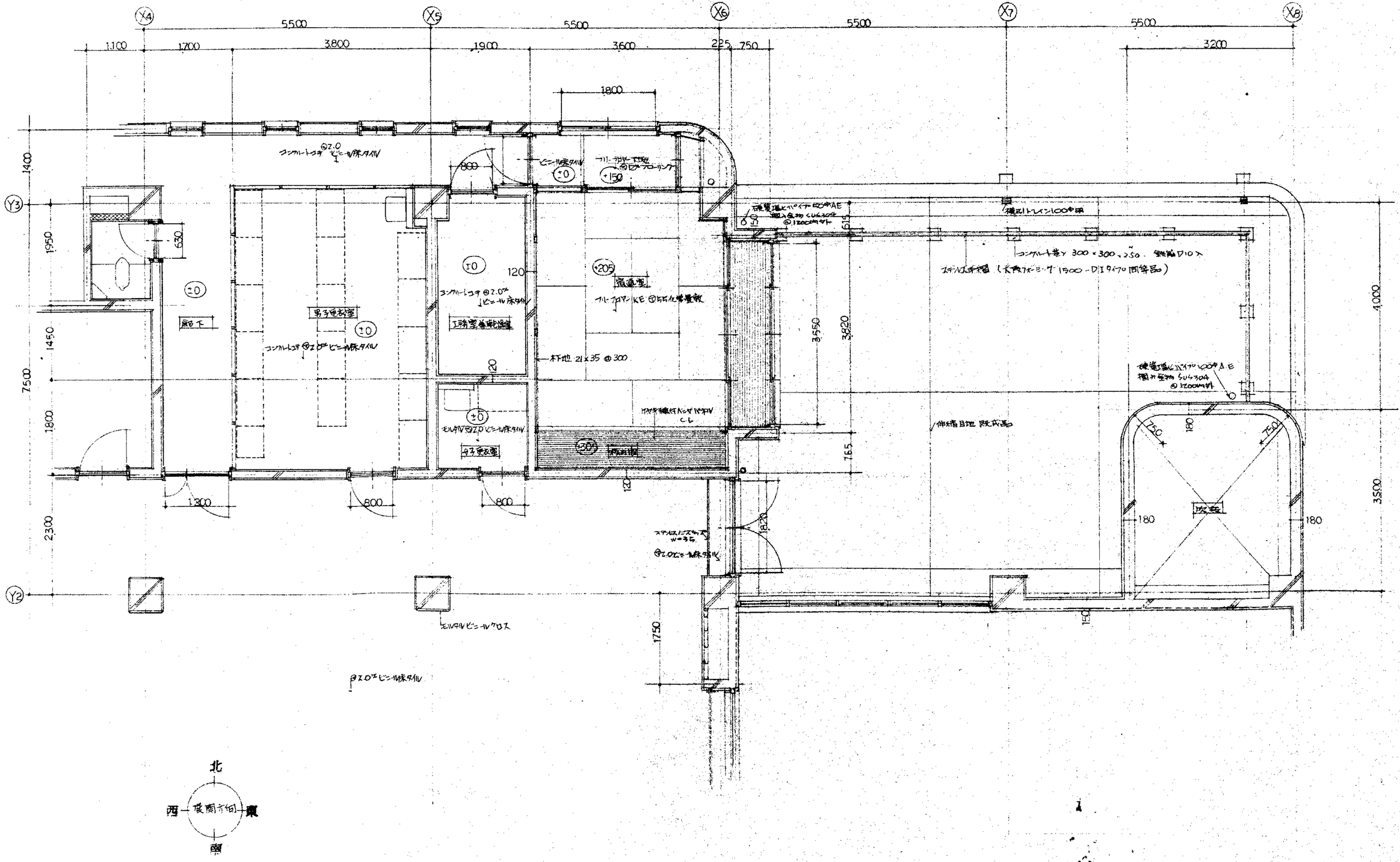
150

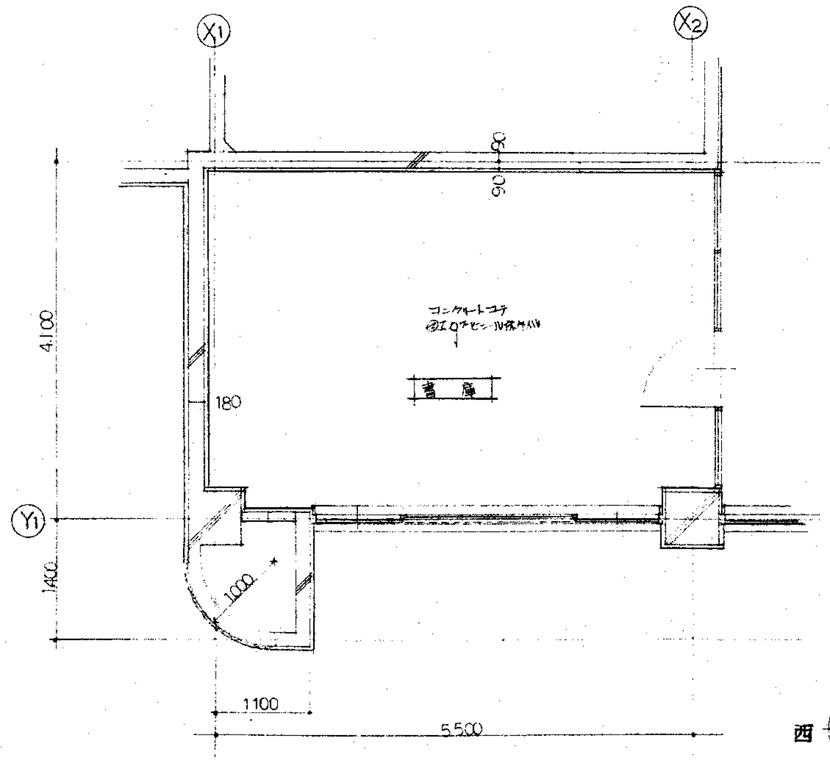
1400

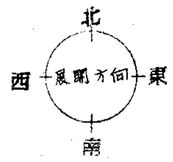
1100

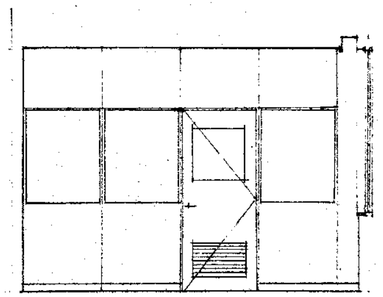
北
西 展開方向 東
南


X1
X2
X3
X4
Y3
Y2
3500
2750
5500
5500
5500
225
2300
3200
2500
3000
1900
2500
1100
1700
850
1650
3930
1770
570
570
570
570
1600
1400
225
750
1780
470
2900
470
1200
470
7500
2300
150
470
730
1920
730
150
470
3535
470
300
60
180
100
180
250
2500
3000
350
960
100
P.S
180
1600
180
1500
60
450
120
90
750
100
50
1450
120
800
60
900
1200
1400
1950
3250
150
2300
3400
1820
1200
150
180
150
150
F-I6
EXP.J 床面外(タイル)
A0-I6
S-I6
+600
煙感知器(蓄積)
1階動力制御盤
硬質塩化ビニル管 100Φ
A.E.巻
コンクリートコテ押エ 防塵塗床
±0
機械室
UP
アルミハンドホール
1階動力制御盤
+160
宿直室
コーナー幅木(磁器質)
47Φ磁器質ユニットタイル
100Φ磁器質タイル(磁器質)
ステンレスひらき4
セトに曲げカコエ
+250
47Φ磁器質ユニットタイル(磁器質)
+180
ビニル床シート(WPC フロア)
脱衣室
コンクリートコテ @20 ビニル床タイル
±0
880
400
800
コンクリートコテ @2.0 長尺ビニルシート
47Φ磁器質ユニットタイル
浴室
浴室暖房ユニット(既存)
-100
便所
+200
廊下
コンクリートコテ @2.0 ビニル床タイル
モルタルビニル床タイル
DN
UP
モルタルビニルクロス
コンクリートコテ @2.0 ビニル床タイル
±0
サウナ(既製品)
(但し、トアまわり材料は標材仕様特記書)
ドア 片開き 1
モルタルビニルクロス
廊下
47Φ磁器質ユニットタイル
男子便所
-100
朝 600x300
大理石カウンター(設備工事)
化粧室
カーペット敷き
コンクリートコテ @2.0 ビニル床タイル
洗面コーナー設備(設備工事)
(既製)
47Φ磁器質ユニットタイル
男子便所
-100
モルタルビニル床タイル
UP
コンクリートコテ @2.0 ビニル床タイル
±0
管理事務室
北
西
展開方向
東
南

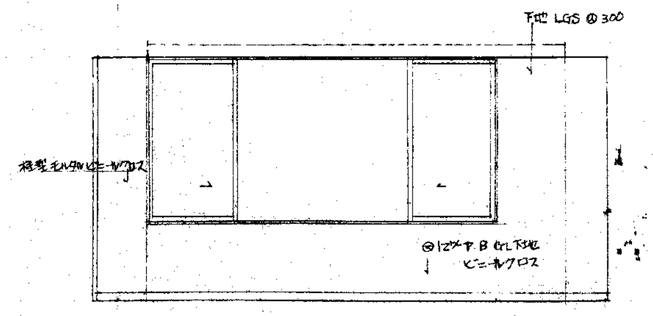

X4
X5
X6
X7
X8
Y3
Y2
5500
1100
1700
3800
1900
3600
225
750
3200
1800
1400
1950
630
7500
1450
1800
2300
1300
800
800
120
20
800
±0
+150
+205
+300
コンクリートコテ @2.0 ビニール床タイル
ビニール巾木タイル
フリーフロアー下地 @ロアブローリング
男子更衣室
女子更衣室
廊下
工務室兼作業室
倉庫室
フリーフロアンKE @ちらん導電敷
木下地 21×35 @300
カベ下補修用ハンダパネル
C.L
モルタル @2.0 ビニール床タイル
ステンレスパンチング
W=75
@2.0 ビニール床タイル
モルタルビニールクロス
@2.0 ビニール床タイル
3950
3820
615
165
120
1820
1750
150
4000
3500
180
750
750
180
180
伸縮目地 段成高
硬質塩ビパイプ 80φ AE
@1200mmピット
横引トレイン100巾用
コンクリート造Y 300×300×250 鉄筋 D10×
ステンレス手摺 (大興ファミリー 1500-D1タイプ同等品)
硬質塩ビパイプ 100φ AE
@1200mmピット
吹抜
北
西
東
南
屋根方向


X1
X2
Y1
4,100
90
180
1400
1000
1100
5,500
書庫

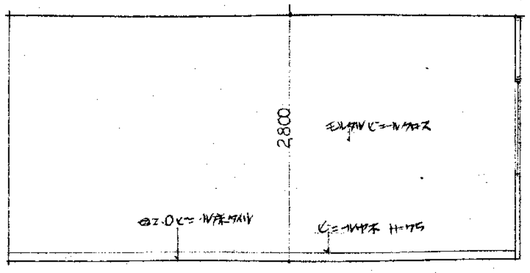

北
西
東
南



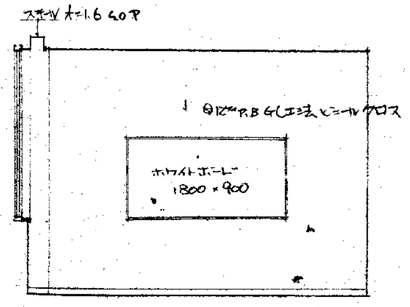
東


下地 LGS @300
⊖ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ
⊖ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ

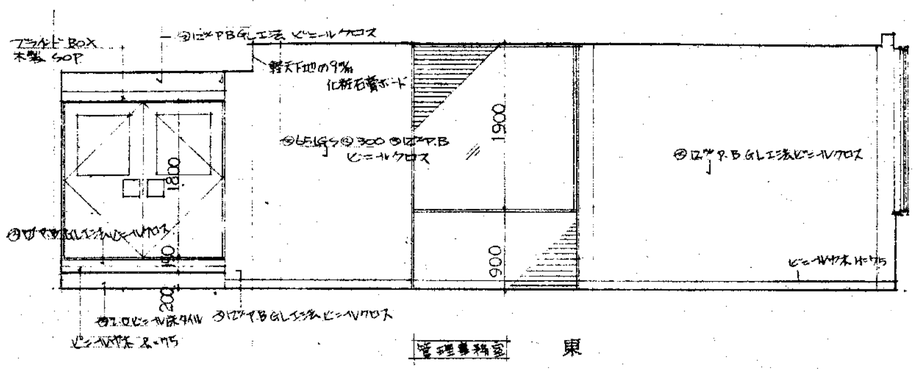
南


2800
ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ

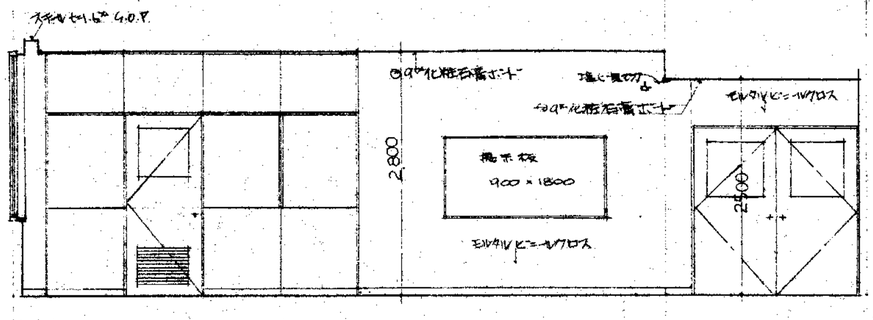
北


ｽﾁｰﾙ
⊖ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ
ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ
1800 × 900

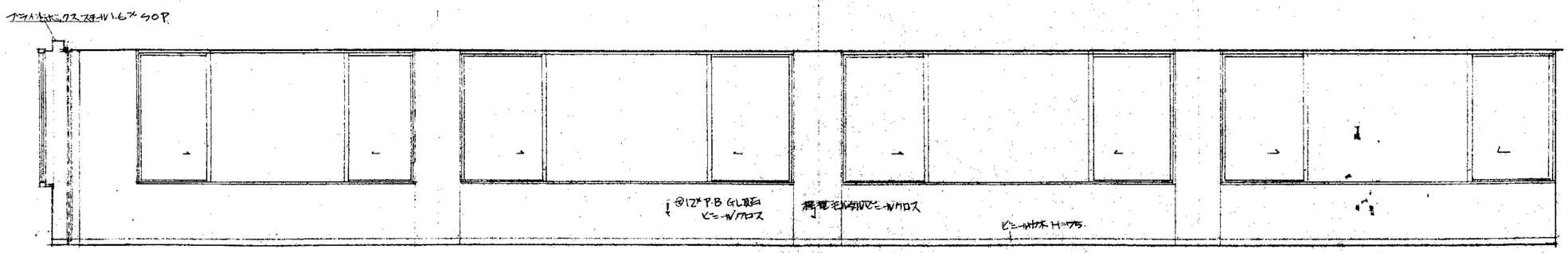
西


スライド Box
木製 SOP
⑨12㎜P.B GL工法 ビニールクロス
軽天下地の下地
化粧石膏ボード
⑨GL貼から⑨300 ⑨12㎜P.B
ビニールクロス
1900
900
1800
900
200
⑨12㎜P.B GL工法ビニールクロス
ビニール幅木 H=75
⑨7.0ビニール床タイル
⑨12㎜P.B GL工法ビニールクロス
ビニール幅木 H=75
管理事務室

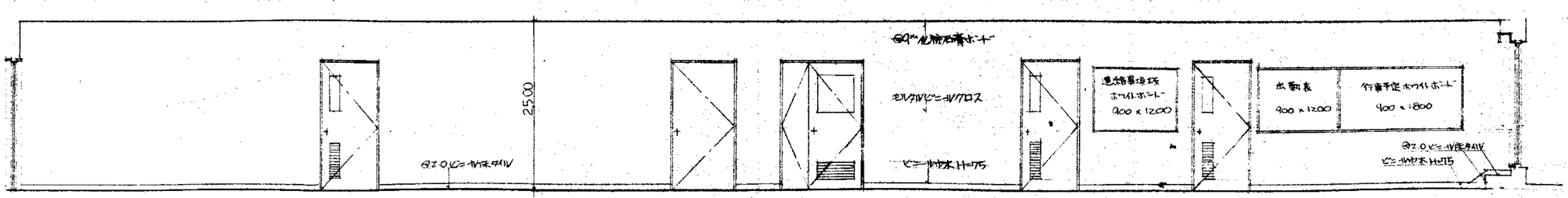
東


スチール t=1.6㎜ S.O.P
⑨9㎜化粧石膏ボード
⑨9㎜化粧石膏ボード
モルタルビニールクロス
掲示板
900 × 1800
モルタルビニールクロス
2800
2500

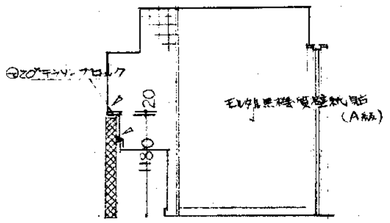
西


アルミ笠木 スチール t=1.6㎜ S.O.P
⑨12㎜P.B GL貼り
ビニールクロス
構造モルタル
ビニール幅木 H=75

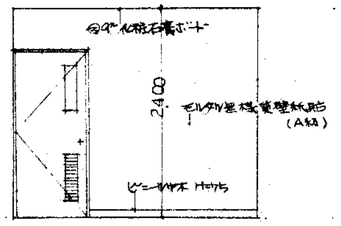
南


⑨9㎜化粧石膏ボード
モルタルビニールクロス
2500
⑨7.0ビニール床タイル
ビニール幅木 H=75
連絡事項板
ホワイトボード
900 × 1200
出勤表
900 × 1200
行事予定 ホワイトボード
900 × 1800
⑨7.0ビニール床タイル
ビニール幅木 H=75

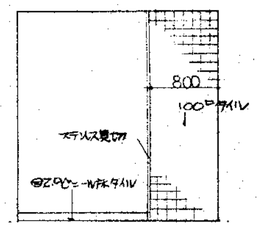
北



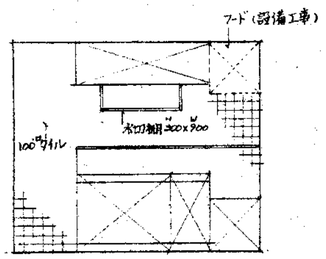
湯沸室 東



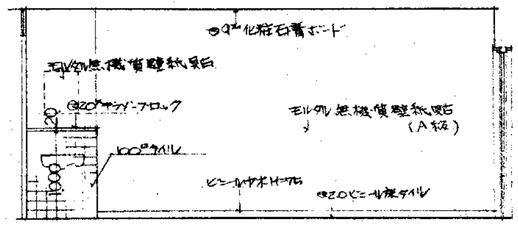
南



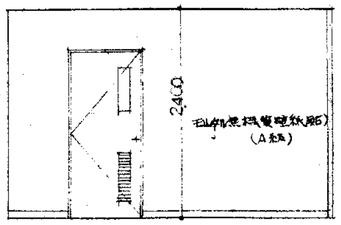
西



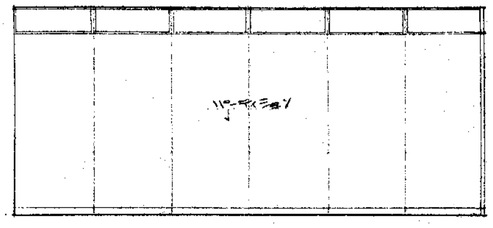
北



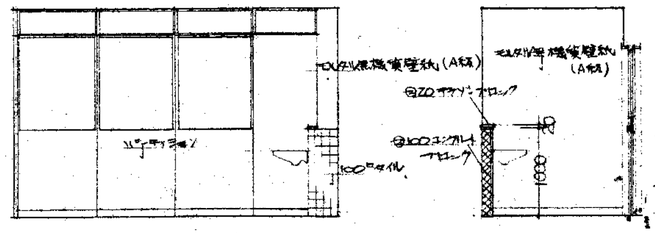
男子更衣室 東



男子更衣室 南

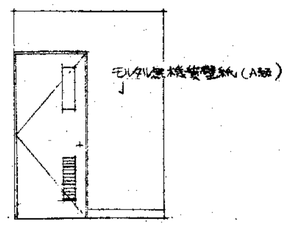


西

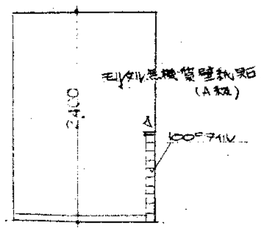


北

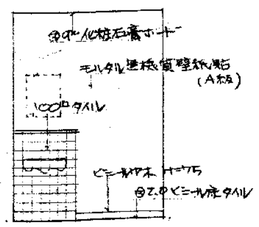
女子更衣室 東



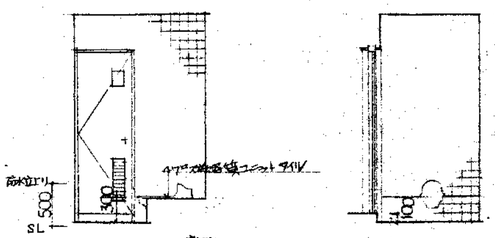
南



女子更衣室 西

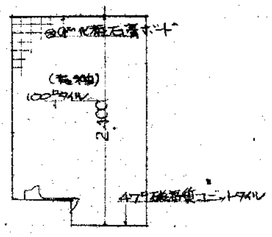


北

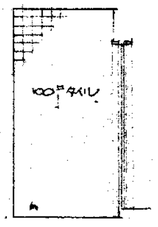


便所 東 南

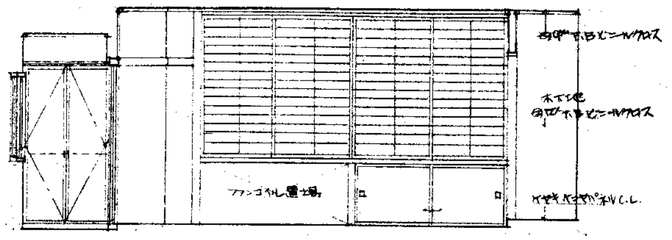
床仕上
灯ヨモルタル
アスファルト防水E-2
防水押えモルタル
47□磁器質ユニットタイル貼(無釉)



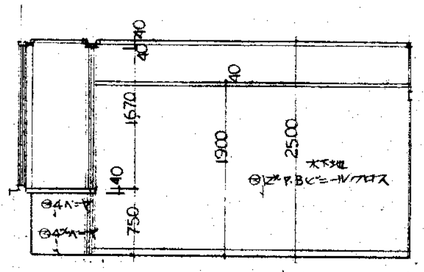
西



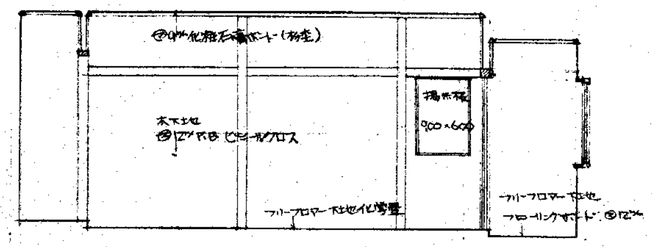
北



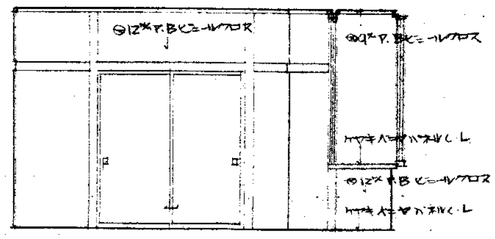
宿直室　東



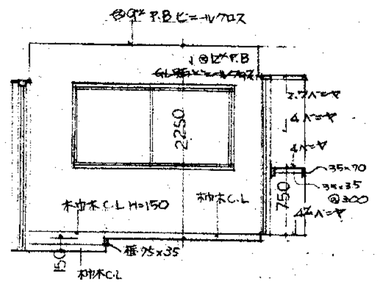
南



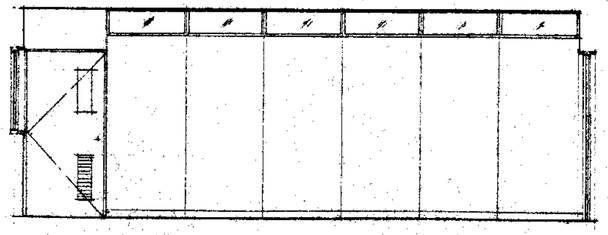
西



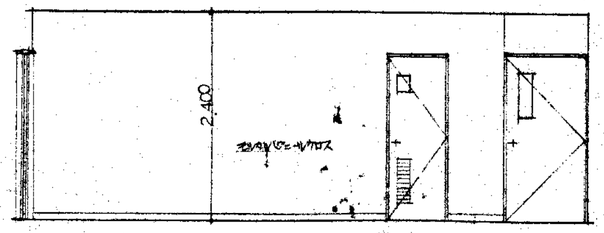
宿直室　北



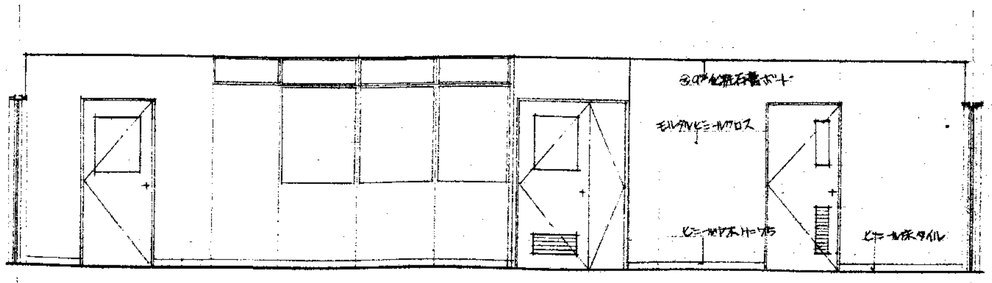
宿直　北



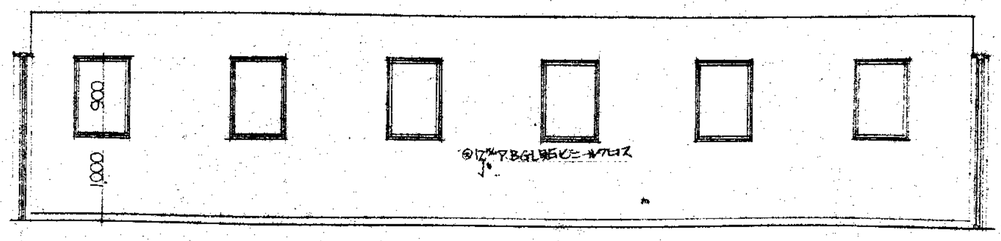
北廊下　東



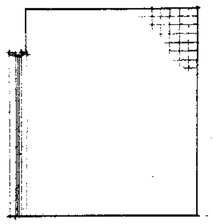
西



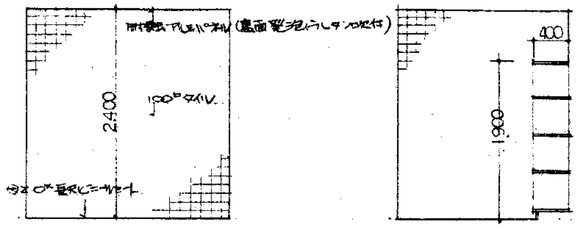
北廊下　南



北

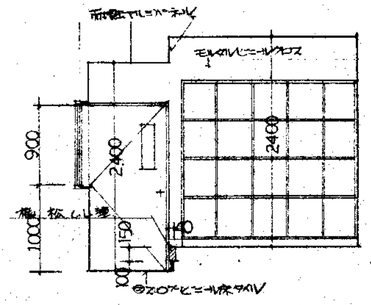


洗濯室 東

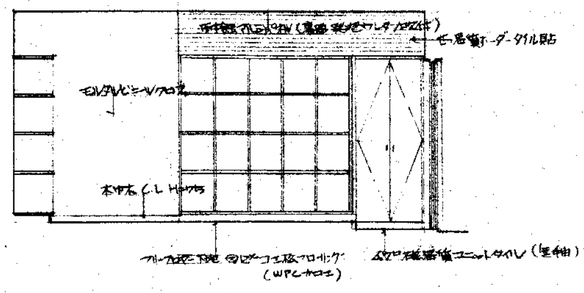


南

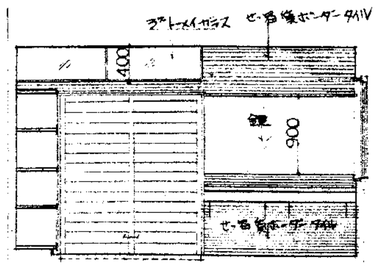
西



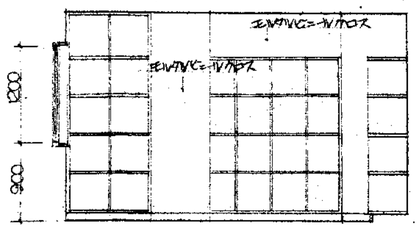
脱衣室 東



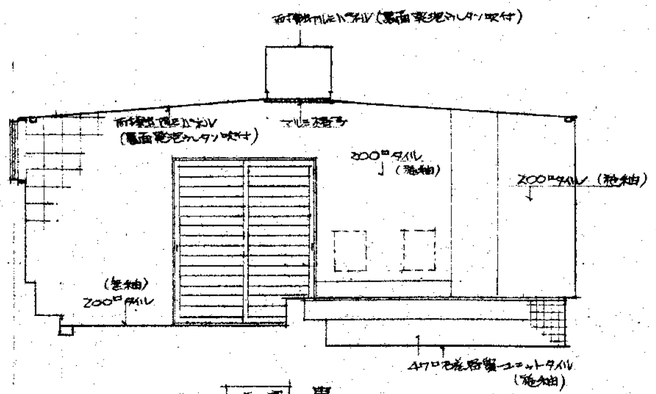
南



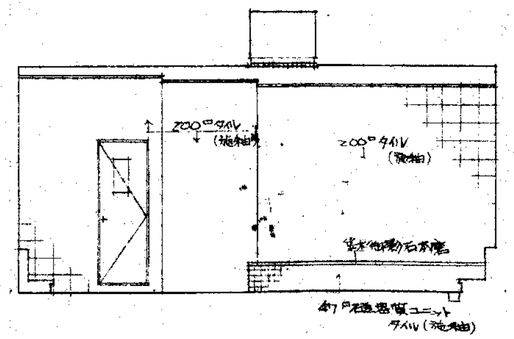
脱衣室 西



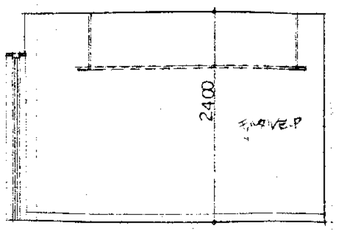
東



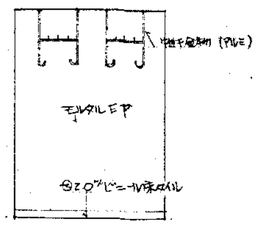
浴室 東



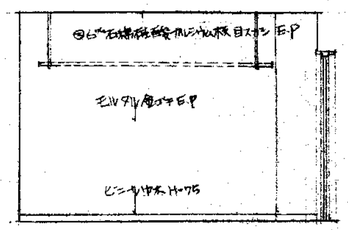
浴室 南



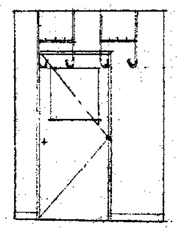
工務室兼乾燥室 東



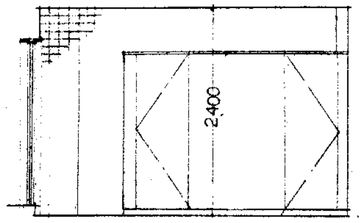
南



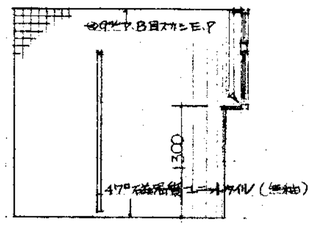
西



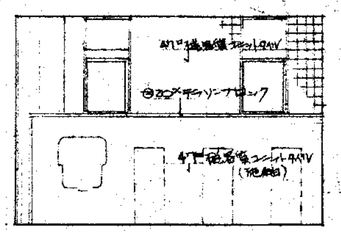
北



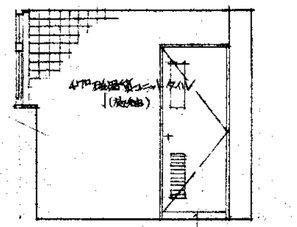
男子便所 東



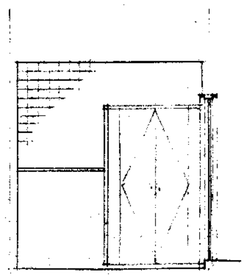
南



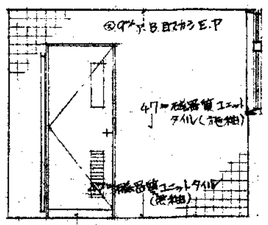
西



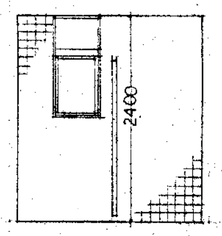
北



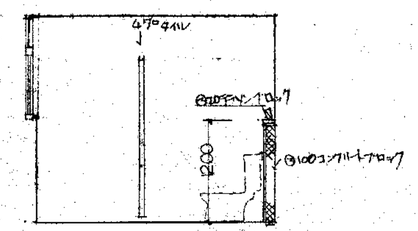
女子便所 東



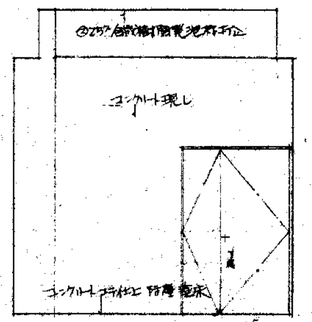
南



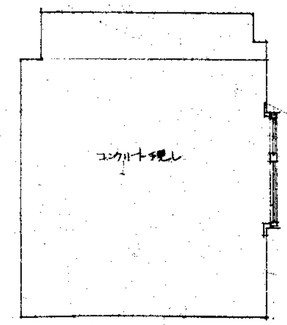
西



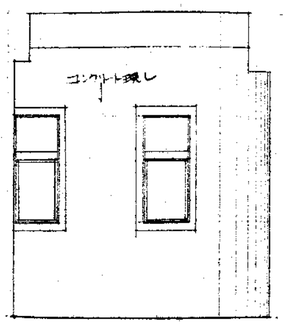
北



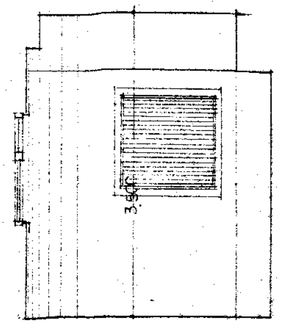
機械室 東



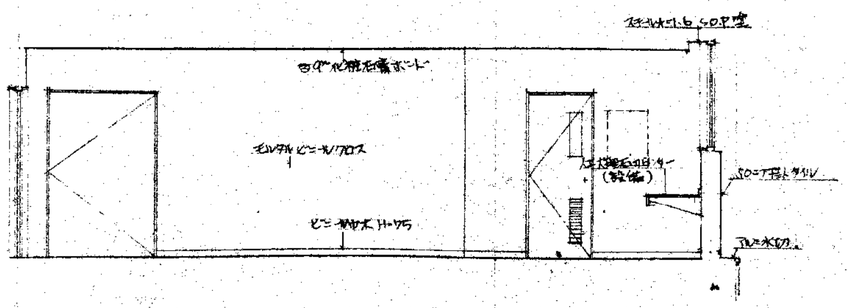
南



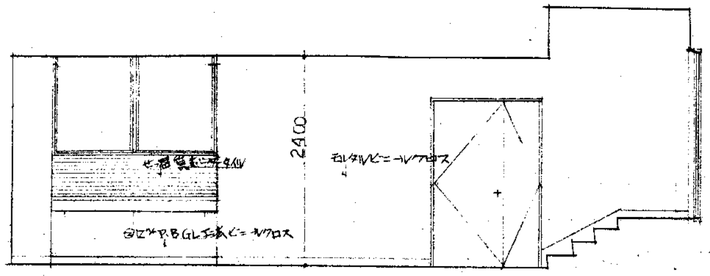
機械室 西



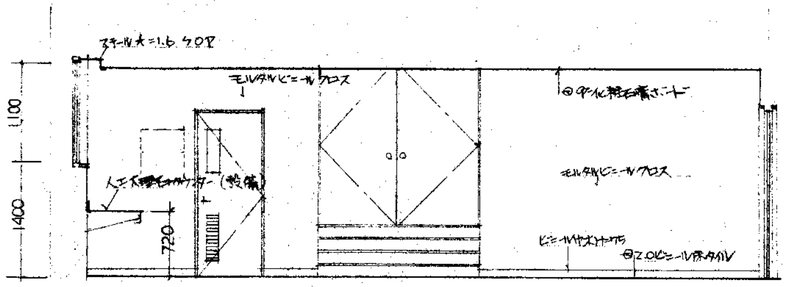
北



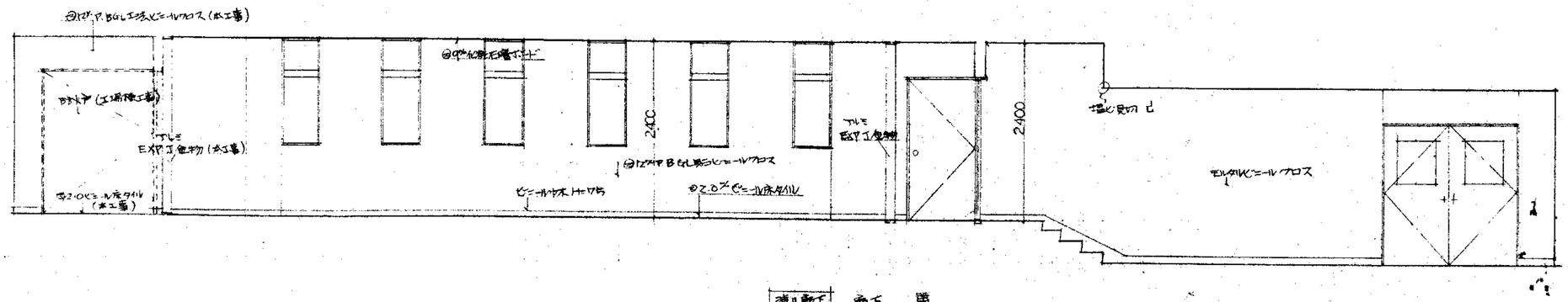
廊下 南



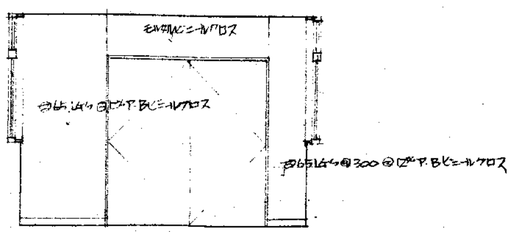
南下 西



北



渡り廊下 南下 東



渡り廊下 南

X2 X3 X4 X5 X6

5500 5500 5500 5500

Y2 Y1

7500

食堂

作業員控室（男）

作業員控室（女）

コンクリートコテ ㊀20ビニル床タイル

コンクリートコテ ㊀20ビニル床タイル

コンクリートコテ仕上 ㊀20ビニル床タイル

㊀65LGS@300

㊀65LGS@455×50 ㊀9+12ﾌﾟﾗ P.Bビニルクロス

㊀ロックウールマット吸音 40kg/m³

〈註〉ボード、LGS共梁下マデ施工ノコト

㊀12ﾌﾟﾗ P.Bビニルクロス

モルタルビニルクロス

木下地ﾌﾟﾗｽﾀｰ ㊀1.0カラーアルミスパンドレル貼

900

150

1200

1200

1200

1100

1000

1400

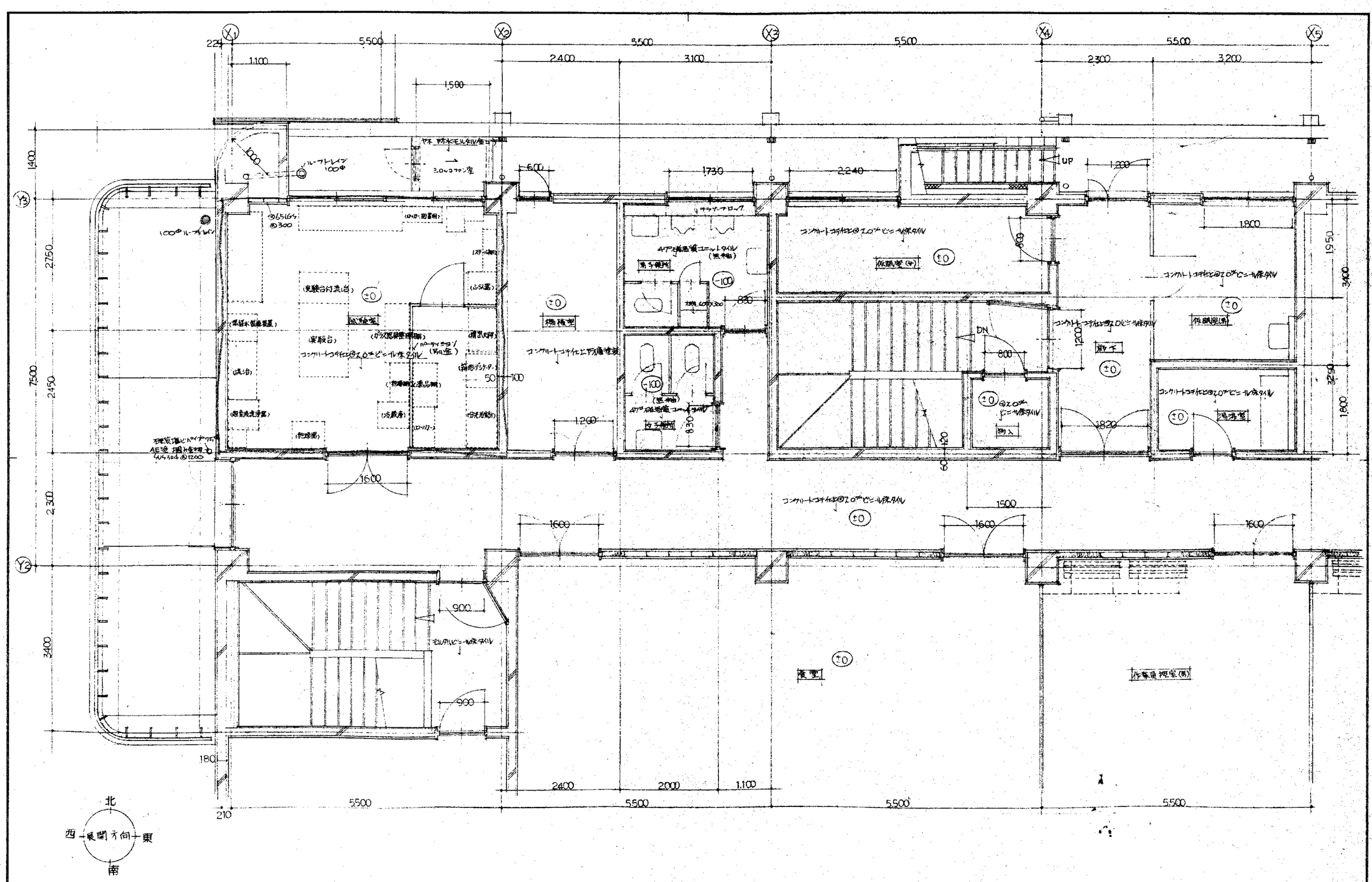
180

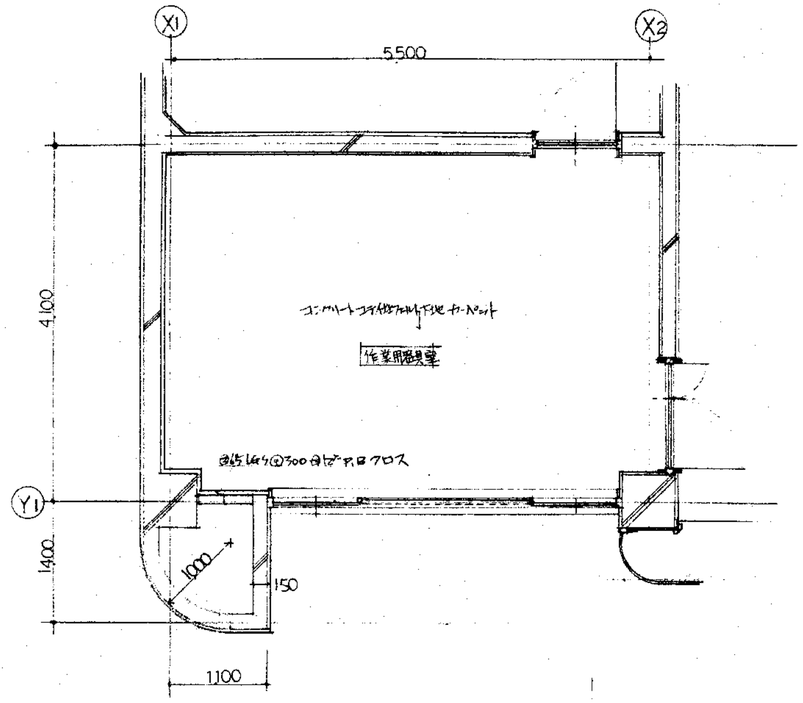
モルタルビニルクロス

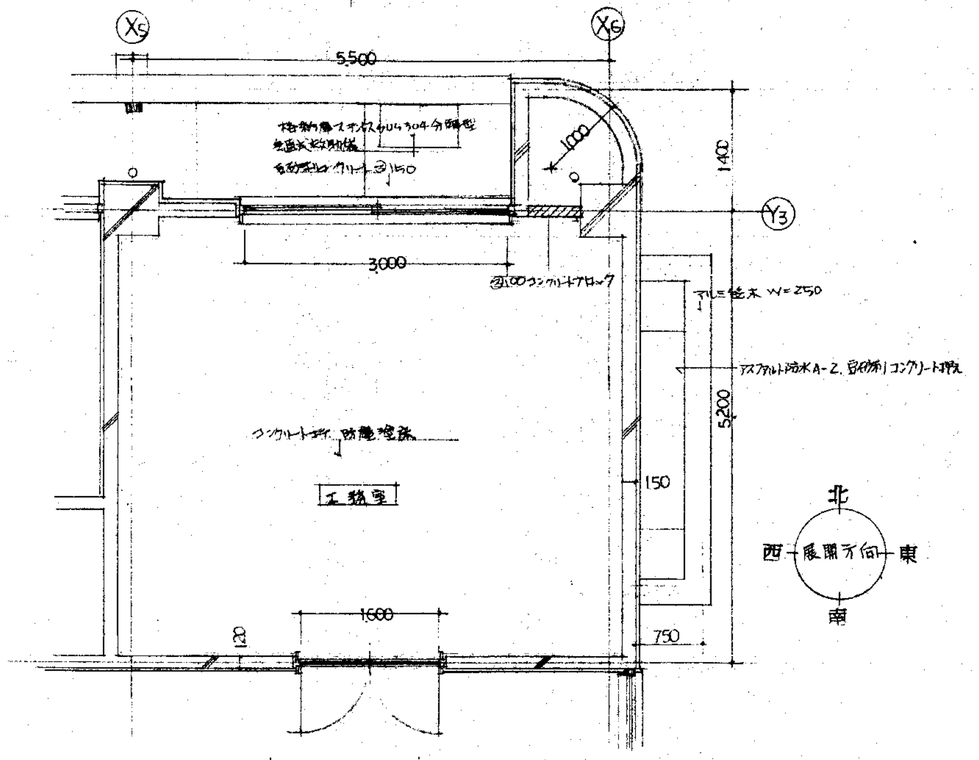
ｽﾁｰﾙｻｯｼ ｸﾘｱ塗装 5.0.P

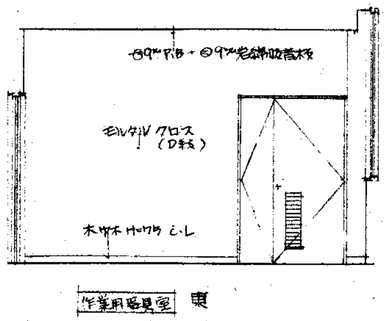
ｺｰﾅｰ見切 ㊀0.4 ｱﾙﾐ製 ﾓﾙﾀﾙﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ

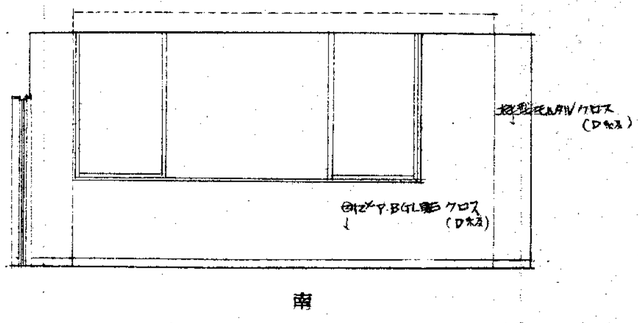
北
西 最開方向 東
南

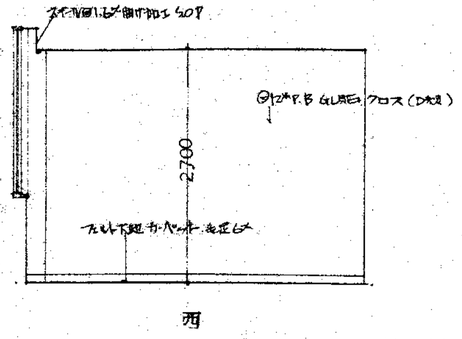

X1
X2
X3
X4
X5
Y3
Y2
5,500
3,500
5,500
5,500
1,100
2,400
3,100
2,300
3,200
1,500
1,730
2,240
1,200
1,800
7,500
2,750
2,450
2,300
1,950
3,400
3,250
1,800
1,600
1,200
1,820
1,500
900
800
600
1,200
2,400
2,000
1,100
5,500
210
180
3,400
ルーフトレイン
100Φ
ヤネ 防水モルタル仕上げ
3.0kwファン室
(ロッカー・図書室)
(実験台付流し台)
(実験台)
(流し台)
(薬品棚)
(冷蔵庫)
(乾燥機)
(ロッカー)
(ガス配管埋め込み)
(パーティション)
(男性盤)
(精密天秤)
(卓上遠心分離機)
(分光光度計)
(振とう機)
(ふ卵器)
(無菌水製造装置)
(超音波洗浄器)
コンクリートコテ仕上@2.0㎜ビニル床タイル
機械室
コンクリートコテ仕上ヤブ塗装
第3便所
47Pタイル
(男性盤)
女子便所
(男性盤)
コンクリートコテ仕上@2.0㎜ビニル張タイル
仮眠室(女)
仮眠室(男)
物入
DN
UP
浴室
(ロッカー・図書室)
(ふ卵器)
(精密天秤)
(卓上遠心分離機)
(冷蔵庫)
(乾燥機)
(無菌水製造装置)
(超音波洗浄器)
(実験台)
(実験台付流し台)
(流し台)
(薬品棚)
(パーティション)
(男性盤)
(ガス配管埋め込み)
(分光光度計)
(振とう機)
(卓上遠心分離機)
(男性盤)
(ロッカー・図書室)
(乾燥機)
(冷蔵庫)
(薬品棚)
(超音波洗浄器)
(無菌水製造装置)
(実験台)
(実験台付流し台)
(流し台)
(ふ卵器)
(精密天秤

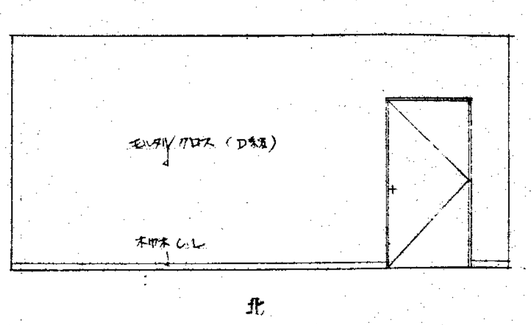

X1
X2
5,500
4,100
1400
1000
150
1,100
コンクリートタイル貼下地モルタル
作業用器具室
@150ラスモルタル下地
Y1

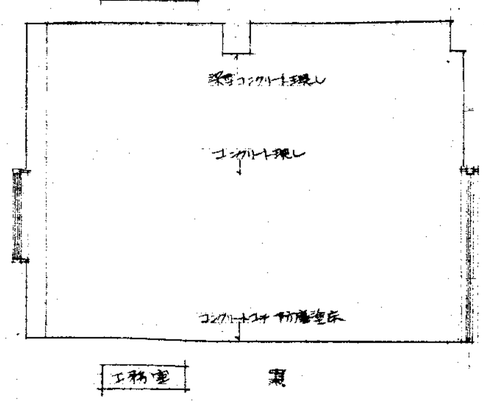

X5
X6
5,500
1400
1000
Y3
3000
@100コンクリートブロック
アルミ笠木 W=250
アスファルト防水 A-2 保護コンクリート押え
5,200
コンクリート打 防塵塗装
工務室
150
1600
750
80
北
西
展開方向
東
南

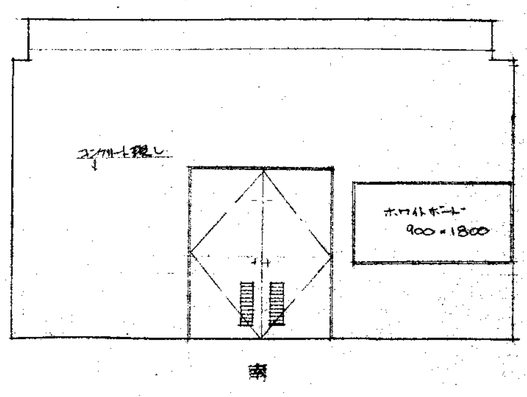

@9ミリP.B+@9ミリ石膏吸音板
モルタルクロス (D系)
木巾木 ウレタン ニス
作業用器具室
東

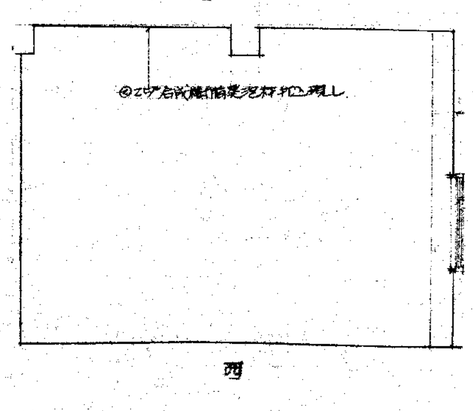

珪酸モルタルクロス (D系)
@12ミリP.B GL張 クロス (D系)
南

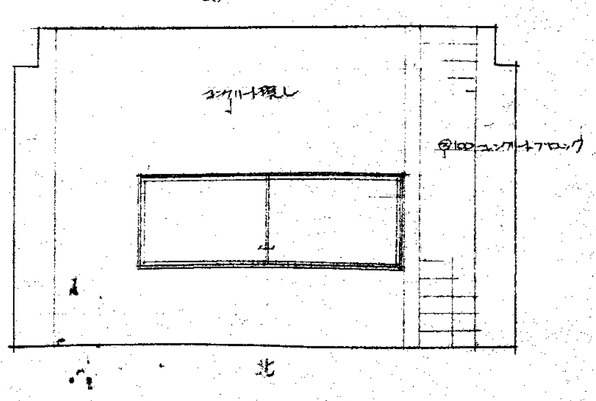

スチール回し縁 巾90 t=0.8
@12ミリP.B GL張 クロス (D系)
2700
ブラインド下地 カーペット 各仕上
西


モルタルクロス (D系)
木巾木 ニス
北


珪酸コンクリート打放し
コンクリート現し
コンクリート打 防塵塗床
工務室
東


コンクリート現し
ホワイトボード 900×1800
南


@20ミリ石膏繊維混入珪酸カルシウム板 OP 現し
西


コンクリート現し
@100コンクリートブロック
北

食堂　東

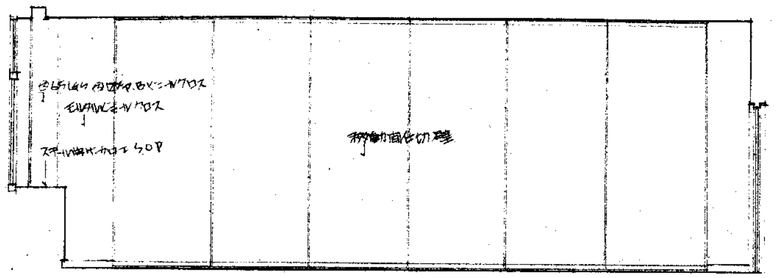
食堂　西

南

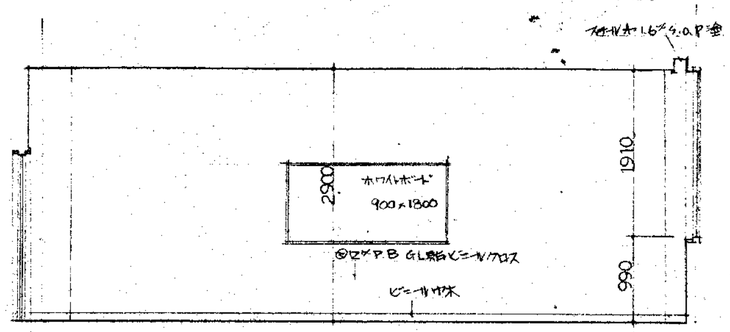
作業員控室(女)(男)　食堂

食堂 作業員控室(男)(女)

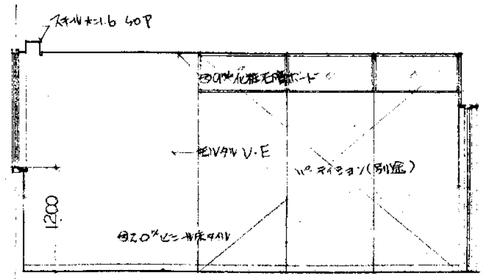
北



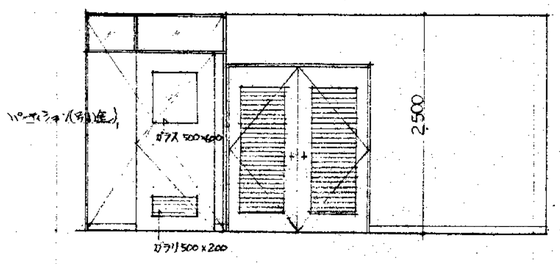
作業員控室(男) 西



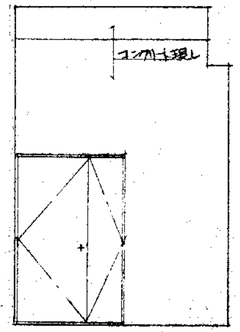
作業員控室(女) 東



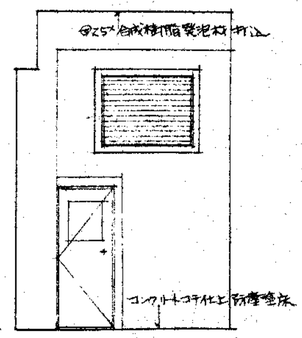
試験室 東



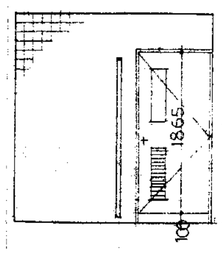
南



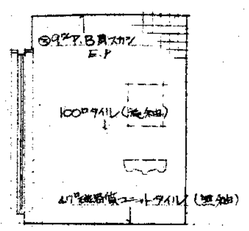
機械室 南



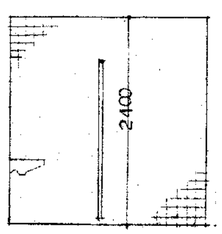
北



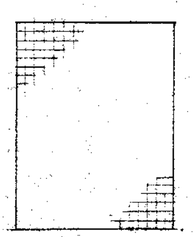
女子便所 東



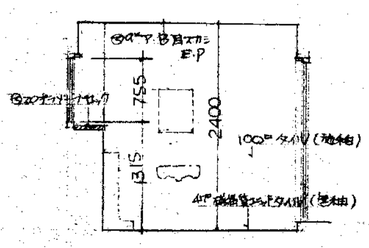
南



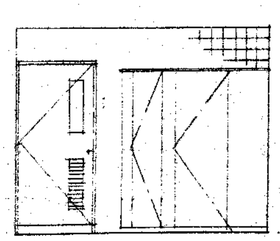
西



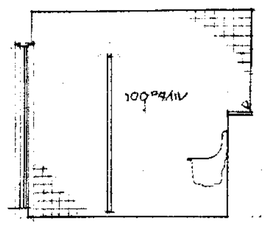
北



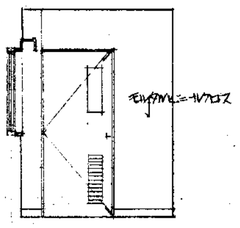
男子便所 東



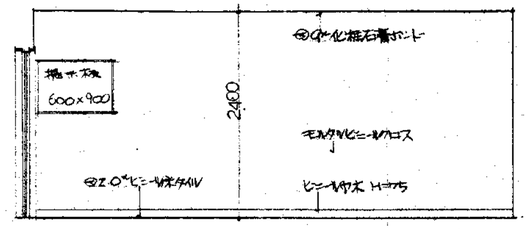
南



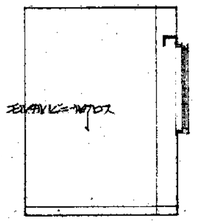
男子便所 西



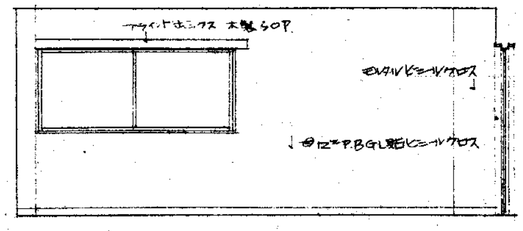
仮眠室(1) 東



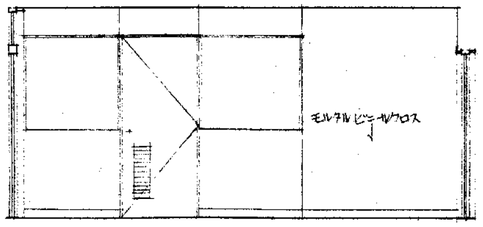
南



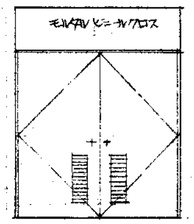
西



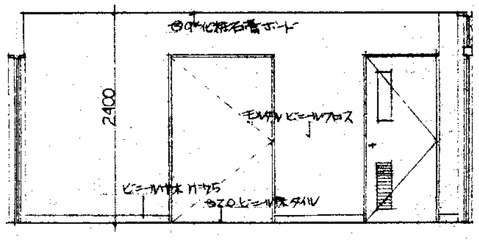
北



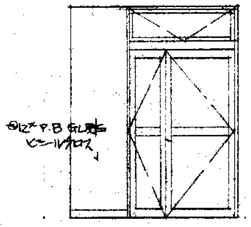
廊下 東



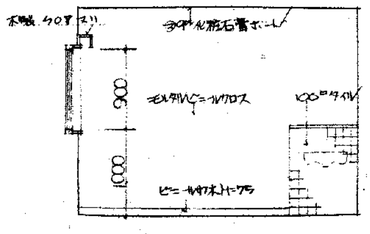
南



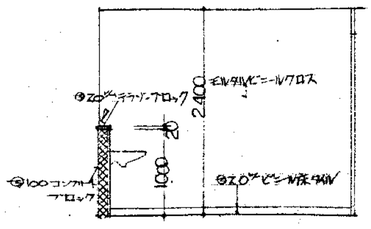
西



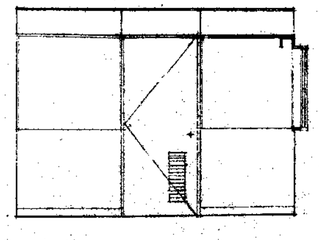
北



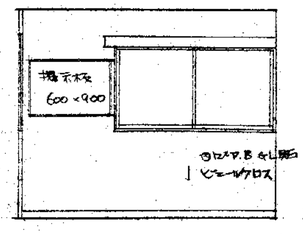
仮眠室(男) 東



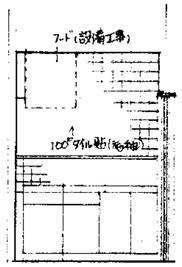
南



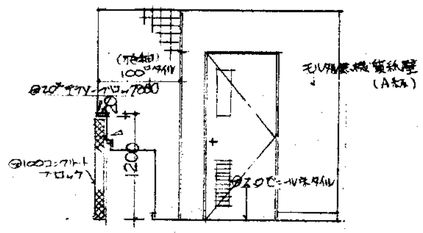
西



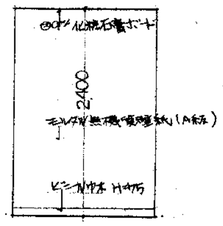
北



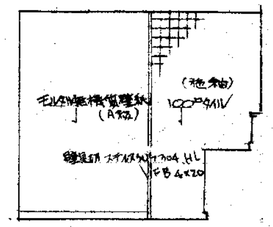
浴場室 東



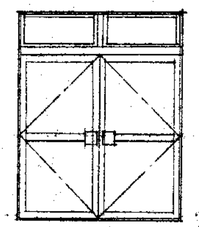
南



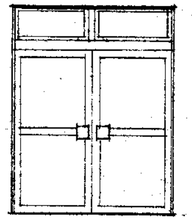
西



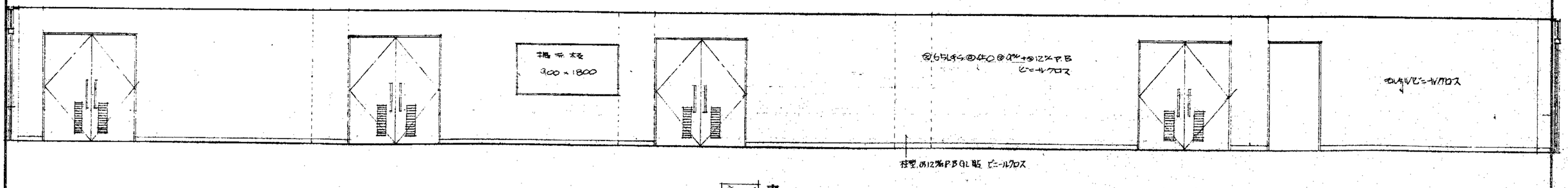
北



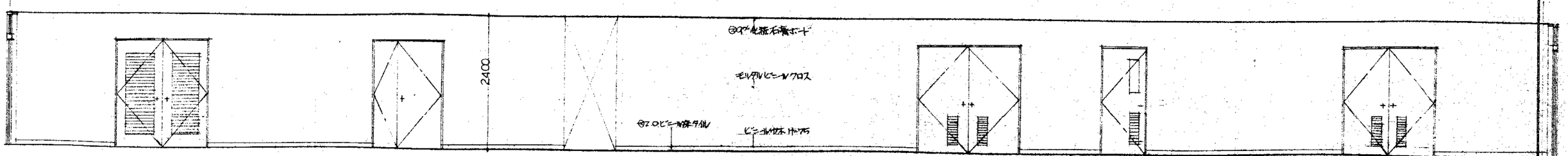
廊下 東



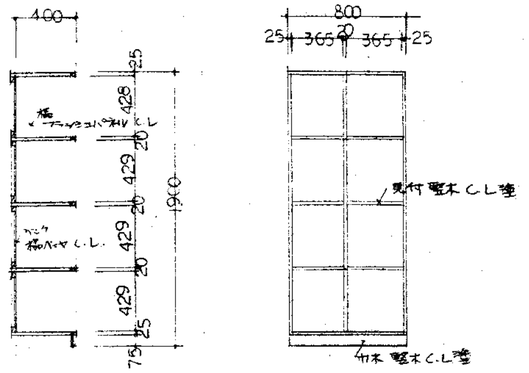
西



廊下 南

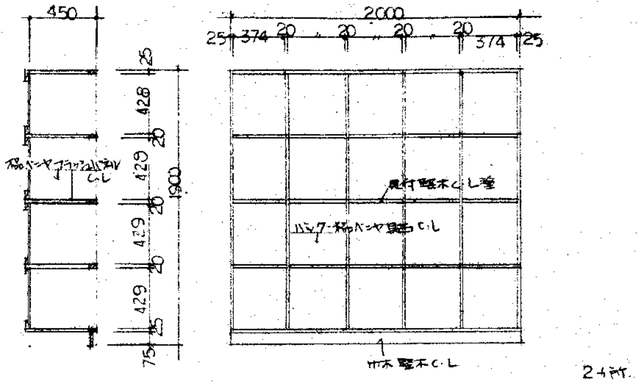


廊下 北



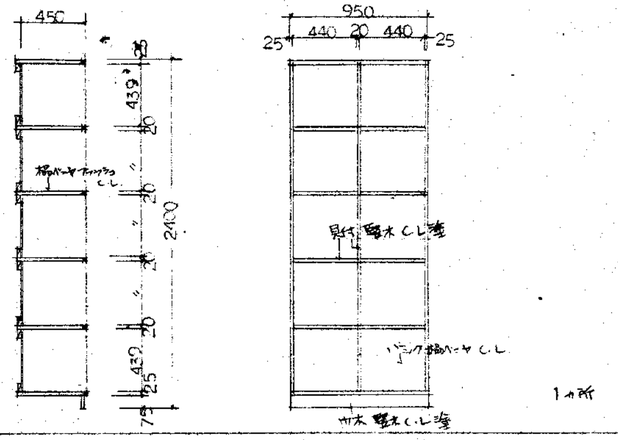
1ヶ所

洗濯室 棚 1:30



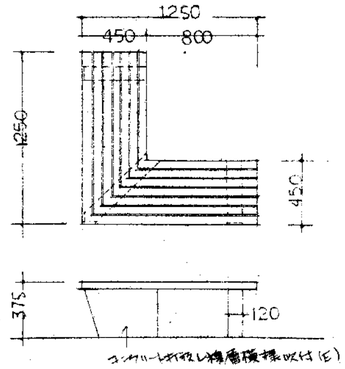
2ヶ所

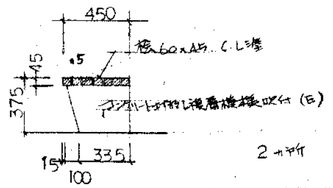
脱衣室 脱衣棚 1:30



1ヶ所

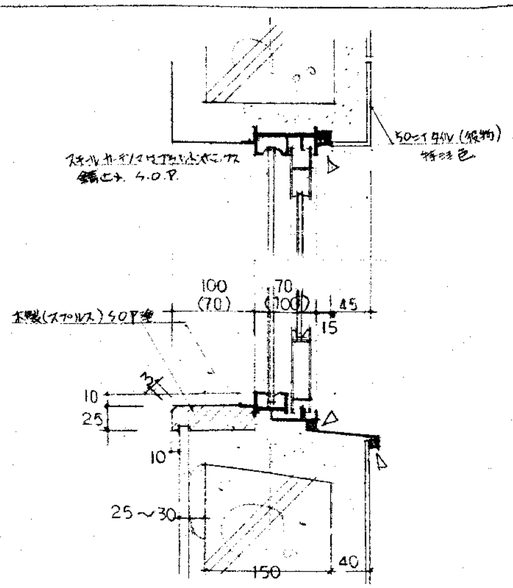
同 左 1:30



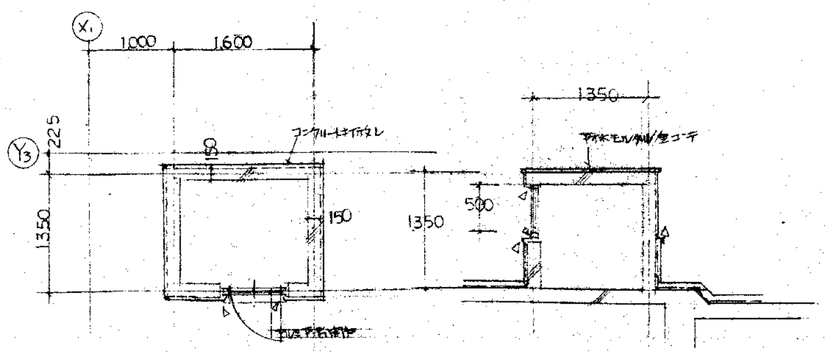


2ヶ所

グリーンハウス ベンチ 1:30



外壁 開口部 詳細図 1:5

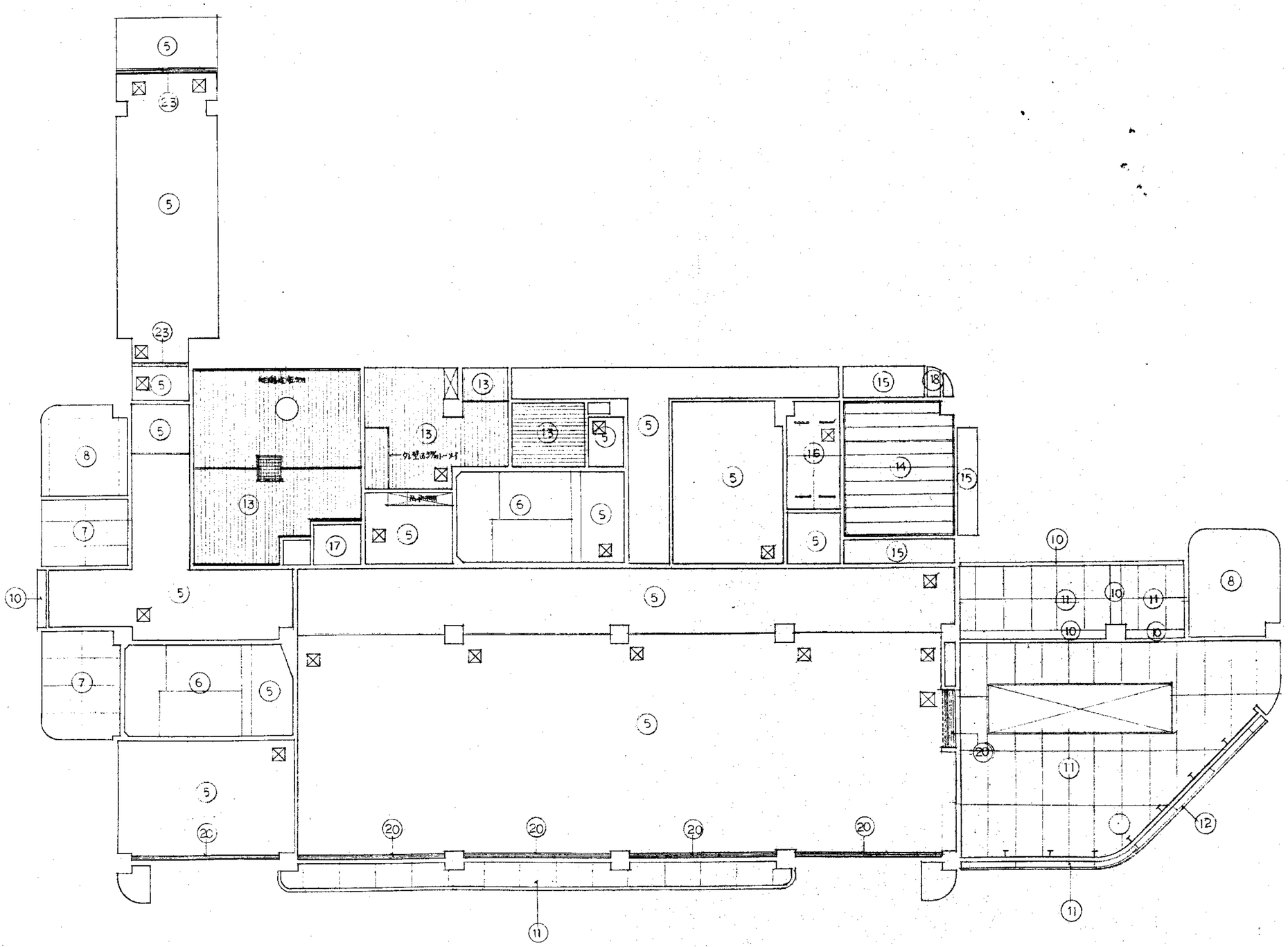


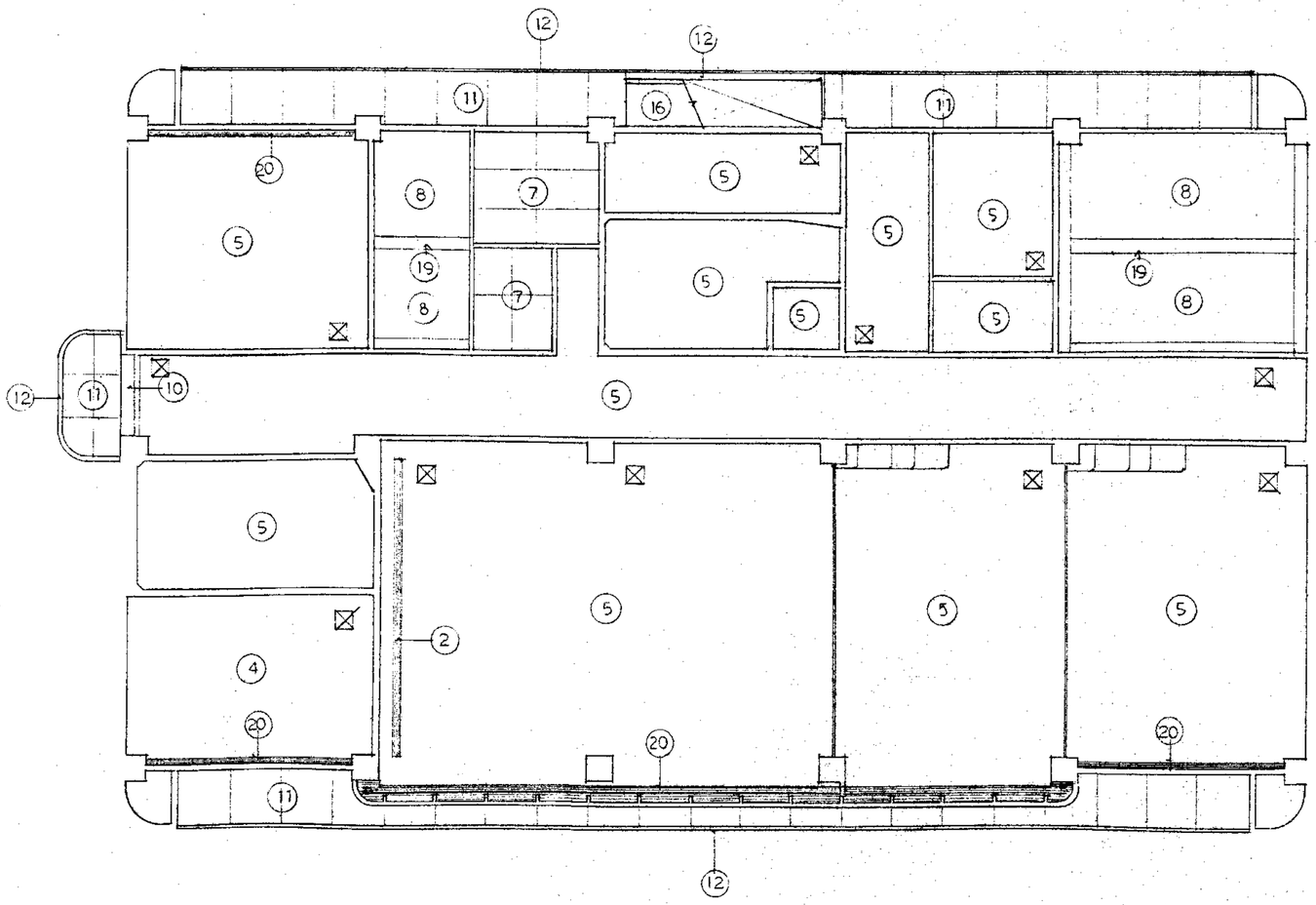
屋上 試験室 トラフト用ファルベ 詳細図 1:50

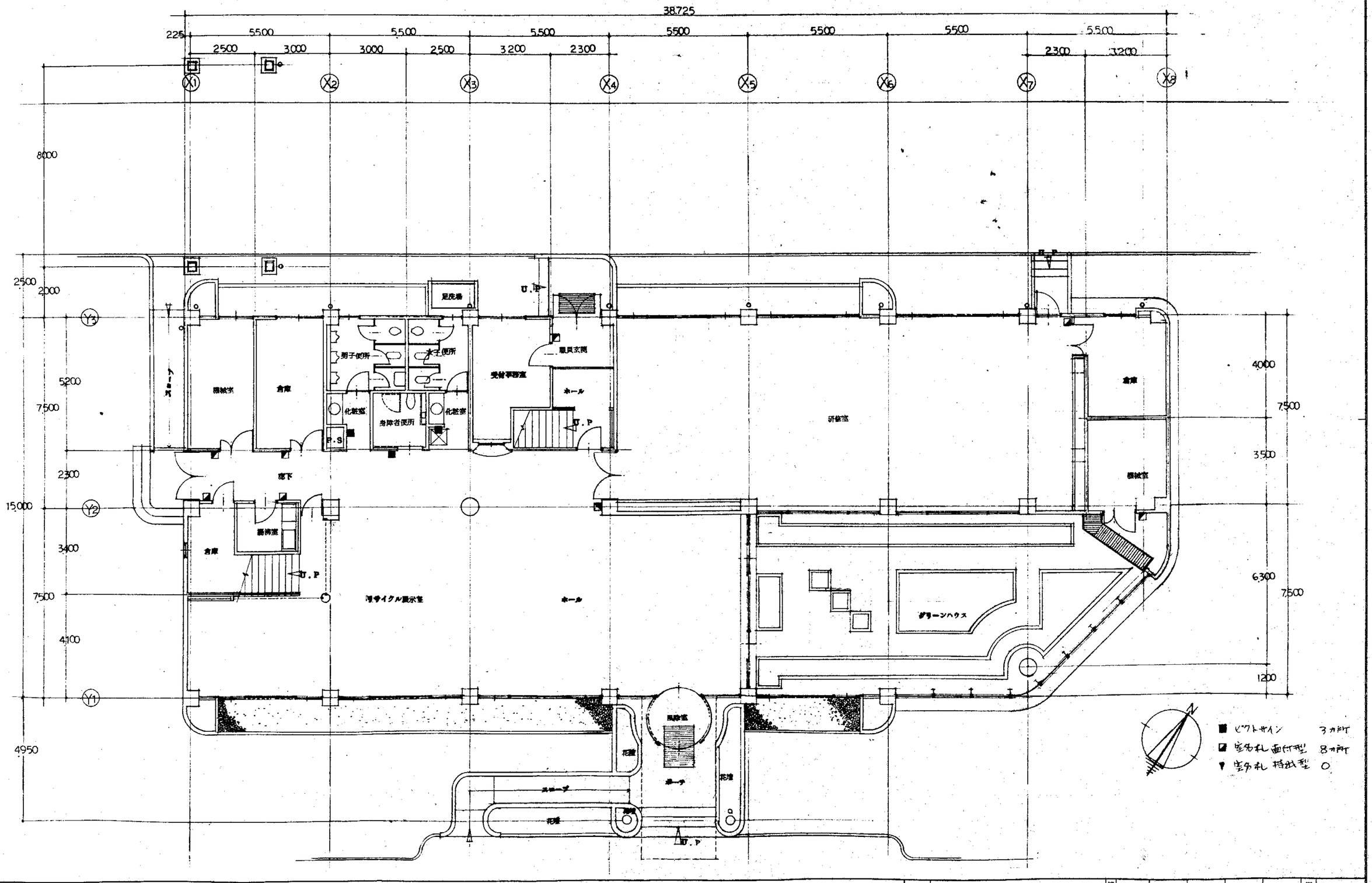
記号	仕　　上
①	ⓐ2.0カラーアルミパネル　（軟質ﾒﾗﾐ焼△）
②	スクリーンボックス　スチールⓐ1.6㎜ 錆止メ SOP
③	ⓐ2.0カラーアルミパネル（裏面ｸﾘｰﾑﾍﾟｲﾝﾄ）
④	ⓐ9㎜P.B＋ⓐ9㎜強伸吸音板
⑤	ⓐ9㎜化粧石膏ボード（455㎜×910）
⑥	コンクリート打放しビニールクロス
⑦	ⓐ9㎜P.B 目スカシ E.P（910×1820）
⑧	ⓐ25㎜ 合成樹脂発泡材ｻｲﾃﾞ
⑨	コンクリート打放し E.P
⑩	磁器質タイル（50二丁掛）
⑪	ⓐ6㎜石綿珪酸カルシウム板目スカシ VE（910×1820）

記号	仕　　上
⑫	ⓐ2.0カラーアルミ曲げｶｳﾛｰ
⑬	耐候ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ（裏面硬質塩ビ塗ラミネート仕上）
⑭	ⓐ9㎜化粧石膏ボード（木目）
⑮	ⓐ9㎜P.Bビニールクロス
⑯	ⓐ6㎜石綿珪酸カルシウム板目スカシ E.P
⑰	スプルス（既成ｶｳﾝﾅ）
⑱	ⓐ2.7㎜ベニヤ
⑲	コンクリート現し
⑳	ヤマハBOX カーテンBOX スチールt1.6㎜ 錆止メ SOP塗
㉑	ｺﾛﾆｱﾙｸﾞﾙｰﾊﾞｰ
㉒	スチール t=1.6㎜ 錆止メ V.E塗　r=600
㉓	アルミ EXPJ 金物（既成品）
㉔	スチール t=1.6 錆止メ SOP塗　r=20

● TVハンガン　⊠ 天井点検口 450×450 アルミ


5
23
5
23
5
8
7
13
17
13
13
13
5
5
6
5
5
5
15
18
15
14
15
16
5
10
5
5
5
7
6
5
5
20
20
20
20
20
11
10
11
10
11
10
8
20
11
12
11

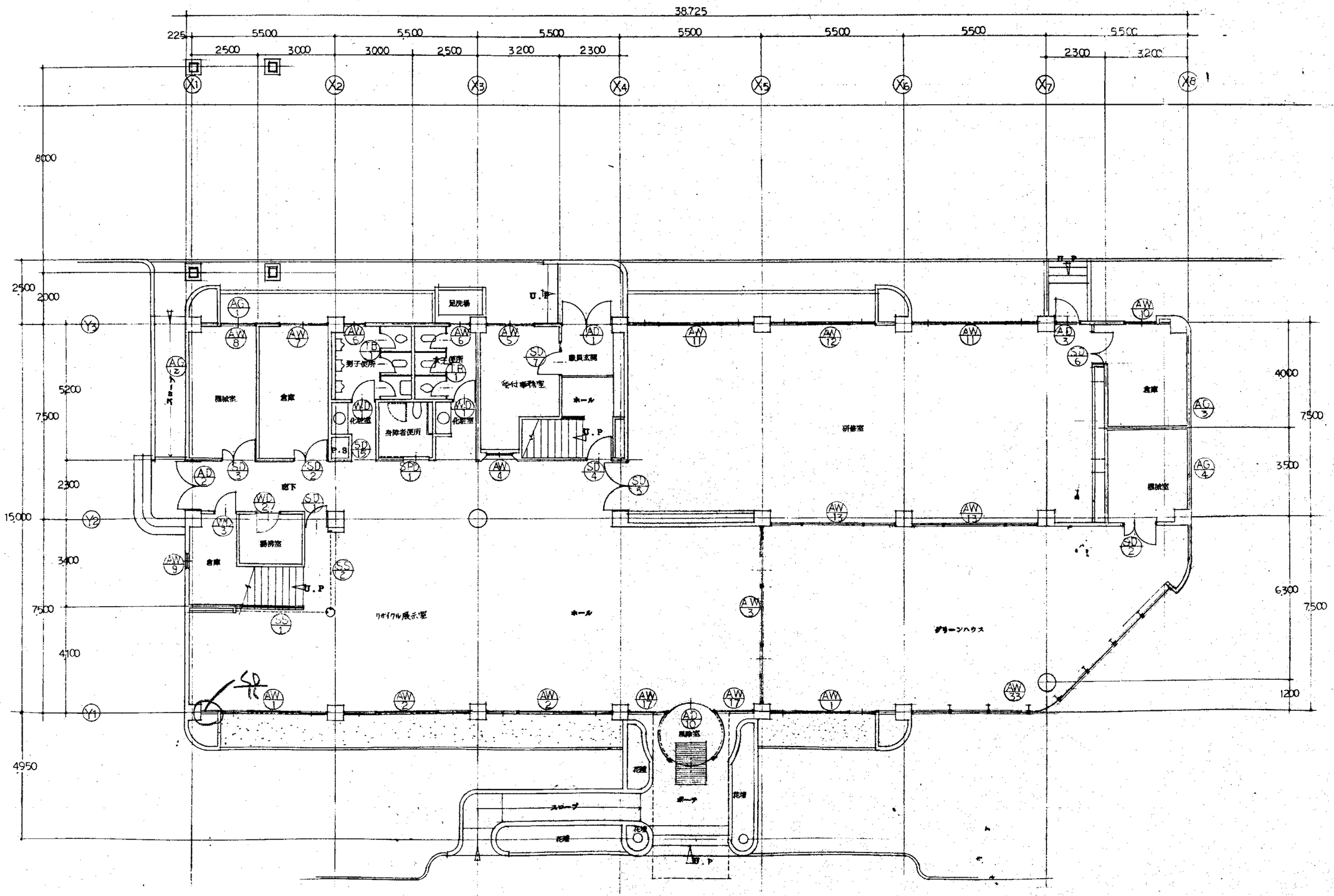

12
12
11
16
11
20
8
7
5
19
8
7
5
5
5
5
5
8
19
8
5
12
11
10
5
5
5
5
2
4
20
20
20
11
12

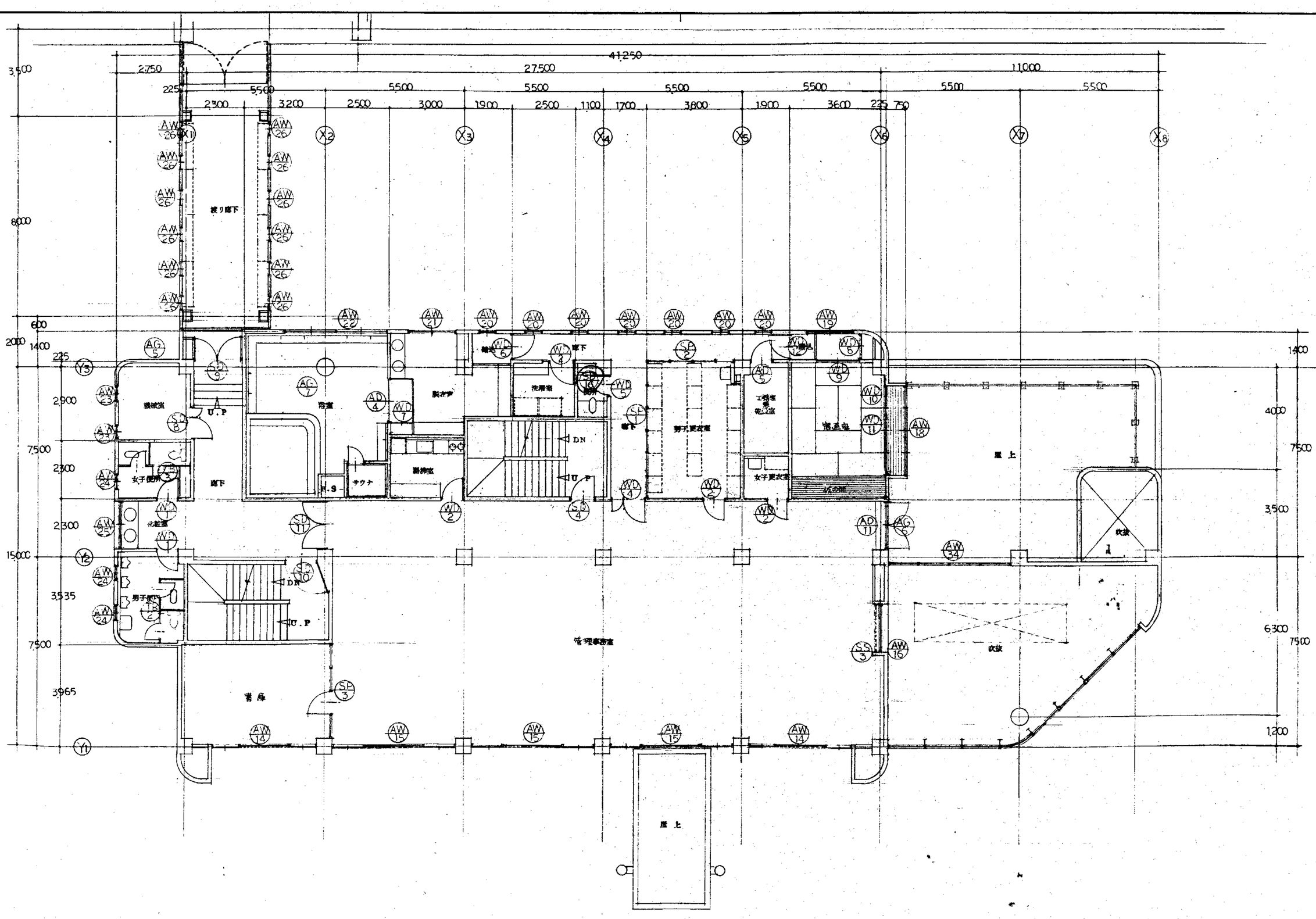

38,725
225
5500
2500
3000
3000
2500
3200
2300
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
Y1
Y2
Y3
8000
2500
2000
5200
7500
2300
15,000
3400
7500
4100
4950
4000
7500
3500
6300
7500
1200
U.P
足洗場
男子便所
女子便所
化粧室
化粧室
身障者便所
P.S
機械室
倉庫
スロープ
受付事務室
職員玄関
ホール
研修室
倉庫
機械室
廊下
倉庫
機械室
U.P
自転車展示室
ホール
グリーンハウス
機械室
花壇
スロープ
花壇
花壇
U.P
ピクトサイン 3カ所
室名札 壁付型 8カ所
室名札 特殊型 0

41,250
27,500
11,000
5,500
5,500
5,500
5,500
5,500
5,500
2,750
225
2,300
3,200
2,500
3,000
1,900
2,500
1,100
1,700
3,800
1,900
3,600
225
750
3,500
8,000
2,000
600
1,400
225
2,900
7,500
2,300
2,300
15,000
3,535
7,500
3,965
1,400
4,000
7,500
3,500
6,300
7,500
1,200
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
Y3
Y2
Y1
渡り廊下
機械室
U.P
冷室
脱衣室
洗濯室
便所
廊下
輸込
DN
U.P
男子更衣室
エネルギー
供給室
女子更衣室
倉庫
屋上
女子便所
廊下
F.S
サウナ
浴槽室
化粧室
DN
U.P
男子便所
倉庫
管理事務室
吹抜
吹抜
屋上

■ ピクトサイン 2ヶ所
◪ 突出し両面看板 10ヶ所
▼ 突出し 特出し型 1ヶ所

27950
225
5500
5500
5500
5500
225
2400
3100
2300
3200
X1
X2
X3
X4
X5
X6
屋上
屋上
1400
Y3
2750
7500
2450
2300
15000
Y2
3400
7500
4100
Y1
1400
900
U.P
男子便所
女子便所
仮眠室（女）
仮眠室（男）
工務室
倉庫
更衣室
ベランダ
給湯室
機械室
廊下
廊下
D.N
作業員控室（男）
作業員控室（女）
食堂
作業用品準備室
1950
1450
7500
1800
2300
屋上
トップライト
7500
■ ピクトサイン　2ヵ所
◪ 室名札 面付型　12ヵ所
▼ 室名札 掲示し型　1ヵ所

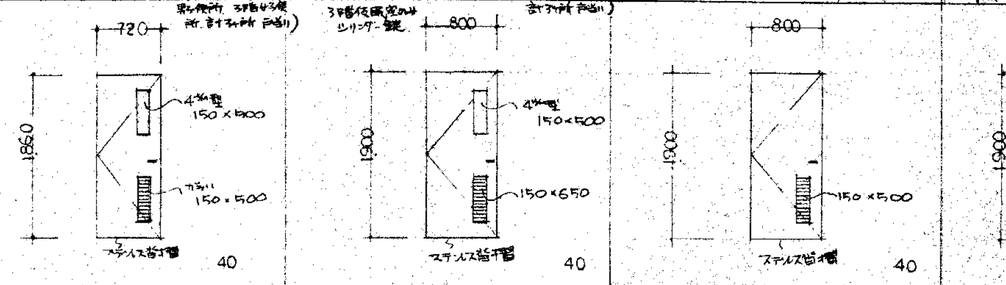

38,725
225
5500
2500
3000
2500
3200
2300
8000
2500
2000
5200
7500
2300
15000
3400
7500
4100
4950
4000
3500
7500
6300
7500
1200
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
Y3
Y2
Y1
機械室
倉庫
男子便所
女子便所
身障者便所
足洗場
化粧室
受付事務室
職員玄関
ホール
研修室
倉庫
機械室
廊下
機械室
リサイクル展示室
ホール
グリーンハウス
倉庫
機械室
ポーチ
スロープ
花壇
U.P
P.S


41250
27500
11000
5500
2750
2300
3200
2500
3000
1900
1100
1700
3800
3600
750
225
600
1400
2900
7500
2300
2300
15000
3535
7500
3965
4000
3500
6300
1200
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
Y1
Y2
Y3
渡り廊下
機械室
U.P
浴室
脱衣室
洗濯室
廊下
DN
男子更衣室
工務室
乾燥室
倉庫
女子更衣室
屋上
女子便所
H.S
サウナ
器械室
化粧室
男子便所
管理事務室
吹抜
書庫
屋上

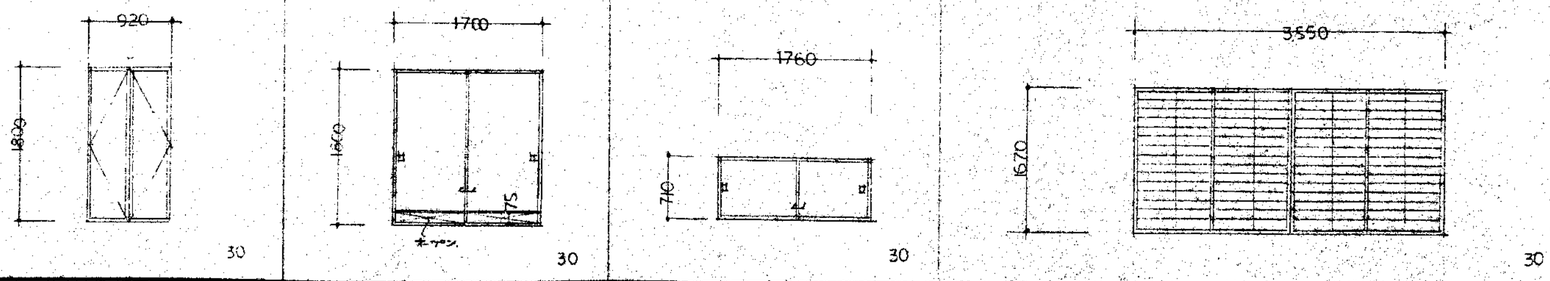
屋上平面図

27950
225
5500
5500
5500
5500
5500
225
2400
3100
2300
3200
X1
X2
X3
X4
X5
X6
Y3
Y2
Y1
1400
2700
7500
2500
2300
15000
3400
7500
4100
900
1400
1950
1450
7500
1800
2300
7500
屋上
屋上
屋上
ベランダ
試験室
機械室
男子便所
女子便所
仮眠室（女）
休憩室（男）
工務室
廊下
D.P
D.N
作業服更衣室
食堂
作業服整理室（男）
作業服整理室（女）
AW 31
AW 32
AW 33
AW 34
AW 35
AW 27
AW 28
WD 1
WD 2
WD 3
WD 4
WD 5
WD 6
WD 7
WD 8
WD 9
WD 10
WD 11
WD 12
WD 13
WD 14
WD 15
WD 16
WD 17
SD 1
SD 2
SD 3
SD 4
SD 5
SD 6
SD 7
SD 8
SD 9
SD 10
SD 11
SD 12
SD 13
SD 14
AD 1
AD 2
AD 3
AD 4
AD 5
AD 6
AD 7
AD 8
AD 9
AG 1
AG 2
AG 3
AG 4
AG 5
AG 6
AG 7
AG 8
AG 9

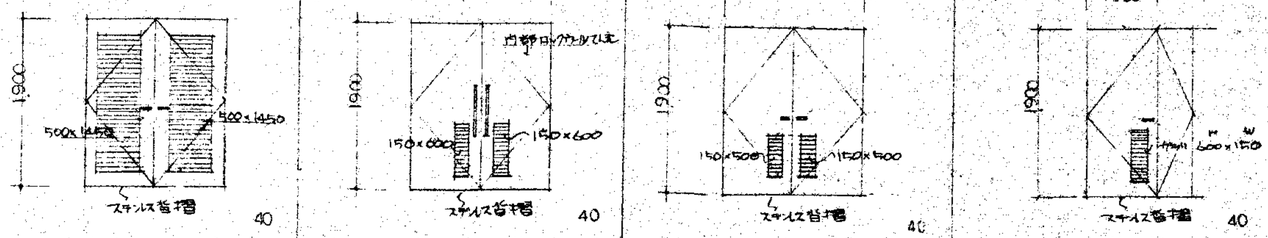
記号、位置、員数	WD 1 1.2階 男・女便所 4ヵ所	WD 2 1.2階湯沸 男子更衣室他 7ヵ所	WD 3 1階倉庫 3階物入 2ヵ所	WD 4 管理事務室 1ヵ所	WD 5 2階便所 1ヵ所	WD 6 脱衣室 通土 1ヵ所	WD 7 脱衣室 1ヵ所
仕様	化粧合板フラッシュ戸	同左	同左	化粧合板フラッシュ引違い戸	化粧合板フラッシュ片開き戸	同左	化粧合板フラッシュ片開き戸
附属金物	PH D.C. レバーハンドル（1階女便所、2階男女便所、3階女子便所 戸当り）	同左（2階湯沸 洗濯室、仮眠室 吉当り戸当り）	PH レバーハンドル シリンダー錠	PH D.C レバーハンドル、イソップ落し、シリンダー錠	PH. ヒースハンドル、片面サムターン錠、戸当り	PH. D.C レバーハンドル、戸当り	PH. ロータキャッチ、吉当り、棚受(焼心)



記号、位置、員数	WD 8 浴室 1ヵ所	WD 9 浴室 1ヵ所	WD 10 浴室 1ヵ所	WD 11 浴室 1ヵ所	WD 12 浴室 通土 1ヵ所	WD 13 3階男子、女子便所 2ヵ所
仕様	紙貼アママ両開き戸	紙貼アママ引違い戸	同左	紙貼障子4本建	化粧合板フラッシュ片開き戸	同左
附属金物	丁番、取手、ロータキャッチ	引手	同左	同左	PH. D.C レバーハンドル 戸当り	同左



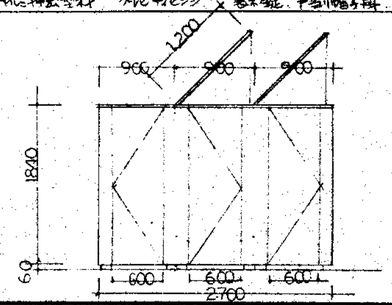
記号、位置、員数	WD 14 試験室 1ヵ所	WD 15 浴室 作業員控室(男)(女) 4ヵ所	WD 16 3階工務室 1ヵ所	WD 17 食堂 1ヵ所
仕様	化粧合板フラッシュ両開き戸	鏡木縁付ベニヤフラッシュ両開き戸	化粧合板フラッシュ両開き戸	鏡木縁付ベニヤフラッシュ引違き戸
附属金物	レバーハンドル D.C（2ヵ所）シリンダー錠 フッシュ落し PH	PH. D.C（2ヵ所）押棒 フッシュ落し シリンダー錠	PH. D.C. フッシュ落し、シリンダー錠 レバーハンドル	PH. D.C フッシュ落し、レバーハンドル シリンダー錠



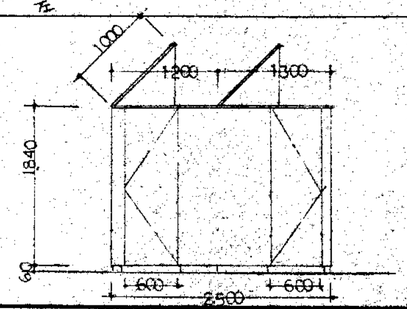
記号、位置、員数	
仕様	
附属金物	

特記事項	

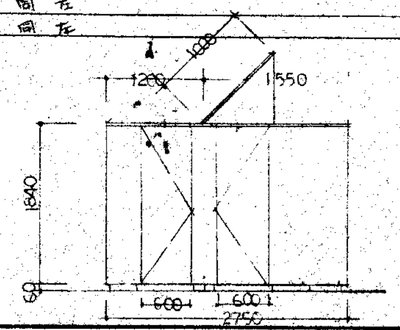
記号、位置、員数	TB 1　1階男子便所 女子便所　2ヵ所	TB 2　2階男子便所　1ヵ所	TB 3　2階女子便所　1ヵ所
仕　様	ポリエステル化粧合板 トイレブース（既製品）	同左	同左
附属金物	笠木 エンド 丸太押縁型材 クレビスヒンジ × 表示錠、戸当り棚受け他 ステンレス製	同左	同左

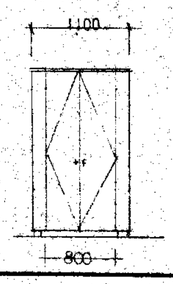


見込 40



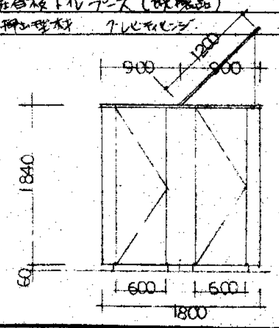
40



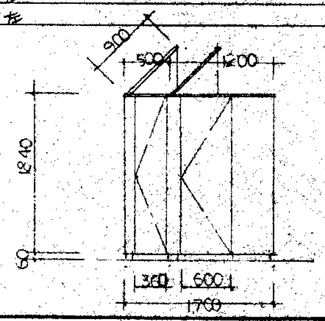


40

記号、位置、員数	TB 4　3階 女子便所　1ヵ所	TB 5　3階男子便所　1ヵ所
仕　様	ポリエステル化粧合板トイレブース（既製品）	同左
附属金物	笠木 エンド 丸太押縁型材 クレビスヒンジ 表示錠 戸当り棚受け他 ステンレス製	同左

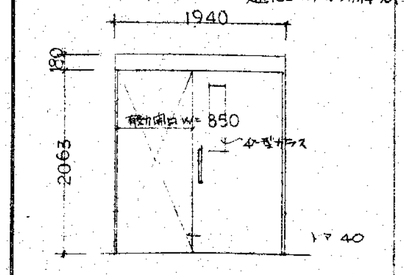


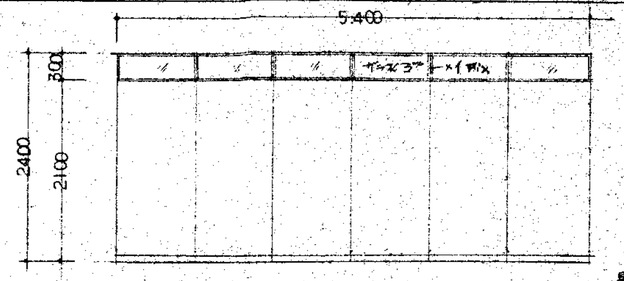
見込 40



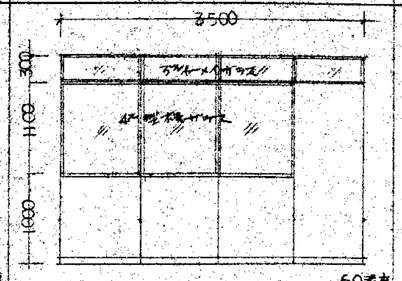
40

記号、位置、員数	SPD 1　身障者便所　1ヵ所	SP 1　男子更衣室　1ヵ所	SP 2　同左　1ヵ所	SP 3　管理事務室　1ヵ所
仕　様	半自動引戸 片引戸（既製品）外付型	スチールパーティション（不燃間仕切壁）（コマニー スパントゥオール60 同等品）	同左	スチールパーティション（コマニー スパントゥオール60 同等品）
附属金物	ステンレス鏡面 レバーハンドル シリンダー錠 戸当ゴム 附属金物一式	見込180 スチールラチ枠 60巾		ステンレス強調 レバーハンドル シリンダー錠 レバーハンドル D.C P.H

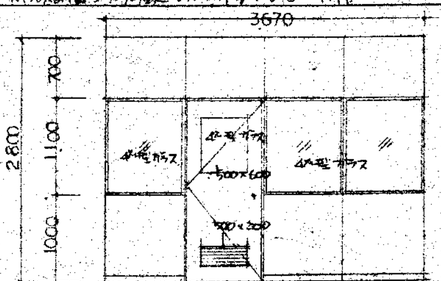




見込 60 程度

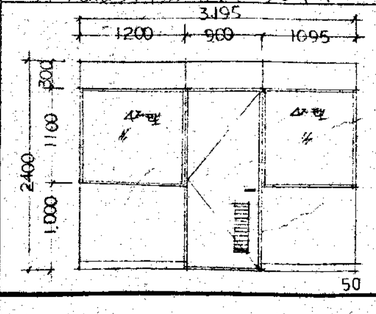


60 程度

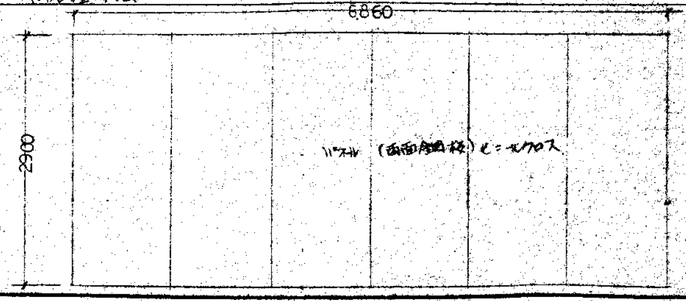


見込 60

記号、位置、員数	SP 4　仮眠室（男）　1ヵ所	SP 5　3階会議室　2ヵ所
仕　様	スチールパーティション	移動間仕切壁（コマニー スライディングパネル52 フロスタイプ 被覆釘り 同等品）
附属金物	ステンレス強調 シリンダー錠 レバーハンドル D.C P.H	附属金物一式



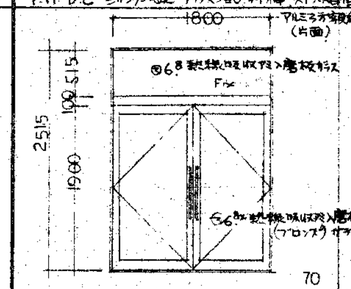
50

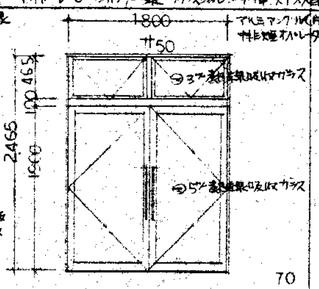


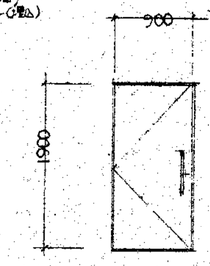
52

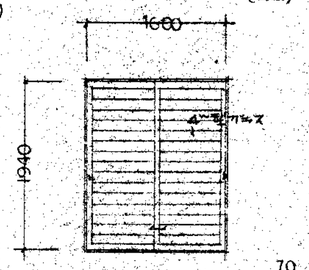
特記事項	

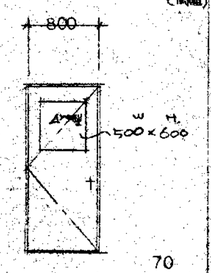
記号、位置、員数	AD1 機械室前 1ヵ所	AD2 1階廊下 1ヵ所	AD3 研修室 1ヵ所	AD4 浴室 1ヵ所	AD5 乾燥室 1ヵ所	AD6 2階廊下 2ヵ所	AD7 2階北廊下 1ヵ所
仕様	アルミ框両開戸 ランマFix.	アルミ框両開戸 ランマ外倒し窓	アルミフラッシュ片開戸	アルミ框引違い戸	アルミフラッシュ片開戸	アルミ框両開戸 ランマ外倒し窓2連	アルミ框親子戸 ランマ外倒し2連
附属金物	P.H. D.C シリンダー錠 フラッシュ落し 押棒 ステンス受座	P.H. D.C シリンダー錠 フラッシュ落し 押棒 ステンス受座	P.H. D.C シリンダー錠 押棒、ステンス当棒	引手 戸車、U型ステンスレール、アルミ方立錠前	P.H. D.C レバーハンドル、ステンス当棒、アルミ方立錠	P.H. D.C シリンダー錠 押棒 フラッシュ落し 掛金	P.H. D.C シリンダー錠 押棒 フラッシュ落し 掛金 ガルバリューム(埋込)

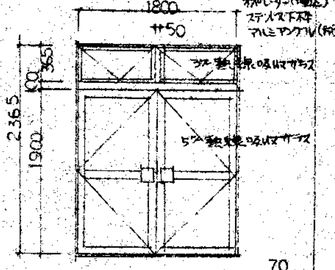


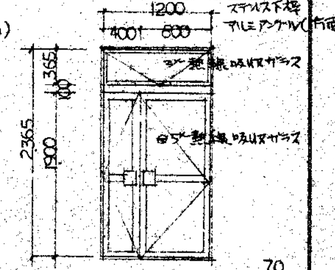




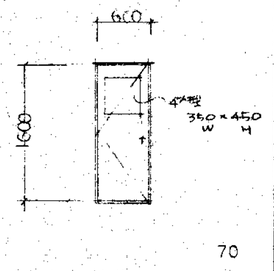


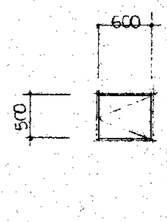


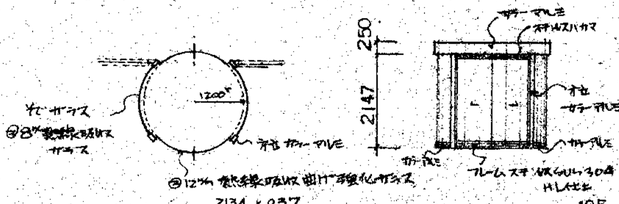


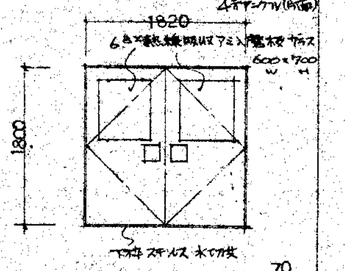


記号、位置、員数	AD8 3階機械室 1ヵ所	AD9 3階シャワーブース脱衣場 2ヵ所	AD10 風除室 1ヵ所	AD11 管理事務室 1ヵ所
仕様	アルミフラッシュ片開戸	アルミフラッシュ片開戸	アルミ框 1200W 両開自動ドア セミオーダーFix.	アルミフラッシュ両開き戸
附属金物	P.H. 円筒錠、吊棒 ステンレス	丁番 シリンダー錠、水切	エンジン(室外機)式 (マツコ S-64 4方型 限定品) 開閉方法 ボタン1個り ボーA1個り 光電式 光電式 シリンダー錠 安全対策 感知センサー装置	P.H. D.C(マスター) シリンダー錠 押棒 フラッシュ落し 4アングル(片面)

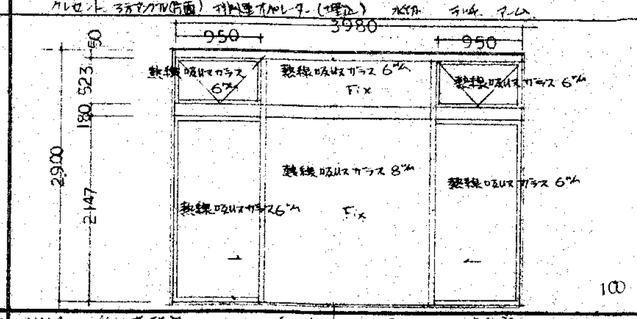


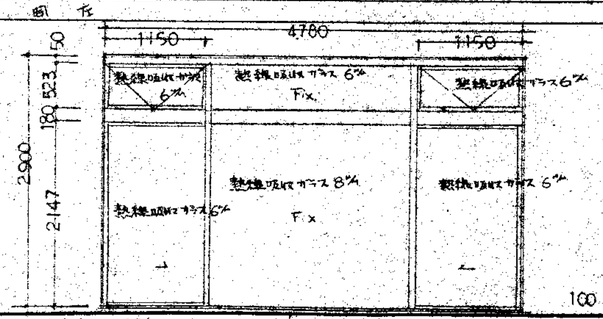


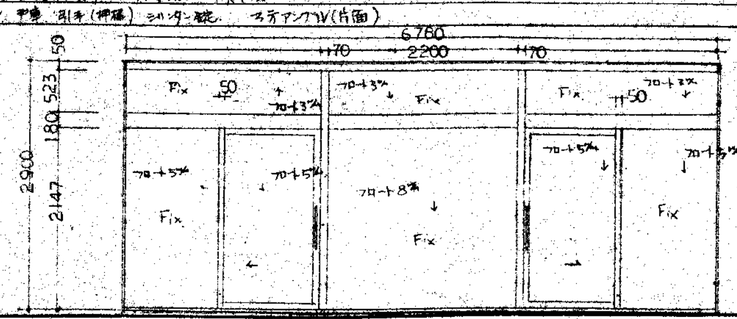




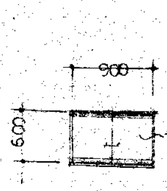
記号、位置、員数	AW1 リサイクル展示室、グループハウス 2ヵ所	AW2 ホール、リサイクル展示室 2ヵ所	AW3 ホール 1ヵ所
仕様	アルミサッシ片引き窓 ランマ外倒し窓 中央 ランマ共Fix.	同左	アルミサッシの片引き戸 ランマFix 中央Fix.
附属金物	クレセント、方立アングル(片面) 引違い戸レール(埋込) 水切 ランマ、アーム	同左	レール、戸車、召合(押縁) シリンダー錠、方立アングル(片面)

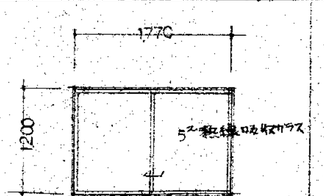


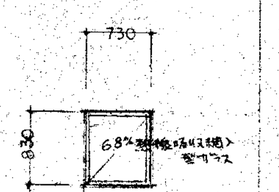


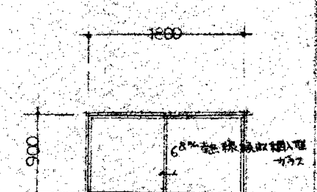


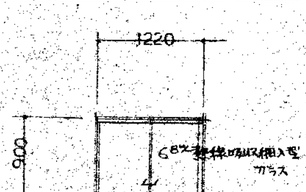
記号、位置、員数	AW4 受付事務室 1ヵ所	AW5 受付事務室 1ヵ所	AW6 1階男女便所 2ヵ所	AW7 倉庫 1ヵ所	AW8 機械室 1ヵ所	AW9 倉庫 1ヵ所	AW10 倉庫 1ヵ所
仕様	アルミ枠 引違いガラス窓	アルミサッシ引違い窓	アルミサッシすべり出し窓	アルミサッシ引違い窓	同左	アルミサッシすべり出し窓	アルミサッシ引違い窓
附属金物	スチールハカマ、レール 錠	クレセント 水切 4方アングル(片面)	ヤトイ、ゴム、ハンドル、水切 4方アングル(片面)	クレセント 水切 4方アングル(片面)	クレセント、水切	P.H. ゴム、ハンドル、水切 4方アングル(片面)	クレセント 水切 4方アングル(片面)

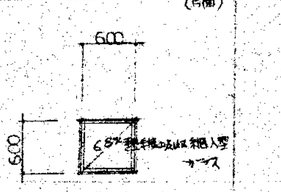


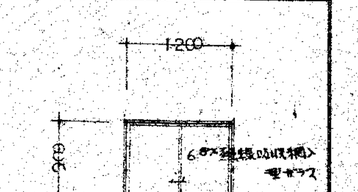






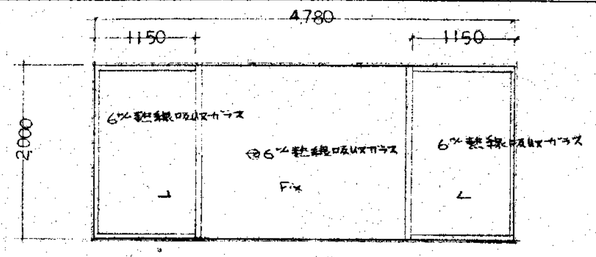




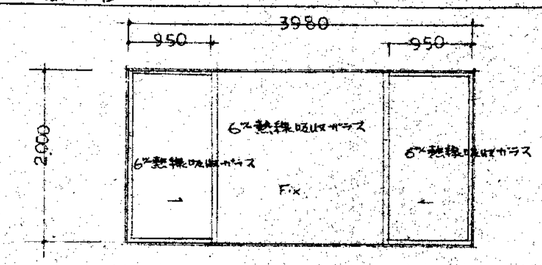


特記事項
アルミ 塗てカラーとする 熱線吸収ガラスはブロンズとする ガス留シールは全てポリサルファイド系C種とする

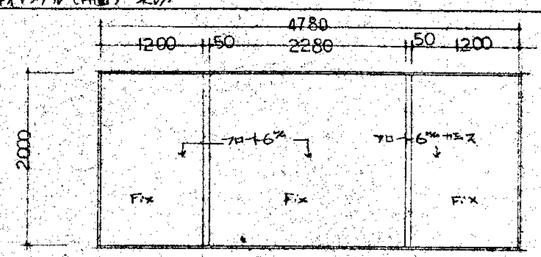
記号、位置、員数	AW 11　研修室　2ヵ所	AW 12　研修室　1ヵ所	AW 13　研修室　2ヵ所
仕　様	アルミサッシュ片引き窓　中央Fix	同　左	同　左
附属金物	クレセント、4方アングル（片面）　水切		アルミサッシュFix窓 4方アングル（片面）　水切



100

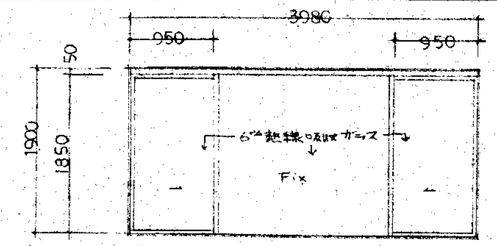


100

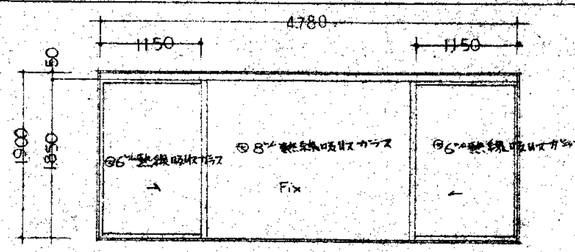


100

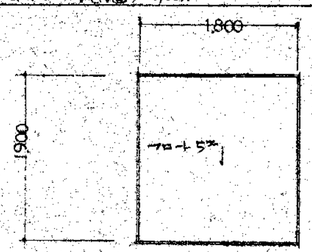
記号、位置、員数	AW 14　書庫、管理事務室　2ヵ所	AW 15　管理事務室　3ヵ所	AW 16　管理事務室　1ヵ所	AW 17　ホール　2ヵ所
仕　様	アルミサッシュ片引き窓　中央Fix	同　左	アルミサッシュFix窓	アルミサッシFix窓
附属金物	クレセント、4方アングル（片面）　水切	同　左	4方アングル（片面）　水切	



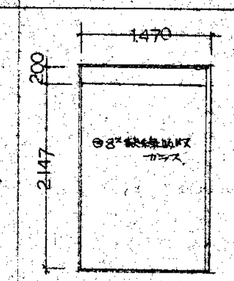
100



100

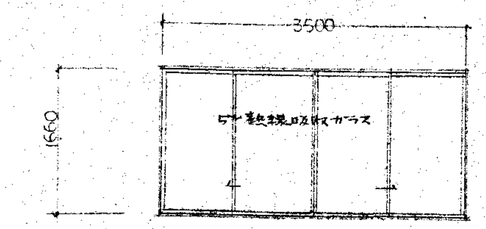


70

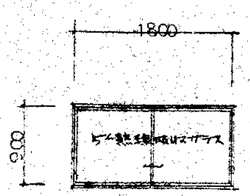


100

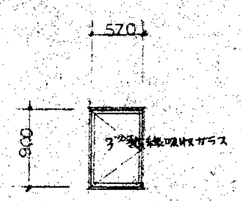
記号、位置、員数	AW 18　画廊　1ヵ所	AW 19　倉庫、保護室（男）　2ヵ所	AW 20　廊下、脱衣室（浴）　7ヵ所	AW 21　脱衣室　1ヵ所	AW 22　浴室　1ヵ所
仕　様	アルミサッシュ4本建	アルミサッシュ引違い窓	アルミサッシュ引開き窓	アルミサッシュ引違い窓	アルミサッシュ引違い窓　2連
附属金物	クレセント、4方アングル（片面）、水切	同　左	ハンドル、あおり止め、ヒンジ、4方アングル（片面）水切	クレセント、水切、4方アングル（片面）	クレセント、4方アルミ複縁（片面）水切



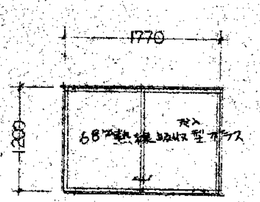
70



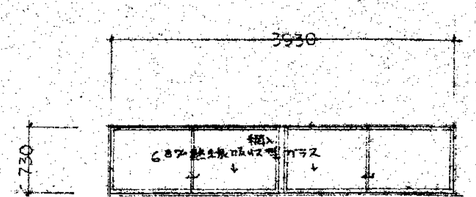
70



70

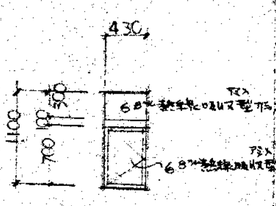


70

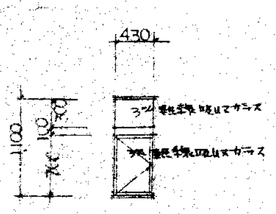


70

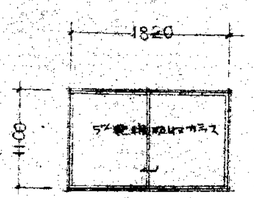
記号、位置、員数	AW 23　機械室　2ヵ所	AW 24　男子便所、女子便所　3ヵ所	AW 25　化粧室　1ヵ所	AW 26　渡り廊下　12ヵ所	AW 27　作業用器具室、作業員控室（女）　2ヵ所
仕　様	アルミサッシュ下段片開き　上段Fix窓	同　左	アルミサッシュ引違い窓	アルミサッシュ下段片開き、上段Fix窓	アルミサッシュ片引き窓　中央Fix
附属金物	ハンドル、あおり止め、ヒンジ、水切	ハンドル、あおり止め、ヒンジ、4方アルミ複縁、水切	クレセント、4方アングル（片面）	ハンドル、あおり止め、ヒンジ、水切、4方アングル（片面）	クレセント、水切、4方アングル



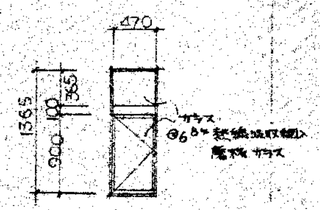
70



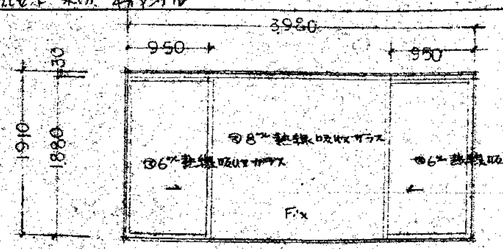
70



70



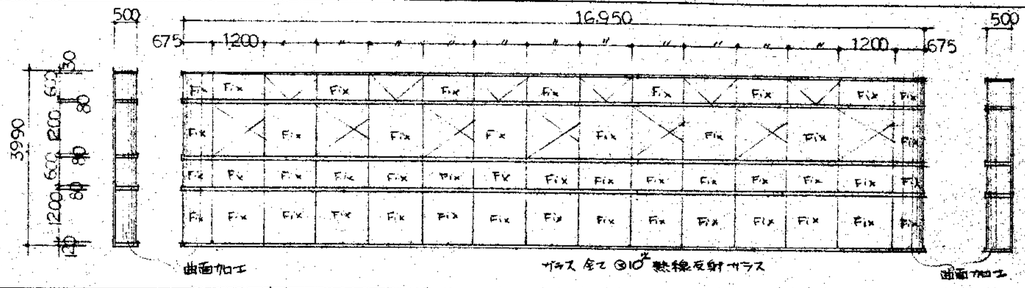
70



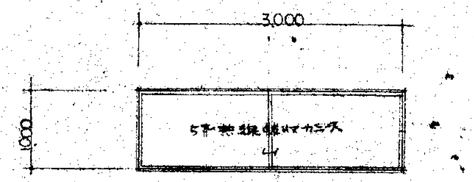
100

特記事項
アルミ全てカラーとする 熱線吸収ガラスはブロンズとする ガラス留モールは全てポーカルファイトC種とする

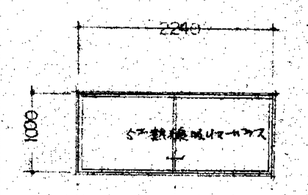
記号、位置、員数	AW28　食堂　作業員控室(男)			1ヵ所
仕　様	ハンクマリオンカーテンウォール（YCB-80A）下段2段Fix　袖すべり出し窓　上段 外倒し窓			
附属金物	ハンクマリオン標準金物1式　3Fコンクリート面より90cm部耐火ボード入　アングル			



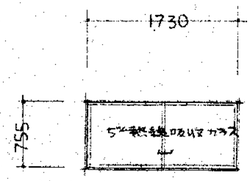
AW29　工務室	1ヵ所
アルミサッシュ引違い窓	
クレセント、ボルカ、4ケアングル（片面）	



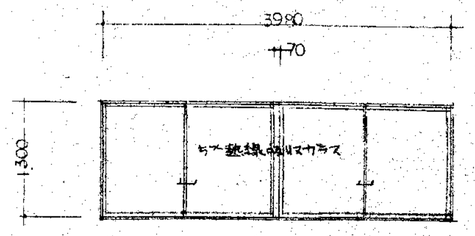
AW30　仮眠室(女)	1ヵ所
アルミサッシュ引違い窓	
クレセント、ボルカ、4ケアングル（片面）	



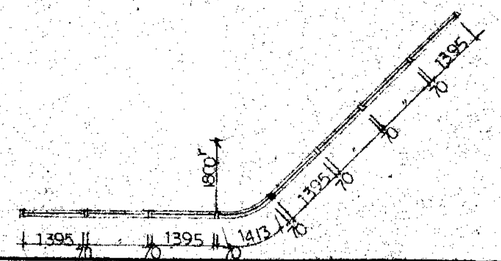
記号、位置、員数	AW31　男子便所	1ヵ所
仕　様	アルミサッシュ引違い窓	
附属金物	クレセント、ボルカ、4ケアルミ製網（片面）	

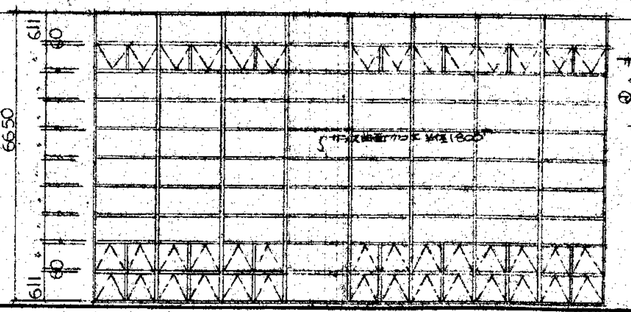


AW32　試験室	1ヵ所
アルミサッシュ引違い連窓	
クレセント、ボルカ、4ケアングル（片面）	

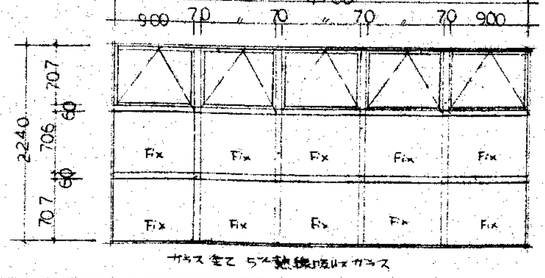


AW33　グリーンハウス	1ヵ所
アルミサッシュカーテンウォール（鉄骨補強）下段2段突出し窓　上段1段 外倒し窓　その他Fix	
ボルカ、ダブルアーム式ハンドル手動式開閉装置　結露受（下段て段窓共上段窓）	

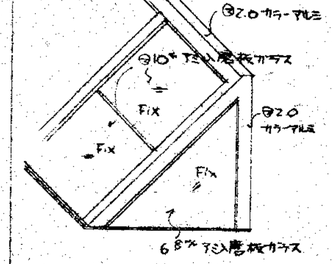


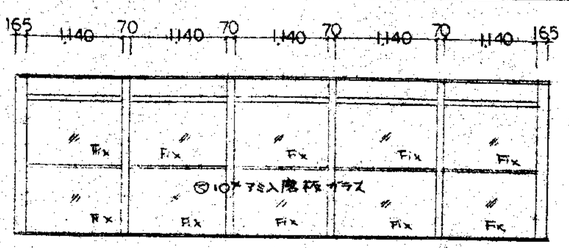


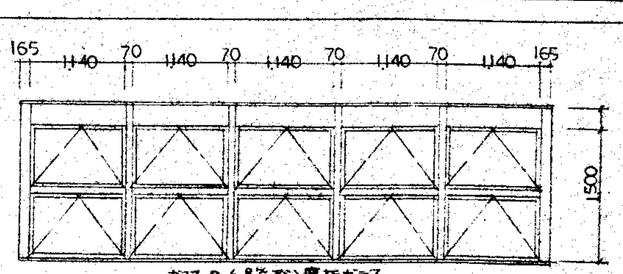
記号、位置、員数	AW34　グリーンハウス	1ヵ所
仕　様	アルミサッシュ下段2段Fix　上段突出し窓	
附属金物	アルミボルカ　シングルアーム式ハンドル手動式開閉装置	



AW35　グリーンハウス	1ヵ所
アルミサッシュ突出し窓2段5連　ガラスFix窓（鉄骨補強）	
ボルカ、4ケアルミ製網戸　結露受　ダブルアーム式ハンドル手動式開閉装置	

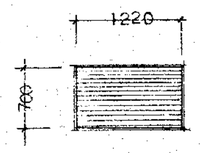
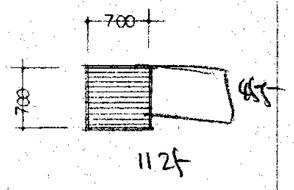
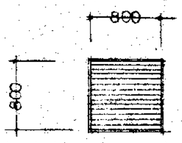
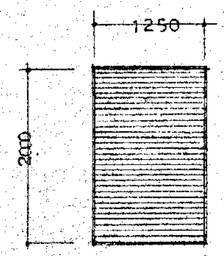
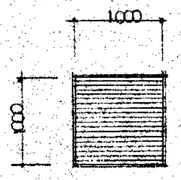
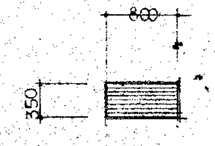
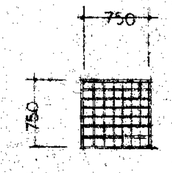


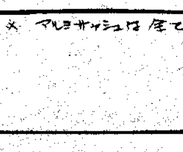
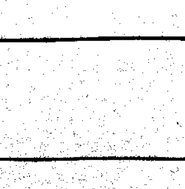




記号、位置、員数	
仕　様	
附属金物	

特記事項	アルミサッシュは全てカラーとする 熱線吸収ガラス、熱積反射ガラスはブロンズとする ガラス留シール全てポリサルファイド系ニーリングとする

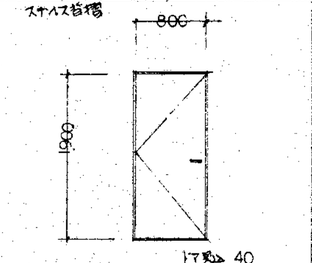
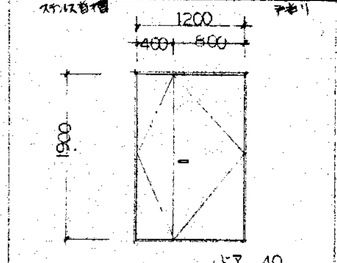
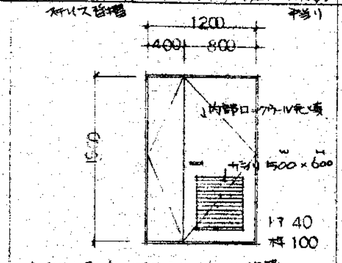
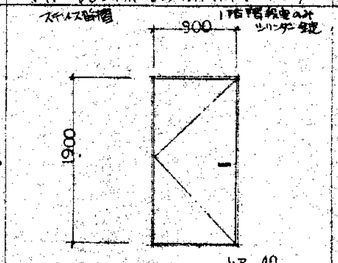
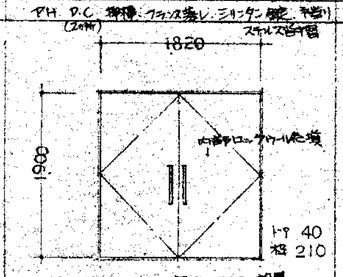
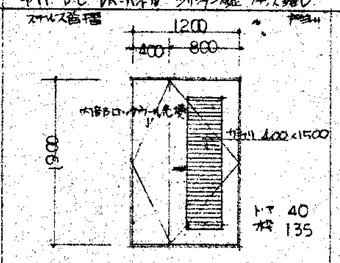
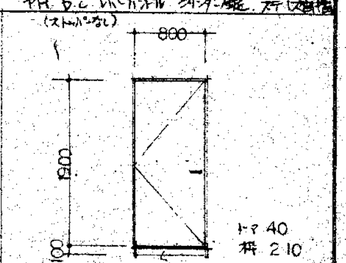
記号、位置、員数	AG 1　1階機械室　1ヵ所	AG 2　同左　1ヵ所	AG 3　1階倉庫　1ヵ所	AG 4　1階機械室　1ヵ所	AG 5　2階機械室　1ヵ所	AG 6　管理事務室　1ヵ所	AG 7　浴室　1ヵ所
仕様	アルミサッシ FIX　(有効 50% 空調用)	同左	同左	同左	同左	同左	アルミ格子
附属金物	水切　4方アングル	同左	同左	同左	同左	同左	4方アングル
	 70	 70	 70	 70	 70	 70	 50

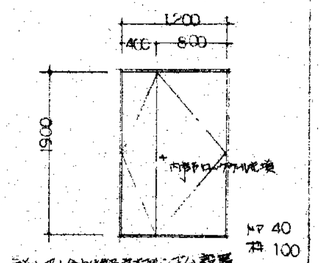
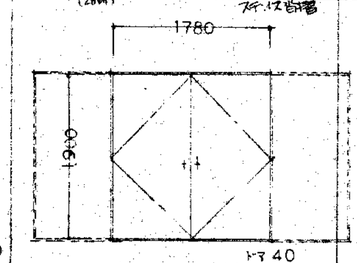
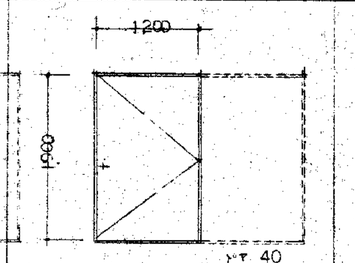
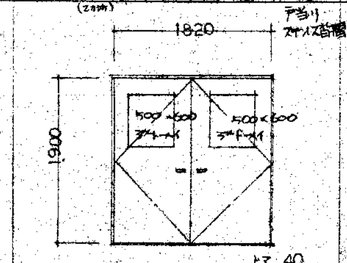
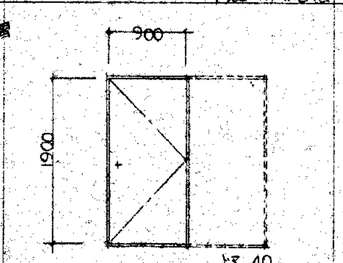
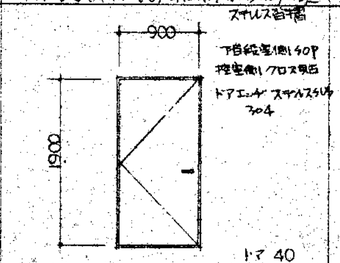
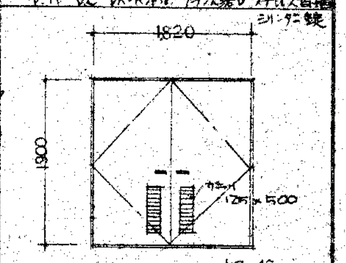
記号、位置、員数	AG 8　3階廊下　2ヵ所	AG 9　3階機械室　1ヵ所
仕様	アルミサッシ FIX　(有効 50% 空調用)	同左
附属金物	水切　4方アングル	同左
	 70	 70

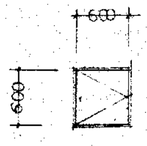
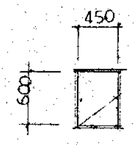
記号、位置、員数	
仕様	
附属金物	

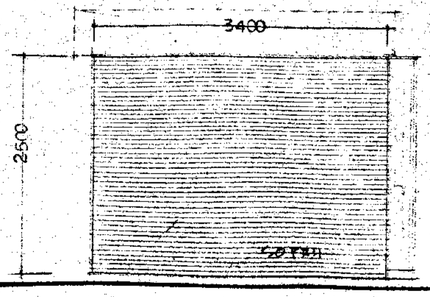
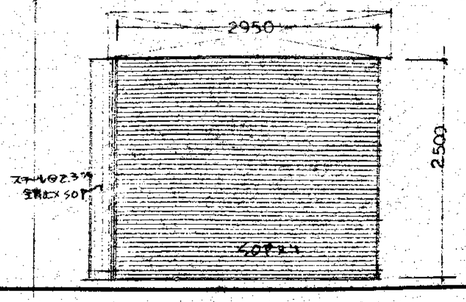
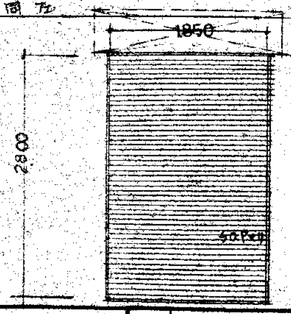
記号、位置、員数	
仕様	
附属金物	

特記事項	※ マルヨサッシは 全てカラーとする

記号、位置、員数	SD1 1階 階段室 1ヵ所	SD2 1階倉庫 機械室 2ヵ所	SD3 1階機械室 1ヵ所	SD4 1階階段室、2階階段室 2ヵ所	SD5 [illegible] 1ヵ所	SD6 1階倉庫 1ヵ所	SD7 [illegible] 1ヵ所
仕様	常時閉鎖甲種[illegible] SOP塗	スチールフラッシュ親子戸 SOP塗	スチールフラッシュ親子戸（ガラリ付） SOP塗	常時閉鎖甲種[illegible] SOP塗	スチールフラッシュ片開戸 フッ素樹脂焼付塗装 [illegible]	スチールフラッシュ親子戸 SOP塗	スチールフラッシュ片開戸（常時開鎖甲種[illegible]）SOP塗
附属金物	PH. D.C（ストッパーなし）レバーハンドル 戸当り	PH D.C レバーハンドル シリンダー錠 ケミカルアンカー留	PH D.C レバーハンドル、シリンダー錠 ケミカルアンカー留	PH D.C（ストッパーなし）レバーハンドル 戸当り	PH D.C 押棒、ケミカルアンカー留（2ヵ所） 戸当り	PH. D.C レバーハンドル シリンダー錠 ケミカルアンカー留	PH. D.C レバーハンドル シリンダー錠、ステンレス製ケミカルアンカー留
							
	トア 40 枠 210	トア 40 枠 135	※ 戸当り 召し合わせ部 ネオプレンゴム設置 トア 40 枠 100	トア 40 枠 250	※ 戸当り 召し合わせ部 ネオプレンゴム設置 トア 40 枠 210	※ 戸当り 召し合わせ部 ネオプレンゴム設置 トア 40 枠 135	トア 40 枠 210

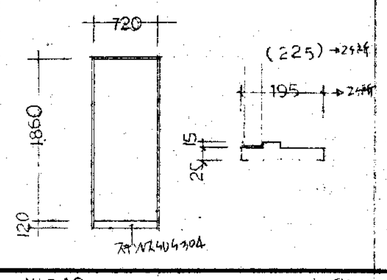
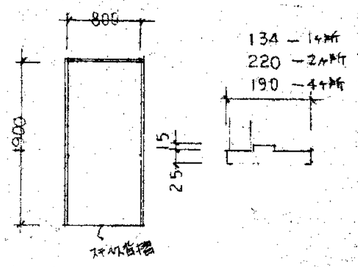
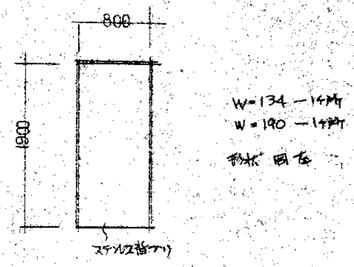
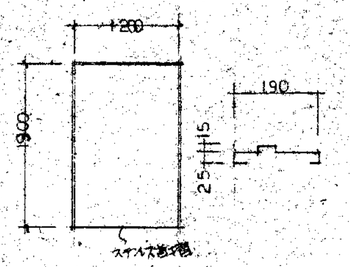
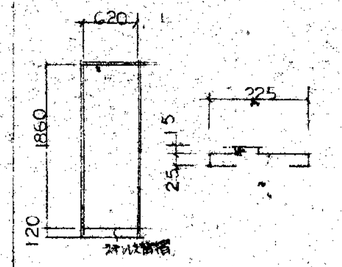
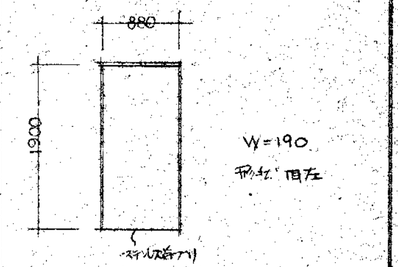
記号、位置、員数	SD8 2階機械室 3階機械室 2ヵ所	SD9 2階渡り廊下 1ヵ所	SD10 2階階段室 3階階段室 2ヵ所	SD11 2階管理事務室 1ヵ所	SD12 3階階段室 1ヵ所	SD13 3階階段室 1ヵ所	SD14 3階廊下 1ヵ所
仕様	スチールフラッシュ親子戸 SOP塗	煙感知器連動甲種防火戸 SOP塗	煙感知器連動甲種防火戸 SOP塗	スチールフラッシュ片開戸 SOP塗	煙感知器連動甲種防火戸 SOP塗	スチールフラッシュ片開戸（常時開鎖甲種防火戸）	スチールフラッシュ片開戸 SOP塗
附属金物	PH. D.C フランス落し ケミカルアンカー留、ステンレス製	PH. D.C（ZOH）ドアスハンドル 機械錠 戸当り ステンレス製	PH. D.C ドアスハンドル 戸当り ステンレス製	PH. D.C（ZOH）レバーハンドル、シリンダー錠 ケミカルアンカー留 戸当り ステンレス製	PH. D.C ドアスハンドル 戸当り ステンレス製	PH. D.C（ストッパーなし）レバーハンドル シリンダー錠 ステンレス製	PH. D.C レバーハンドル、フランス落し ステンレス製 シリンダー錠
							
	戸当り 召し合わせ部 ネオプレンゴム設置 トア 40 枠 100	トア 40 枠 210	トア 40 枠 250	トア 40 枠 210	トア 40 枠 250	下段室内側 SOP 控室側 クロス貼 ドアエルボ ステンレス SUS 304 トア 40 枠 250	トア 40 枠 160

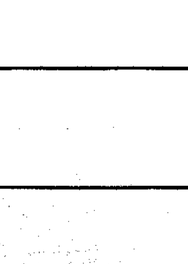
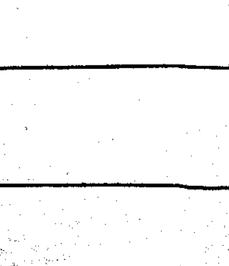
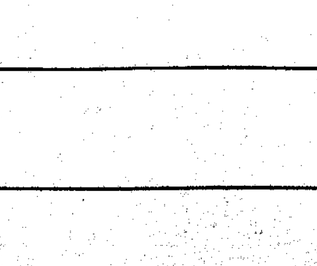
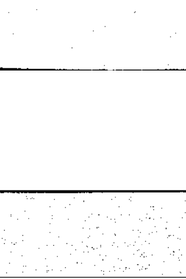
記号、位置、員数	SD15 1階 PS 1ヵ所	SD16 2階便所 1ヵ所
仕様	スチールフラッシュ片開戸 SOP塗	同左
附属金物	イボ 万能鍵錠	同左
		
	トア 40 枠 100	トア 40 枠 100

記号、位置、員数	SS1 ホール 1ヵ所	SS2 ホール 1ヵ所	SS3 2階事務室 1ヵ所
仕様	煙感知器連動 手動式 手摺ミラー（シャッター B.O.X天井埋込）	同左	同左
附属金物	サストレール、マナサ、飛板 ステンレス、巻上げ電動式	同左 円柱	同左
			
	SOP塗り	SOP塗り	SOP塗り

特記事項

スチールトア 錆止め塗装 JIS K 5628 鉛丹ジンクロメート錆止めペイント2種 SOP 3回塗

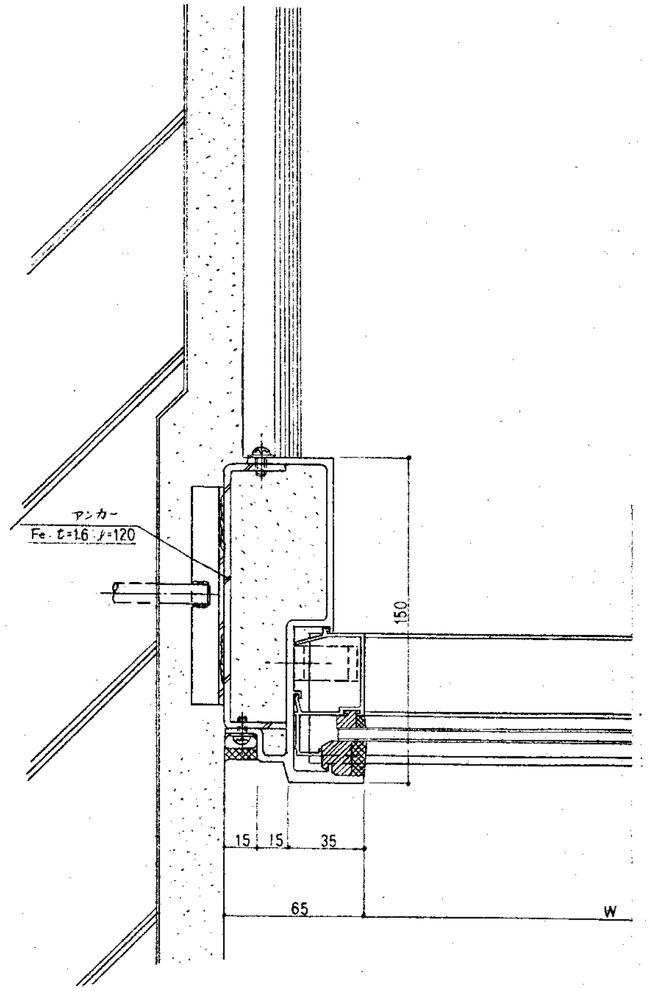
記号、位置、員数	WD1 4ヶ所	WD2 7ヶ所	WD3 2ヶ所	WD4 1ヶ所	WD5 1ヶ所	WD6 1ヶ所
仕様	スチール枠 50P	スチール枠 50P	同左	同左	同左	同左
附属金物						
						

記号、位置、員数	WD12 1ヶ所	WD13 2ヶ所	WD14 1ヶ所	WD15 4ヶ所	WD16 1ヶ所	WD17 1ヶ所
仕様	スチール枠 50P	同左	同左	同左	同左	同左
附属金物						
	WDGに準ずる				WD14に準ずる	

記号、位置、員数	
仕様	
附属金物	

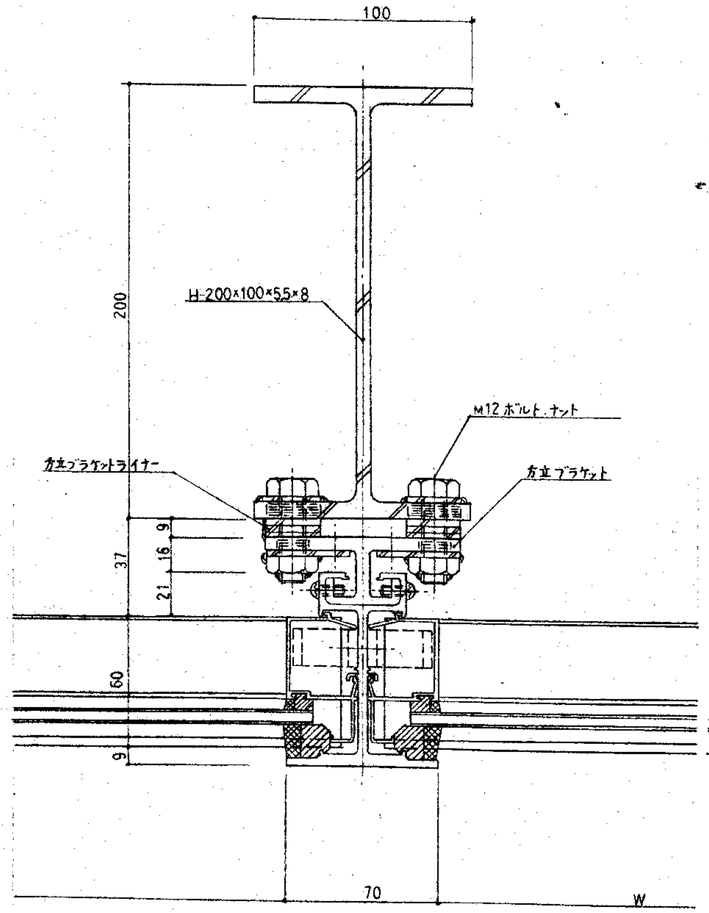
記号、位置、員数	
仕様	
附属金物	

特記事項	



端部 横断面

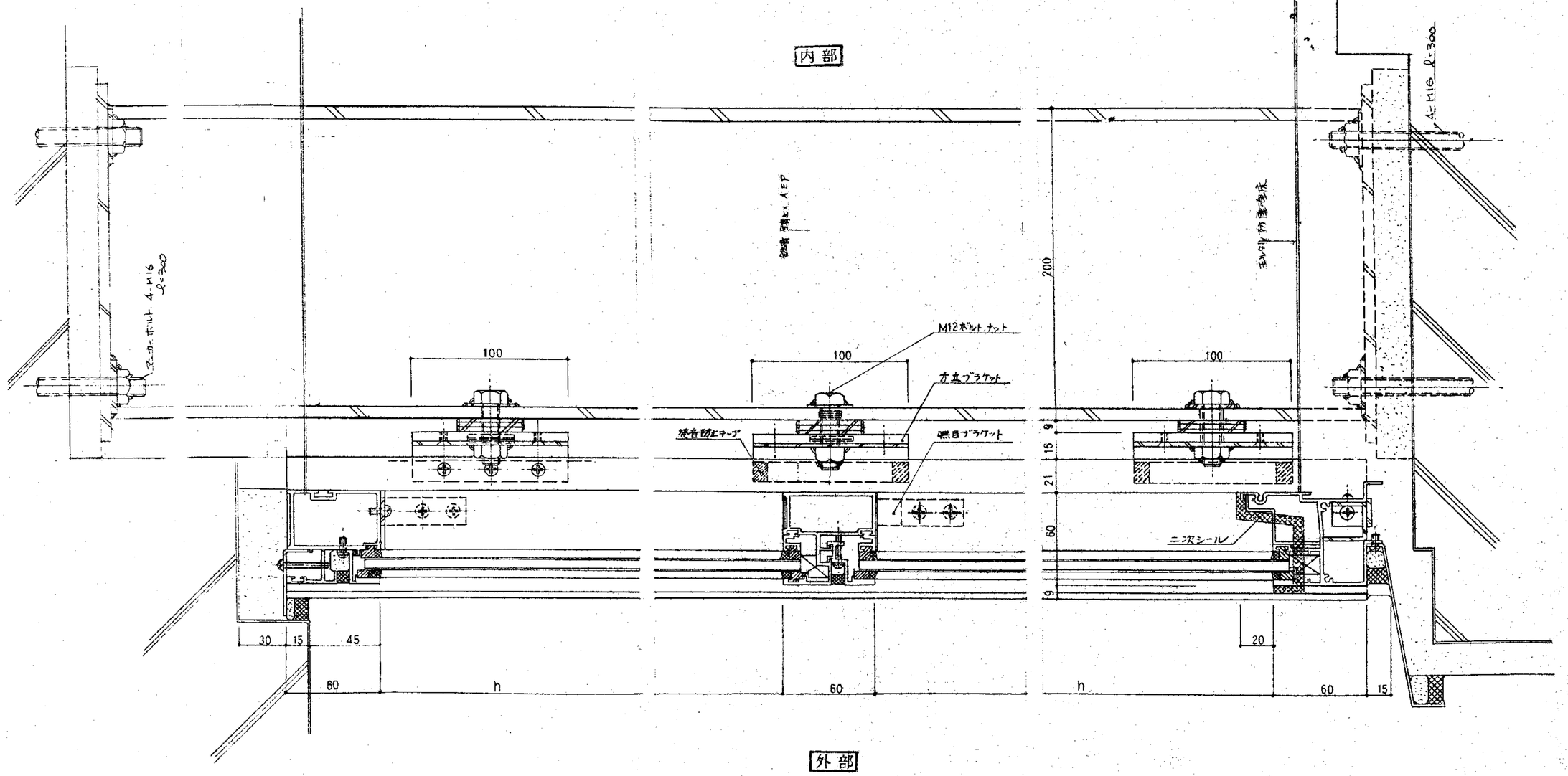
内部



外部

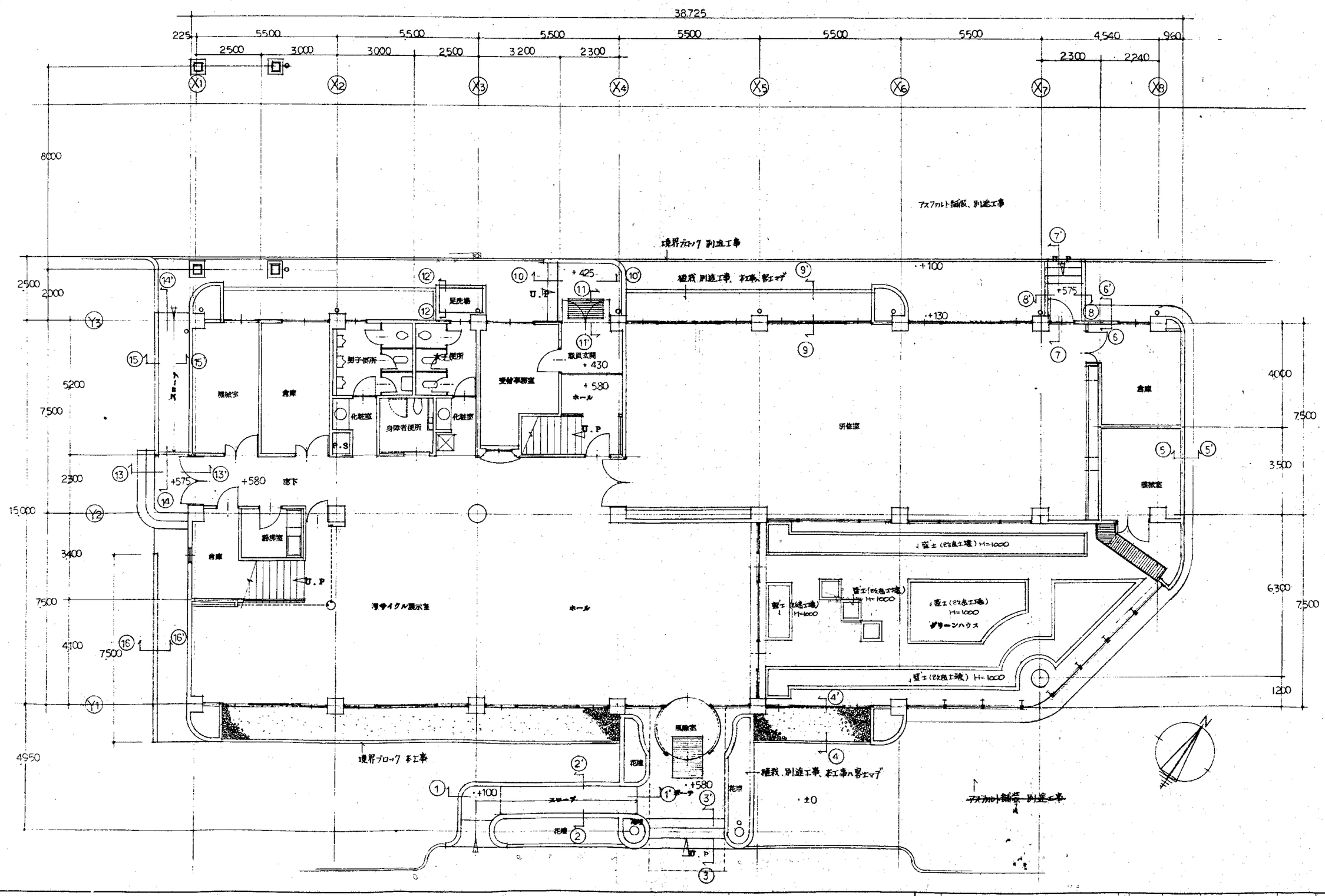
一般部(ハメ殺シ)横断面

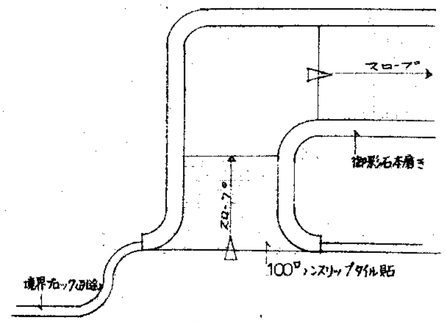
内部

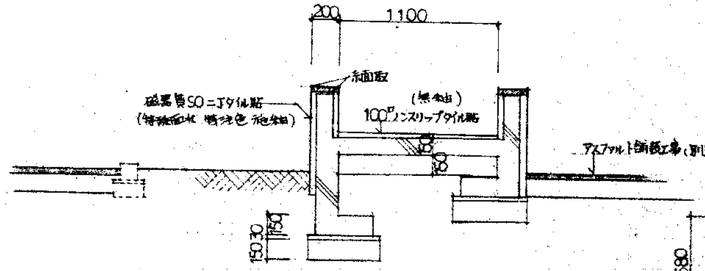

アンカーボルト 4-M16 ℓ=300
100
30
15
45
60
h
M12ボルト.ナット
方立ブラケット
吸音防止テープ
無目ブラケット
100
60
4-M16 ℓ=300
100
200
9
16
21
60
9
二次シール
20
60
15
h

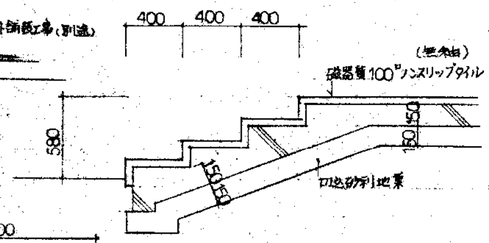
外部

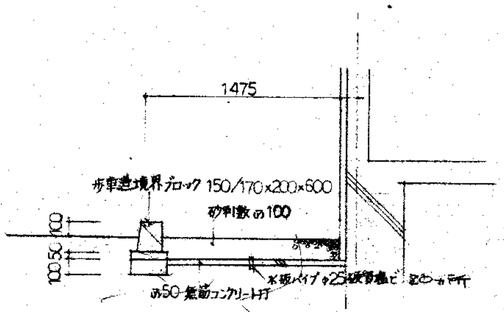
一般部縦断面

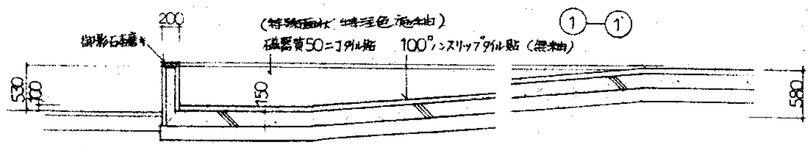

38,725
225
5500
5500
5500
5500
5500
5500
4,540
960
2500
3000
3000
2500
3200
2300
2300
2240
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
8000
アスファルト舗装、別途工事
境界ブロック 別途工事
植栽 別途工事、本工事、客エマ
+100
+130
+575
+425
+430
+580
U.P
2500
2000
Y3
5200
7500
15
15'
14'
12'
12
10
10'
11
11'
9
9'
7'
8'
6'
8
6
7
トイレ
機械室
倉庫
男子便所
女子便所
化粧室
身障者便所
化粧室
屋虎場
受付事務室
職員玄関
ホール
研修室
倉庫
4000
7500
3500
5
5'
機械室
2300
13
13'
14
16
16'
15000
Y2
3400
7500
4100
7500
Y1
4950
自転車置場
倉庫
U.P
サイクル展示室
ホール
盛土(改良土壌) H=1000
盛土(改良土壌) H=1000
盛土(改良土壌) H=1000
盛土(改良土壌) H=1000
グリーンハウス
6300
7500
1200
4'
4
風除室
花壇
2'
1
1'
3'
+100
スロープ
+580
±0
花壇
2
3
U.P
境界ブロック 本工事
植栽、別途工事、本工事ハ客エマデ
アスファルト舗装 別途工事

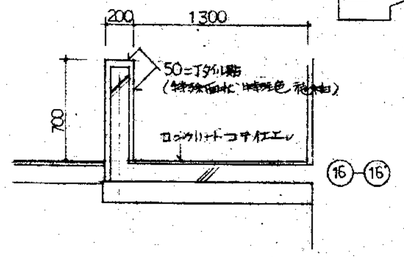

マウンド
御影石本磨き
勾配2%
100ﾀﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾙ貼
境界ブロック(別途)

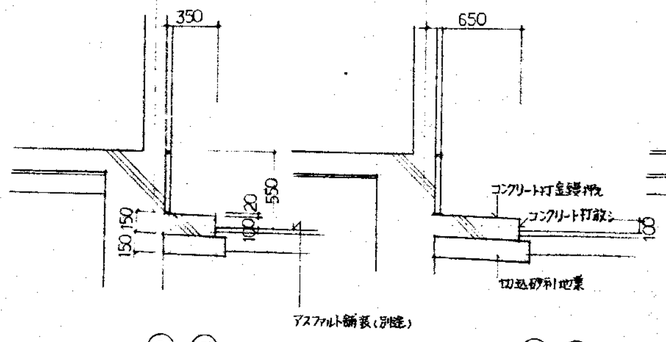

200
1100
縞面取
磁器質50二丁タイル貼
(特殊面仕上 特注色 施主由)
(無釉)
100ﾀﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾙ貼
アスファルト舗装工事(別途)
150
150
150
150
②-②'

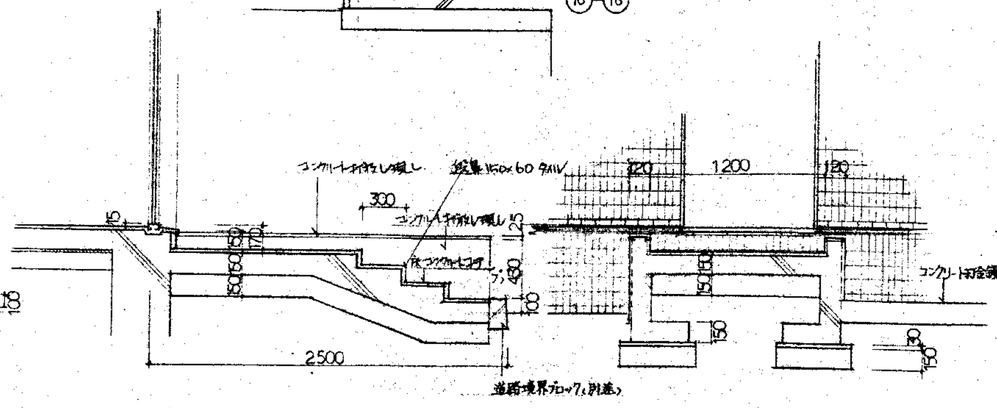

400
400
400
(無釉)
磁器質100ﾀﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾙ
580
150
150
150
切込砂利地業

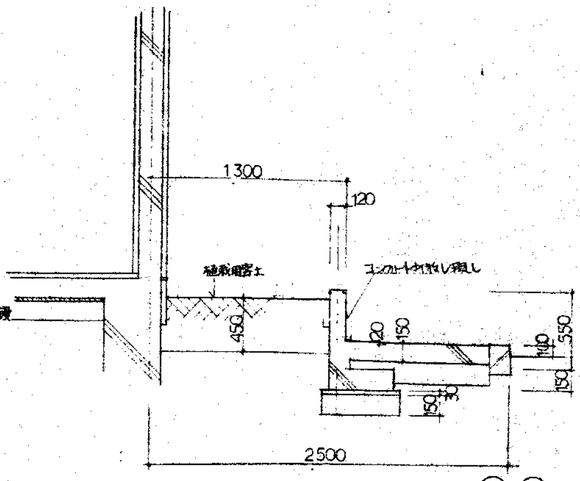

1475
歩車道境界ブロック 150/170×200×600
砂利敷 t=100
100
100
50
t=50 鉄筋コンクリート打
※塩ビパイプφ25 排水管 ピッチ@1m
④-④'

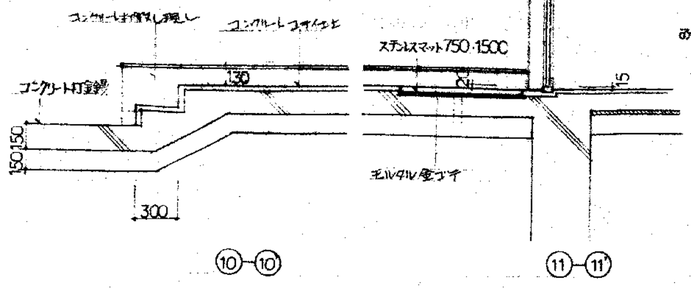

200
(特殊面仕上 特注色 施主由)
御影石本磨き
磁器質50二丁タイル貼
100ﾀﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾙ貼 (無釉)
①-①'
530
150
150
580

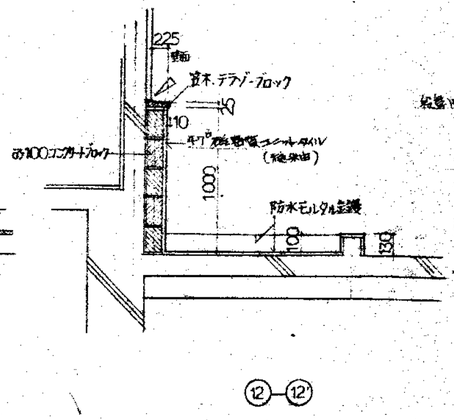

200
1300
50二丁タイル貼
(特殊面仕上 特注色 施主由)
700
コンクリートコテ仕上
⑯-⑯'

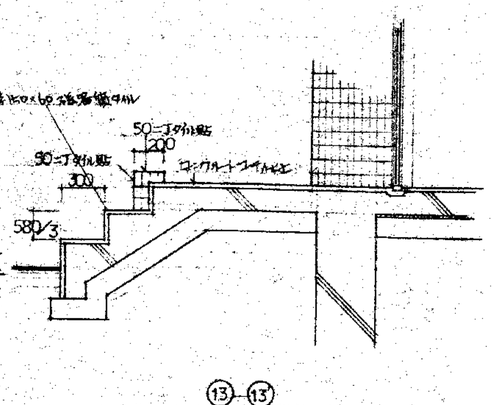

350
650
550
150
150
100
120
100
コンクリート打金鏡枠
コンクリート打放し
100
切込砂利地業
アスファルト舗装(別途)
⑤-⑤'
⑥-⑥'

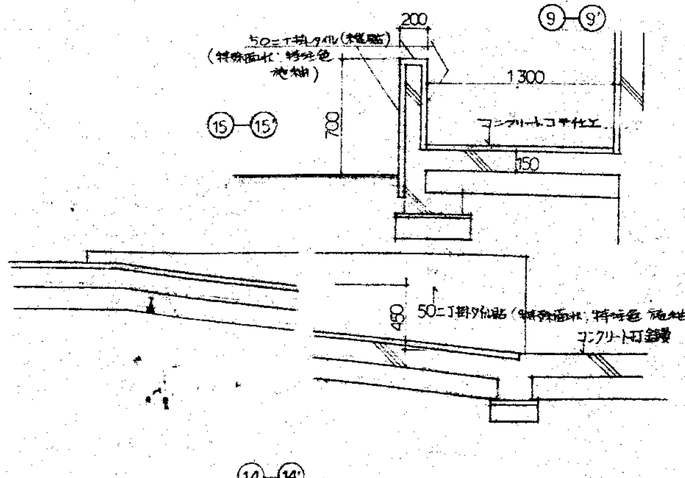

コンクリート打放し現し
敷重t60×60 タイル
120
1200
120
300
コンクリート打放し現し
15
150
150
170
打コンクリートヒゲ
430
100
150
150
150
150
コンクリート打金鏡
2500
道路境界ブロック(別途)
⑦-⑦'
⑧-⑧'


1300
120
植栽用客土
コンクリート打放し現し
450
120
150
150
140
550
150
30
2500
⑨-⑨'

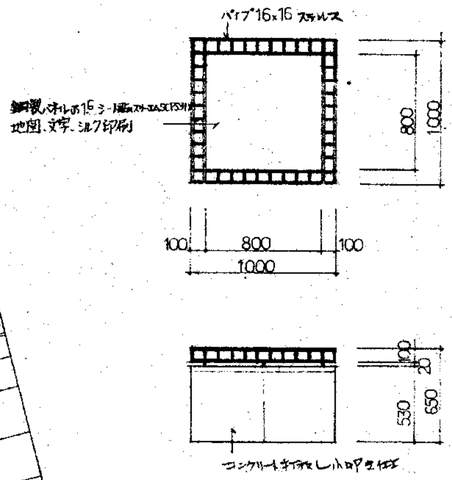

コンクリート打放し現し
コンクリートコテ仕上
コンクリート打金鏡
130
150
150
300
ステンレスマット750・1500
モルタル金ゴテ
⑩-⑩'
⑪-⑪'


225
壁面
木木・テラゾ-ブロック
10
40
t=10 磁器質ユニットタイル
(施主由)
t=100コンクリートブロック
1000
防水モルタル金鏡
100
130
⑫-⑫'

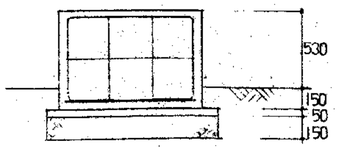

敷重t60×60 磁器質タイル
50二丁タイル貼
200
90二丁タイル貼
300
コンクリートコテ仕上
580/3
⑬-⑬'


200
50二丁磁器タイル(外壁貼)
(特殊面仕上 特注色 施主由)
1300
⑮-⑮'
700
コンクリートコテ仕上
150
450
50二丁磁器タイル(特殊面仕上 特注色 施主由)
コンクリート打金鏡
⑭-⑭'

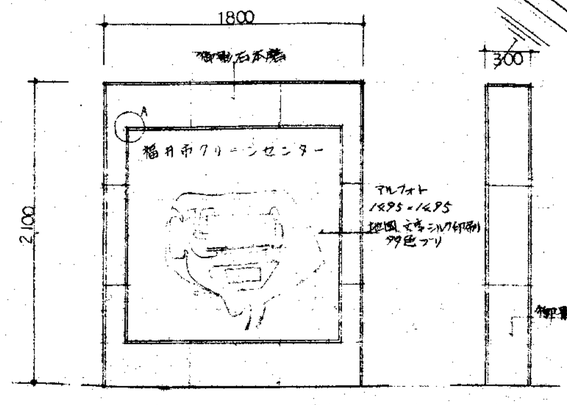
N

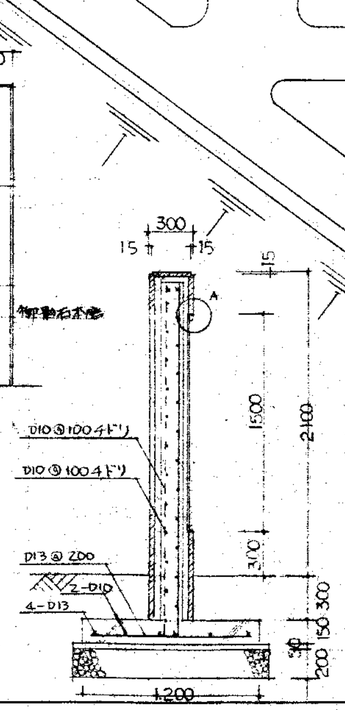


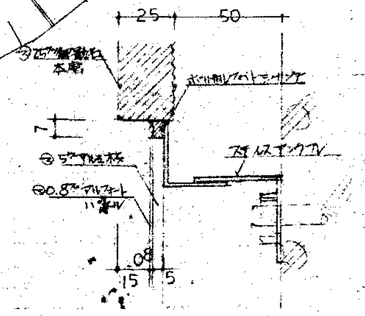
② サイン詳細図 1:30



配筋はすべてD10@300とする。







A部詳細図 1:2

配　筋　基　準　図

◎1適 用 範 囲

1－1　構造図等に記載のない事項は、この基準図による。この基準図に記載のない事項は建設大臣官房官庁営繕部監修「建築工事共通仕様書」（昭和60年版）による。
（この基準図に記載の（　）内番号は、建築工事共通仕様書の当該項目、図又は表を示す。）

1－2　この基準図は次のコンクリートおよび鉄筋を使用する一般ラーメン構造に適用する。
(1) 普通コンクリート　Fc＝180kg/cm²以上270kg/cm²以下
(2) 軽量コンクリート　Fc＝180kg/cm²以上240kg/cm²以下の１種，２種
(3) 鉄　　筋　SR24（SRR24），SD30，SD35，SD40（SD35，SD40の場合はFc＝210kg/cm²以上を使用する。）

◎2鉄筋加工共通事項

2－1　折り曲げ基準および余長

鉄筋の折曲げは5.2.1表及び5.2.2表による。

末　端　部（5.2.1表）

曲げ角度	折曲げ図		すべてのコンクリート SR 24 SRR24 SD 24 SDR24	すべてのコンクリート SD30 SD35	すべてのコンクリート SD40	使用箇所
180°	d 4d以上	D	3 d 以上	4 d 以上	5 d 以上	柱，はりの主筋及び杭等機のベース筋及びに径16mm以上の鉄筋
		l	11 d 以上	12 d 以上	14 d 以上	
135°	d 6d以上	D	3 d 以上	4 d 以上	—	径13mm以下の鉄筋並びにあばら筋，帯筋，スパイラル筋及び床版筋
		l	11 d 以上	12 d 以上	—	
90°	d 8d以上	D	3 d 以上	4 d 以上	—	上記以外の鉄筋で，丸鋼は25mm以下，異形鉄筋は D25以下
		l	12 d 以上	12 d 以上	—	T形及び L形はりのあばら筋
135° 90°	d 4d以上	D	3 d 以上	4 d 以上	—	上記以外の鉄筋で，丸鋼は32mm以下，異形鉄筋は D29以上 D41以下
		l	8 d 以上	8 d 以上	—	
		l'	9 d 以上	10 d 以上	—	幅止め筋

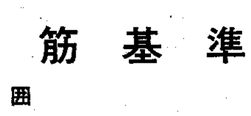
中　間　部（5.2.2表）

曲げ角度	折曲げ図		すべてのコンクリート SR24，SD24 SRR24，SDR24	すべてのコンクリート SD30 SD35，SD40	使用箇所
90° 以下	d D	D	3 d 以上	4 d 以上	あばら筋，帯筋，スパイラル筋
		D	5 d 以上	5 d 以上	径16mm以下の床筋筋，壁筋
		D	6 d 以上	6 d 以上	上記以外の鉄筋で，丸鋼は28mm以下，異形鉄筋は D25以下
		D	8 d 以上	8 d 以上	上記以外の鉄筋で，丸鋼は32mm以下，異形鉄筋は D29以上 D41以下

（注）1．D は，曲げ内のり直径　　3．d は鉄筋の公称直径
2．l 及び l' は，フック部分の長さ

2－2　フックの必要な箇所

2－2－1　異形鉄筋では，下記の場合の末端部
(1) 柱のすみにある主筋（5.2.1図の●印で，重ね継手及び最上階の柱頭にある場合。
(2) はり主筋の重ね継手が，ばりの出すみ及び下端の両端（5.2.1図の●印）にある場合。ただし，基礎ばりを除く。



（5.2.1図）

(3) 煙突の鉄筋（壁の一部となる場合を含む）。
(4) くい基礎のベース筋。
(5) 帯筋，あばら筋及び幅止め筋。
2－2－2　丸鋼ではすべての末端部

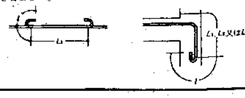
2－3　鉄筋の継手および定着長さ

重ね継手及び定着の長さは，下記による。
なお，径が異なる鉄筋の重ね継手の長さは，細い鉄筋の径による。
(1) コンクリートの設計基準強度（Fc）が210kg/cm²以上の場合は，5.2.3表による。
(2) コンクリートの設計基準強度（Fc）が180kg/cm²の場合，L_1及びL_2は，5.2.3表の値に5dを加えたもの，L_3は5.2.3表の値とする。

（5.2.3表）

鉄筋の種別	設計基準強度 Fc(kg/cm²)	フック なし L_1	フック なし L_2	フック なし L_3 小ばり	フック なし L_3 床板	フック あり L_1	フック あり L_2	フック あり L_3 小ばり	フック あり L_3 床板
SR 24 SRR24	210以上	—	—	—	—	35d	35d	25d	150mm
SD 24 SDR24	210以上	30d	25d	25d	10d かつ 150mm 以上	20d	15d	15d	—
SD 30 SD 35	210以上	40d	35d	25d	10d かつ 150mm 以上	30d	25d	15d	—
SD 40	210以上	45d	40d	25d	10d かつ 150mm 以上	35d	30d	15d	—

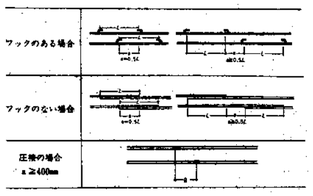
（注）1．L_1：継手並びに下記2.及び3.以外の定着長さ。
2．L_2：異形鉄筋で，割裂破壊の恐れのない箇所の定着長さ。
3．L_3：小ばり及び床版の下端筋の定着長さ。ただし，基礎耐圧板，これを受ける小ばりなどは除く。
4．フックのある場合のL_1及びL_2には，5.2.2図に示すようにフック部分 l を含まない。



（5.2.2図）

2－4　隣り合う継手の位置及び鉄筋の間隔

2－4－1　隣合う継手の位置　（5.2.4表）



2－4－2　鉄筋の間隔
(1) 鉄筋相互のあきは，下記の値のうち最大のもの以上とする。
(i) 粗骨材の最大寸法の1.25倍
(ii) 25mm
(iii) 丸鋼では径の1.5倍，異形鉄筋では径の1.7倍
(2) 上筋と軸方向鉄筋とのあきは，25mm以上とする。

2－5　鉄筋（溶接金網を含む）の最小かぶり厚さ（mm）

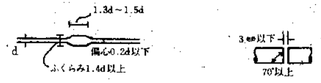
（5.2.5表）

構造部分の種別				すべてのコンクリート
土に接しない部分	床板，耐力壁以外の壁		仕上げあり	20
			仕上げなし	30
	柱，はり，耐力壁	屋内	仕上げあり	30
			仕上げなし	30
		屋外	仕上げあり	30
			仕上げなし	40
	擁壁			40
土に接する部分	柱，はり，床板，壁			40 ★
	基礎，擁壁，耐圧床板			60 ★
煙突など高熱を受ける部分				60

（注）1．★印のかぶり厚さは普通コンクリートに適用し，軽量コンクリートの場合は特記による。
2．仕上げありとは，モルタル塗りなどの仕上げのあるものとし，吹付け塗装などの鉄筋の耐久上有効でない仕上げのものを除く。
3．床板，はり，基礎及び擁壁で弧視土に接する部分のかぶり厚さには，捨コンクリートの厚さを含まない。
4．くい基礎のかぶりの厚さは，くい天端からとする。

2－6　ガ ス 圧 接

圧接部は下記によるほか，有害な欠陥のないものとする。
(1) 規格又は形状の著しく異なる場合及び径の差が5mmを超える場合は，圧接してはならない。
(2) 突合わせた圧接面は，なるべく平面とし，周辺のすき間は3mm以下とする。
(3) 圧接部のふくらみの径は，最小部分で母材鉄筋径の1.4倍以上とする。
(4) 圧接部には，突合わせた圧接面の条こうが残ってはならない。

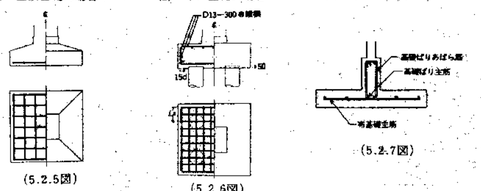


◎3基　　礎

3－1　基礎の配筋

基礎の配筋は特記による。はかま筋については特記がなければ（5.2.6図）による。

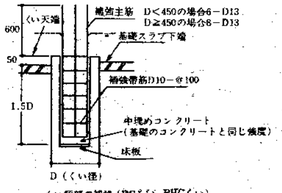
(1) 直接基礎の場合　(2) くい基礎の場合　(3) 布基礎の場合



（5.2.5図）　（5.2.6図）　（5.2.7図）

3－2　くい頭部の補強

特記がなければ下記による。



くい頭部の補強（PCくい，PHCくい）

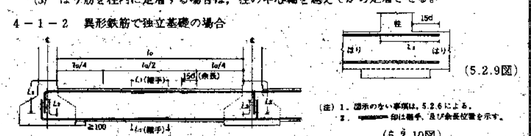
（注）1．基礎下端鉄筋のかぶり厚さは，くい天端から確保する。
2．くい頭部を切りそろえる場合，くいの軸方向筋は，くい天端から100mm程度のところで切断する。

◎4基 礎 ば り

4－1　基礎ばり筋の継手及び定着

4－1－1　一般事項
(1) 独立基礎で基礎ばりに床板がつく場合は，大ばりの項による。
(2) 上端主筋の定着は，やむを得ない場合，上向きとすることができる。
(3) あばら筋等は大ばりの項による。
(4) はり筋で，柱をまたいで引通すことができないものは，原則とし柱内に定着する。
なお，はり内に定着する場合は，5.2.9図による。
(5) はり筋を柱内に定着する場合は，柱の中心軸を越えてから定着させる。

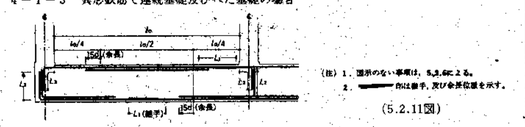
4－1－2　異形鉄筋で独立基礎の場合



（5.2.9図）

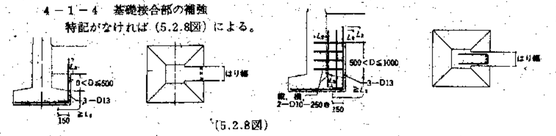
（注）1．記示のない事項は，5.2.6による。
2．━━ 印は縮手，及び余長位置を示す。
（5.2.10図）

4－1－3　異形鉄筋で連続基礎及びべた基礎の場合



（注）1．記示のない事項は，5.2.6による。
2．━━ 印は縮手，及び余長位置を示す。
（5.2.11図）

4－1－4　基礎接合部の補強
特記がなければ（5.2.8図）による。



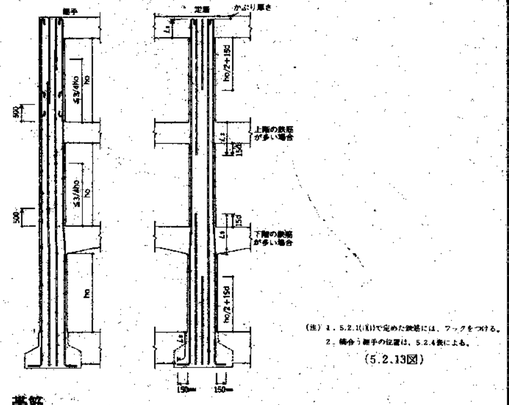
（5.2.8図）

◎5　柱

5－1　柱筋の継手及び定着

5－1－1　一般事項
(1) 継手及び圧接の中心位置は，はり上端から500mm以上かつ3/4ho（hoは柱の内のり高さ）以下とする。
(2) 継手長さはL_1とし，定着長さ及び余長は（5.2.13図）による。

5－1－2　異形鉄筋の場合

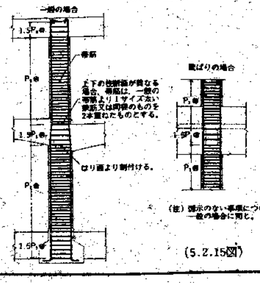


（注）4．5.2.1(1)で定めた鉄筋には，フックをつける。
2．縮合う継手の位置は，5.2.4表による。
（5.2.13図）

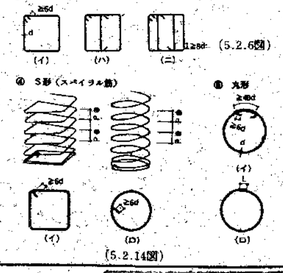
5－2　帯筋

5－2－1　帯筋
(1) フック及び継手の位置は，交互とする。
(2) 帯筋組立ての形は，5.2.14図とし，標準はH形(イ)又は(ニ)とする。
監督員の承諾を受けて他の形とすることができる。

5－2－2　帯筋の割付け



（注）図示のない事項については，一般の場合に準じ。
（5.2.15図）

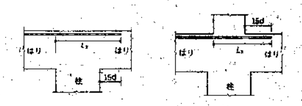


（5.2.14図）

◎6　大 ば り

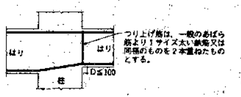
6－1　大ばり筋の継手及び定着

6－1－1　一般事項
(1) 継手及び圧接中心位置は，下記による。
上端筋　－　中央l_o/2以内
下端筋　－　両端l_o/4以内
(2) 継手長さはL_1とし，定着長さ及び余長は，5.2.18図及び5.2.19図による。
(3) ばり筋で，柱をまたいで引通すことのできない場合は，柱内に定着する。
なお，はり内に定着する場合は，5.2.16図による。



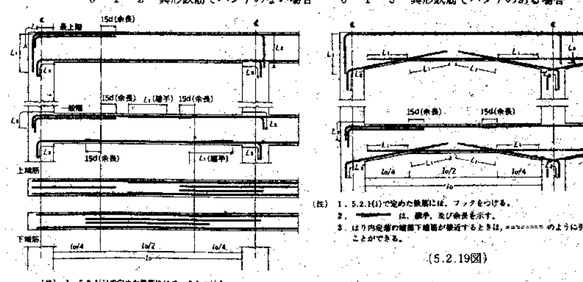
（5.2.16図）

(4) はり筋を柱内に定着する場合は，柱の中心軸を越えてから曲に降ろす。
(5) はりにハンチをつける場合，その傾斜は特記による。ただし，特記がなければ1：4とする。
(6) 段違いばりは，監督員の承諾を受けて，下記によることができる。
(i) D≦100の場合は，5.2.17図による。
(ii) D＞100の場合は鉄筋を柱内に定着する。



（5.2.17図）

6－1－2　異形鉄筋でハンチのない場合　　6－1－3　異形鉄筋でハンチのある場合



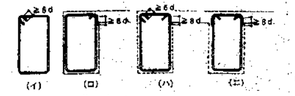
（注）1．5.2.1(1)で定めた鉄筋にはフックをつける。
2．━━ は，縮手，及び余長を示す。
（5.2.18図）

（注）1．5.2.1(1)で定めた鉄筋には，フックをつける。
2．━━ は，縮手，及び余長を示す。
3．はり内空間の縦筋下端筋が錯近するときは，xxxxxxx のように引抜すことができる。
（5.2.19図）

6－2　あばら筋，腹筋及び幅止め筋

6－2－1　一般事項
(1) あばら筋は，特記による。
(2) 幅止め筋及び受け用幅止め筋は，D10－1000@程度とする。
(3) 腹筋に継手を設ける場合の継手長さは150mm程度とする。
(4) 壁ばりの場合，腹筋の定着長さ及び継手長さは特記による。
特記がなければL_2とする。

6－2－2　あばら筋組立ての形及びフックの位置
(1) 形は，5.2.20図(イ)とする。但し，L形ばりの場合は(ロ)又は(ハ)とすることができ，T形ばりの場合は(イ)～(ニ)を適用できる。

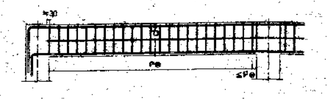


（5.2.20図）

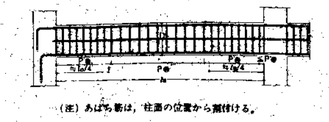
(2) フックの位置は，(イ)の場合は交互とし，(ロ)の場合は，L形では床版のつく側，T形では交互とする。
なお，(ハ)の場合は床版のつく側を90°折曲げとする。

6－2－3　あばら筋の割付け

(1) 間隔が一様でハンチのない場合



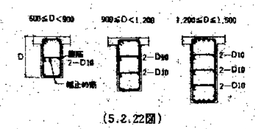
(2) はりの端部で間隔の異なる場合



（注）あばら筋は，柱面の位置から割付ける。
（5.2.21図）

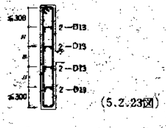
6－2－4　腹筋及び幅止め筋

(1) 一般のはり



（5.2.22図）

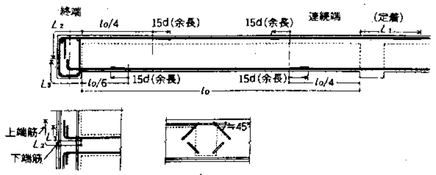
(2) 壁ばり



（5.2.23図）

◎7　小ばり及び片持ちばり

7－1　小ばり

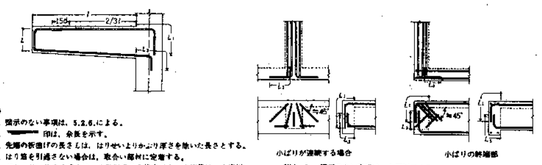


(注)　――――　は，継手，及び余長を示す。

5.2.24図

7－2　片持ちばり

7－2－1　先端に小ばりのない場合　　7－2－2　先端に小ばりがある場合



(注)
1．指示のない事項は，5.2.6による。
2．――――　印は，余長を示す。
3．先端の折曲げの長さ L_1 は，はりせいよりかぶり厚さを除いた長さとする。
4．はり筋を引通さない場合は，取合い部材に定着する。
但し，柱に取合う場合は，全数引通せる場合でも，上端筋は，2本以上を柱に定着する。

5.2.25図

(注)　1．指示のない事項は，上記(1)による。
2．上端筋は，小ばり内に折曲げて定着する。

5.2.26図

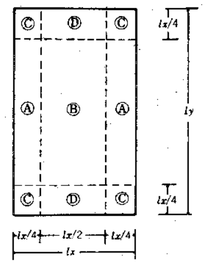
◎8　床　　版

8－1　床版の基準配筋

8－1－1　一般事項

(1)　床版の基準配筋は，5.2.11表～5.2.15表により，配筋種別及び厚さは，特記による。
配筋は中央から割付け，端部は定められた間隔の½以下とする。
なお，5.2.11表及び5.2.12表の Ⓐ，Ⓑ，Ⓒ，Ⓓ の位置は，5.2.30図による。

(2)　A形及びB形基準配筋の折曲げ仕様は，周辺よりほぼ $l_x/4$ の位置(5.2.30図の点線位置)とし，その位置に1－D13を配筋する。

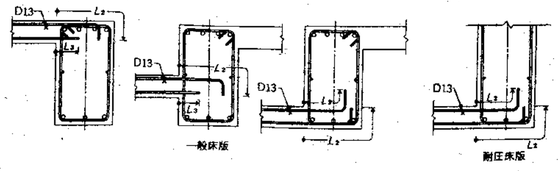


5.2.30図

8－2　床版筋の継手及び定着

(1)　鉄筋の継手長さは，L_1 とする。

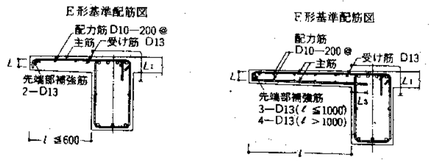
(2)　定着長さ及び受け筋
定着長さ及び受け筋の配筋は，5.2.31図による。



5.2.31図

(4)　E形及びF形スラブ（片持スラブ）は下図による。

(i)　一般部



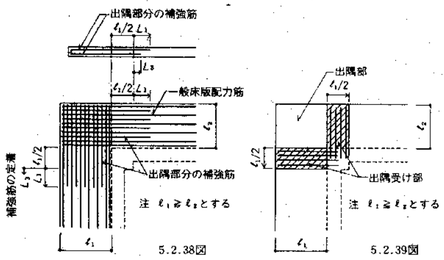
(注)　先端の折曲げ長さ L は，床版厚さよりかぶり厚さを除いた長さとする。

5.2.36図　　5.2.37図

(ii)　出隅部

①　補強の配筋は特記による。特記のない場合はD10－100@ダブルとする。配筋方法は，5.2.38図による。

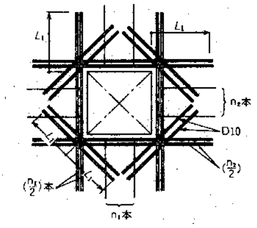
②　出隅受け部（5.2.39図のハッチ部分）の配筋は特記による。



5.2.38図　　5.2.39図

8－3　床版開口部の補強

(1)　床版開口の最大径が600mm以下の場合は，5.2.40図により開口によって切られる鉄筋と同量の鉄筋で周囲を補強し，隅角部は斜め方向に2－D10（$l = 2L_1$）を，上下筋の内側に配筋する。



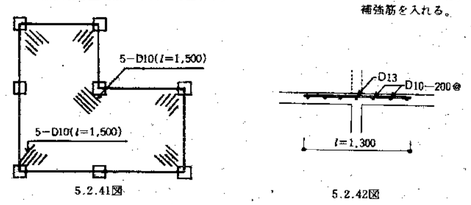
5.2.40図

(2)　床版開口の最大径が両方向の配筋間隔以下で，鉄筋を緩やかに曲げることにより，開口部を避けて配筋できる場合は，補強を省略することができる。

8－4　その他の補強

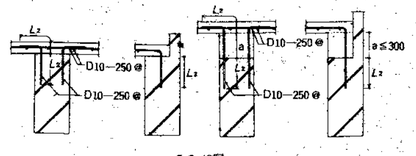
(1)　屋根床版
屋根床版の出隅及び入隅部分には，5.2.41図により，補強筋を上端筋の下側に配置する。

(2)　壁付き床版
床版に上端筋がなく，壁が付いている場合には，5.2.42図の補強筋を入れる。



5.2.41図　　5.2.42図

(3)　土間コンクリートの補強筋
土間コンクリートに補強筋を入れる場合は，5.2.43図による。



5.2.43図

◎9　壁

9－1　壁筋の継手及び定着

(a)　一般事項

(1)　壁配筋の継手及び定着の長さは，L_2 とする。

(2)　土圧などを受ける壁及び耐震壁として特記されたものは，継手長さを L_1，定着長さを L_2 とする。

(3)　継手及び定着のとれない場合は，監督員の承諾を受けて，両面フレア溶接の場合は5ｄ以上，片面フレア溶接の場合は10ｄ以上とすることができる。

(4)　縁止め筋は，縦，横ともD10－1,000@程度とする。

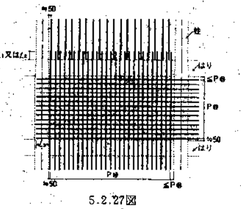
(5)　一般部壁筋の配筋は5.2.27図による。

(b)　壁の基準配筋は，5.2.6表により，種別は特記による。
なお，外部に面する腰壁及び垂れ壁の配筋は，5.2.8表による。

5.2.6表

種別		断面図	縦筋及び横筋
W_{10}		100	D10－250@シングル
W_{12}		120	D10－200@シングル
W_{15}	A	150	D10－150@シングル
	B		D10－100@シングル
W_{18}	A	180	D10－200@ダブル
	B		D10－150@ダブル
W_{20}	A	200	D10－200@ダブル
	B		D10－150@ダブル

(注)　壁筋の配筋部厚は問わない。



5.2.27図

9－2　パラペット並びに外部に面する腰壁及び垂れ壁の配筋

5.2.8表

施工箇所	コンクリート厚さ(mm)	方向	配筋	先端補強筋
パラペット	特記による	縦	D10－150@ ダブル	D10－150@ 4－D13
		横	D10－200@ ダブル（内外ドリ）	
外部に面する腰壁及び垂れ壁	120	縦	D10－200@ シングル	2－D13 4－D13
		横	D10－100@ シングル	
	150	縦	D10－150@ シングル	
		横	D10－100@ シングル	

9－3　壁開口部の補強

(1)　壁開口部の補強は，5.2.9表のA形及び5.2.10表のB形とし，特記がなければA形とする。但し，耐震壁を除く。

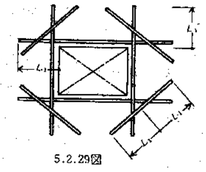
5.2.9表　A　　形

壁の種別	補強筋	
	縦，横	斜　め
W_{10}，W_{12}	1－D13	1－D13
W_{15}，W_{18}	2－D13	2－D13
W_{20}	2－D13	2－D13

5.2.10表　B　　形

壁の種別	補強筋	
	縦，横	斜　め
W_{10}，W_{12}	2－D13	1－D13
W_{15}，W_{18}	4－D13	2－D13
W_{20}	4－D13	2－D13

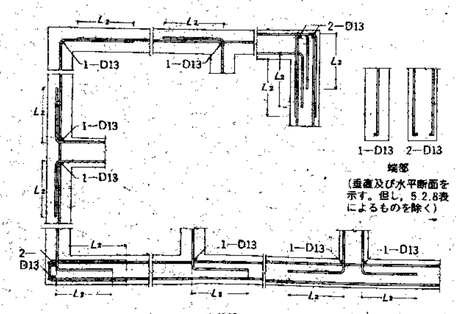
(2)　壁開口部補強の定着長さ



5.2.29図

(3)　開口部が柱，はりに接する部分及び最大径が300mm以下で，鉄筋を緩やかに曲げることにより，開口部を避けて配筋できる場合は，補強を省略することができる。

9－4　交差部及び端部の配筋



5.2.28図

◎10　階　　段

階段の基準配筋は，5.2.16表及び5.2.17表により，形状，寸法及び配筋種別は，特記による。

10－1　片持ち床版形

5.2.16表　A形，A′形基準配筋

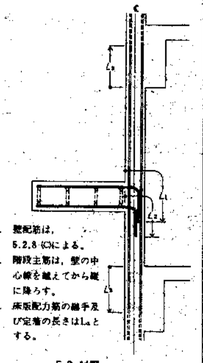
配筋種別	A 1	A 2
配筋図	D13 D13 D10－300@ D10－300@ 120	2－D13 D13 D10－300@ D10－300@ 120

10－2　二辺固定床版形

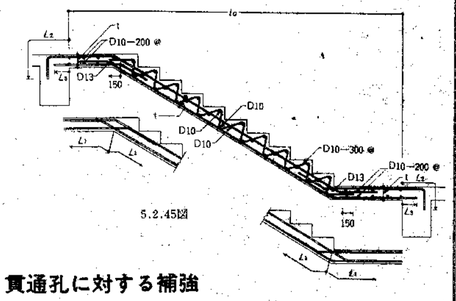
5.2.17表　B形基準配筋

配筋種別	床版厚さ t(mm)	全域 上下筋	全域 端筋
B 1	150	D13－200@	
B 2	150	D13－150@	
B 3	150	D13－100@	
B 4	180	D13，D16－150@	
B 5	180	D16－150@	
B 6	180	D16－125@	
B 7	200	D16－100@	

(注)　1．壁配筋は，5.2.8(3)による。
2．階段主筋は，壁の中心線を越えてから縦に降ろす。
3．床版配力筋の継手及び定着の長さは L_1 とする。



5.2.44図



5.2.45図

◎11　梁・貫通孔に対する補強

はり貫通孔の補強は特記による。特記がなければ下記による。

(1)　はり貫通孔補強筋の名称などは5.2.47図による。

(2)　孔の径は，はりせいの½以下とし，孔が円形でない場合はこれの外接円とする。

(3)　孔の上・下方向の位置は，5.2.48図による。

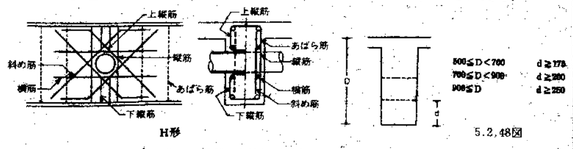
(4)　孔の中心位置の深度は，柱及び直交するはり（小ばり）の面から原則として1.2D（Dは，はりせい）以上離す。

(5)　孔が並列する場合は，その中心間隔は孔の径の平均値の3倍以上とする。

(6)　縦筋及び上下縦筋は，あばら筋の形に配筋する。

(7)　補強筋は主筋の内側とする。やむをえない場合は監督員の承諾を受けて外側とすることができる。また，鉄筋の定着長さは5.2.49図による。

(8)　孔の径がはりせいの1/10以下且つ150mm未満のものは，補強を省略することができる。

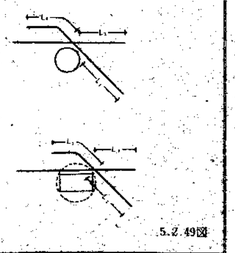


5.2.48図

(9)　補強形式及び配筋種別は，特記がなければ下表による。

5.2.18表　H形配筋

配筋種別	斜め筋	縦筋	横筋	上下縦筋	配筋図
H1		なし	なし	なし	
H2	2-2-D13	2-2-D13			
H3	4-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	
H4	4-2-D16				
H5	4-2-D16	4-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	
H6	4-2-D19				
H7	4-2-D22				



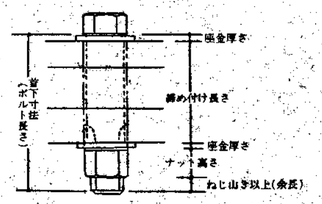
5.2.49図

鉄 骨 工 事 仕 様 書

章	項目	特記事項
1 一般事項	①適用範囲	構造上主要な部材に鋼材を用いる工事に適用し、図面及び特記仕様に明記がない事項は、すべて建設大臣官房官庁営繕監修建築工事共通仕様書（~~昭和56年版~~ 平成5年版）による。 精度に関しては、「鉄骨工事精度標準」（日本建築学会編）による。 (1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。 (2) 特記事項は◎印のついたものを適用する。 ◎印のない場合は、※印のあるものを適用する。 ◎印と※印のある場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、建築工事共通仕様書の当該項目、当該図又は、当該表を示す。
	②製作要領	工事着工に先立ち、工程表・製作要領書及び施工計画書を作成し、監督員に提出する。
	③工作図	図面に基づき各部工作図を作成し、監督員に提出し、承認を得る。また、必要に応じ現寸図型板及び定規を作って、加工並びに組み立てを確認する。
	④鉄骨の加工業者	◎監督員の承諾する業者 ・建設省告示第1103号の認定を受けかつ監督員の承諾する業者
2 使用材料等	①鋼材	・JIS規格品　※SS−41　◎STK41　◎STKR41 ・SM−50A　・STK50　・STKR50 ・SSC−41
	②ボルト	高力ボルト　※F10T ◎特殊ボルト（RTボルト：SSボルト：神鋼トルコンボルト：TCボルト TSボルト：STボルト：NKボルト）　（7・2・2） ・JISの高力ボルト アンカーボルト　◎SS41 普通ボルト
	③防錆塗料	規格種別※A種（※JIS K5622の規格品・JIS K5623の規格品・JIS K5624の規格品◎JIS K5625の規格品）　（17・4・3表） 施工箇所（ ） ・B種　施工箇所（ ） ・C種　施工箇所（ ） 塗り回数　鉄骨（ ）※2回　（17・3・5）
3 検査・試験等	①鋼材	※規格証明書照合検査
	②高力ボルト	※規格証明書照合検査
	③溶接棒	※規格証明書照合検査
	④スタッドボルト	※規格証明書照合検査
	⑤工場	・工作図検査　※現寸検査　※開先検査 ※仮付検査 ※溶接部検査 { ・目視による検査 / ・非破壊検査 { ・第三者機関の検査 } }
		※製品検査
	⑥現場	※建方検査
4 アンカーボルト	①保持及び埋込の工法	・A種　※B種　・C種　（7・7・1表）
	②柱底ならしモルタルの工法	・A種（無収縮モルタルの製造所名　エムペコ：デンカタスコン）　※B種　（7・7・2表）
	③ベースプレートの穴あけ	※アンカーボルトの径　＋5%以内

5 ボルト接合

①ボルト長さ



表−1 締付け長さに加える長さ（mm）

呼び	締付け長さに加える長さ
M16	30以上
M20	35 〃
M22	40 〃
M24	45 〃

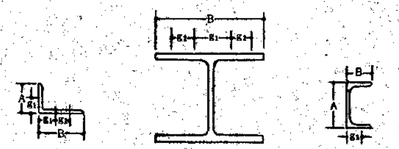
②ボルトの穴径

呼び径	M16	M20	M22	M24
穴径	17	21.5	23.5	25.5

③摩擦面の処理（すべり係数0.45）

(1) 穴周りのミルスケール（黒皮）をグラインダー等で取り除き、赤さびが生じた状態。
(2) 浮きさびとなったものは、ワイヤーブラシで清掃する。
(3) 塗料を塗布してはならない。
(4) 土やごみが付着した場合には、ワイヤーブラシで清掃する。

③形鋼のゲージ



AあるいはB	g1	g2	最大軸径	B	g1	g2	最大軸径	B	g2	最大軸径
40	22		10	100**	60		12(16)	40	24	10
45	25		12	125	75		16	50	30	12(16)
50**	30		12(16)	150	90		22	65	35	20
60	35		16	175	105		22	70	40	20
65	35		20	200	120		24	75	40	22
70	40		20	250	150		24	80	45	22
75	40		22	300*	150	40	24	90	50	24
80	45		22	350	140	70	24	100	55	24
90	50		24	400	140	90	24			
100	55		24							
125	50	35	24							
130	50	40	24							
150	55	55	24							
175	60	70	24							
200	60	90	24							

＊ B＝300は千鳥打ちとする。
＊＊印の欄のgおよび最大リベット径の値は強度上支障がないとき，最小線端距離の規定にかかわらず用いることができる。

④ピッチ

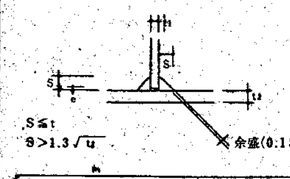
軸径 d		10	12	16	20	22	24	28
ピッチ p	標準	40	50	60	70	80	90	100
	最小	25	30	40	50	55	60	70

最小線端距離（mm）

径（mm）	線端の種類：せん断縁 手動ガス切断縁	線端の種類：圧延縁・自動ガス切断縁・のこ引き縁・機械仕上縁	径（mm）	線端の種類：せん断縁 手動ガス切断縁	線端の種類：圧延縁・自動ガス切断縁・のこ引き縁・機械仕上縁
10	18	16	22	38	28
12	22	18	24	44	32
16	28	22	28	50	38
20	34	26	30	54	40

6 溶接接合

①すみ肉溶接

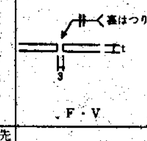
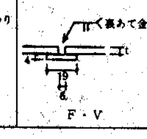
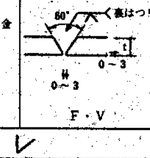
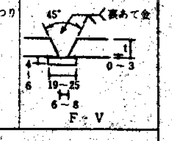


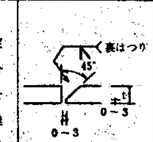
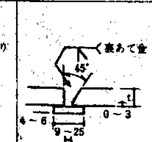
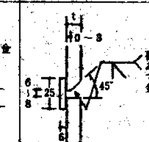
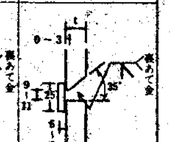
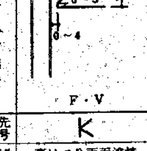
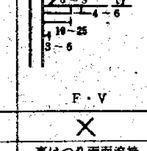
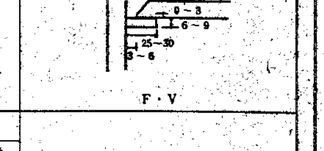
脚長（S）
$0 \leqq S' - S \leqq 3$
S'：実際サイズ　S：設計サイズ

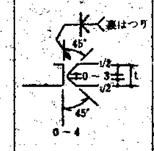
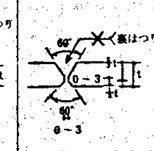
t：もものの小さい方	6以下	6	9	12	14	16
※S	t	6	7	9	10	12

許容誤差a（すきまe）0〜3ただし、eが2%を超える場合は、サイズをeだけ増加する。
2%を超えるすきまは、全長にわたってはならない。

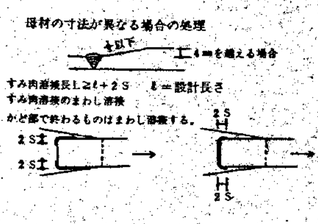
②突合せ溶接

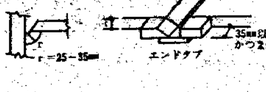
開先記号	I		V	
溶接条件	裏はつり両面溶接	裏あて金片面溶接	裏はつり両面溶接	裏あて金片面溶接
板厚	t≦6	t≦6	6＜t≦19	6＜t≦19
突合せ継手				
	F・V	F・V	F・V	F・V

開先記号	レ			
溶接条件	裏はつり両面溶接	裏あて金片面溶接	裏あて金片面溶接	
板厚	6＜t≦19	6＜t≦12	6≦t≦19	19＜t≦32
突合せ継手				
	F・V	F・V	柱継手現場溶接用	
板厚	6＜t≦19	6＜t≦19	19＜t≦32	
T形継手・かど継手				
	F・V	F・V	F・V	

開先記号	K	X	
溶接条件	裏はつり両面溶接	裏はつり両面溶接	
板厚	19＜t≦32	19≦t≦32	
突合せ継手			裏あて金　特記なきものは6×30とする
	F・V	F・V	

母材の寸法が異なる場合の処理





●裏はつりは表側の第1層を除去する程度。
●裏あて金は、母材と密着させる。
●重要な突合せ溶接は必ずエンドタブを仮付する。
●スカーラップの標準

○ 使用材料

・ コンクリート強度

FC 240 kg/cm²	1階柱脚 ～ 2階床	
FC 210 kg/cm²	基礎, 基礎梁, 1階床, 他	
FC 150 kg/cm²	捨コンクリート	

・ 鉄筋 SD 30

○ 地中梁天端レベル

	GL + 150
	GL − 400
	GL ± 0
斜線なし	GL + 400

○ 杭仕様

○ 規格 PHC 杭

○ 500φ — 500φ

⊗ — 400φ

○ 許容耐力 500φ — 90t

400φ — 40t

○ ◍ 中堀り工法 C種

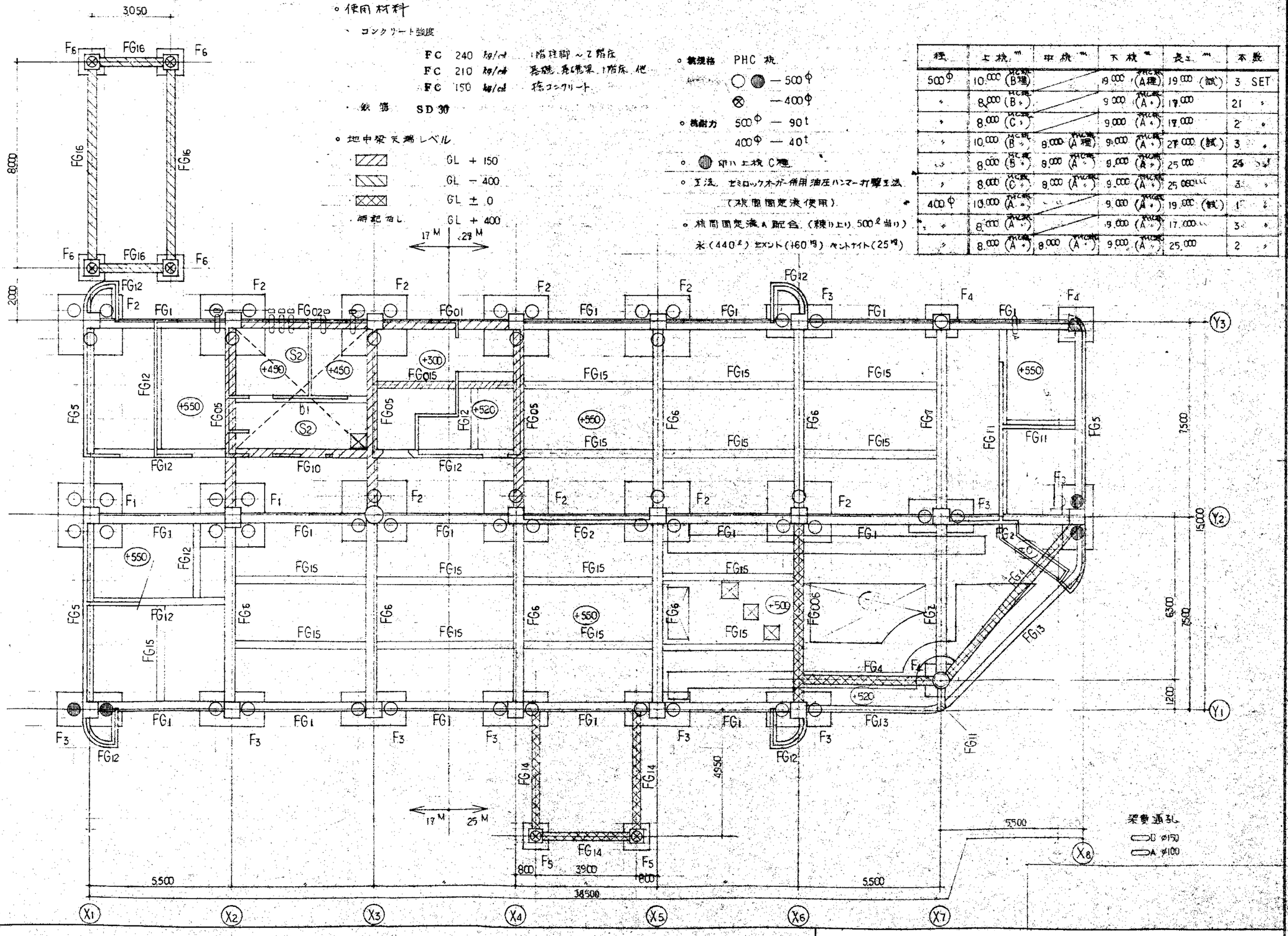
○ 工法 セミロックオーガー併用油圧ハンマー打撃工法

(杭間固定液使用)

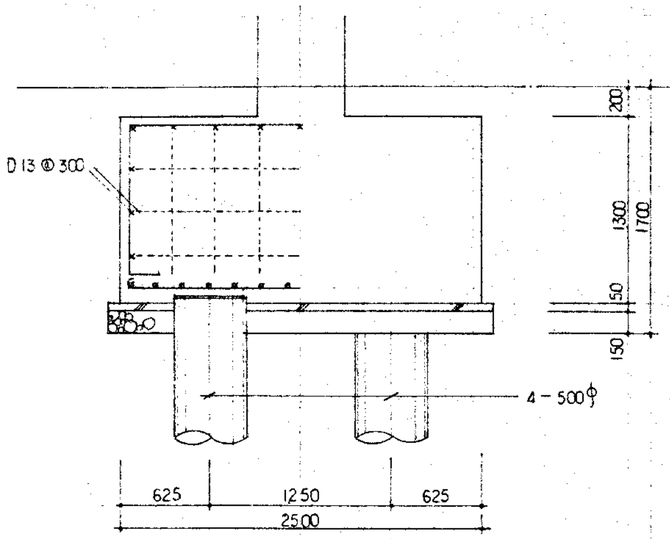
○ 杭間固定液A配合 (練り上り 500ℓ当り)

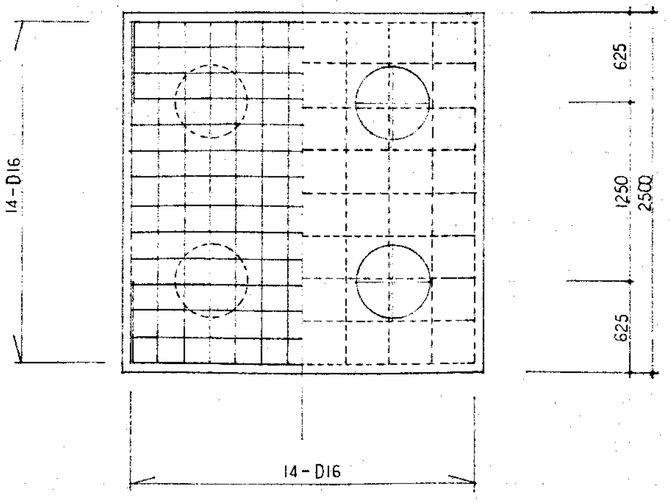
水(440ℓ) セメント(160kg) ベントナイト(25kg)

種	上杭 m	中杭 m	下杭 m	長さ m	本数
500φ	10.000 (B種)		9.000 (A種)	19.000 (試)	3 SET
〃	8.000 (B〃)		9.000 (A〃)	17.000	21 〃
〃	8.000 (C〃)		9.000 (A〃)	17.000	2 〃
〃	10.000 (B〃)	8.000 (A種)	9.000 (A〃)	27.000 (試)	3 〃
〃	8.000 (B〃)	8.000 (A〃)	9.000 (A〃)	25.000	24 〃
〃	8.000 (C〃)	8.000 (A〃)	9.000 (A〃)	25.000	3 〃
400φ	10.000 (A〃)		9.000 (A〃)	19.000 (試)	1 〃
〃	8.000 (A〃)		9.000 (A〃)	17.000	3 〃
〃	8.000 (A〃)	8.000 (A〃)	9.000 (A〃)	25.000	2 〃

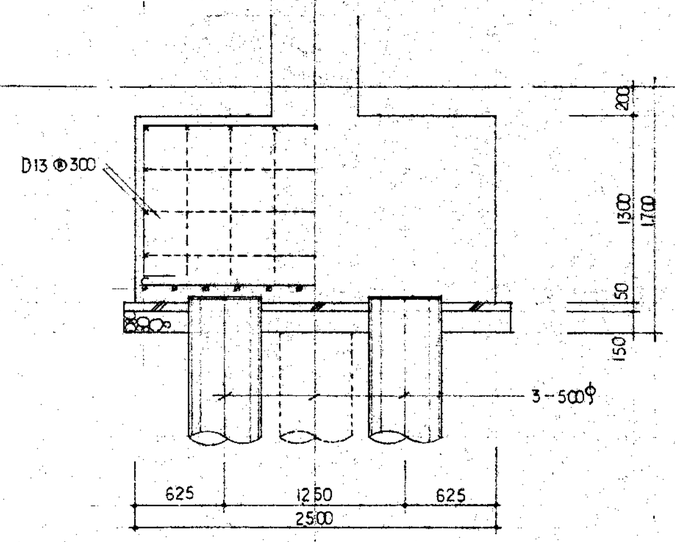


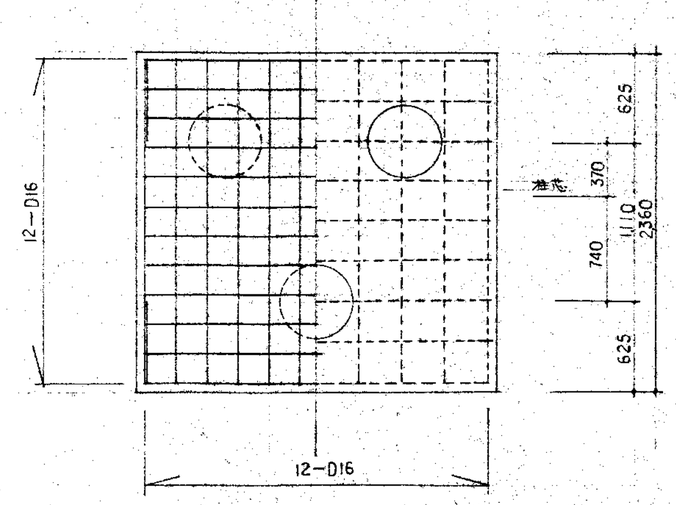
F1


GL
D13 @300
200
1300
1700
50
150
4 - 500φ
625
1250
625
2500

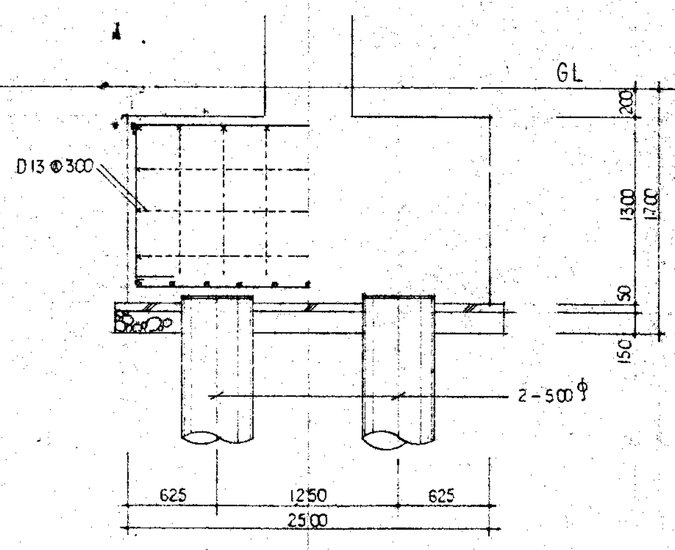

14-D16
625
1250
2500
625
14 - D16

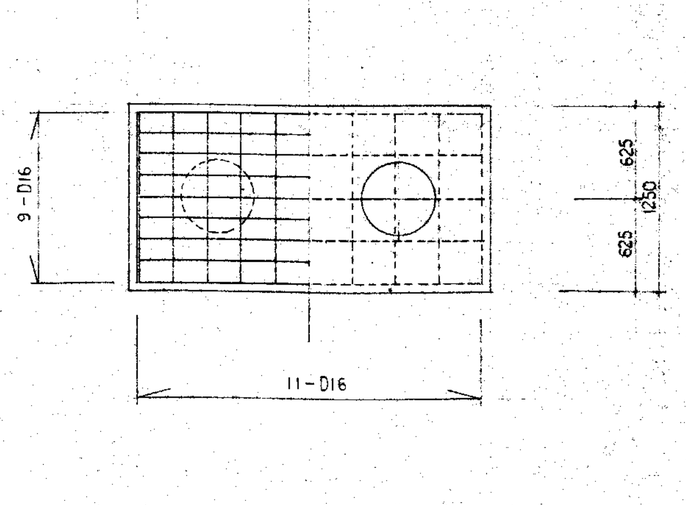
F2


GL
D13 @300
200
1300
1700
50
150
3-500φ
625
1250
625
2500

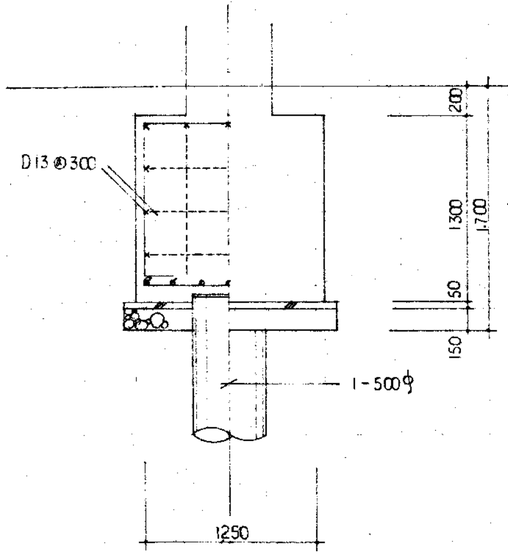

12-D16
625
370
740
1110
2360
625
12-D16

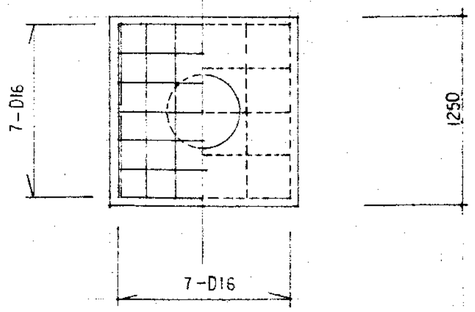
F3


GL
D13 @300
200
1300
1700
50
150
2-500φ
625
1250
625
2500

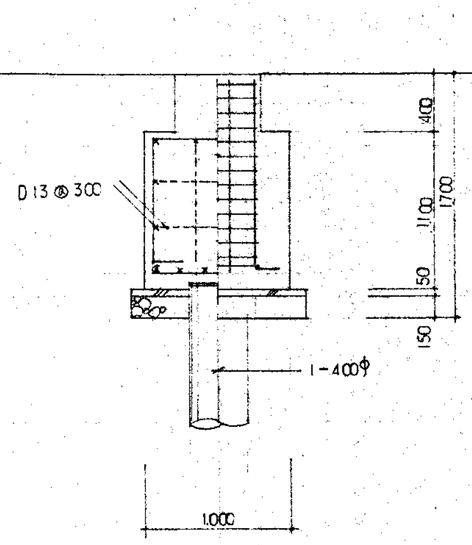

9-D16
625
1250
625
11-D16

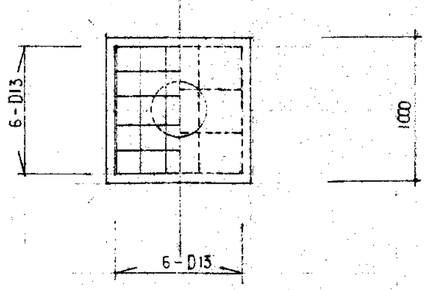
F4


GL
D13 @ 300
200
1300
1700
50
150
1-500φ
1250

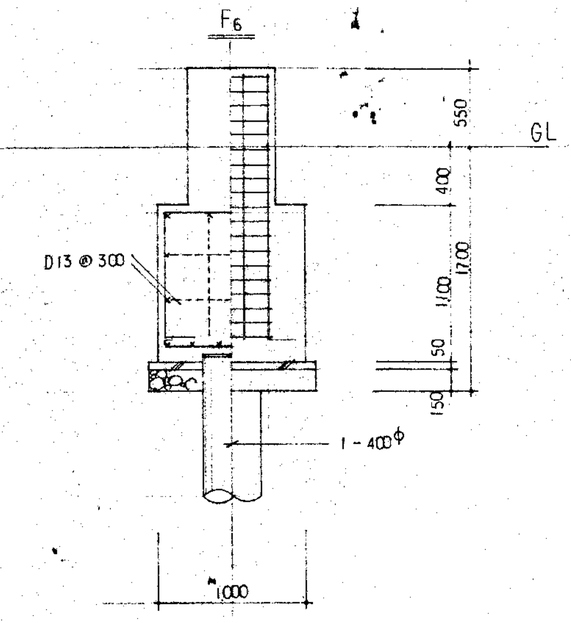

7-D16
1250
7-D16

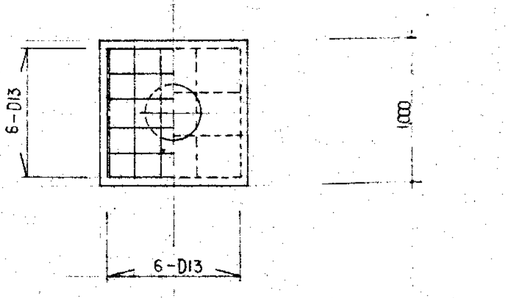
F5

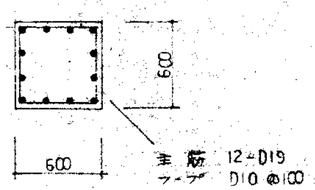

GL
D13 @ 300
400
1100
1700
50
150
1-400φ
1000

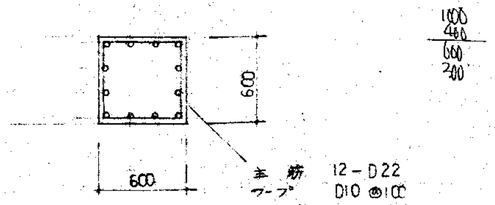

6-D13
1000
6-D13

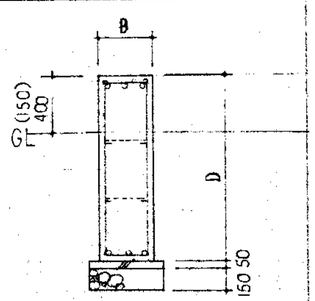
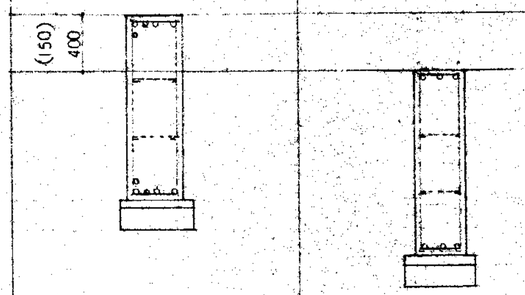
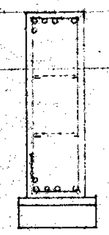
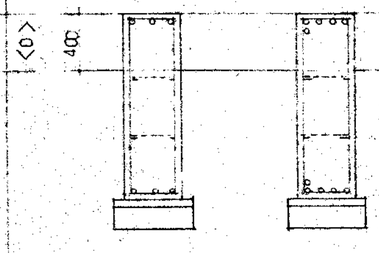
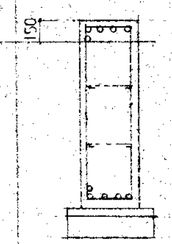
F6

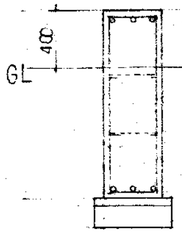
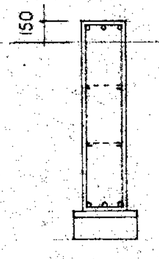
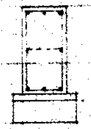
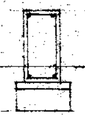

GL
550
D13 @ 300
400
1100
1700
50
150
1-400φ
1000


6-D13
1000
6-D13

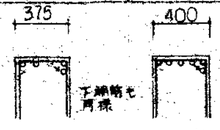

600
600
主筋 12-D19
フープ D10 @100

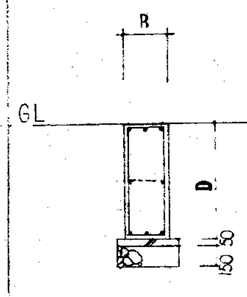
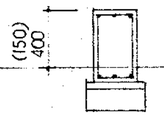
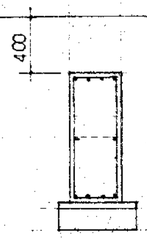

1000
440
560
240
600
600
主筋 12-D22
フープ D10 @100

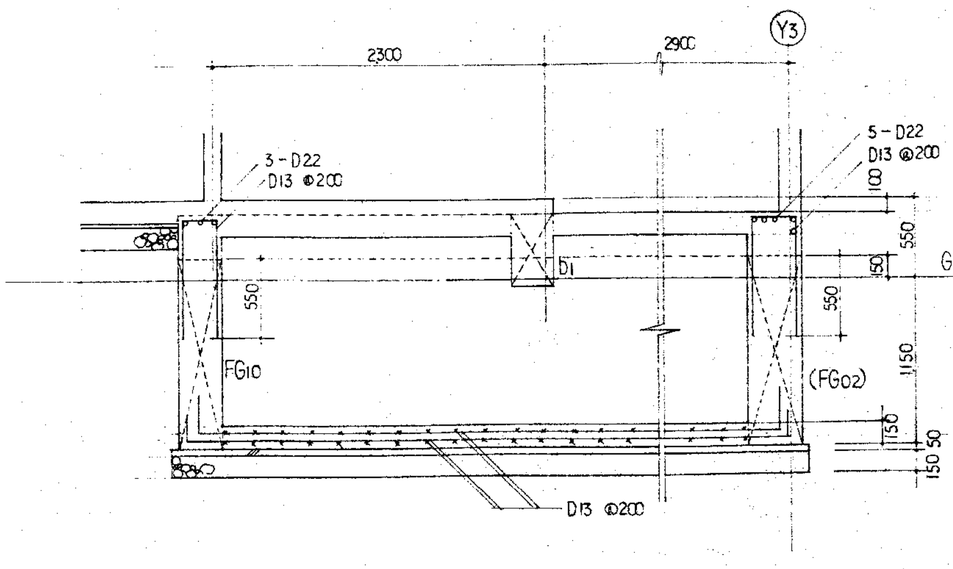
梁名	FG1 (FG01)		FG2 (FG02)	FG4	FG5	FG6 〈FG006〉		FG06
B × D	375 × 1200		375 × 1200	350 × 1200	400 × 1200	400 × 1200		400 × 1200
位置	全断面		全断面	全断面	全断面	外端 中央	内端	全
形状								
上端筋	3 − D22		5 − D22	3 − D22	5 − D22	3 − D22	5 − D22	5 − D22
下端筋	3 − D22		5 − D22	3 − D22	5 − D22	3 − D22	5 − D22	5 − D22
肋筋	D13 @200		D13 @200	—	—	—	—	—
腹筋	4 − D10		4 − D10	—	—	—	—	—

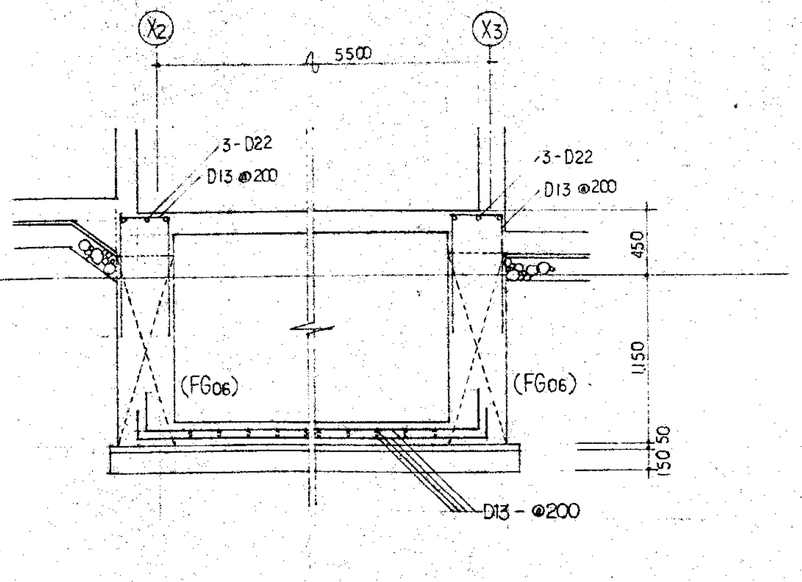
梁名	FG7		FG10	FG11	FG12	FG13
B × D	400 × 1200		300 × 1200	300 × 800	300 × 600	250 × 500
位置	全断面		全断面	全断面	全断面	全断面
形状						
上端筋	3 − D22		3 − D22	3 − D19	3 − D19	2 − D19
下端筋	3 − D22		3 − D22	3 − D19	3 − D19	2 − D19
肋筋	D13 @200		D13 @200	D10 @200	—	—
腹筋	4 − D10		4 − D10	2 − D10	2 − D10	—

(注) 梁面、柱面となる接合部分で配筋が干渉する場合は、梁主筋を右記のようにする事も可とする。



符号	FG14	FG15.(FG015)	FG16
B × D	300 × 800	300 × 500	350 × 900
位置	全断面	全断面	全断面
形状			
上端筋	3 − D19	3 − D19	4 − D19
下端筋	3 − D19	3 − D19	4 − D19
肋筋	D10 @200	—	D13 @200
腹筋	2 − D10		− D10

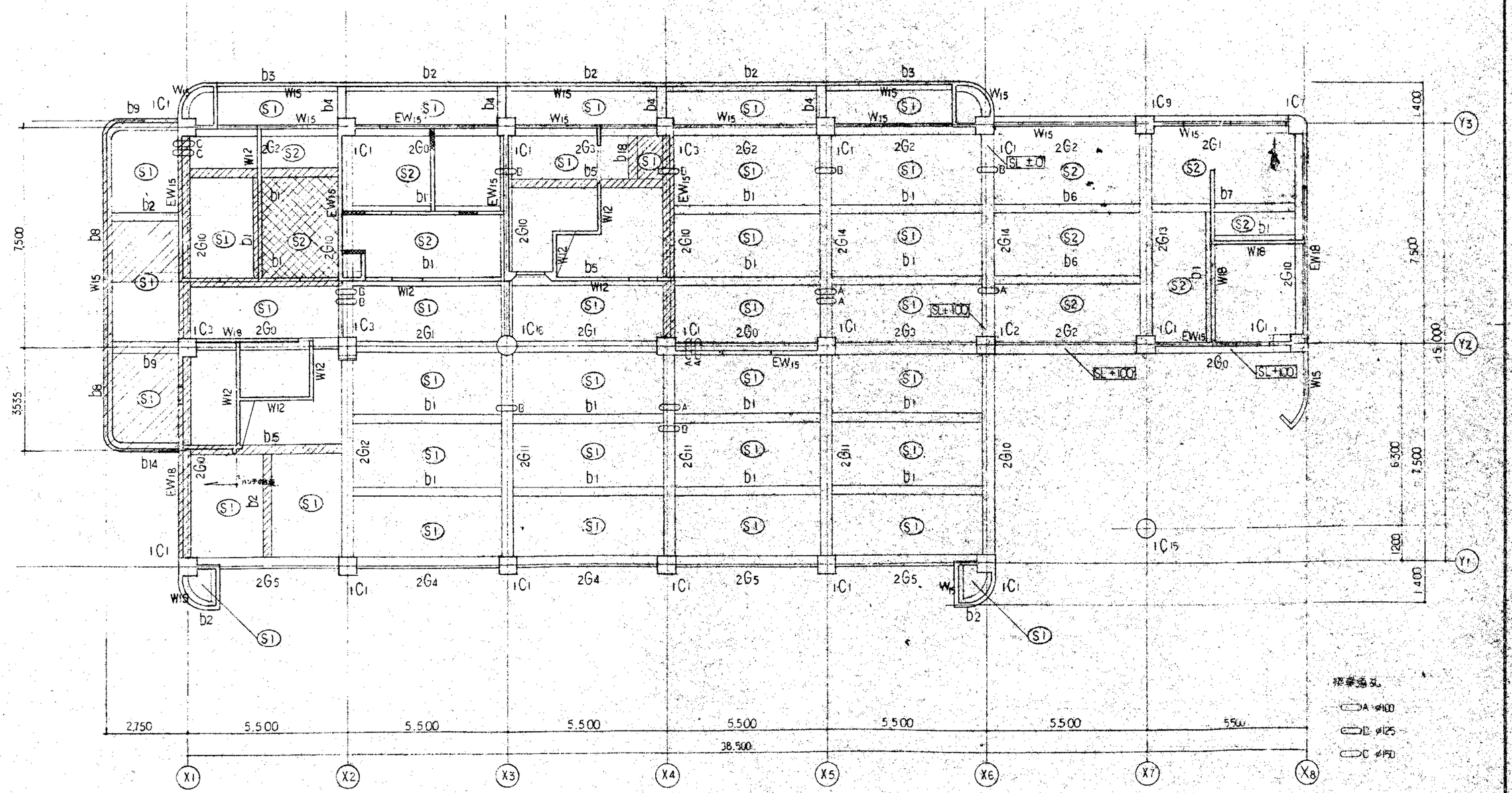




梁・スラブ 天端 レベル

SL − 150

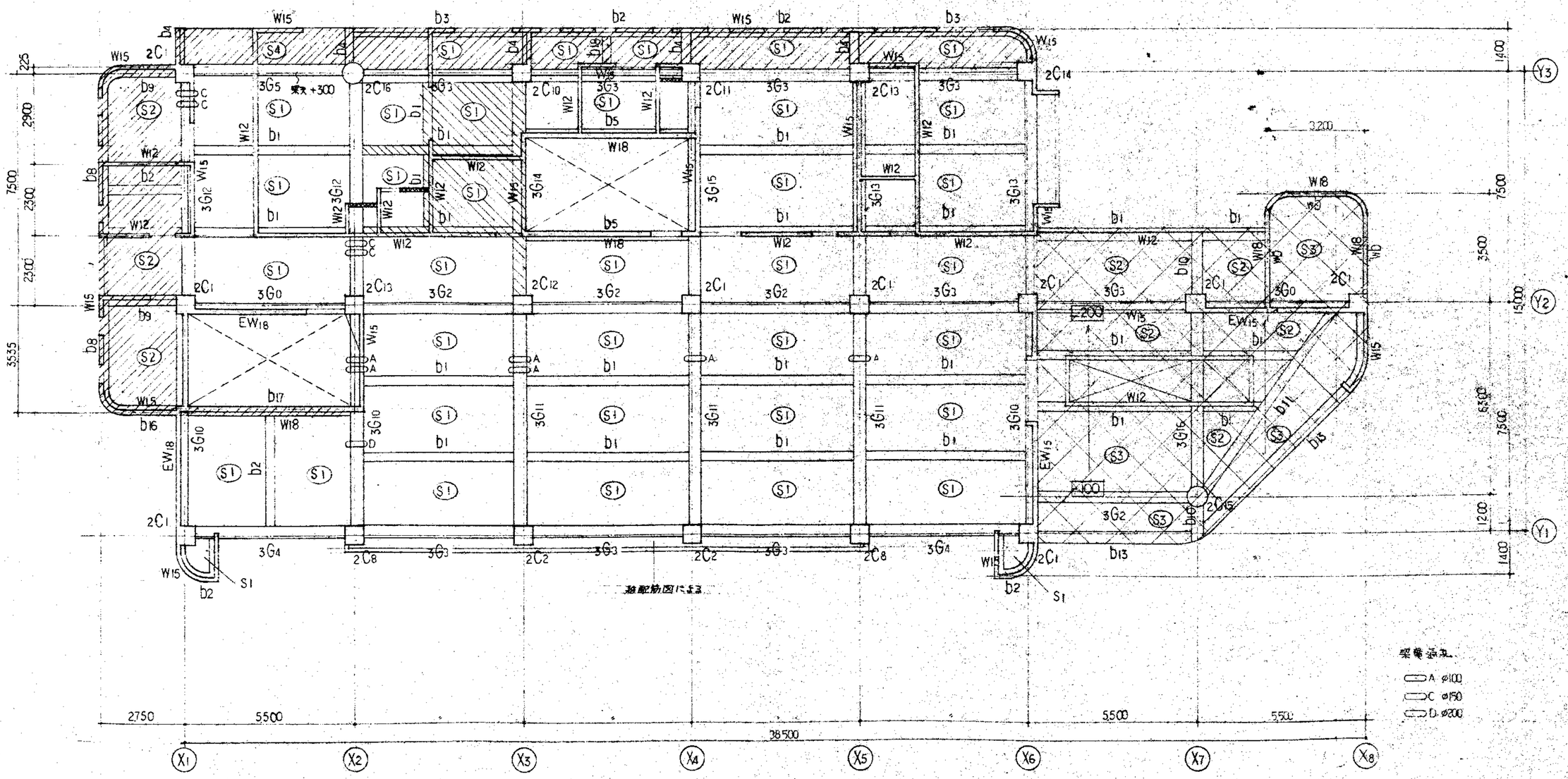
SL − 250



梁・スラブ天端レベル

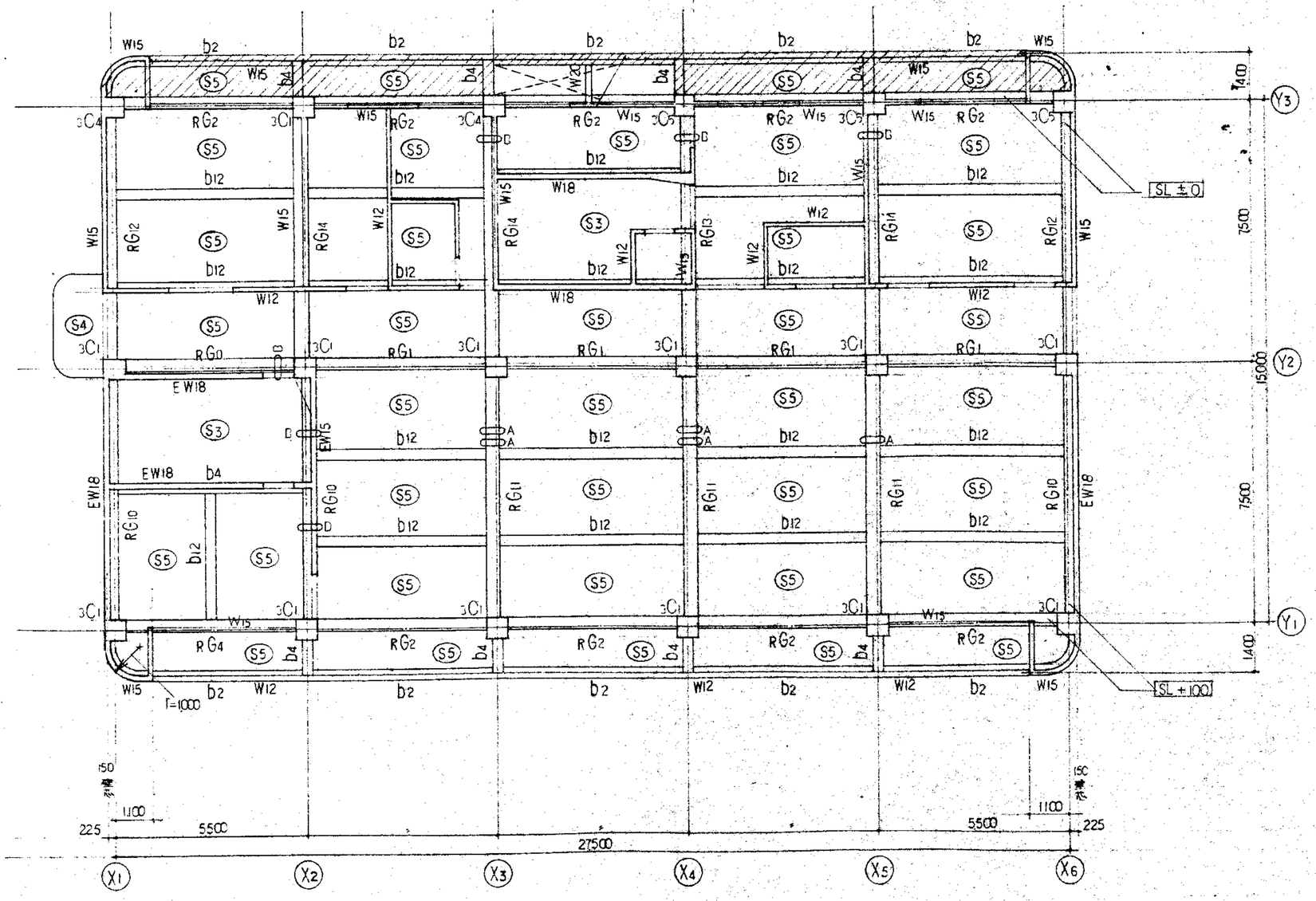
SL - 200

SL - 150



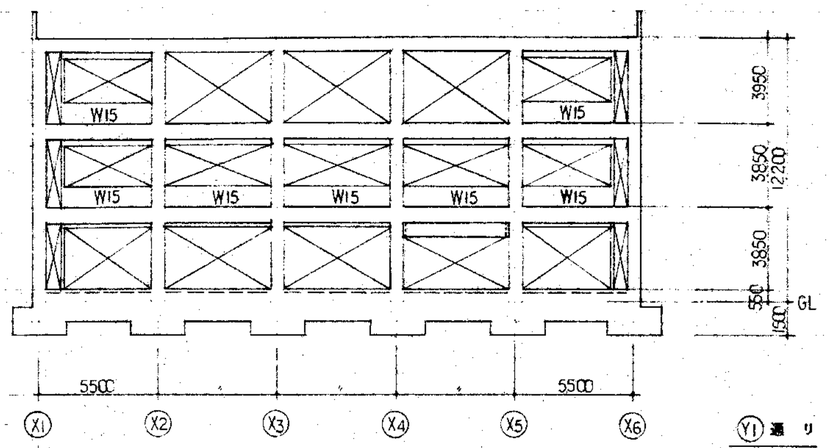
梁・スラブレベル

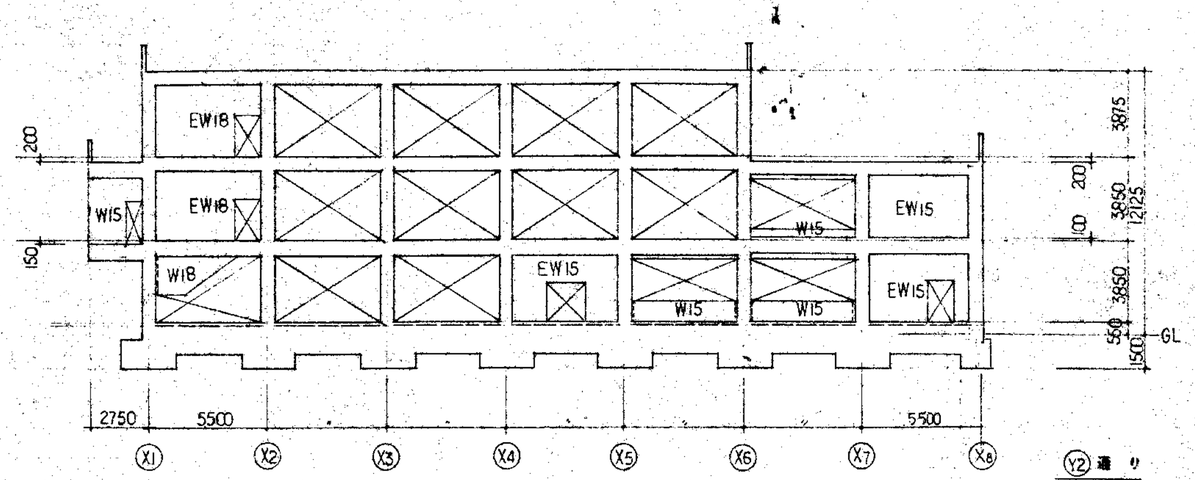
▨ SL－150

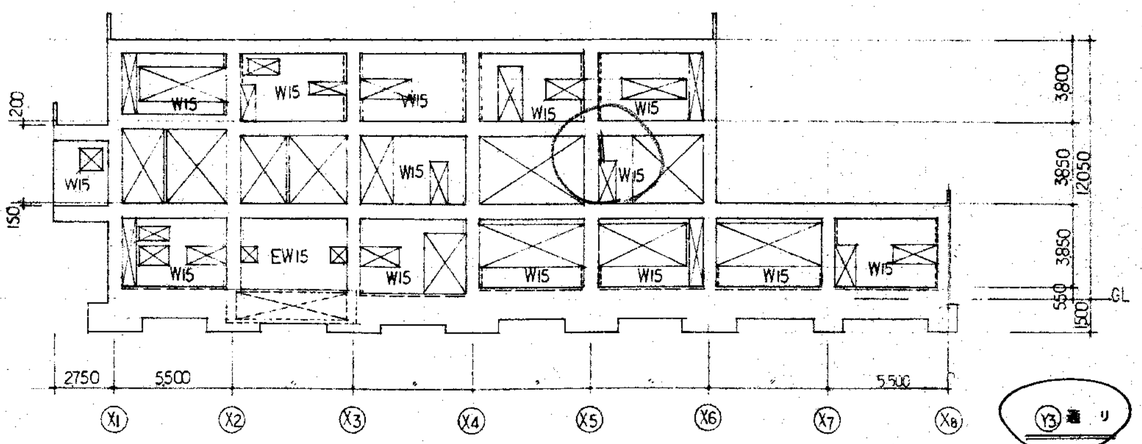


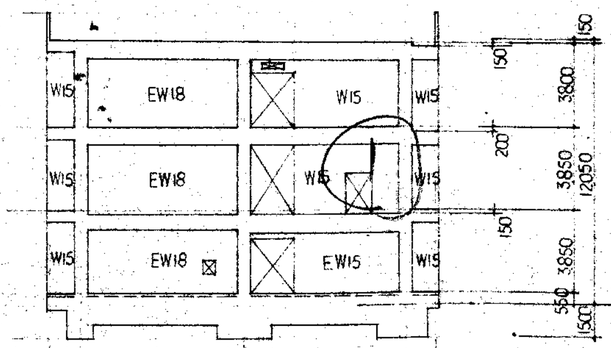
梁貫通孔

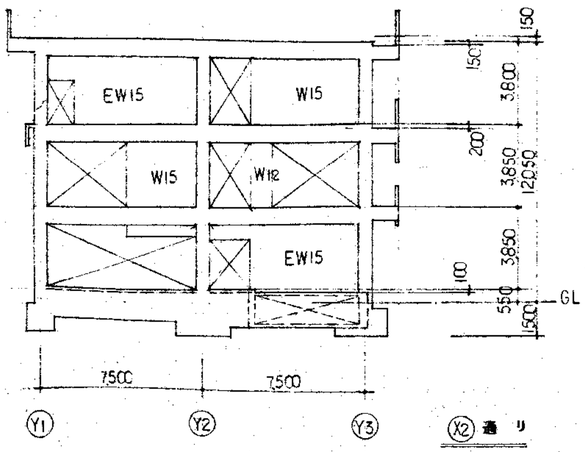
A φ100
B φ150
D φ200

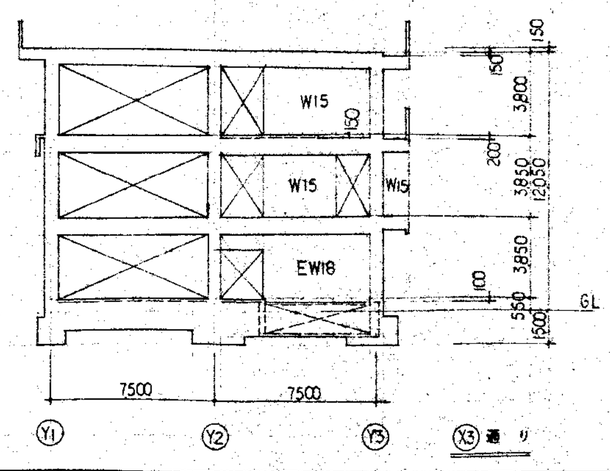

W15
3950
3850
12200
3850
550
150
GL
5500
5500
X1
X2
X3
X4
X5
X6
Y1 通り


EW18
W15
EW15
W18
200
150
3875
200
3850
12125
100
3850
550
150
GL
2750
5500
5500
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
Y2 通り

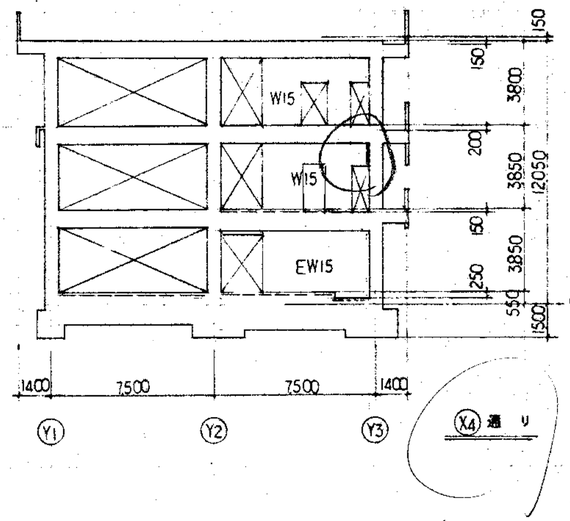

W15
EW15
200
150
3800
3850
12050
3850
550
150
GL
2750
5500
5500
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
Y3 通り

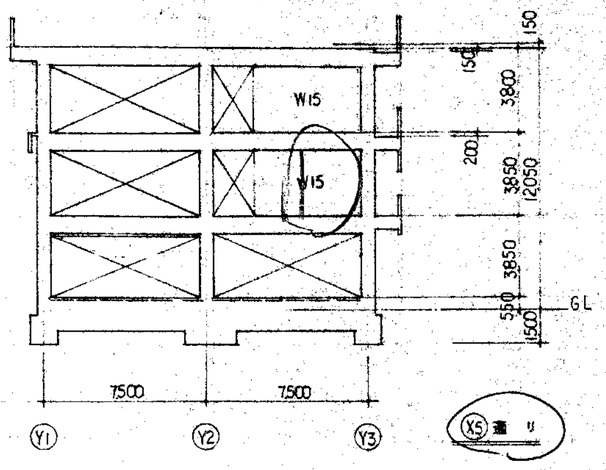

W15
EW18
EW15
150
3800
200
3850
12050
3850
550
150
GL
1400
7500
7500
1400
Y1
Y2
Y3
X1 通り

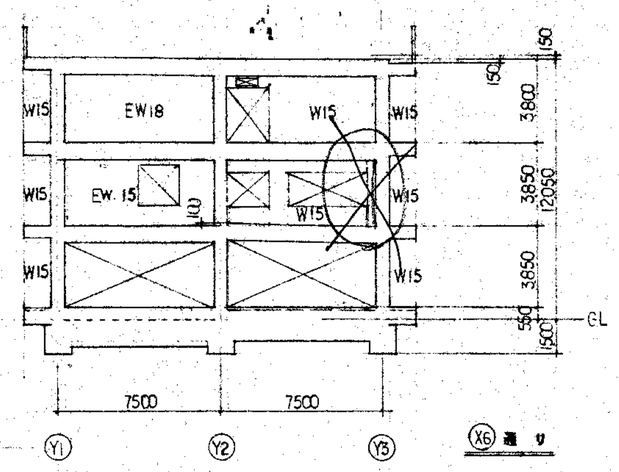

EW15
W15
W18
150
150
3800
200
3850
12050
3850
100
550
150
GL
7500
7500
Y1
Y2
Y3
X2 通り

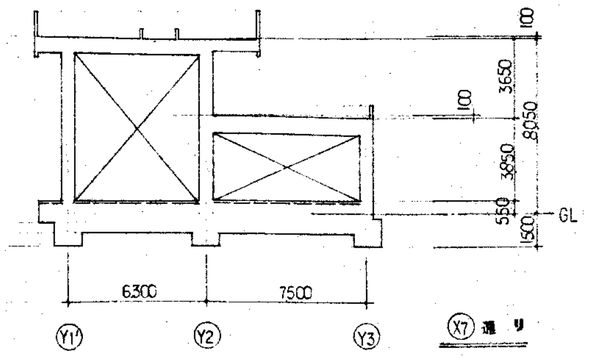

W15
EW18
150
150
3800
200
3850
12050
3850
100
550
150
GL
7500
7500
Y1
Y2
Y3
X3 通り

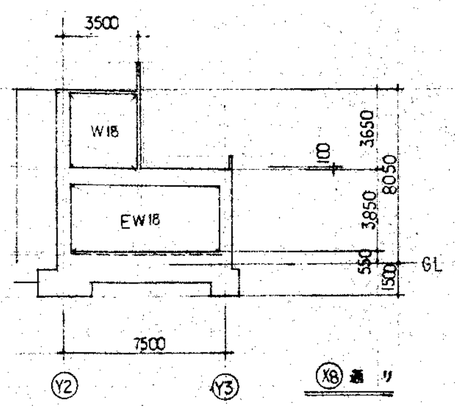
※梁型断スリット主筋又.

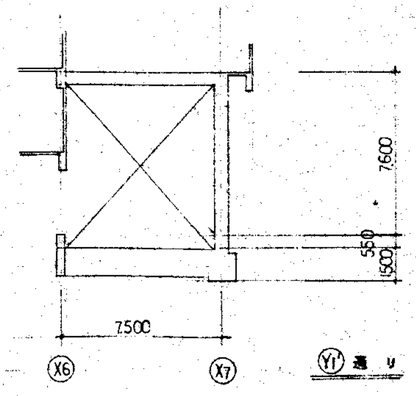

W15
W15
EW15
150
3800
200
3850
12050
150
250
3850
550
1500
GL
1400
7500
7500
1400
Y1
Y2
Y3
X4 通り

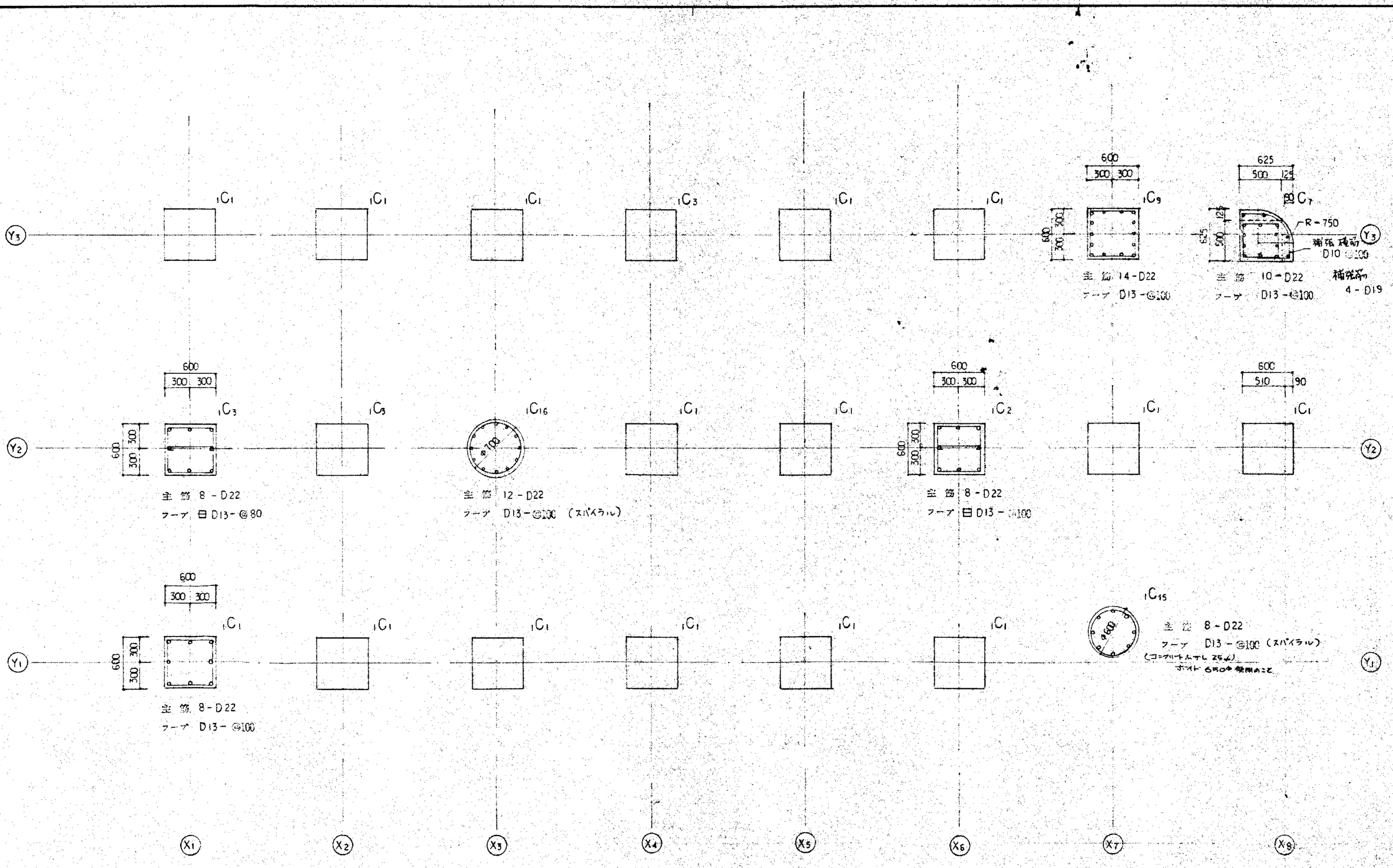

W15
W15
150
3800
200
3850
12050
3850
550
1500
GL
7500
7500
Y1
Y2
Y3
X5 通り


W15
EW18
W15
W15
W15
EW. 15
W15
W15
W15
150
3800
3850
12050
3850
550
1500
GL
7500
7500
Y1
Y2
Y3
X6 通り

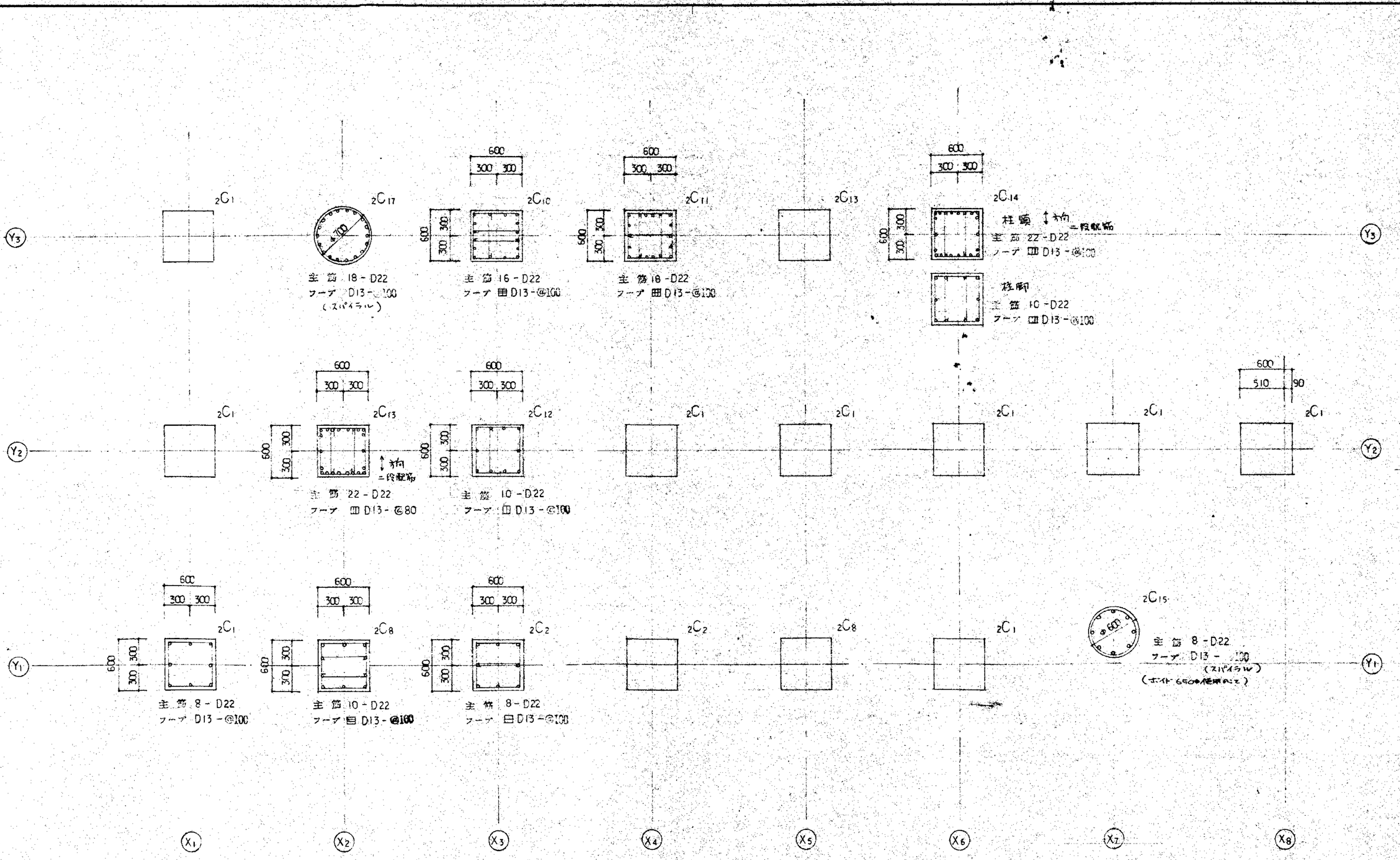

100
3650
8050
3850
550
1500
GL
6300
7500
Y1'
Y2
Y3
X7 通り


3500
W18
EW18
100
3650
8050
3850
550
1500
GL
7500
Y2
Y3
X8 通り

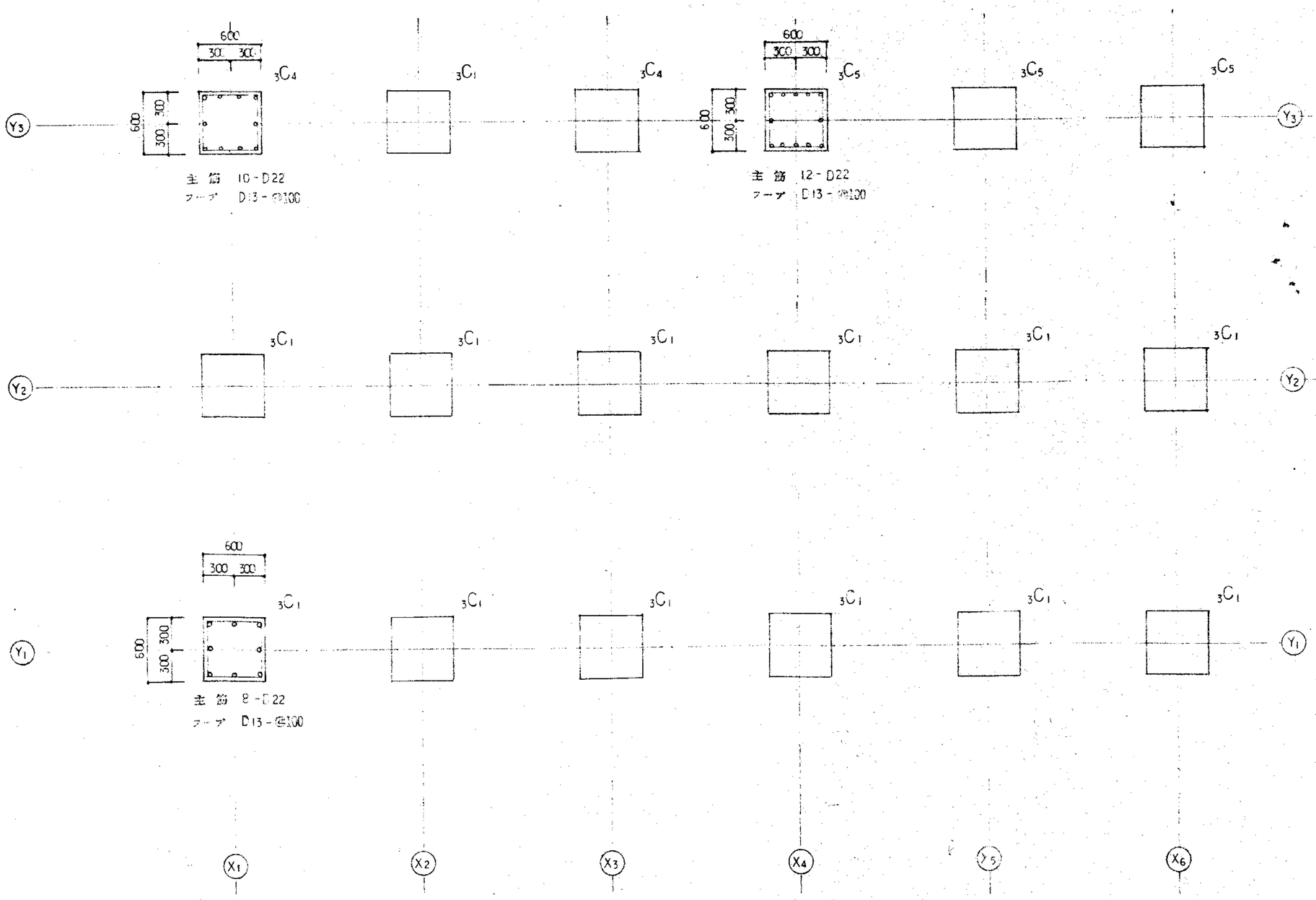

7600
550
1500
7500
X6
X7
Y1' 通り



1 階柱配筋リスト 1:30

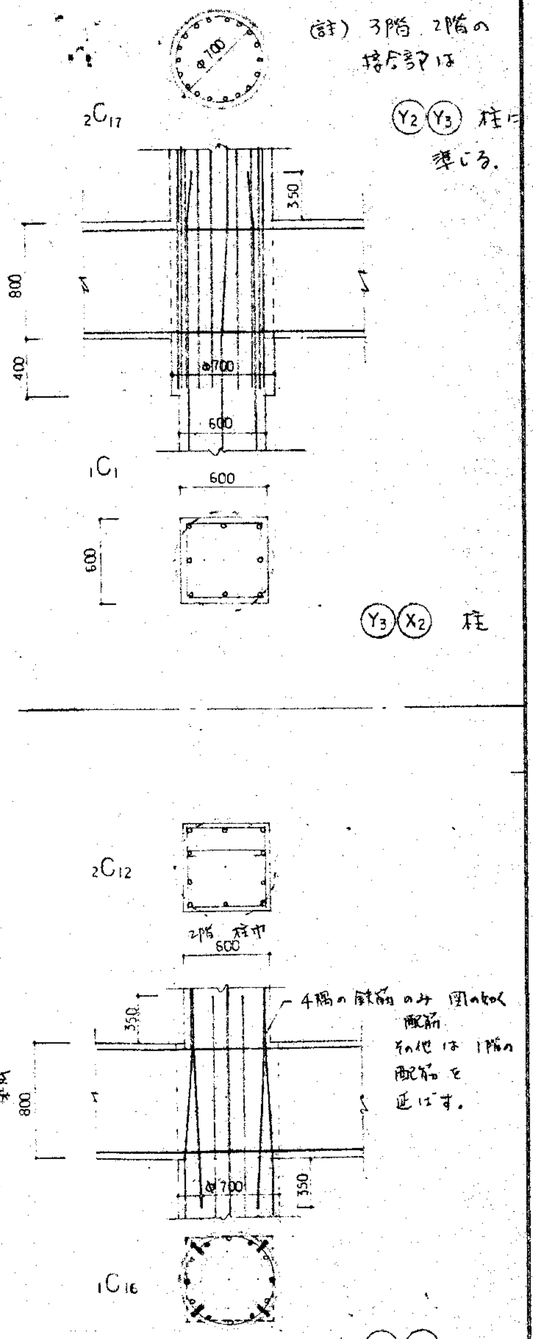


2階柱 配筋リスト 1:30



3階柱 配筋リスト 1:30

(註) 3階 2階の接合部は (Y2)(Y3) 柱に準じる.



丸柱と角柱の接合部 1:30

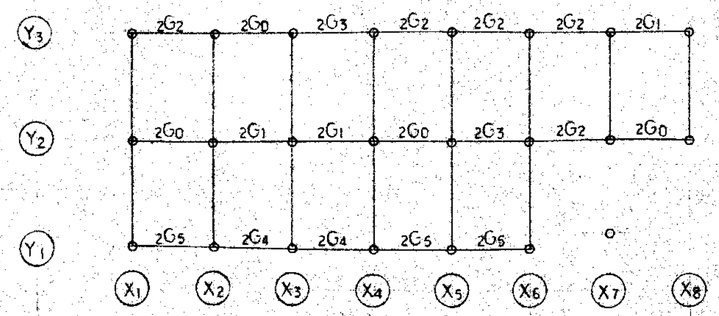
梁（桁行方向） 配筋リスト 1:30

腹筋 2-D10　　巾止メ D10-@900

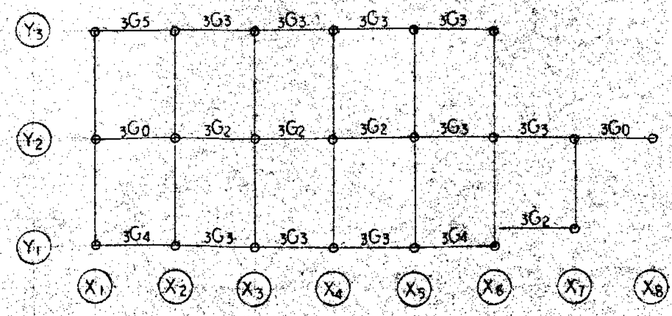
符号	RG0	RG1	RG2				RG4		
端位	大	金	端部	中央			外端	中央	内端
B×D	350×600	350×600	350×600	—			350×600	—	—
SEC									
上端筋	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22			4-D22	3-D22	5-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	—			3-D22	3-D22	3-D22
スタラップ	D10-@90	D10-@180	D10-@90	D10-@180			D10-@90	D10-@180	D10-@90

符号	3G0		3G2		3G3		3G4			3G5		
端位	大		端部	中央	端部	中央	外端	中央	内端	外端	中央	内端
B×D	350×650		350×650	—	350×650	—	350×650	—	—	350×650	—	—
SEC												
上端筋	3-D25		3-D25	—	4-D25	3-D25	4-D25	3-D25	5-D25	5-D25	3-D25	4-D25
下端筋	3-D25		3-D25	—	3-D25	3-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	3-D25	3-D25
スタラップ	D10-@90		D10-@90	D10-@180	D10-@90	D10-@180	Ⅲ D10-@100	D10-@150	Ⅲ D10-@100	D10-@90	D10-@180	D10-@90

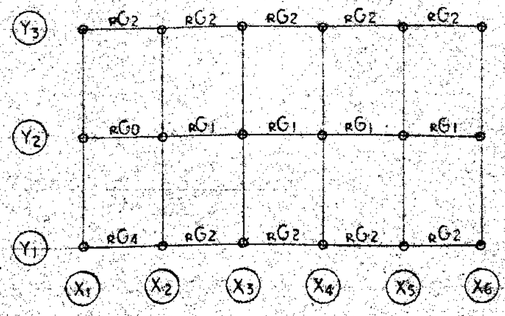
符号	2G0	2G1	2G2		2G3			2G4		2G5	
端位	大	金	端部	中央	X3 or X5 端	中央	X3 or X5 端	端部	中央	端部	中央
B×D	350×700	350×700	350×700	—	350×700	—	—	350×700	—	350×700	—
SEC											
上端筋	3-D25	3-D25	4-D25	3-D25	4-D25	3-D25	5-D25	5-D25	3-D25	5-D25	3-D25
下端筋	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25
スタラップ	D10-@90	D10-@180	D10-@90	D10-@180	D10-@90	D10-@180	D10-@90	D10-@90	D10-@180	Ⅲ D10-@100	D10-@150



2 階



3 階



R 階

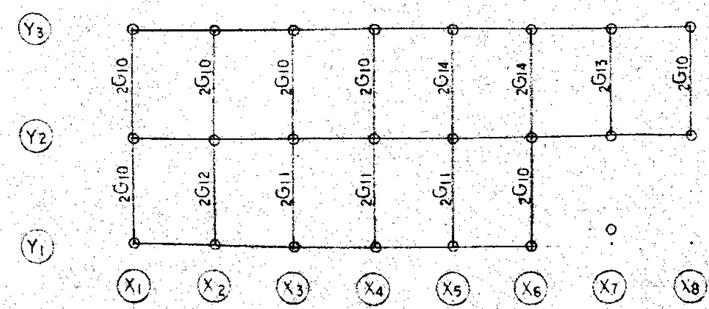
梁（張間方向）配筋リスト 1:30

腹筋 2-D10　　帯止メ D10-@800

符号	RG10	RG11			RG12			RG13			RG14		
位置	全	(Y1) 端	中央	(Y2) 端	(Y2) 端	中央	(Y3) 端	(Y2) 端	中央	(Y3) 端	(Y2) 端	中央	(Y3) 端
B×D	400×800	400×800	—	—	400×800	—	—	400×800	—	—	400×800	—	—
断面													
上端筋	4-D25	4-D25	3-D25	6-D25	5-D25	3-D25	4-D25	7-D25	4-D25	6-D25	8-D25	4-D25	4-D25
下端筋	4-D25	3-D25	4-D25	6-D25	4-D25	4-D25	3-D25	7-D25	4-D25	6-D25	8-D25	4-D25	3-D25
スタラップ	D13@200	D13@200	—	—	D13@200	—	—	D13@100	D13@200	—	D13@100	D13@200	—

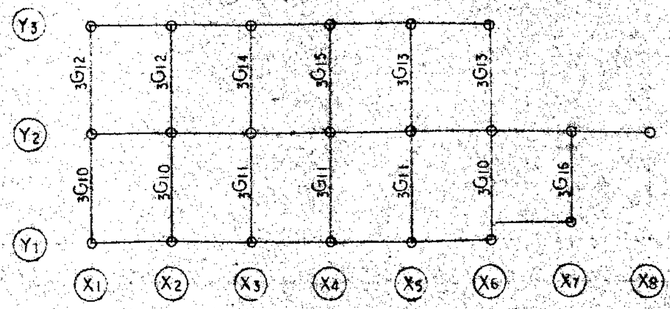
符号	3G10	3G11			3G12			3G13		3G14			3G15			3G16
位置	全	(Y1) 端	中央	(Y2) 端	(Y2) 端	中央	(Y3) 端	端部	中央	(Y2) 端	中央	(Y3) 端	(Y2) 端	中央	(Y3) 端	全
B×D	400×800	400×800	—	—	400×800	—	—	400×800	—	400×800	—	—	400×800	—	—	400×800
断面																
上端筋	4-D25	4-D25	3-D25	5-D25	6-D25	3-D25	5-D25	6-D25	3-D25	7-D25	4-D25	5-D25	6-D25	4-D25	8-D25	3-D25
下端筋	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	6-D25	4-D25	3-D25	6-D25	4-D25	7-D25	4-D25	5-D25	5-D25	4-D25	7-D25	3-D25
スタラップ	D13@200	D13@200	—	—	Ⅲ D13@100	D13@200	D13@100	Ⅲ D13@100	D13@200	Ⅲ D13@100	D13@200	Ⅲ D13@100	D13@100	D13@200	Ⅲ D13@150	D13@200

符号	2G10	2G11			2G12			2G13			2G14		
位置	全	(Y1) 端	中央	(Y2) 端	(Y1) 端	中央	(Y2) 端	(Y2) 端	中央	(Y3) 端	端部	中央	
B×D	400×800	400×800	—	—	400×800	—	—	400×800	—	—	400×800	—	
断面													
上端筋	4-D25	4-D25	3-D25	5-D25	5-D25	4-D25	6-D25	5-D25	3-D25	4-D25	6-D25	4-D25	
下端筋	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	4-D25	5-D25	4-D25	4-D25	3-D25	6-D25	4-D25	
スタラップ	D13@200	D13@200	—	D13@100	D13@100	D13@200	D13@100	D13@100	D13@200	—	D13@100	D13@200	

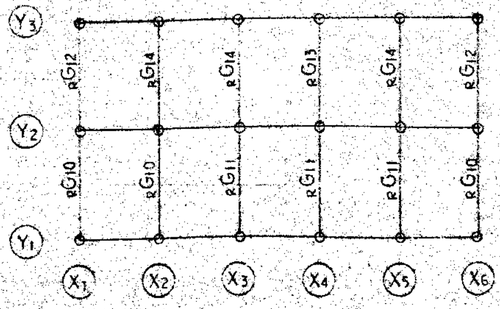


2 階

キープラン



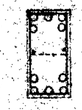
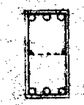
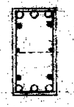
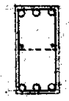
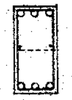
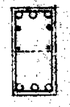
3 階

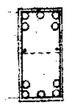
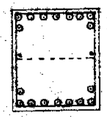
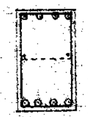
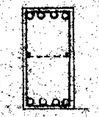
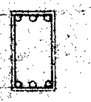
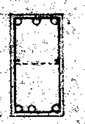


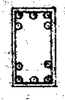
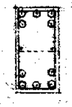
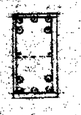
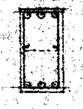
R 階

小梁リスト

肋筋 X 方向 D10 – @1000

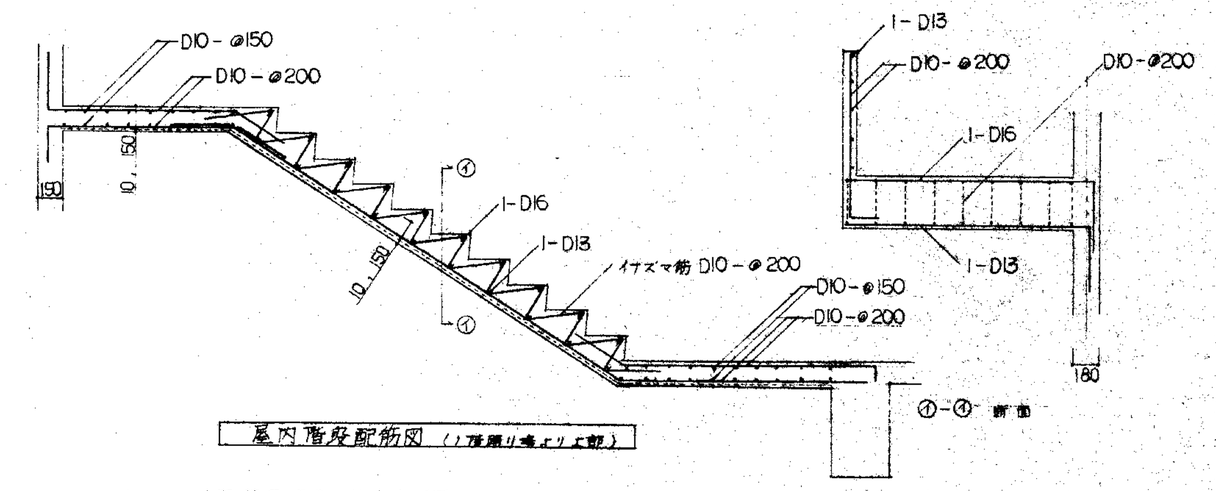
記号	b1	b2	b3		b4	b5		b6	b7		
位置	全断面	全断面	端部	中央		端部	中央	全断面	外端	中央	内端
寸法	300 x 500	〃	〃	〃	300 x 600	〃	〃	〃	〃	〃	〃
											
上端筋	3 – D22	3 – D19	(3 二 D19 / 2 二 D16)	3 – D19	5 – D22	3 – D22	3 二 D22 / 2 二 D16	3 – D22	3 – D22	—	3 二 D22 / 3 二 D16
下端筋	3 – D22	3 – D19	3 – D19	3 – D19	5 – D22	3 – D22	3 二 D22 / 2 二 D16	3 – D22	3 – D22	3 二 D22 / 3 二 D16	—
肋筋	D10 – @200	D10 – @200	D10 – @200	—	D10 – @100	D10 – @100	—	D10 – @200	D10 – @100	—	—
腹筋					2 – D10	2 – D10	—	—	—	—	—

記号	b8	b9	b10	b11			b12	b13		wb
位置	全断面	全断面	全断面	外端	中央	Y2 端	全断面	端部	中央	全断面
寸法	300 x 600	600 x 700	400 x 700	350 x 700			300 x 550	350 x 700		180 x 600
										
上端筋	5 – D22	9 – D25	4 – D25	4 – D22	—	4 二 D22 / 2 二 D16	3 – D22	3 – D22	—	2 – D16
下端筋	5 – D22	9 – D25	4 – D25	4 – D22	—	—	3 – D22	3 – D22	4 – D22	2 – D16
肋筋	D10 – @100	D10 – @100	D10 – @100	D10 – @100	—	—	D10 – @200	D10 – @150		D10 – @200
腹筋	2 – D10	〃	〃	—	—	—		2 – D10		2 – D13

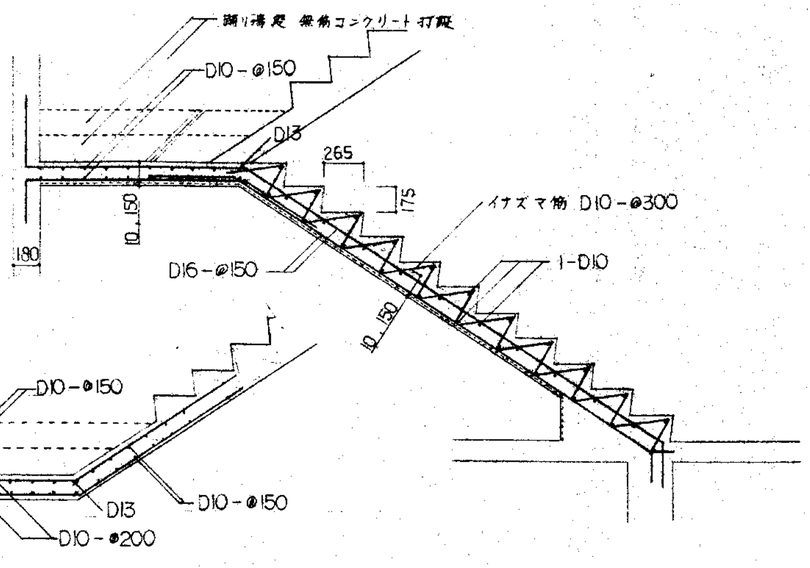
記号	b14	b15			b16	b17			b18
位置	全断面	X1 端	中央	X2 端	全断面	X1 端	中央	X2 端	全断面
寸法	300 x 650	300x650	300x550	〃	300 x 600		〃		300x450
									
上端筋	3 – D25	3 – D25	5 – D25	3 – D25	5 – D25	5 – D25	—	3 – D25	3 – D19
下端筋	3 – D25	3 – D25	5 – D25	3 – D25	5 – D25	5 – D25	—	3 – D26	3 – D19
肋筋	D10 – @200	D10 – @100	〃	〃	D10 – @200	D10 – @100	—	—	D10 – @200
腹筋	2 – D10				2 – D10	2 – D10	—	—	

スラブリスト

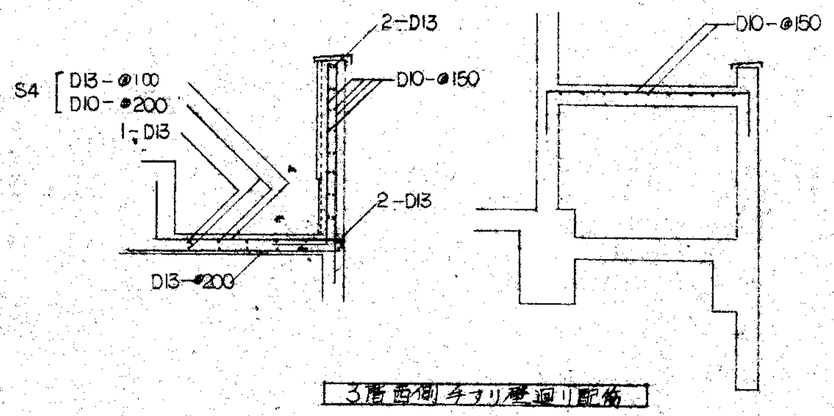
記号		短辺方向 端部中受共	長辺方向 端部中受共	備考
S1	上下	D10-D13-@200	—	⑦135
S2	上下	D10-D13-@200	—	⑦150
S3	上下	D10-D13-@150	—	⑦150
S4	上 下	D13 –@100 D13 –@200	D10 – @200	⑦180→150
S5	上下	D10-D13-@200	D10 – @250	⑦150



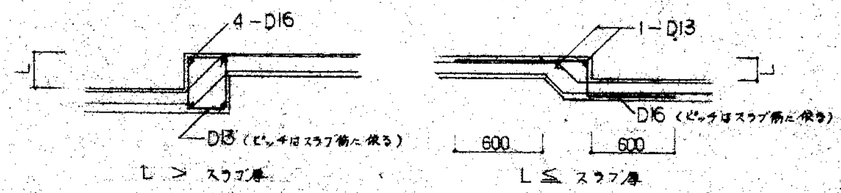
屋内階段配筋図 (1階踊り場より上部)



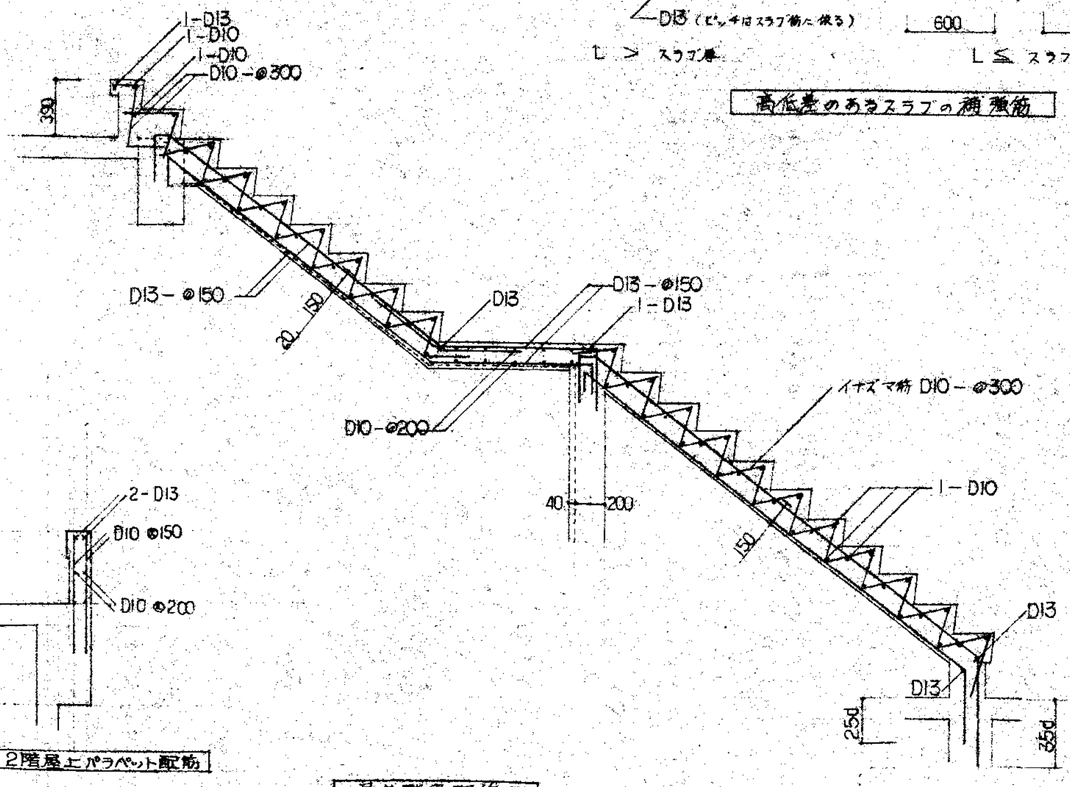
屋内階段配筋図 (1階踊り場まで)



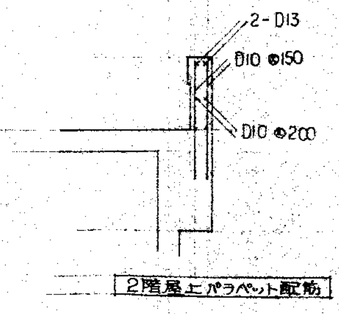
3階西側手すり壁廻り配筋



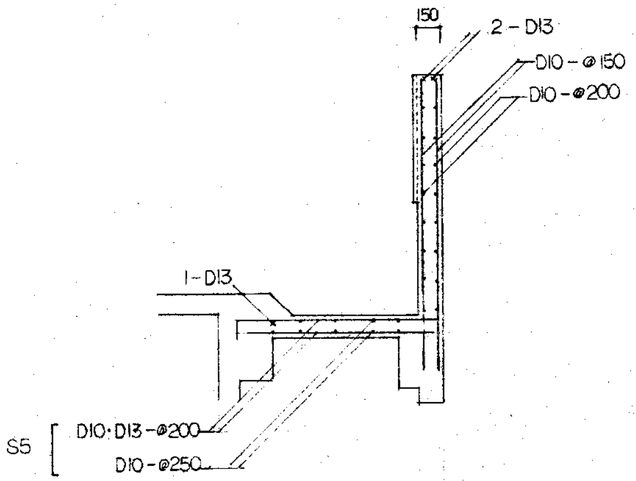
高低差のあるスラブの補強筋



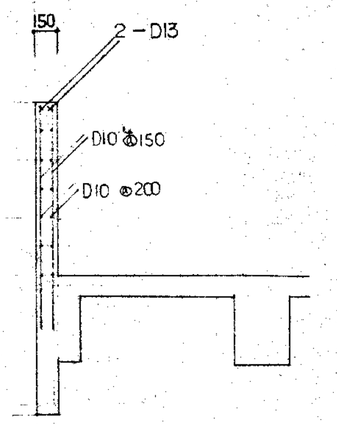
屋外階段配筋図

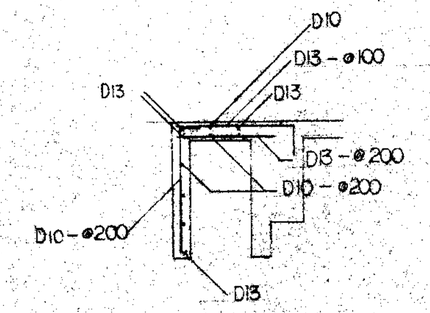


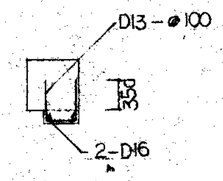
2階屋上パラペット配筋

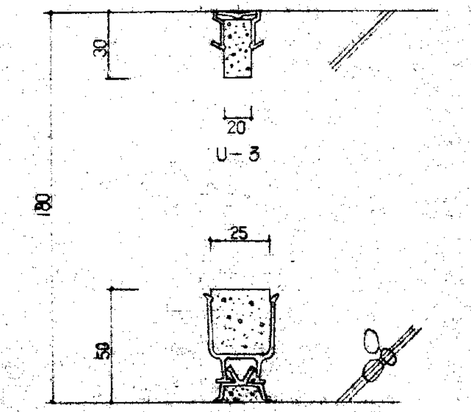


屋上パラペット配筋

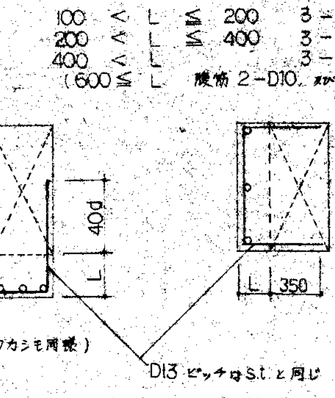








2階梁受け



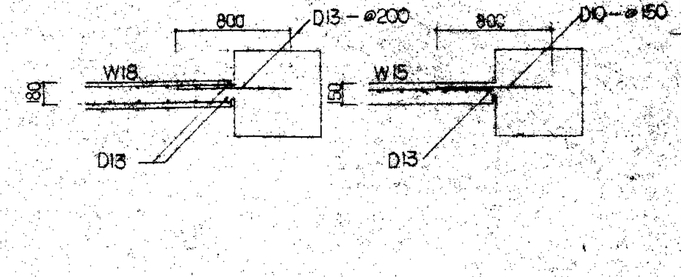
柱フカシ筋

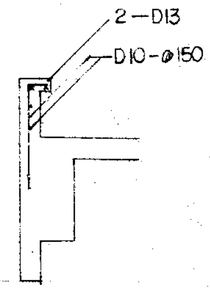
100	≦ L ≦	200	3 - D19
200	≦ L ≦	400	3 - D22
400	≦ L		3 - D25

(600 ≦ L 腹筋 2 - D10, ﾒｶﾞﾈ上ﾒ筋 D10 - @1000)

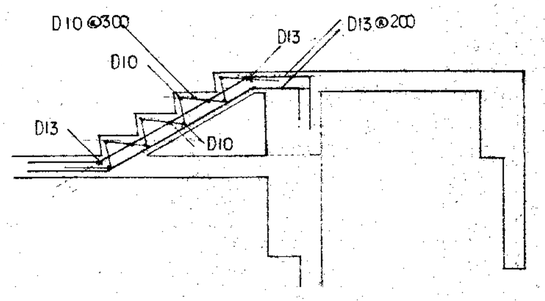
構造スリット（壁厚180，壁厚150はU-6のみ）

1:20





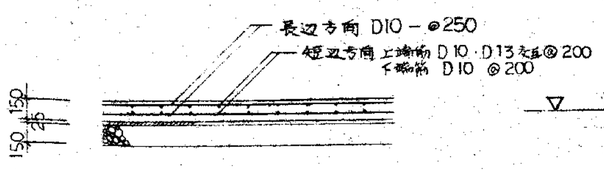
⑫通り⑯,⑰間2階腰壁

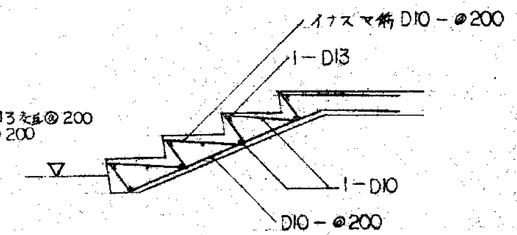


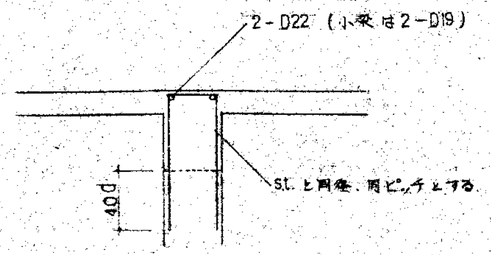
渡り廊下ジョイント部配筋

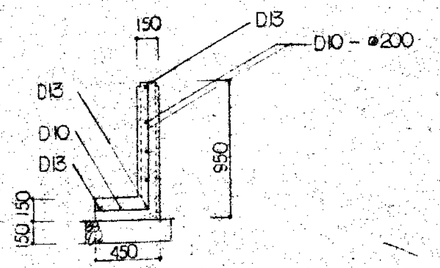
梁フカシ（肩起ダト）

横造スリット部配筋









グリーンハウス花ダン

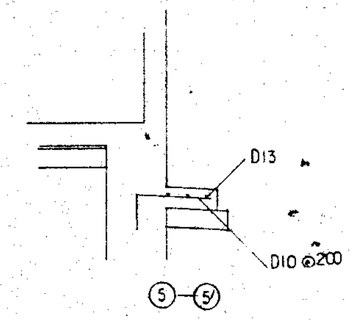
土間配筋図

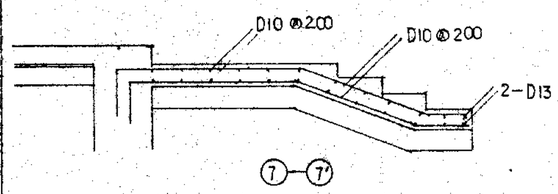
玄関アプローチ外部断面

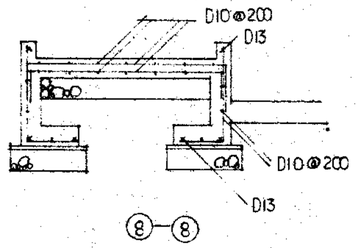
地中梁フカシ筋

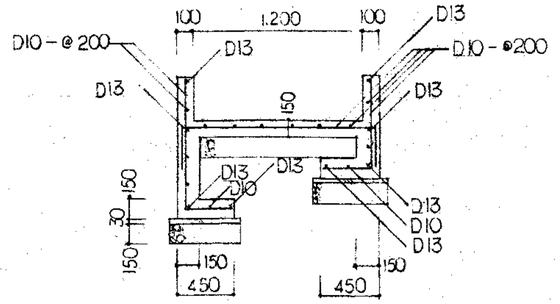
壁配筋リスト

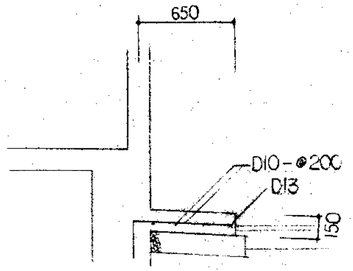
記号		EW18	EW15		W18	W15	W12	CB
壁		180	150		180	150	120	100
タテ筋		D10 − @150	D10 − @200		〃	D10 − @150	D10 − @200	D10 − @400
ヨコ筋		D10 − @150	D10 − @200		〃	D10 − @150	D10 − @200	D10 − @400
開口補強	タテヨコ	2 − D16	〃		〃	1 − D13	〃	1 − D13
〃	ナナメ	2 − D13	〃		〃	1 − D13	〃	〃
備考		ダブル配筋 耐震壁	ダブル配筋 耐震壁		ダブル配筋	シングル配筋	シングル配筋	シングル配筋 落掛

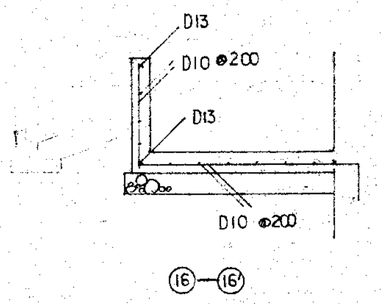


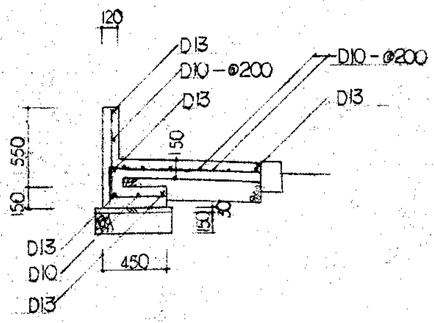


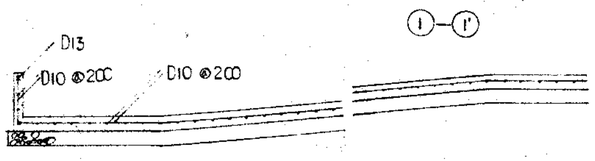


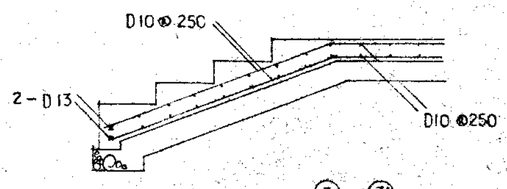


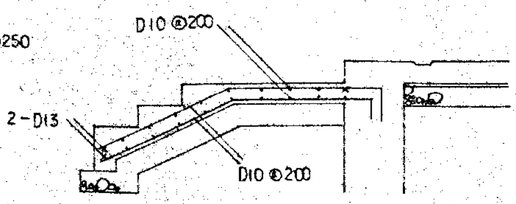


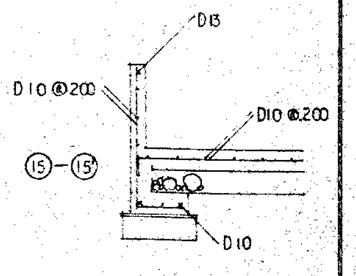


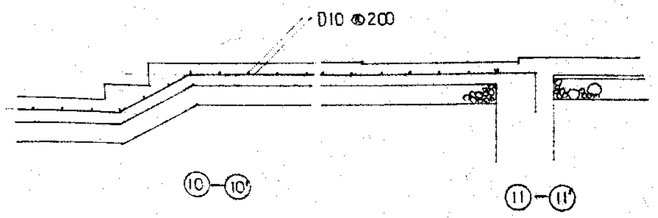


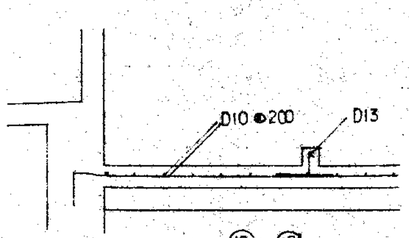




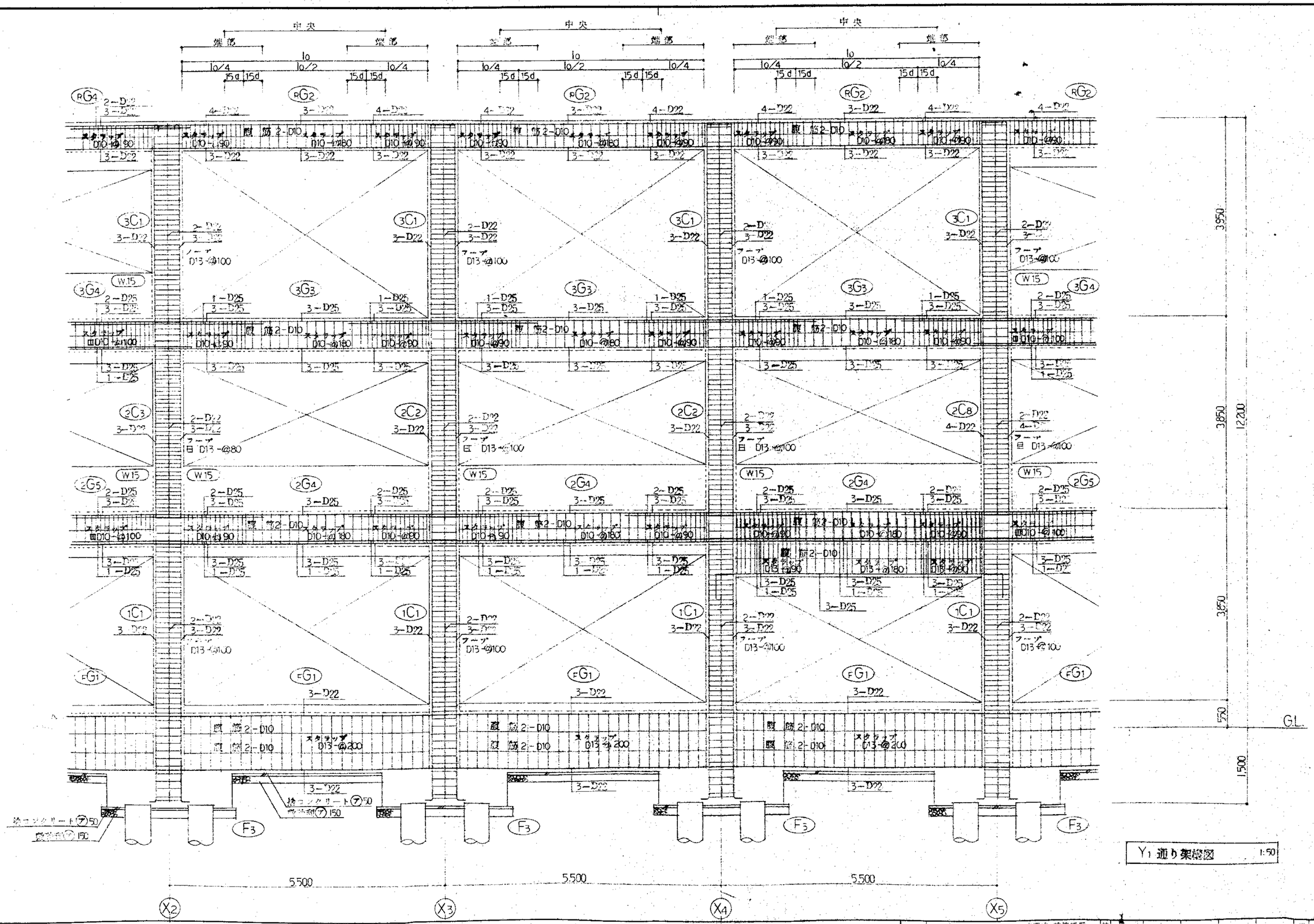




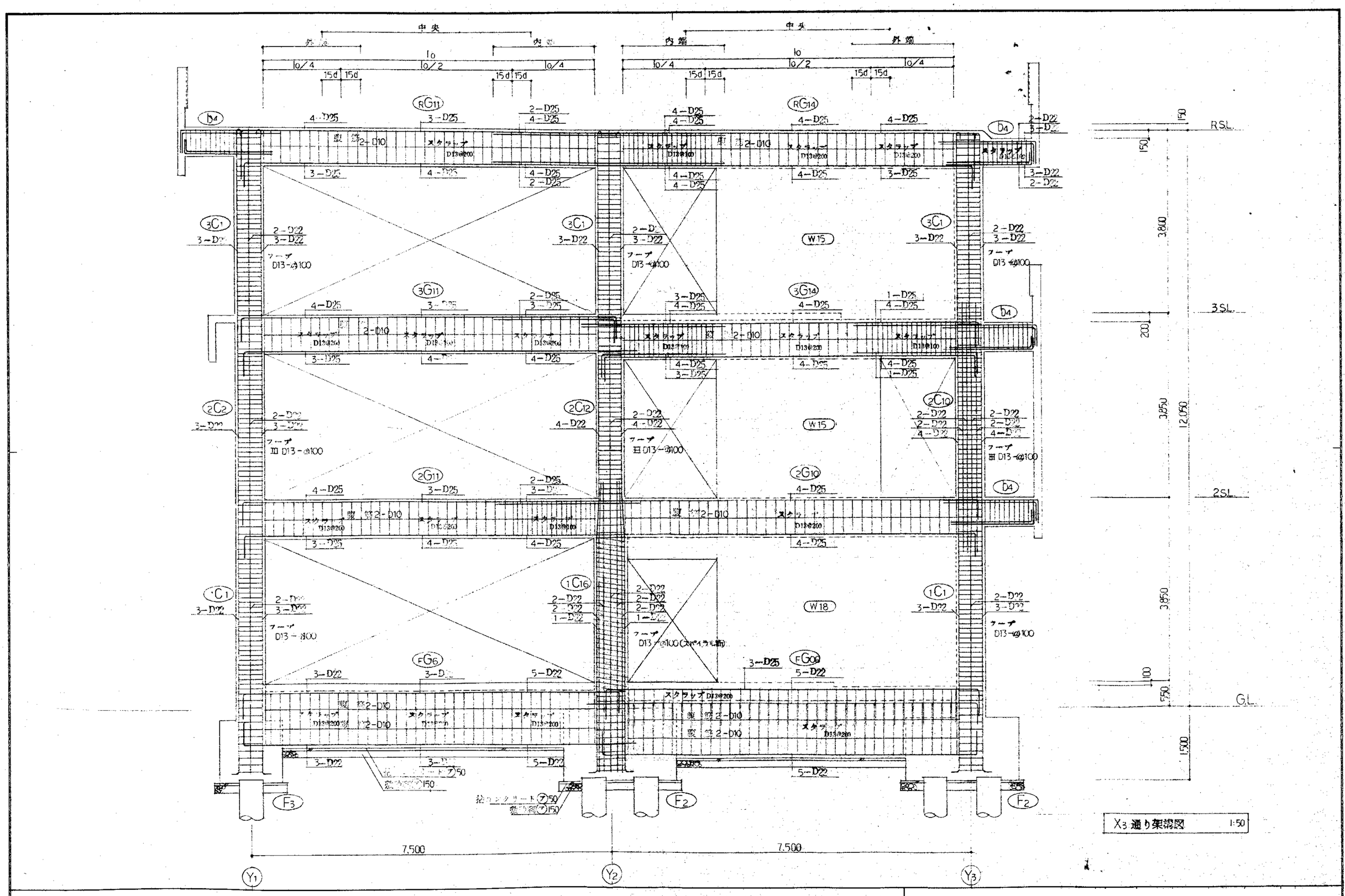




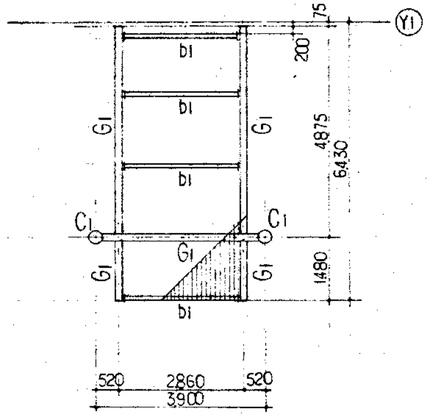
外構配筋図

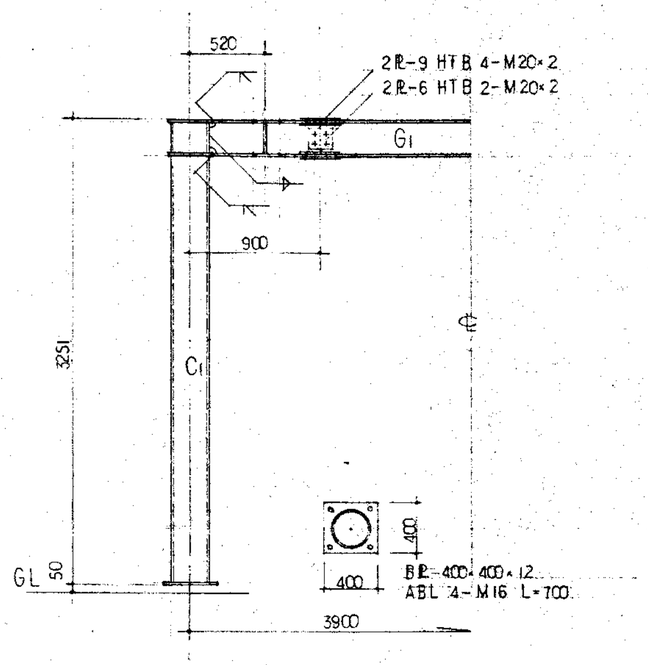

中央
端部
端部
lo
lo/4
lo/2
lo/4
15d
15d
15d
15d
RG4
RG2
RG2
RG2
3C1
2C3
2C2
2C8
1C1
W15
3G4
3G3
2G5
2G4
FG1
F3
3950
3850
12200
550
GL
1500
5500
5500
5500
X2
X3
X4
X5

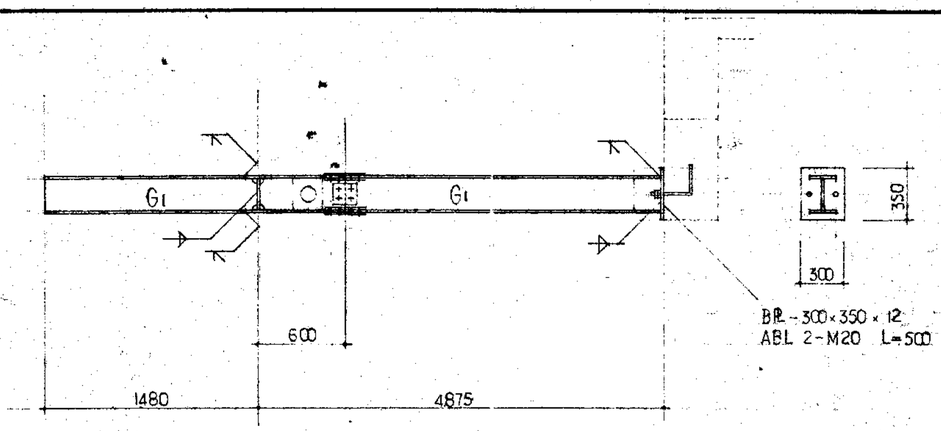
Y1 通り架構図 1:50

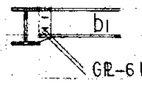

中央
外端
内端
lo
lo/4
lo/2
15d
RG11
RG14
2G11
2G10
3G11
3G14
FG6
FG9
1C16
1C1
2C12
2C10
3C1
2C2
1C1
W15
W18
D4
b4
F3
F2
Y1
Y2
Y3
7.500
7.500
RSL
3SL
2SL
GL
150
3,800
3,850
12,050
1,500
スタラップ D13@200
スタラップ D13@100
フープ D13-@100

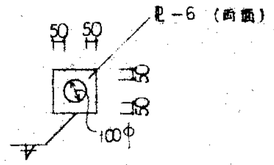
X3 通り架構図 1:50



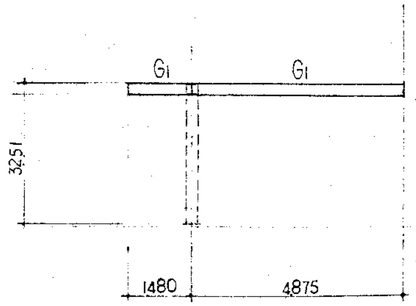


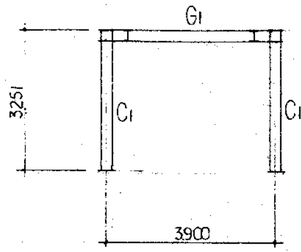






開口補強プレート

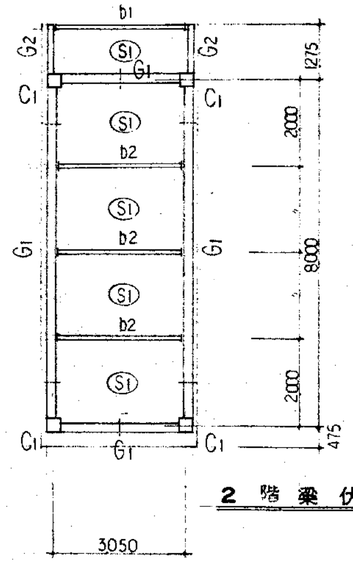




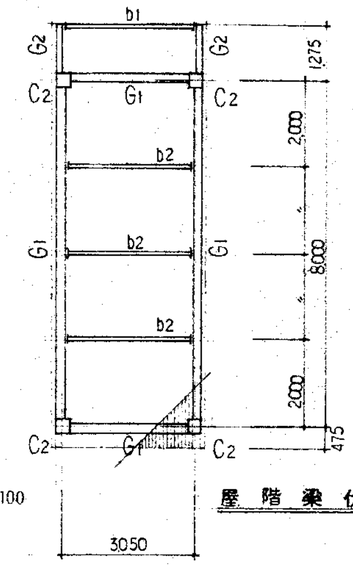
記号	部材
C1	267.4 6 × 93
G1	H-244×175×7×11
b1	H-200×100×55×8

特記事項

1) 鋼材 SS41 材
2) ボルト 高張 HTB F10T
3) 錆止メ JIS K-5625 工場1回 現場1回
4) デッキ・プレート 山数 QL-99-50-12 頭付きスタッド溶接 @600
5) ダイヤフラム PL-320×320×19
6) スラブコンクリート内に、ワイヤーメッシュ、3.2φ×@150 入

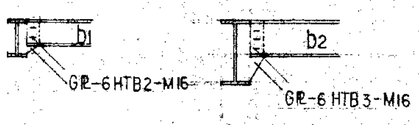


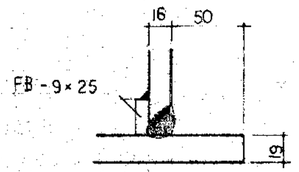
2 階 梁 伏 図 1:100



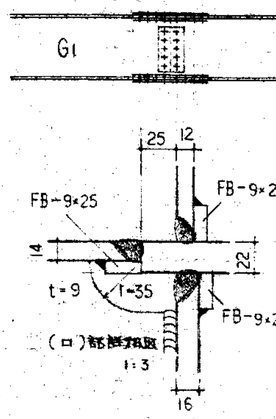
屋 階 梁 伏 図 1:100

記号	部材
C1	□ − 300 × 300 × 16
C2	□ − 300 × 300 × 12
G1	H − 450 × 200 × 9 × 14
G2	H − 250 × 125 × 6 × 9
b1	H − 175 × 90 × 5 × 8
b2	H − 248 × 124 × 5 × 8

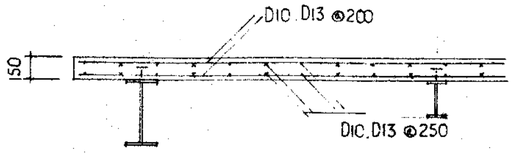




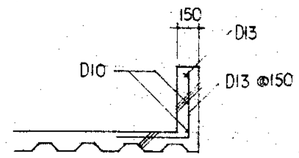
(イ) 部材断面 1:3



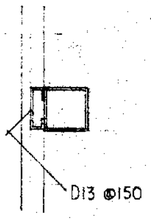
(ロ) 部材断面 1:3



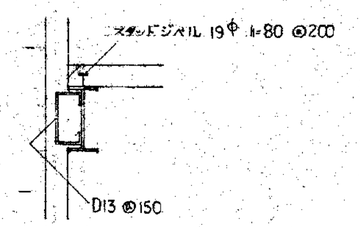
S1 スラブ配筋図 1:30



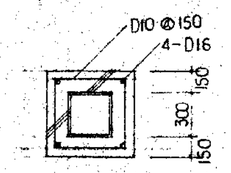
パラペット配筋図 1:30



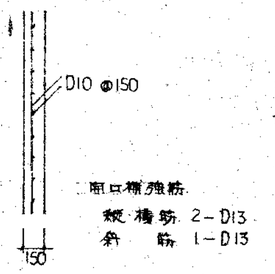
柱コネクター 1:30



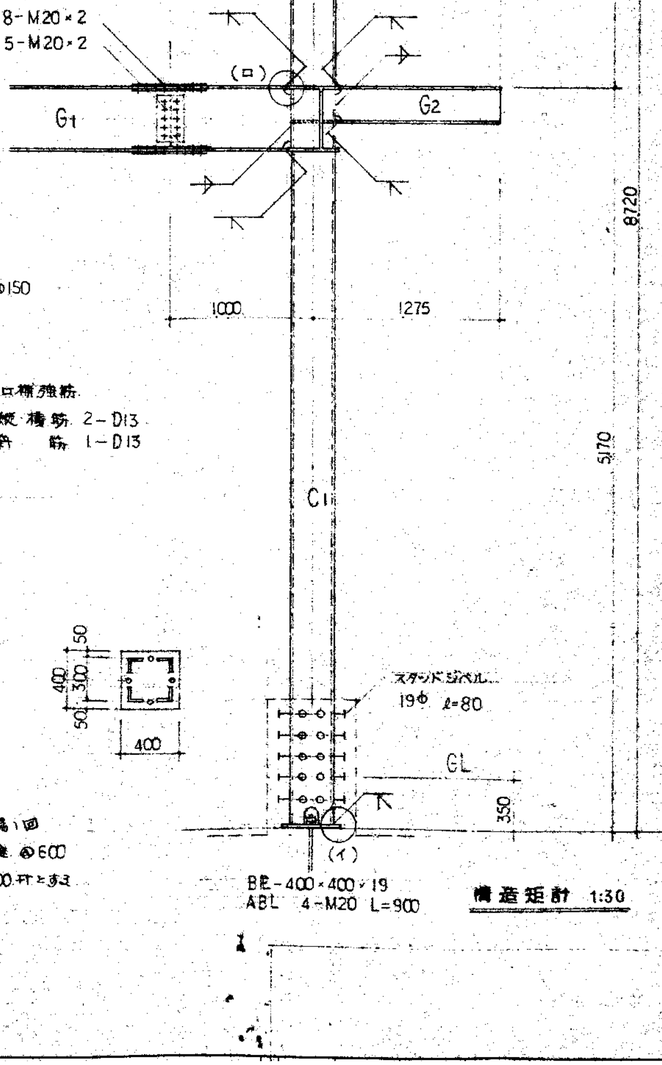
梁コネクター 1:30



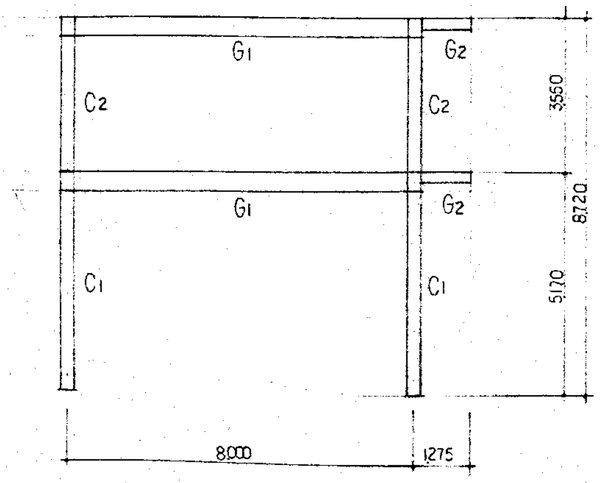
1階柱配筋

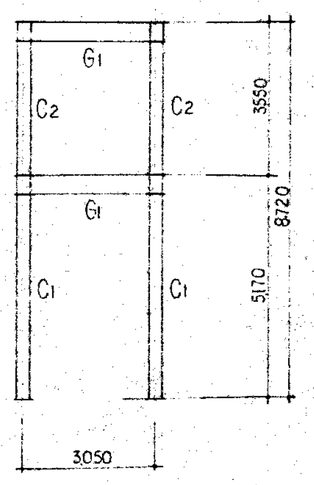


基配筋



構造矩計 1:30





軸 組 図 1:100

特記事項

1) 鋼 材 SS41
2) ボルト 特殊 HTB F10T
3) 錆止メ JIS K-5625 工場1回 現場1回
4) デッキプレート 川鉄 QL-99-50-12 焼抜セ心溶接 @600
5) 2階 大梁及東土に スタッドジベル 19Φ h=80 @200 打ちます
6) ダイヤフラム PL-350×350×22
7) 内ダイヤフラム PL-22
8) ヤネスラブコンクリート内に ワイヤーメッシュ 6Φ@150 入

福井市クリーンセンター管理棟

電気設備工事

01	電気設備特記仕様書（1）
02	電気設備特記仕様書（2）
03	配置図　外部電気図
04	電灯工事　1階平面図
05	電灯工事　2階平面図
06	電灯工事　3階平面図
07	照明器具リスト（1）
08	照明器具リスト（2）
09	系統図（1）
10	系統図（2）
11	幹線動力工事　1階平面図
12	幹線動力工事　2階平面図
13	幹線動力工事　3階平面図
14	コンセント工事・弱電工事　1階平面図
15	コンセント工事・弱電工事　2階平面図
16	コンセント工事・弱電工事　3階平面図

17	動力盤リスト
18	分電盤リスト
19	弱電工事　1階平面図
20	弱電工事　2階平面図
21	弱電工事　3階平面図
22	弱電機器姿図（1）
23	弱電機器姿図（2）
24	防災工事　系統図
25	防災工事　1階平面図
26	防災工事　2階平面図
27	防災工事　3階平面図
28	防災機器姿図
29	地図盤詳細図
30	ＡＶ機器姿図
31	研修室ＡＶ設備
32	~~受付表示番板設備~~ 工事区分表

電気工事特記仕様書

Ⅰ. 工事概要

1. 工事場所　福井市春日町50字地係

2. 建物概要

棟名称	管理棟	渡り廊下		
種別	増築	増築		
構造階数	鉄筋コンクリート3階	鉄骨造2階		
延床面積(㎡)	1491.21	34.65		
備考				

⊙印をつけたものを適用する。

工事種目	棟名称	管理棟			備考
電力工事	受変電工事	・	・	・	
	予備電源工事	・	・	・	
	幹線工事	⊙	・	・	
	動力工事	⊙	・	・	
	電灯コンセント工事	⊙	・	・	
通信工事	電話工事	⊙	・	・	
	放送工事	⊙	・	・	AV設備工事
	電気時計工事	⊙	・	・	
	テレビ共聴工事	⊙	・	・	
	インターホン工事	⊙	・	・	
防災工事	火災報知機工事	⊙	・	・	
	誘導灯工事	⊙	・	・	
	非常照明工事	⊙	・	・	
	非常放送工事	⊙	・	・	
	防犯警報工事	⊙	・	・	
	避雷針工事	・	・	・	機械室屋上配管上部
その他工事	屋外工事	⊙	・	・	
	中央監視制御工事	・	・	・	
	昇降機工事	・	・	・	
	ITV.押ITV.Equip	⊙			

Ⅱ. 工事仕様

1. 図面及び特記仕様に明記がない事項は，すべて　(平成元年版)
建設大臣官房官庁営繕部監修　電気設備工事共通仕様書及び標準図(~~昭和60年度~~版)による
機械設備工事共通仕様書　(　〃　)　〃
建築工事共通仕様書　(　〃　)　〃

2. 特記仕様
(1) 特記事項は⊙印のついたものを適用する。
⊙印のない場合は、※印のものを適用する。
⊙印と※印の場合は、共に適用する。
(2) 工事種目別の仕様は下記による。

種目	項目	特記事項
一般	工事負担金・その他	1. 電力会社の工事負担金　・ 含む　※ 含まない (負担金　　円) ② 工事用仮設電力、水道料金　※ 含む　・ 含まない ③ 本受電後の引渡しまでの電気料金　※ 含む　・ 含まない ④ 引渡しまでの水道、ガス料金　※ 含む　・ 含まない ⑤ 官公署等への諸手続及び検査費用　※ 含む　・ 含まない
	電気主任技術者	要(　　)
	他工事との取合い	1. 空調、衛生機器の制御盤　・ 本工事　・ 空調工事　・ 衛生工事 2. 同上二次側工事　・ 本工事　・ 空調工事　・ 衛生工事 ③ 防火戸、シャッターの制御工事　※ 本工事　・ 建築工事 ④ 箱入れ、スリーブ及びその補修　※ 本工事　・ 建築工事 ⑤ 天井ボード切込み及び下地補強切込　※ 本工事　・ 建築工事 ⑥ 鉄筋補強・建築工事(但し建築工事に含んでいない箇所は本工事)
	残土処分その他	※構内敷きならし　・ 場外搬出処分　・ 構内の指定場所にたい積

一般共通事項

事務処理及び工事写真	Ⅰ 完成図書(Ⓐ・Ⓑ・Ⓒ)　※A4版製本 1冊
完成図その他	A. 竣工図、施工図、承認図 B. 各種検査書類、各種試験書類 申請書、届出書控、各種検査済書 C. 出来高図、取扱い説明書 使用材料一覧表、保証書
	Ⅱ 完成図書(竣工図、施工図)　※2つ折り製本2冊
	Ⅲ 完成図マイクロフィルム　※レ 1部
機材の試験	共通仕様書の定めによる。但し、下記の1つのものについては省略できる。 1. ＪＩＳ等の規格品であるもの。 2. 建設現場での試験が困難なもので係員の承諾を受け、製作者が行なった試験成績を提出できるもの。 3. 公的機関での試験成績書又は、合格証等を提出できるもの。
防錆処理	1. 屋外又は、屋外に面する部分に取り付ける鋼板製函及び鋼板製プレートは ・ 溶融亜鉛メッキ処理　⊙ ステンレス製 2. 屋外の支物金物、アンカーボルト ・ 溶融亜鉛メッキ処理 ・ ステンレス製 3. 屋外に使用する鋼材の錆止め塗料はJISK5622以上の性能のものとする。
点検口	図示にかかわらず保守点検に必要な箇所には点検口を設ける。
プルボックス等	一般型を使用する。
位置ボックス等	天井取付器具用位置ボックスでケーブル配線の末端となる所には位置ボックスを設けなくてよい。
機器及び材料	製造所、型番等が特記された機器及び材料は、参考品とする。
呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2m/m以上のビニール被覆鉄線を入線する。
フラッシュプレートの材質	※ 金属製(ステンレス、新金属) ・ 樹脂製
フロアープレート	水平高低調整式とする。
特殊コンセント	差込みプラグ付とする。
スイッチ及コンセント	フルカラー　ハイ角連用
地中埋設管	1. 地中埋設管の電線管表示シート(文字入)は、地表下30cmに布設する。 2. 配管下端(管底－100㎜)及び配管上端(管頂＋100㎜)に砂地業(山砂類)を施した後、根切り土の中の良質土にて埋戻す。
耐震措置	1. 配管機器等は、地震、風圧などにより転倒、位置ずれを生じないよう基礎及び構造体に堅固に取付る。 2. 設計図書に明示がないものについては、係員の承諾を受け「建築設備耐震設計施工指針」1984年版(日本建築センター発行)に基き、有効な耐震補強を行なうこと。
ケーブルの端末処理	低圧ケーブル耐熱電線及び耐火電線の屋内部分のケーブル端末処理は湿気が入るおそれのない場所では必要としない。
その他	1. 防火区画等を貫通する配管等の隙間はモルタル等の不燃材料を充填する。 2. 分電盤等の接地極は原則として屋外で埋設することとし、接地埋設表示を行う。 3. 最上階のスラブには原則としてコンクリート埋込み配管を避ける。 4. 表示ランプヒューズは特記以外現有数の20%を予備品とする。 5. 土に面する壁、梁、柱については紙スリーブは退け実管又はそれ以上の強度のものを取付ける。 6. 埋設管の電柱立上り部分は鋼管類にて保護する。(GL＋2,500程度) 7. ケーブル配線の場合、接地線は原則としてケーブルの心線数を追加して利用する。

受変電工事

工事範囲	高圧引込線接続より各機器の据付及び低圧配電盤迄の取付及諸試験一式。
高圧気中開閉器	過電流ロック機構付　グランドリレーZCT付　方向性 ※ 無 ・ 有
配電盤等の形式	・ 屋外型　・ 屋内型　・ 指定色焼付仕上 ・ キューピクル式配電盤 ・ 開放型配電盤 ・ 閉鎖型配電盤
主しゃ断装置	・ PF－S形　電力ヒューズ1種(限流形) ・ CB形 ・ 油入しゃ断器 ・ 真空しゃ断器 しゃ断器投入方式 ・ 手動式 ・ 電磁式 しゃ断電流 ・ 8KA ・ 12.5KA しゃ断時間 ※5c/sec
しゃ断器取付方式	・ 前面引出式　・ 固定式
計器	・ 配電盤用広角形　※ 配電盤用角形
附属品	・ ディスコン棒7.2KV 1本 ・ 電力ヒューズ(限流形) 3本 ・ 電力用工具セット 1組 ・ 付属品収納箱

予備電源工事

工事範囲	機器据付から電源切替迄の調整試験一式
発電機	日本内燃力発電設備協会の認定品 ・ ディーゼルエンジン ・ ガスタービンエンジン 始動時間 ・ 10秒以内 ・ 40秒以内 定格継続時間 ・ 1時間 ・ 10時間 ・ 72時間 形式 ・ 開放式 ・ キューピクル式 ・ 低騒音型
直流電源装置	蓄電池設備設定委員会の認定品 方式 ・ キューピクル式 ・ 開放式 種別 ・ 鉛 ・ シール式 ・ ベント式 ・ クラット式 ・ ペースト式 ・ アルカリ ・ シール式 ・ ベント式 ・ ポケット式 ・ 焼結式

幹線工事

工事範囲	電力会社引込み(自家用では低圧配電盤)より、配管配線分電盤取付及諸試験迄一式
電灯分電盤	⊙ 鋼板製 ・ 合成樹脂製 ⊙ 指定色焼付仕上 しゃ断容量 ※5,000A以上 ・ 2,500A以上 安全ブレーカーと特記のある場合は1,500Aとする。 漏電ブレーカー感度電流 100Aトリップ以上は100mA/0.1秒 100Aトリップ未満は 30mA/0.1秒 20Aトリップ未満は 15mA/0.1秒
動力分電盤	鋼板製 ⊙ 指定色焼付仕上 しゃ断器 ・ 漏電ブレーカー ・ 配線用しゃ断器 ・ モーターブレーカー 漏電ブレーカー感度電流 50Aトリップ以上は100mA/0.1秒 50Aトリップ未満は 30mA/0.1秒

動力工事

工事範囲	分電盤又は制御盤二次側の配管配線、器具取付迄の諸試験一式
手元開閉器	⊙ 合成樹脂配電函(アース端子付) ・ 鉄製配電函
負荷容量表示	⊙ 出力電力 ・ 入出電力
~~防災負荷~~	・ 消火栓ポンプ ・ スプリンクラー ・ 排煙機
~~空調熱源~~	・ 電気式 ・ 電気、油式 ・ その他の方式
~~非常用配電盤~~	・ 一般型(隔壁を設ける) ・ 第1種配電盤 ・ 第2種配電盤
保護継電器	・ 2Eリレーと記載のあるものは、熱動形過負荷及び単相運転防止リレーとする。

電灯工事

工事範囲	電灯分電盤二次側の配管，配線，器具取付及び諸試験一式
配線方法	⊙ 配管配線工事　⊙ ケーブル配線工事
明記のない配管配線	配管　ねじなし電線管19m／m 配線　電灯回路の場合ＩＶ1.6m／m×2本 〃　ＦＶ1.6m／m×2芯（ケーブル配線工事の場合） コンセント回路の場合ＩＶ2.0m／m×2本 〃　~~ＦＶ2.0m／m×2芯（ケーブル配線工事の場合）~~
照明器具	蛍光灯の点灯方式：40W以上の直管はラピットスタートその他はグローズタートとする 蛍光ランプ　：40W以上　※ 一般型　・ 省電力型 蛍光灯安定器　：40W以上　※ 省電力型　・ 高力率型 HID灯安定器　・ 定電力型　・ 高力率型 既製品照明器具は原則として，共通仕様書第２編第１章第12節１、12、１の試験は行なわない。
配線器具	４ヶ用以上のスイッチには回路名表示を行うこと。 コンセントの器具送り配線は行わないこと。 フロアーコンセントの材質は　・ 砲金製　⊙ アルミ合金製 15Ａ接地付コンセントは接地端子別付とする。
~~換気扇~~	外部フード　※ ステンレス製　・ アルミ製　・ 樹脂製 天井扇ダクト　・ 亜鉛メッキスパイラル　・ アルミ製フレキシブル　・ ビニール管
予備配管	分電盤よりの立上り予備配管は天井内まで25m／mを１本立上ること。

電話工事

工事範囲	⊙ 配管のみ　・ 機器取付諸試験迄の一式
~~配線保護~~	必要に応じてワイヤプロテクターを使用する。
ローティションアウトレット	・ 砲金製　⊙ アルミ合金製
~~交換方式~~	・ 電子交換機〔・ 分散中継台式　・ 中継台式〕・ 電子ボタン電話式 ・ 制御方式、通話路方式、電気的規格、トラヒック条件、番号計画及び環境条件 ※ 共通仕様書第６編1.2.1による　・（　　）
~~直流電源装置~~	※ 別置型　・ 一体型
~~電話機~~	・601-A2　・ アウトパルス電話　・ ボタン電話　・ 多機能電話

放送・電気時計工事

工事範囲	⊙ 配管　⊙ 機器取付諸試験迄の一式 ⊙ 配線
方式	・ 一般放送専用　⊙ 非常放送兼用　・ 音声映像兼用
~~増幅器~~	・ 卓上型　・ キャビネットラック型　・ デスク型
スピーカー	・ 壁掛型　⊙ 天井埋込型　・ トランペット型
~~マイクロホン~~	・ ダイナミック型　・ コンデンサー型
電気時計	・ 親時計　・ 水晶式　・ 時刻修正機構付　・ 時報付 ⊙ 子時計　⊙ 丸型　・ 角型　・ 埋込型
予備配管	端子盤よりの立上り予備配管は天井内まで25m／mを１本立上ること。

テレビ共聴工事

工事範囲	⊙ 配管　⊙ 機器取付諸試験迄の一式 ⊙ 配線
~~アンテナ及びマスト~~	・ ＶＨＦ用　・ ＵＨＦ用　・ ＢＬ形　・ 衛星放送
~~アンテナ及びマスト~~	アンテナマスト及びその支持金物などは、溶融亜鉛メッキ仕上げとする。 アンテナの支線は原則として、建物パラペット等にフックを設け堅固に取付ける。 アンテナは他の弱電流電線又は強電流電線などから原則として３ｍ以上隔離する。 ・ アンテナ基礎（　　）
直列ユニット	⊙ ＵＶ共用　・ 300Ω　⊙ 75Ω　・ 分波器付　BS対応品

インターホン工事

工事範囲	⊙ 配管　⊙ 機器取付諸試験迄の一式
方式	⊙ 配線
方式	・ 親子式　・ 相互式　⊙ 電子式（ページング有り） ・ 埋込形　・ 卓上形　⊙ 壁掛形

火災報知機工事

工事範囲	受信機より発信機，感知器取付諸試験迄の一式
受信機	・ 火災報知機専用　⊙ 防火戸その他受信機複合盤　⊙ 蓄積型
総合盤	・ 消火栓箱（給排水工事）に取付　⊙ 単独
~~消火栓のポンプ起動~~	・ フリッカリレー起動　（ 消火栓起動釦
感知器	動作表示ランプ付
防排煙制御	⊙ 防火戸シャッター　・ 排煙機　・ 防火ダンパー

誘導灯非常照明工事

工事範囲	電灯工事の項に準ずる。
配管配線	電灯工事の項に準ずる。
誘導灯の形式	⊙ 蓄電池　・ 内蔵型　・ 別置型
非常照明の形式	⊙ 蓄電池　・ 内蔵型　・ 別置型

非常放送工事

工事範囲	放送，電気時計工事の項に準ずる。
方式	放送，電気時計工事の項に準ずる。

防犯警報工事

工事範囲	⊙ 配管のみ　・ 機器取付諸試験迄の一式
配管	配管末端にボックスを必要としない場合にはブッシング止めとする。
~~警戒方式~~	・ マイクロスイッチ　・ 光電式　・ 電波式　・ 音波式

避雷針工事

工事範囲	受雷部より接地極埋設工事迄の一式
受雷部	・ 突針　・ 棟上導体
避雷導線	・ 鬼燃線　・ 建築構造体利用
突針支持管	・ 亜鉛メッキ鋼管を使用し，指定色塗装とする。　・ 黄銅管
接地極埋設	・ 銅板埋設　・ 建築構造体利用

屋外工事

工事範囲	街路灯工事　・ HID灯　・ ナトリウム灯　・ 蛍光灯　⊙ 下記管内布設 地中埋設配線　・ 高圧　・ 動力　・ 電灯　・ 弱電 架空配線　・ 高圧　・ 動力　・ 電灯　・ 弱電 架空線（メッセンジャー）についても第３種接地工事を施すこと

中央監視制御工事

工事範囲	・ 配管　・ 機器取付諸試験迄の一式
配線方法	・ 配線
配線方法	・ 小勢力回路　・ 一般回路
監視盤	・ ＣＲＴ付　・ グラフィックパネル付　・ 集合表示付
記録装置	・ プリンター　・ データーロガー
監視制御種目	・ 受変電その他　・ 防災　・ 空調衛生　・ 積算計量

昇降機工事

共通仕様書（建設大臣官房官庁営繕部監修昭和60年版）による。

ハンドホール

記号	桝(内径)	深さ（H）	使用材料	鋳鉄蓋	備考
Ｈ－1	450φ	600以上	鉄筋コンクリート管	450φ	
Ｈ－2	600φ	800 〃	〃	600φ	
Ｈ－3	600φ	1200 〃	〃	〃	
Ｈ－4	900φ	900 〃	コンクリートマンホール側塊組立型	〃	
Ｈ－5	900φ	1500 〃	〃	〃	タラップ付

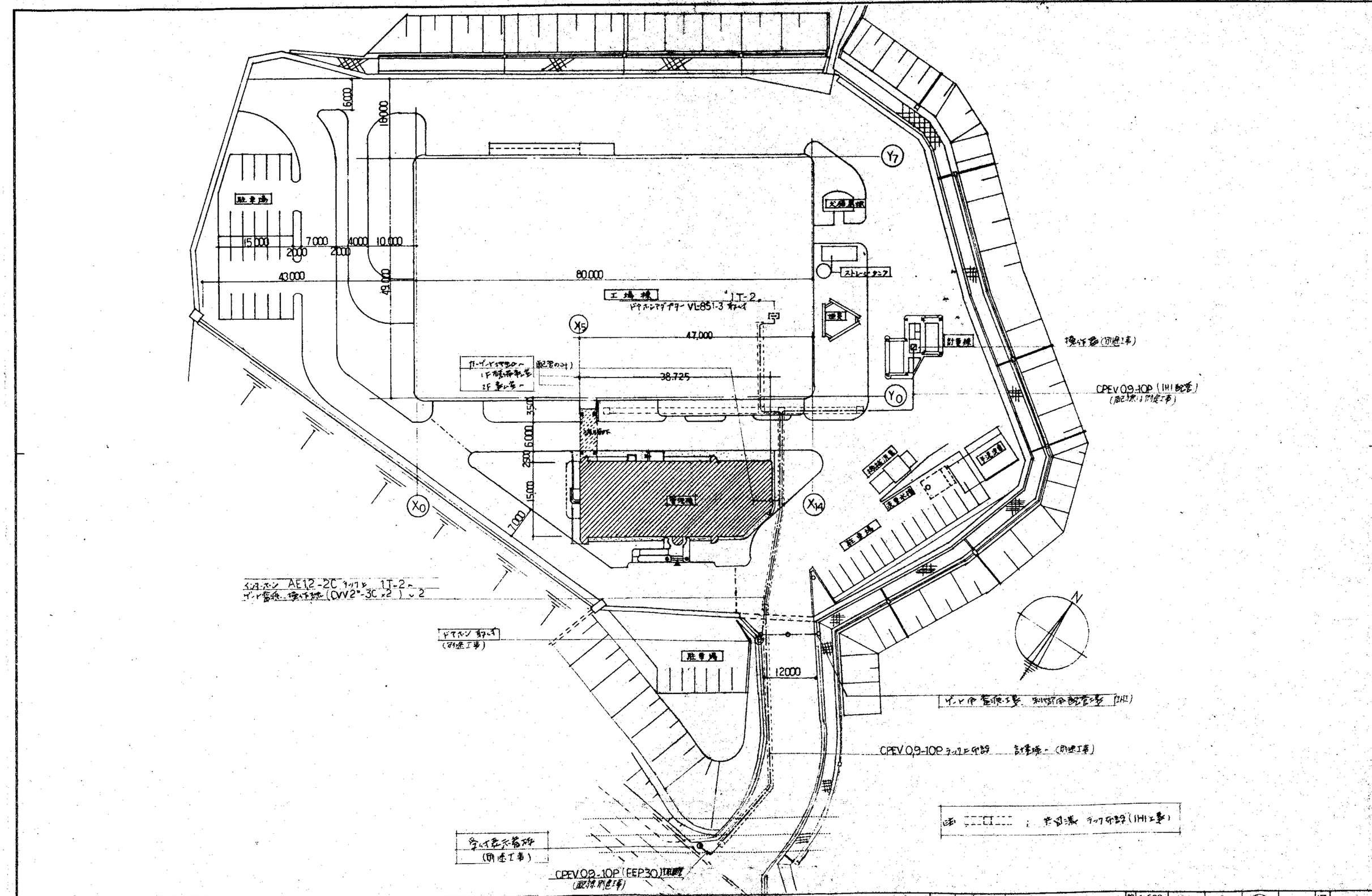
機材等

資材名	資材製造会社
電線管及付属品	松下・日本パイプ・未来・堤陽・積水
電線ケーブル	古河・富士・三菱・住友・藤倉
配線器具	松下・東芝・神保・
照明器具	松下・東芝・三菱・
換気扇	
キュービクル盤類	千日・明川・
気中開閉器	
変圧器進相器	
インターホン	松下・アイホン・東芝・
テレビ共聴機器	エレパ・ＤＸ・ハ大・松下・
放送機器	松下・東亜・日立電子・
電気時計	ＴＩＣ・松下・
火災報知機	能美・ホーチキ・ニッタン・
発電機	
避雷針	
電話機交換機	
直流電源装置	
中央監視盤	
昇降機	
ＩＴＶ	松下・日立電子・東芝・

官公署打合事項

打合先	打合事項	官公庁担当部課	担当者名	打合年月日
消防署関係	設計図書記載のとおり	予防課		平成5年2月
建築主事	〃			
電力会社	〃			
電々公社	〃			

委託設計事務所	印	建築設備士	印
		登録番号 氏名	


駐車場
15,000
7,000
4,000
10,000
2,000
2,000
43,000
80,000
49,000
16,000
5,000
工場棟
IT-2
ドアホンアダプター VL851-3 ﾎﾜｲﾄ
47,000
38.725
(配管のみ)
Y7
Y0
X5
X0
X14
天満基礎
ストレージタンク
計量機
CPEV 0.9-10P (IHI配管)
(別途工事)
3500
2500
6000
15000
7000
12000
駐車場
駐車場
N
CPEV 0.9-10P (FEP30) (IHI配管)
(別途工事)
CPEV 0.9-10P ラック架設 計量機 - (別途工事)

	K21

男子便所	
E42	1
L21	2
Q80	1

女子便所	
E41	1
L21	2
Q80	1

倉庫	
F41	2

機械室	
G41	2

ホール	
F41	1

貯湯暖房便所		電機室	
E22	1	D42	1
		S60	1

研究室	
A42	24
R41	3
Q80	15

カレー部	
K21	4

厨子	
C26	3

湯沸室	
F22W	1
M21	1

倉庫	
F41	1

カレー部	
K21	

倉庫	
F42	1

機械室	
G41	1

L-1

EE3A

ホール			
リボンワル屋示室		化粧室	
l70	28	70	2
d60	20		

花ザン	
D13	2

ホール	
c18	8

グリーンハウス	
l70	8
a18	3

埋込ダウンブダクト 2P15A

VVR20-2C(HIVE22)

1階平面図

(幹線配線) 2重丸印は、ハト小配線とする。 壁・スイッチ埋込部はCD管とする。

—— VVF16-2C —— VVF16-2C×2

—— 〃 -3C —— 〃 -3C+2C —— (HIVE22)

○;100V回路 ◎;200V回路, 200V回路はE16を追加すること

湯水栓室	
F41w	1
M21	1

階段室		便器	
O41	1	j40	1
P41	1		

男子更衣室		乾燥室	
F41	4	i40	2
H21	1		

女子更衣室		小便器	
F22	1	k25	1
H21	1	l21	2
		m13	1

洗浄水栓		廊下	
F41w	1	D21	5

洗面器	
e20	7
f25	8

暖房機室	
G41	1

女子便所	
E41	1

洗面所	
D41	1

男子便所	
E41	1

廊下	
D41	3

廊下	
C26	3

階段室	
O42	1
P41	1

応接室	
B42	4

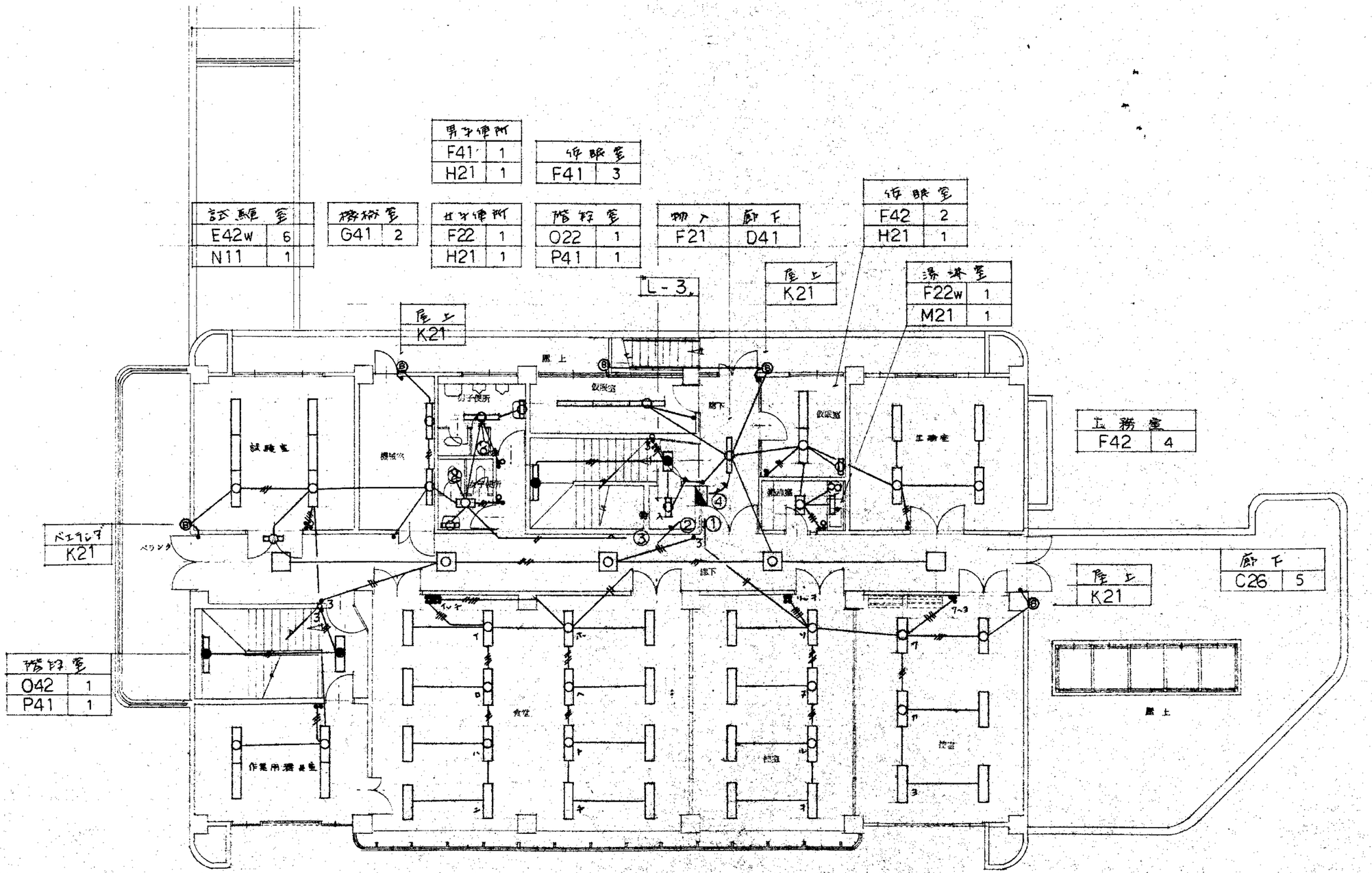
事務室	
D42	32
C26	4

吹抜	
J250	4

ルーフドレン	
K21	

L-2

2階平面図


男子便所 F41 1 H21 1
作映室 F41 3
試験室 E42w 6 N11 1
機械室 G41 2
女子便所 F22 1 H21 1
階段室 022 1 P41 1
物入 F21
廊下 D41
作映室 F42 2 H21 1
屋上 K21
湯沸室 F22w 1 M21 1
L-3
屋上 K21
工務室 F42 4
ベランダ K21
階段室 042 1 P41 1
屋上 K21
廊下 C26 5
屋上
作業休憩兼室 D42 4
食堂 D42 16
男子控室 D42 8
女子控室 D42 6

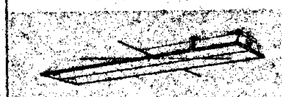
3階平面図

器具リスト

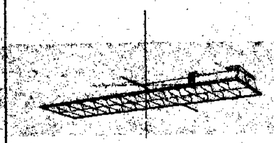
記号	一般照明 ランプ 種別	一般照明 ランプ 形状	一般照明 ランプ 灯数	一般照明 連結	一般照明 電圧(V)	非常用照明・誘導灯 非常用照明 専用	非常用照明 兼用	非常用照明 組込	蓄電電源 内蔵	蓄電電源 別置	非常用照明・誘導灯 ランプ 種別	ランプ 形状	ランプ 灯数	電圧(V)	台数	仕様	備考(参考型番)	
A42	FL	40	2													埋込下面コンビネーションフリーコンスオード15°		フリー F420C
B42	〃	〃	〃													〃 〃 リレーバイ		〃 F420B
D42																埋込下面コンスオード		埋込 C421
41	〃	40	1													〃		〃 C411
21	〃	20	1													〃		FA21718
E42	〃	40	2													埋込下面開放	官電物品	FR94-402
41	〃	〃	1													〃		〃 -401
22	〃	20	2													〃		〃 -202
42W	〃	40	2													〃 ステンレスカバー		NW42705
F42	〃	40	2													V型	官電物品	FS34-402
41	〃	〃	1													〃		〃 -401
22	〃	20	1													〃		〃 -202
21	〃	〃	1													〃		〃 -201
41W	〃	40	1													〃 ステンレスカバー		NW41013
22W	〃	20	2													〃 〃		NW22013
G41	〃	40	1													片天井埋込	官電物品	FBS3-401
H41	〃	40	1													ウオールライト		NF41848
21	〃	20	1													〃		NF21848
I70	HID	70	1													ダウンライト スカラビーム		NC71205
J250	〃	250	1													高天井ダウンライト (下面強化ガラス)		40Y62NBR
																電動昇降装置付		
K21	FL	20	1													ブライトライト ステンレスカバー		NW21819
L21	〃	〃	〃													トラフ	官電物品	FSS1-201
M21	〃	〃	〃													棚下ベース	〃	FBS2-201
N11	〃	10	1													標示ベース	〃	FPL1-101
O42	〃	40	2			○		○	FL	40	1					誘導階段灯		FF42846
41	〃	〃	1			○		○	〃	〃	〃					〃		FF41846
22	〃	20	2			○		○	〃	20	〃							FF22788N
Q80	IL	80	1													ダウンライト		NL78273J
R41	FL	40	1													埋込黒枠灯	官電物品	FRS10-401
P41	〃	〃	〃			○		○	FL	40	1					誘導階段灯		FF41841
S60	IL	60	1													直付ダウンライト		LB56576WJ
C26	FL	20	6													コンビネーションフリー 埋込下面コンスオード15		フリー F260C

基本姿図

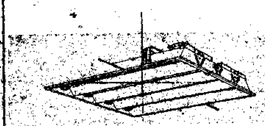
A



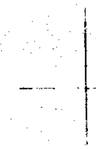
B



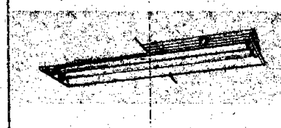
C



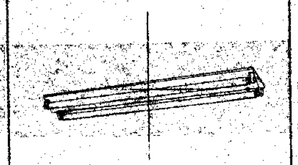
D



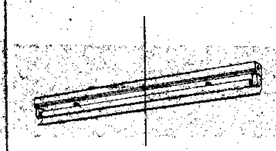
E



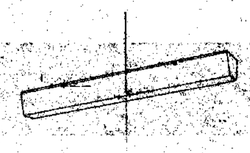
F



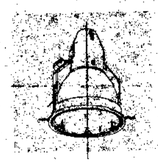
G



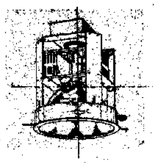
H



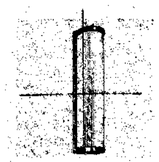
I



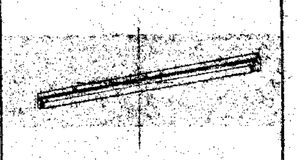
J



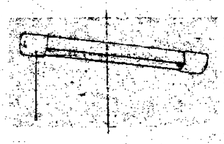
K



L

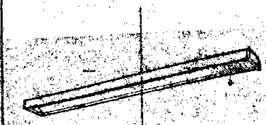


M

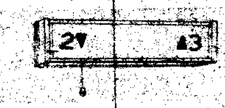


N

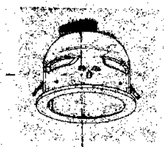
O



P



Q



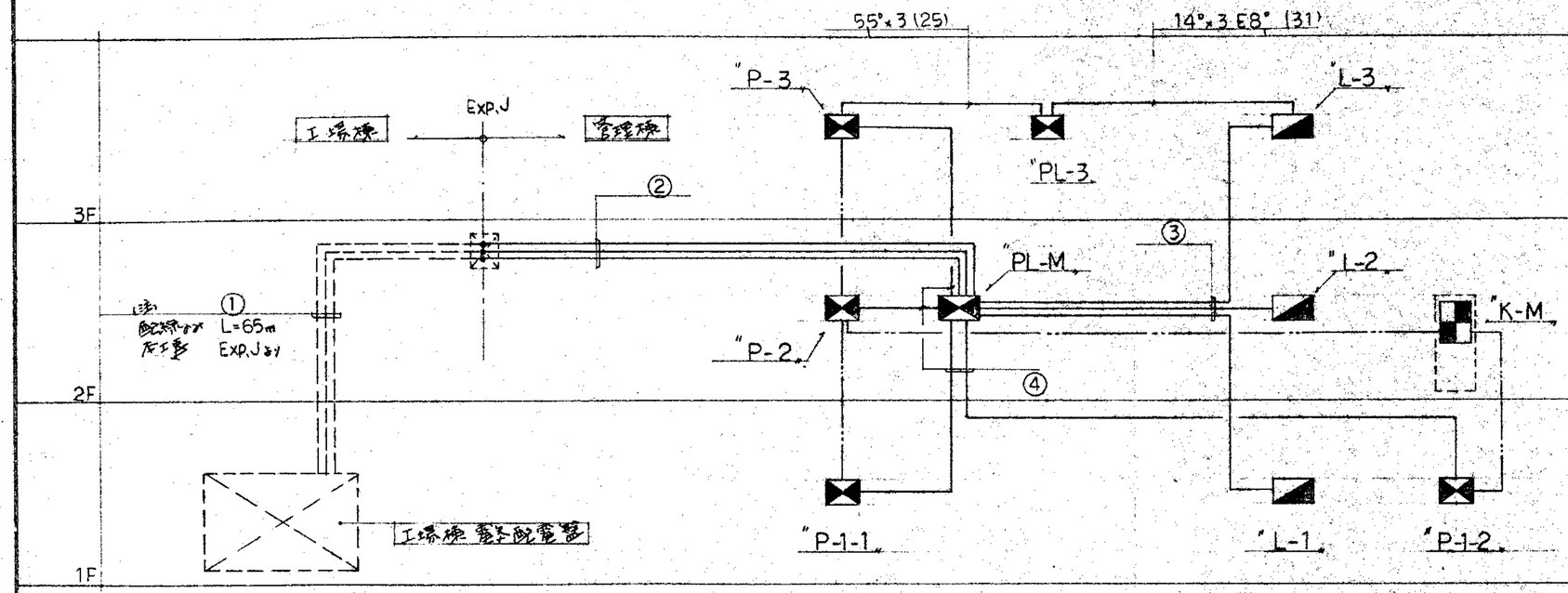
R

S

T

器具リスト

記号	一般照明 ランプ 種別	一般照明 ランプ 灯数	一般照明 ランプ 灯管	一般照明 ランプ 連結	一般照明 電圧(V)	非常用照明・誘導灯 非常用照明 埋込	非常用照明・誘導灯 非常用照明 露出	非常用照明・誘導灯 非常用照明 埋込	非常用照明・誘導灯 蓄電池電源 内蔵	非常用照明・誘導灯 蓄電池電源 別置	非常用照明・誘導灯 ランプ 種別	非常用照明・誘導灯 ランプ 灯数	非常用照明・誘導灯 ランプ 灯管	非常用照明・誘導灯 電圧(V)	台数	仕様	備考(参考型番)
a18	FTL	18	1													ブライット	HLW7193TWT
b13	〃	13	1													エンドランスライト	HE723
c18	〃	18	1													壁付ダウンライト	HLW6212T EL
d60	IL	60	1													スポットライト	NL08172WT
e20	FCL	20	1													直ライト WP	HW745WT
f25	IL	25	1													〃 ブライット	LW86026WT
g40	FCL	40	1													直ライト WP	HW975T
h60	IL	60	1													〃	LW56383WT
i40	〃	40	1													カウナ用	LW86046T
j40	〃	〃	〃													直ライト	LB56565WT
k25	FL	20	5													和風直ライト	HA1323T
l21	〃	〃	1													庇下面ライト	HW2110T
m13	FTL	13	1													和風ダウンライト	HLA1587T
X1						○		○			IL	10				非常ユニット	
X2						○		○			〃	23				〃	
Y1							○	○			FL	40	2			誘導ユニット 片面大形	
Y2							○	○			〃	20	1			〃 片面 中形	
Y3							○	○			〃	〃	〃			〃 両面 〃	



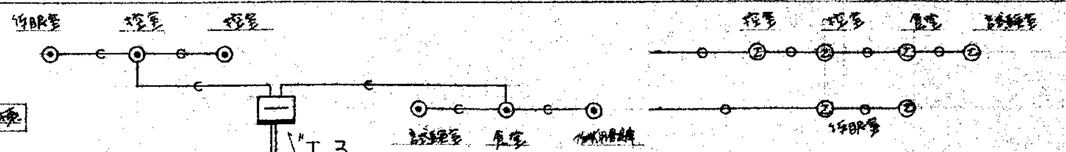
①		②	
行先			
PL-M	150°×3, E22°	合計	175'1本
〃	38°×3 E8°	〃	151'3本
	(注) 配管は工場棟工事		

③		④	
行先		行先	
L-1	60°×3 E14°(51)	P-1-1	5.5°×3, E20(25')
L-2	〃	P-1-2	〃
L-3	〃	P-2	〃
		P-3	〃

制御ﾜｲﾔｰ接続

K-M → P-1-1	CVV2°-7C (25')	
P-1-2	〃	
P-2	〃	
P-3	〃	

幹線系統図



電話配管設備系統図
インターホン設備

e (CD16) 特に指定なき
e22 (〃 22) 〃
e28 (〃 28) 〃

AE09-SP (CD22)

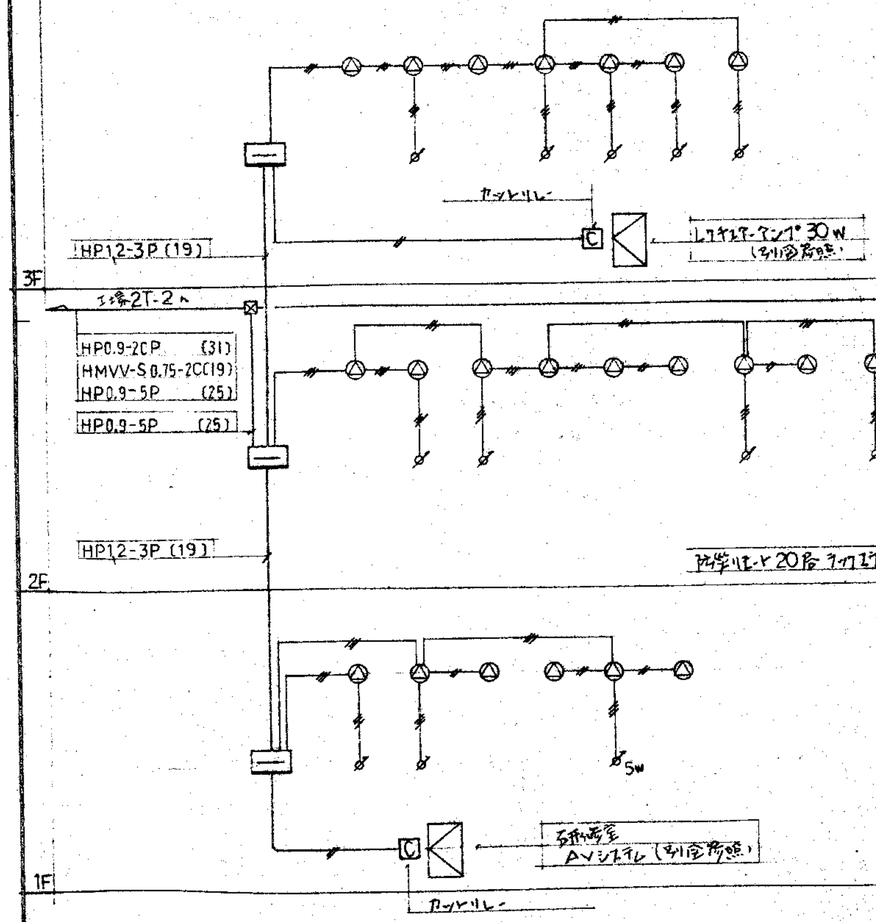
テレビ共聴設備系統図

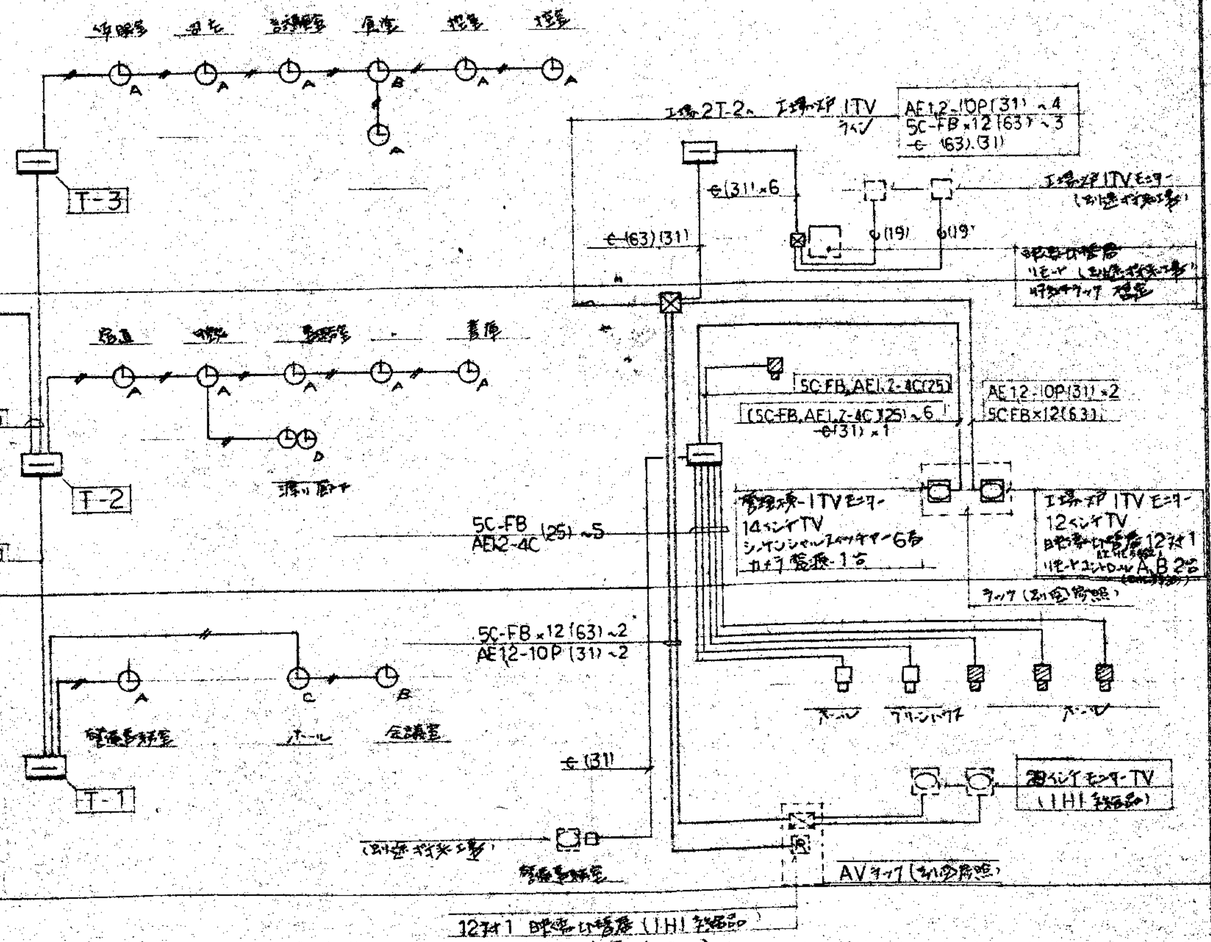
S-7C-HF (CD22)
S-5C-FB (〃16)

弱電用端子盤（埋込）

（注）指定色キーず、ロパレタ-ず、建設省、農水省仕様

盤 ＼ 内訳	電話	インターホン	放送	時計	テレビ共聴	ITV	予備
T-1	10P	5P	5P	1P			10P 1ヶ所
T-2	40P	5P 警報型 2台	10P	1P	4系統器 ×1	10P 1ヶ所	〃
T-3	10P	5P	5P	1P		20P 〃	〃





ITVカメラ 取付位置 ヤ

ヨコ 引通しダクト-ヨリ

放送設備系統図

HP12-2C ヨコ 幹線は埋込配管 (CD16) に収容のこと

HP12-4C ヨコ 幹線は埋込配管 (CD16) に収容のこと

天井埋込 3Wスピーカー

アッテネーター 3W 5W 壁モ 5W

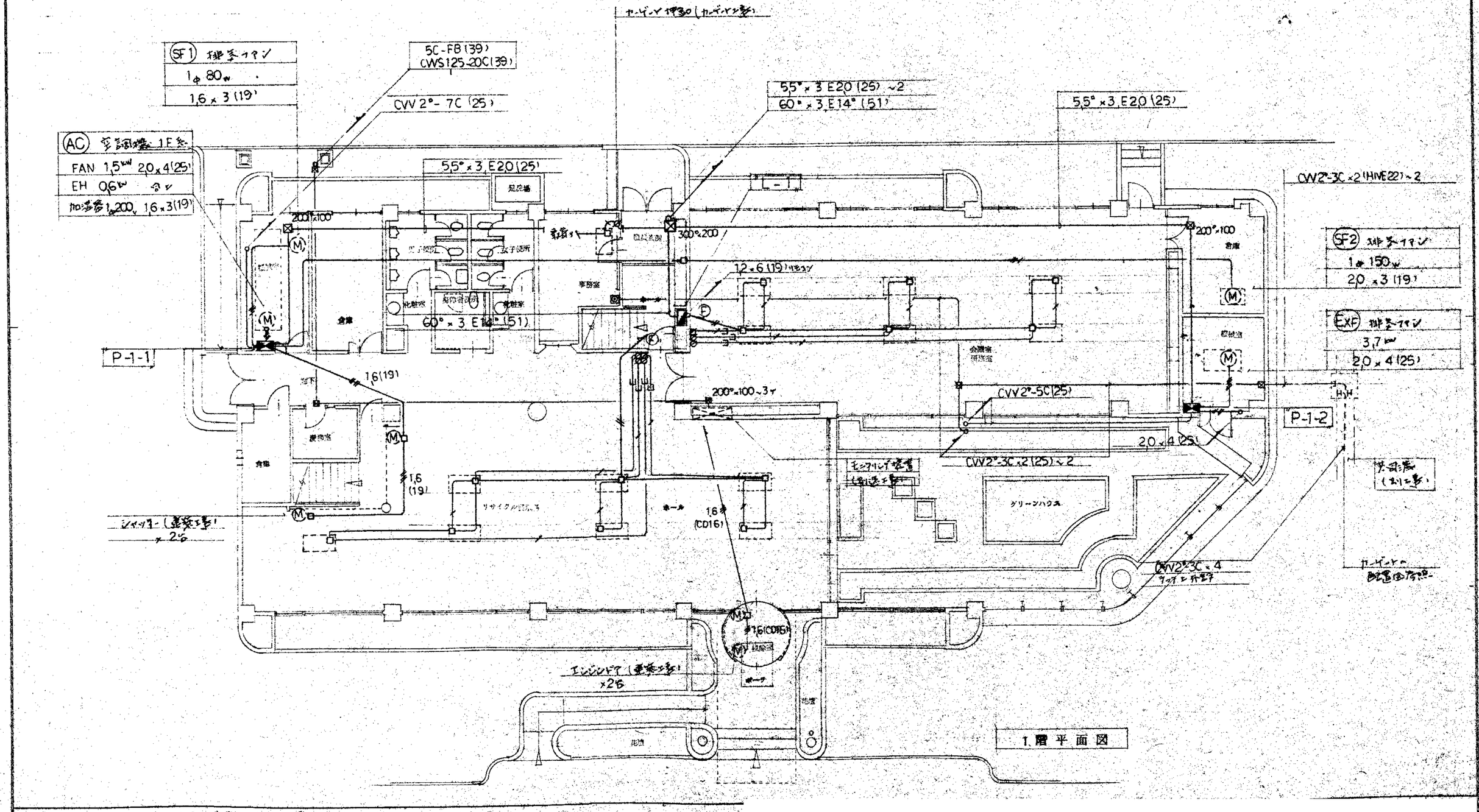
電気時計設備系統図

AE1.2-2C ヨコ 幹線は埋込配管 (CD16) に収容のこと

ITVカメラ設備系統図

(1) 工場2T 監視 ITV

(2) 管理棟 ITV (ホール・ブリンドア・湯沸室)



(特記事項) ファンコイル電源回路　ファンコイル制御回路

20×2(CD16)　CVV2°-4C　ø ファンコイルユニット

VVF 1.6-3C　〃 (CD16)　(空調工事用 1ヶ所 Sw.Box)

※但し、スイッチ本体の取付は空調工事

工場棟

管理棟

工場棟端子盤と新設

次棟電気室
(給排図参照)

200*100
ガス含む

Exp. J

500*300 x2箇所
ガス含む

150° × 3 E22°(75) 1φ3w
38° × 3 E14°(51) 3φ3w
E (51) 予備

CWS125°-20C (39)
5C-FB (19)

60° × 3 E22° (51) L-2
〃 L-3
55° × 3 E20 (25) P-3

55°×3 E20 (25)

20 × 4 (25)

(AC) 空調機-2F系
FAN, EH, 加湿器
1F に囲む

Exp.J

"PL-M"

3F 荷吊

エアーテン
3.3 kw
20 × 4 (25)

"P-2"

CVV2°-7C (25)-30

ON OFF RL 2線

1F 荷吊

"L-2"

380*200

12×6 (19)

(SF2) 排気ファン
1φ100, 150w
20 × 3 (19)

(SF3) 還気ファン
0.45kw
20 × 4 (25)

CVV2°-7C (25)

5 (19)

電線管(屋内モ参)

200*100

1F 荷吊

"K-M"

リモコンセレクトスイッチ GL 対応
カーテン引張(カーテン上下動, 対応
(スペース4m) (開閉引通)

20 × 4 (25)

次抜

12×9 (19) トラック

スイッチ (壁埋込参)

20

吉銅

CVV2°-7C (25) × 3

屋上

2階平面図

AC 空調機 3F系
FAN, EH, 加湿器
1Fから引込

14"×3 E8" (31)

5.5"×3 E20 (25)

1φ 3P15A, Mより

VF 浴場排気ファン
0.75 kW
20×4 (25)

ドライヤファン
20×4 (25)

ドライヤファン 0.4kW
20×4 (25)
(屋上取付)

PL-3

SF2 1.6×3 (19)

CVV 2°-7C (25)

5.5"×3 (25)

P-3

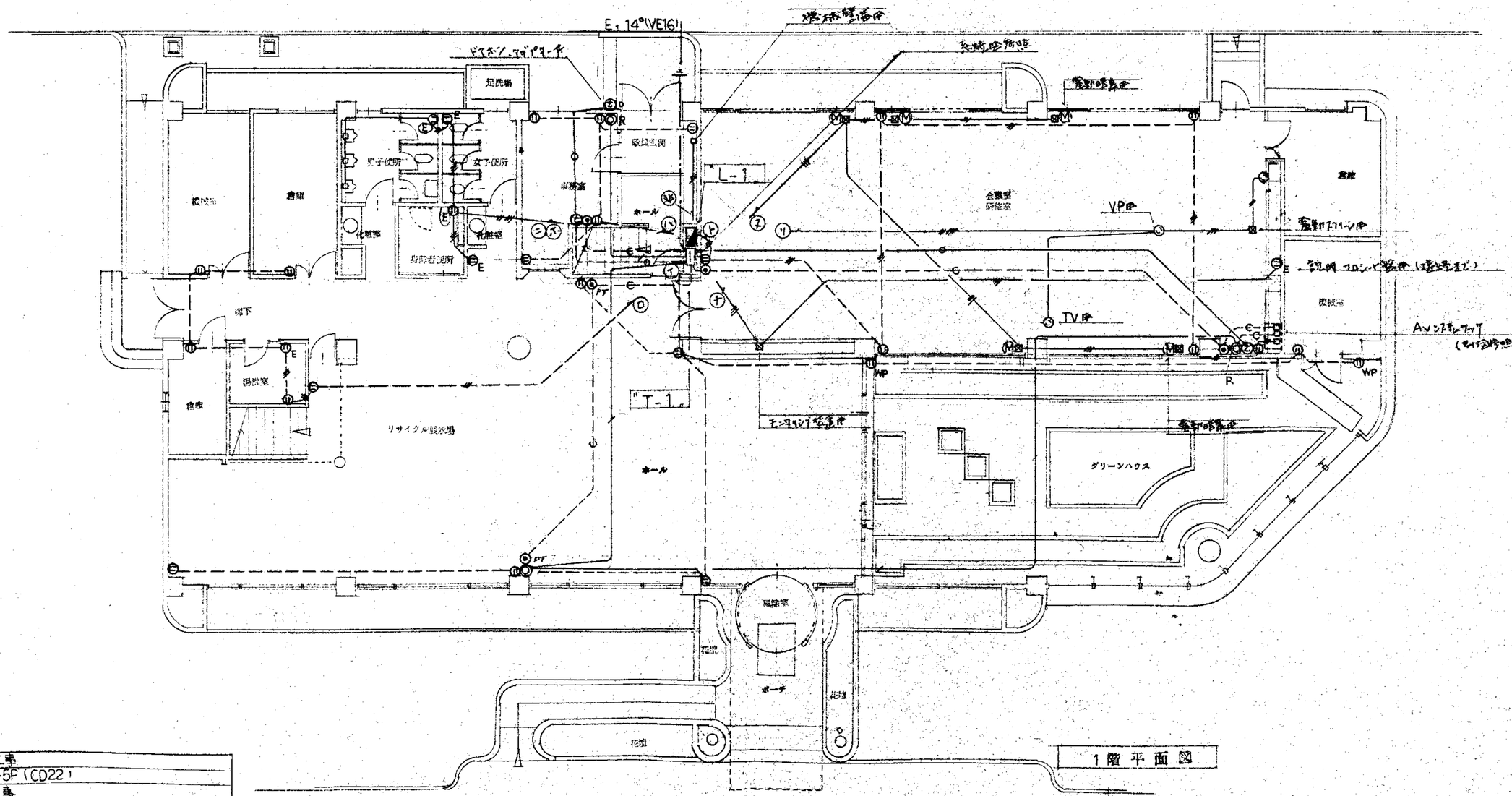
1φ 60°×3 E22° (51)
3φ 5.5°×3 E20 (25)
ハロゾン 1.2×2 (19)

SF2 排気ファン
1φ 100V 150W
20×3 (19)

屋上

試験室
機械室
男子便所
女子便所
倉庫
物入
工務室
暗室
廊下
作業用被服室
食堂
教室
教室
廊下
屋上

3階平面図

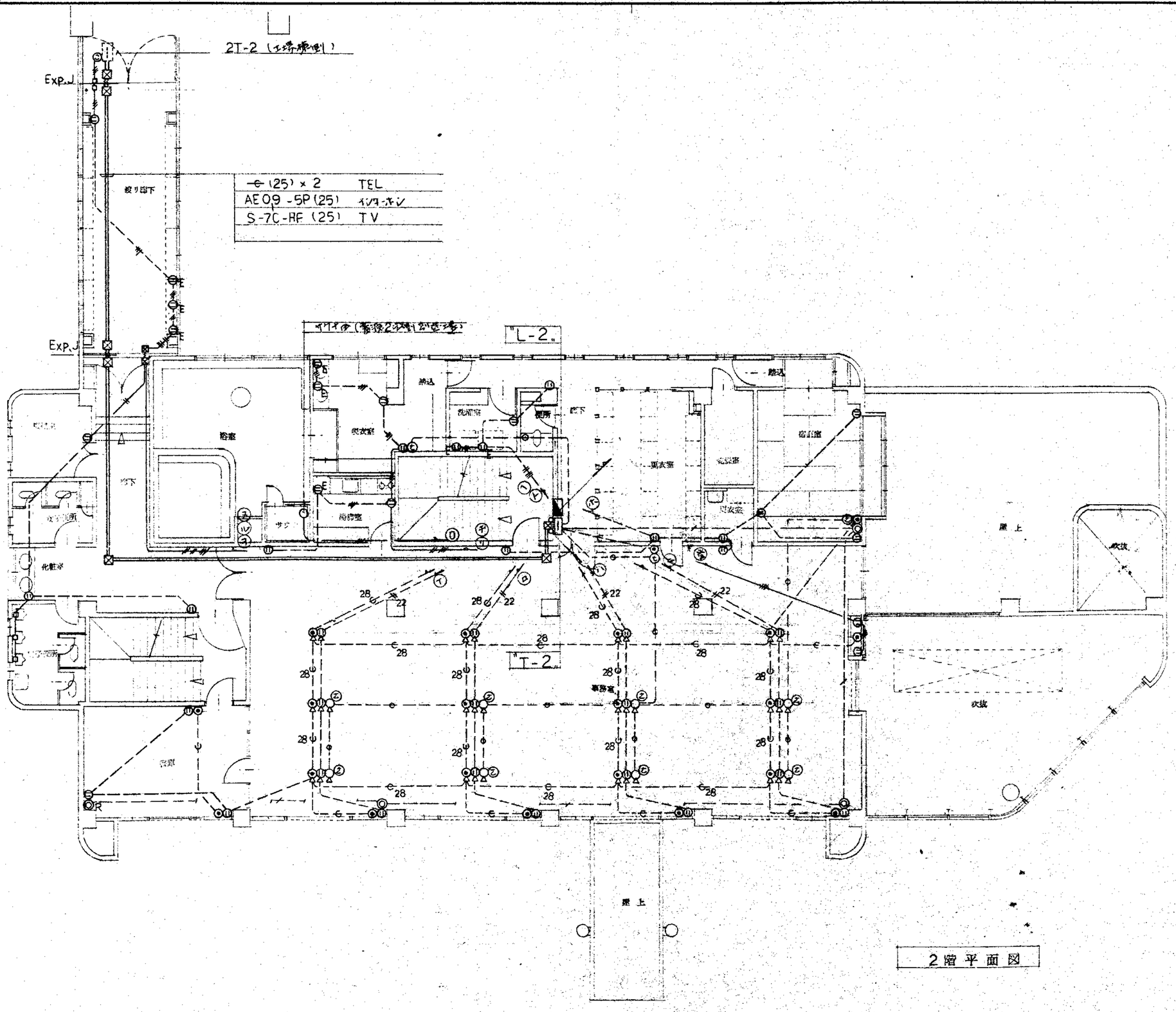


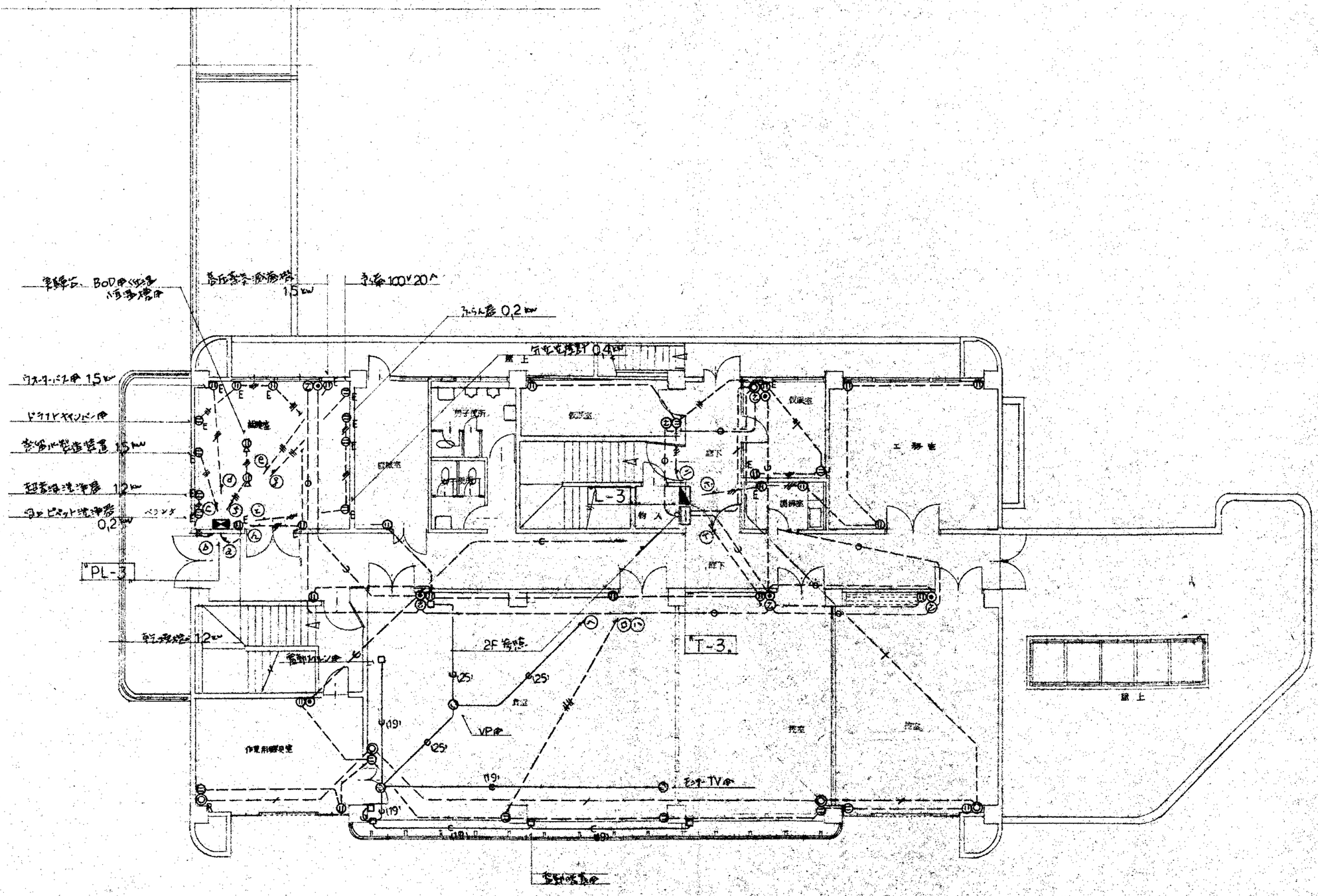
1階平面図

4. インターホン工事
—o— AE09-5F (CD22)
3. テレビ共聴工事
—/— S-5C-FB (CD16)

1. コンセント工事
- — — — 2.0×2 (CD16)
- —//— 〃 E1.6 (〃)
- —//— 同左
- —//— 〃
- ⑪ 2P15A×2
- ⑪E 2P15A×2,ET1.6
- ⑪WP 2P15A×1 WP
- ⑤ 2P15A×1 引掛シーリング

2. 電話配管工事
- —//— 2.0×5 (CD22)
- —c— (CD16) 呼び線共
- (ほか1~4までは2重天井いんぺい配管の場合はE管とする。)


2T-2（土場焼埋）
Exp.J
Exp.J
-e (25) × 2　TEL
AE09-5P(25)　インターホン
S-7C-HF (25)　TV
"L-2"
"T-2"
浴室
洗面室
便所
脱衣室
和室
寝室
次室
廊下
屋上
次抜
2階平面図


PL-3
T-3
L-3
2F 給水
VP管
作業前掃除室
仮置室
工事室
屋上
3階平面図

制御盤リスト

制御盤名称（形状）	幹線 系統番号	幹線 電線・サイズ（全負荷容量kW）	制御盤主開閉器（P AF/AT）	機器 番号	区分	数量	名称	定格出力(kW)	電源 種別	電源 相(φ)	電源 電圧(V)	制御盤 主回路	制御盤 分岐開閉器 CB AF/AT	制御盤 起動押釦	制御盤 運転表示	制御盤 故障表示	制御盤 液面表示	制御盤 コンデンサー(kVA)	運転 電磁接触器番号	運転 運転方法	遠方監視盤(形式 K-M) 操作	遠方監視盤(形式 K-M) 運転表示	遠方監視盤(形式 K-M) 故障表示	遠方監視盤(形式 K-M) 液面表示	備考
P-1-1		ELB 3P 50/30	T 200/100	AC	A	1	1F系 空調機	1.5		3	200	D	CB 3P 50/30	○	○	○					○	○			
							向上 凍結防止ヒーター	0.6		〃	〃	G	〃 3P 30/15												
							向上 加湿器	40W		1	〃	G	〃 2P 30/15												
				SF-1	A	1	排気ファン	80W		1	100	G	向上	○	○	○					AC	連動		○		代表1L
				-2	A	1	〃（研究室）	150W		1	〃	G	〃	○	○	○					〃	〃				
							3方弁			1	200	A	〃												
					D		シャッター			3	200	A	CB 3P 30/15												
							予備			〃	〃	A	〃												
P-1-2				ExF	A	1	ブーシバック排気ファン	3.7		3	200	D	CB 3P 50/50	○	○	○							○			
				SF-3	A		〃 還気ファン	0.45		〃	〃	〃	〃 50/20	○	○	○							○			代表1L
							3方弁			1	〃	A	〃 2P 30/15												
							予備			3	〃	〃	〃 3P 30/15												
P-2		ELB 3P 50/30	200/100	AC	A	2	2F系 空調機	1.5		3	200	D	CB 3P 50/30	○	○	○							○	○		
							向上 凍結防止ヒーター	0.6		〃	200	G	〃 3P 30/15												
							向上 加湿器	40W		1	〃	G	〃 2P 30/15												
				VF	A	2	浴場排気ファン	0.75		3	200	D	ELB 3P 30/15	○	○	○				時計室 ON OFF RL			○		代表1L
							予備			〃	〃	A	CB 3P 30/15												
				SF-2	A	2	排気ファン	150W		1	100	G	CB 2P 30/15	○	○	○					AC	連動		○		
							3方弁			1	200	A	〃 2P 30/15												
					D		シャッター			3	200	A	〃 3P 30/15												
					P		電磁弁			1	200	G	〃 2P 30/15	○						ON OFF	対応予備スイッチ					
P-3		ELB 3P 50/30	200/100	AC	A	3	3F系 空調機	1.5		3	200	D	CB 3P 50/30	○	○	○							○	○		
							向上 凍結防止ヒーター			〃	200	G	〃 3P 30/15												
							向上 加湿器			1	〃	G	〃 2P												
				SF-2	A		排気ファン	150W		1	100	G	向上	○	○	○					AC	連動		○		代表1L
				〃			〃	150W		〃	〃	〃	〃	○	○	○					〃	〃				
							3方弁			1	200	A	〃												
							PL-3ヘ			3	〃	〃	〃 3P 50/30												
							予備																		

主回路

A	B	C
D	E	F
G	H	I

1. 動力盤のボックスは壁掛とする。
2. 操作盤 屋生自立形とする
3. K-Mの ボックスは 別図23 操盤の参
   7 FCUのリモコンセレクタスイッチ GL 対応

（注） 制御盤主開閉器について
（㊞ ⓥ）記入の場合は電力計、電圧計を表す。
機器について
（番 号）他の機器が表した機器番号(記号)と同じ番号(記号)。
（区 分）E・電気設備、P・衛生設備、A・空調設備、T・搬送設備、
D・建築、その他を示す。

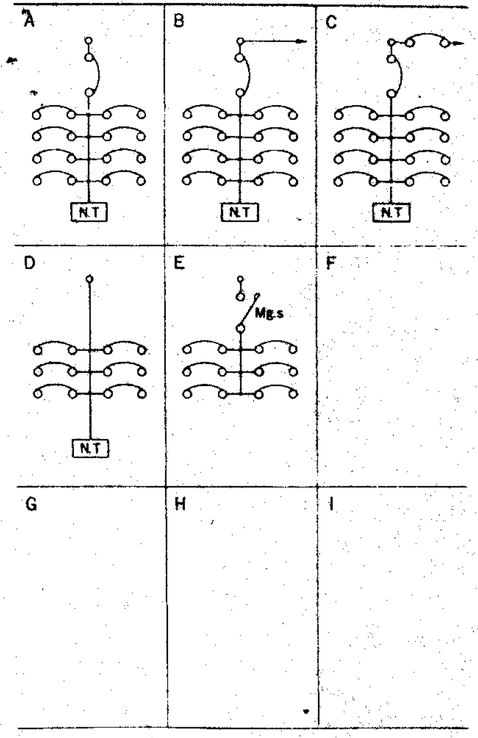
電源について
（種 別）記入なき限り一般電源とし、地震上必要な非常・予備電源
に、個別上必要な電源は別とする。
（相 ）記入なき限り3相とする。
（電 圧）記入なき限り200Vとする。
制御盤について
（分岐開閉器）記入なき限り、モールドブレーカー(MCB)とする。
㊞ 記入の場合は電力計を示す。

分電盤リスト

分電盤名称 / 形状	幹線 種別	幹線 電線・サイズ (全負荷容量KVA)	電源 (Hz) 種別	相 (φ)	電圧 (V)	主回路	主開閉器 (PAF/AT)	回路番号	分岐開閉器 (PAF/AT)	負荷名称	負荷容量 (KVA)	備考
L-1 埋込			AC	1φ 3W	210V 105V	C	BE 3P 100/100	非	B2P 50/20	機械警備盤		
								○	〃	電 灯	1.5	
								1	B2P 50/20	〃	2.55	▲▲▲▲1P20A
								2	B1P 50/20	〃	1.2	▲▲ 1P20A
								3	〃	〃	1.6	
								4	〃	〃	1.6	
								5	〃	〃	1.6	
								6	〃	〃	1.3	
								7	〃	〃	1.6	
								8	BE 2P 50/20	ｶﾚ ｴｱ		Mgs. COS …EE電磁 合セ +24Hタイム (NICAT)
								9	〃	庭園 ｴｱ		
								10	〃	ゲート電源		配管のみ
								イ	〃	コンセント	0.6	
								ロ	〃	〃	0.6	
								ハ	〃	〃	0.6	
								ニ	〃	〃 (WC)		
								ホ	〃	〃 (〃)		
								ヘ	〃	エンジンドア		
								ト	B1P 50/20	コンセント		
								チ	〃	〃		
								リ	〃	AV 機器		▲ ×2
								ヌ	〃	電動暗幕		▲
								ル	〃	予 備		4回路
								ヲ	〃	ファンコイル		▲1P20A リモコンリレー
								F	〃	〃		▲ 〃
PL-M 埋込							MCB 3P 225/200		MCB 3P 100/100	L-1		
									〃	L-2		
									〃	L-3		
						2 セパレーター	〃 225/125		MCB 3P 50/30	P-1-1		
									〃 /50	P-1-2		
									〃 /30	P-2		
									〃 /30	P-3		
									ELB 3P 〃 /20	HAC	3.3	
									〃	サクイ	3.0	

分電盤名称 / 形状	幹線 種別	幹線 電線・サイズ (全負荷容量KVA)	電源 (Hz) 種別	相 (φ)	電圧 (V)	主回路	主開閉器 (PAF/AT)	回路番号	分岐開閉器 (PAF/AT)	負荷名称	負荷容量 (KVA)	備考
L-2 埋込						C	BE 3P 100/100	学	B2P 50/20	副予告灯盤		
								誘	〃	誘導 ｴﾚ		
								0	BE2P 50/20	ｻｲﾈｲ		
								1	B1P 50/20	電 灯	1.6	
								2	〃	〃	1.6	
								3	〃	〃	1.4	
								4	〃	〃	1.2	
								5	〃	〃		
								6	〃	〃		
								7	〃	〃		
								イ	〃	コンセント	0.5	
								ロ	〃	〃	0.5	
								ハ	〃	〃	0.5	
								ニ	〃	〃	0.5	
								ホ	〃	〃	0.6	
								ヘ	BE2P 50/20	洗ﾀﾝ機	1.0	
								ト	〃	〃	1.0	
								チ	〃	清掃 コンセント		
								リ	〃	湯沸 〃		
								ヌ	〃	自販機		
								ル	〃	〃		
								ヲ	〃	〃		
								○	〃	予 備		4回路
								F	B1P 50/20	ファンコイル		▲1P20A リレー
									〃	リモコントランス		
L-3 埋込						C	BE 3P 100/60	1	B1P 50/20	電 灯	1.45	
								2	〃	〃	1.6	
								3	〃	〃	1.3	
								4	〃	〃	1.5	
								イ	〃	コンセント	0.6	
								ロ	〃	〃	0.6	
								ハ	〃	〃	0.6	
								ニ	〃	〃	0.6	
								ホ	BE 2P 50/20	〃		
								○	〃	予 備		2回路
								F	B1P 50/20	ファンコイル		▲
								ヘ	BE 2P 50/20	AV 機器用		×2ヶ所
									B 3P 50/50	PL-3へ		

主回路

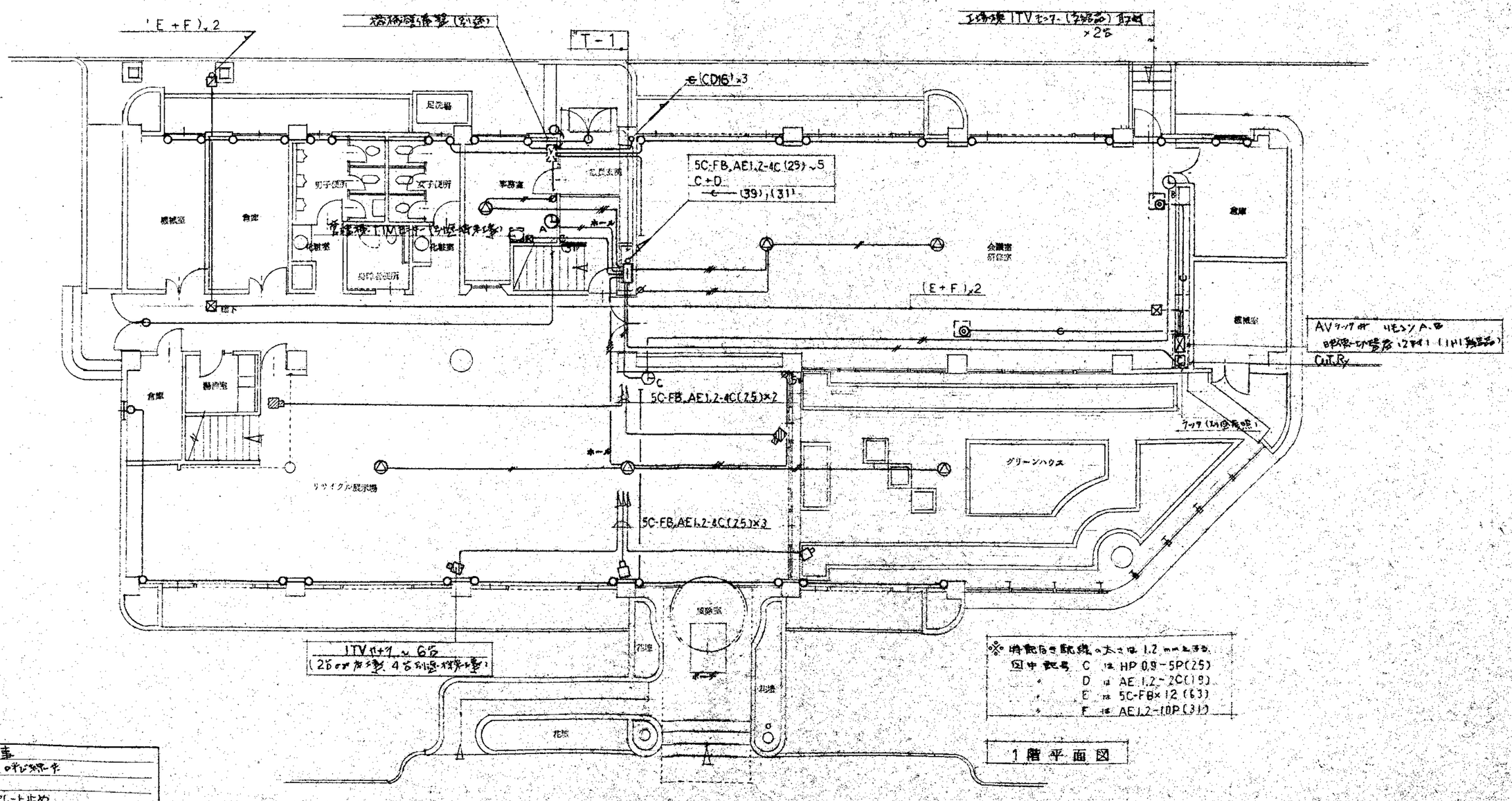


PL-3 (壁埋)	a	B 2P 50/20	乾燥機	1.2
	b	〃	超音波洗浄機	1.4
A回路	c	〃	蒸気発生器	1.5
	d	〃	ﾌｫｰﾀｰﾊﾞｰﾅｰ	1.5
1φ B 3P 50/50	e	〃	高圧蒸気滅菌器	1.5
	f	〃	真空ﾎﾟﾝﾌﾟ etc	≒1.0
	g	〃	予備	≒2.0
	h	〃	ｶﾝｾﾝ暖 etc	≒0.6
	i	〃	ドライヤキャンバー etc	≒0.6
	○	〃	予備 ×2回路	
3φ 2 セパレーター		B 3P 30/15	ドライヤファン	0.4kW
		〃	ファン 予備	

(注) 電源について
(標 準) 記入なき限り一般電源とし、主幹上必要な非常・予備電源は、E、保安上必要な電源は H とする
(〃) 記入なき限り 1φ3W とする
(電 圧) 記入なき限り 200/100V とする

分電盤について
(主開閉器) kW 記入の場合は電力計を示す。
(回路番号) ○ は 1φ200V 回路を示す。
(分岐開閉器) 記入なき限り 200V 回路は 2P50AF/25AT、100V 回路は 1P50AF 20AT とする。
kW 記入の場合は電力計を示す。

(仮記事項)
1. B : CB 、 BE : ELB　　2. 指定色 キーイとする
3. 連動番 原則増設番とする　　▲ リモコンリレー 1P20A



1階平面図

4. 機械警備用配管工事
—— (CD16) ○テレビカメラ
○ 1ヶ用 S.B. ビニルブレード止め

1. 放送工事
—— HP1.2-2C
—— 〃 -3C
※1 機械警備工事は(CD16)に収納とする。

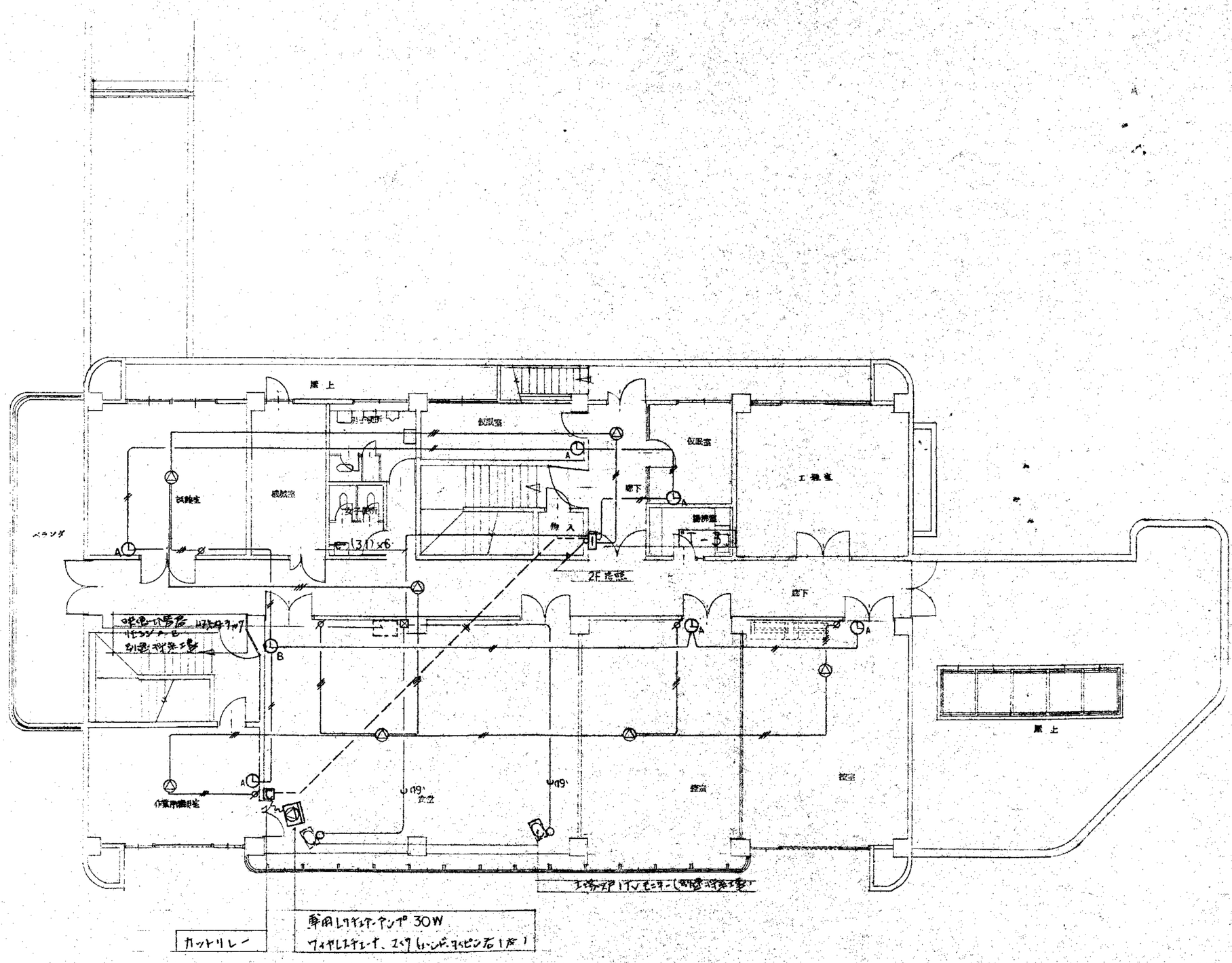
2. 電気時計工事
—— AE1.2-2C
※2

3. I.T.Vカメラ工事
—— 5C-FB AE1.2-4C (25)

A	HP0.9-20P	(31)	RM
B	HMVV-S0.75-2C(19)		〃
C	HP0.9-5P	(25)	
D	AE1.2-2C	(19)	
E	5C-FB×12(63)	×3	
F	AE1.2-10P(31)	×4	〃
	(63),(31)		

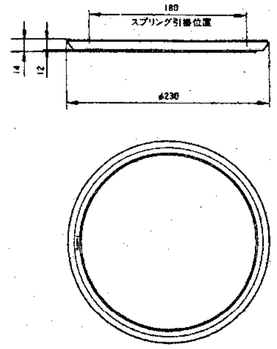
2T-2
Exp.J
D
殺り盛下
(E+F)×2
EXP.J
T-2
C+D
(39)
(63)(31) ×1
物込
脱衣室
洗濯室
便所
C+D (63)(31)
機械室
浴室
廊下
女子便所
サウナ
浸漬室
吐出室
宿直室
更衣室
更衣室
1F ちっぷ
5C-FB, AE1.2-4C(25) ×5
A+B+E+F,2
化粧室
TV ﾉﾐｯﾄ
(21階 指示場)
吸引室
事務室
倉庫
A+B+E+F,2
(5C-FB, AE1.2-4C(25)) ×5
屋上
吹抜
エレベーター TV 12インチモニター、時計、ｾﾝﾀｰ表示、手動12ボタン
管理室 TV 1ヶ所、シーケンスコントローラー 6台、カゴ室内 AC2A
メエラファンヤー(別途参照)
吹抜
屋上

2階平面図


屋上
仮眠室
仮眠室
工種室
試験室
機械室
女子便所
物入
倉庫
ベランダ
2F 庇部
庇下
屋上
倉庫
教室
カットリレー
専用レシーバーアンプ 30W
ワイヤレスチューナー、スピーカーセット

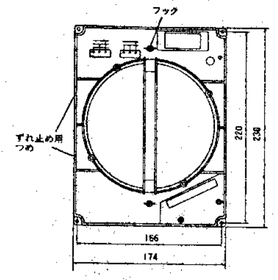
3階平面図

天井埋込スピーカ パネル



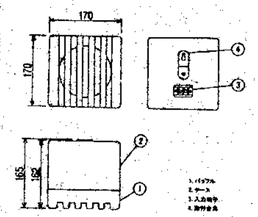
適用機種		WS-5100、5105、600
仕上げ	WS-5150	アルミバンチング、オフホワイト塗装（マンセル 5Y8.5/1 近似色）
	WS-5160	アルミバンチング、銀色メタリック塗装
	WS-5170	アルミバンチング、木目印刷

天井埋込スピーカ 3W



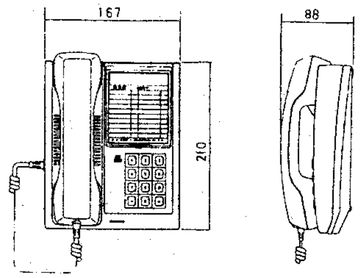
定格入力	3W
入力インピーダンス	3.3kΩ、10kΩ
周波数特性	130～12,000Hz（偏差20dB）
出力音圧レベル	92dB（1m 3W にて）
使用スピーカ	16cm先形スピーカ
仕上げ	ハンインパクトスチロール黒色

サウナ用スピーカ 5W BS-5D



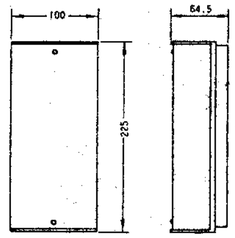
形式	密閉式壁掛型（非常用放送設備認定品）
定格入力	5W
公称インピーダンス	2kΩ(5W) 3.3kΩ(3W) 5kΩ(2W) 内蔵マッチングトランスを使用しないとき 約0.5W
音質音色区分用区分	記号 A （90dB以上）
出力音圧レベル	90dB/W/m
再生周波数帯域	125Hz～12500Hz
使用スピーカ	耐熱15cmダイナミックスピーカ
使用温度範囲	−20℃～+150℃
重量	1.7kg
材質	エンクロージャ（バッフル：ケース）アラスカ産スプルス 端子板、フェノール樹脂 金具および組立ビス ステンレス

インターホン VL-250A



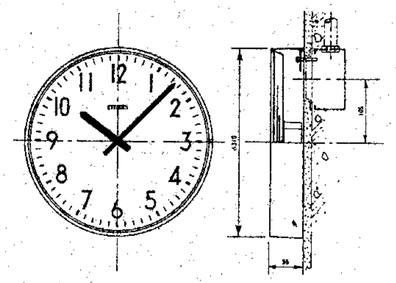
電源	電源部VL-751または[illegible]より供給
通話方式	送受話による同時通話
通話路	3通話路
サービストーン	ダイヤルトーン 約400Hz連続音 ビジートーン 約400Hz連続音 ダイヤル確認音 約800Hz連続音 リングトーン（呼出音） 約740Hz/700Hz（12Hz変調）断続音 リングバックトーン リングトーンと同じ
呼出音量	50cm前方で80ホーン以上
設置方法	壁掛形
外形寸法	高さ約88mm、幅167mm、奥行210mm
外観色調	メニラホワイト（近似マンセル5Y9/1） ダークグレイ（マンセルN3）のツートンカラー
外観材質	上ケース プラスチック（A,B,S樹脂） 底板 金属板（表面処理鋼板）

ドアホンアダプター VL-851-3
インターホン電源部 VL-751



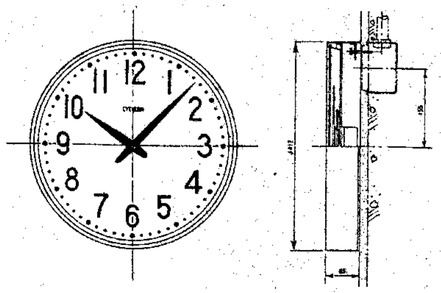
電源	電源部VL-751または[illegible]より供給
通話路	
ドアホン出力	マイク 600Ω
呼出音量	1m にて 80ホン以上
設置方法	壁掛・卓上兼用形
外形寸法	高さ約64.5mm、幅100mm、奥行223mm
外観色調	カバー：ホルストグリーン（近似マンセル7.5GY3/2） 底板：ウォームグレー（近似マンセル10YR7.5/0.5）
外観材質	カバー：金属（塗装） 底板：プラスチック（A,B,S樹脂）
重量	約1kg
許容線路抵抗値	電源線（電源部−最遠テレホン）ループ値20Ω 信号線（最遠テレホン間）ループ値100Ω
電源系数	1（テレホン1台分の電源容量が必要）

子時計A 壁掛 TC-112C
〃 D 壁掛ネオン TC-44022C



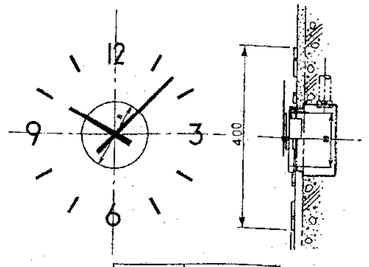
ケース	鋼板製
	グレー、クリーム
文字板	アルミ 白色
文字	印刷 黒色
指針	アルミ 黒色
機体	DC24V 有極30秒運針
コイル抵抗	2000Ω
消費電流	12mA
重量	約1.5kg
アウトレットボックス	市販品をご使用ください。 □102 埋代カバー付

子時計B 壁掛 TC-1102C



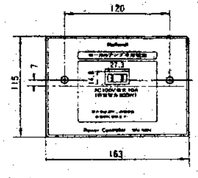
ケース	鋼板製 グレー、クリーム
文字板	アルミ 白色
文字	印刷 黒色
指針	アルミ 黒色
機体	DC24V 有極30秒運針
コイル抵抗	2000Ω
消費電流	12mA
重量	約1.5kg
アウトレットボックス	市販品をご使用ください。 □102 埋代カバー付

子時計C 埋込 TC-3903



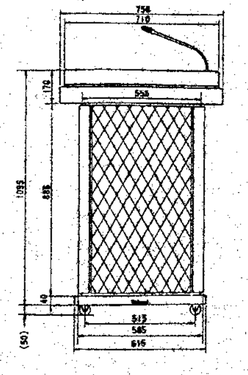
文字板	合物樹脂
文字	黄銅-金メッキ
指針	黄銅-金メッキ
化粧板	黄銅-金メッキ
機体	DC24V 有極30秒運針
コイル抵抗	2000Ω
消費電流	12mA
アウトレットボックス	市販品をご使用ください。 □119 深型 穴丸埋代カバー付

電源カットリレー WU-R40A



電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	2.3W
電力容量	最大800W
電流容量	最大10A
制御方式	EMC時DC24Vのブレイクにより AC100V制御
制御電流	DC24V 0.5mA(+、−極性あり)
適合ボックス	露出：JIS C8341(3個用) 埋込：JIS C8337(3個用)

レクチャーテーブル 30W WX-650



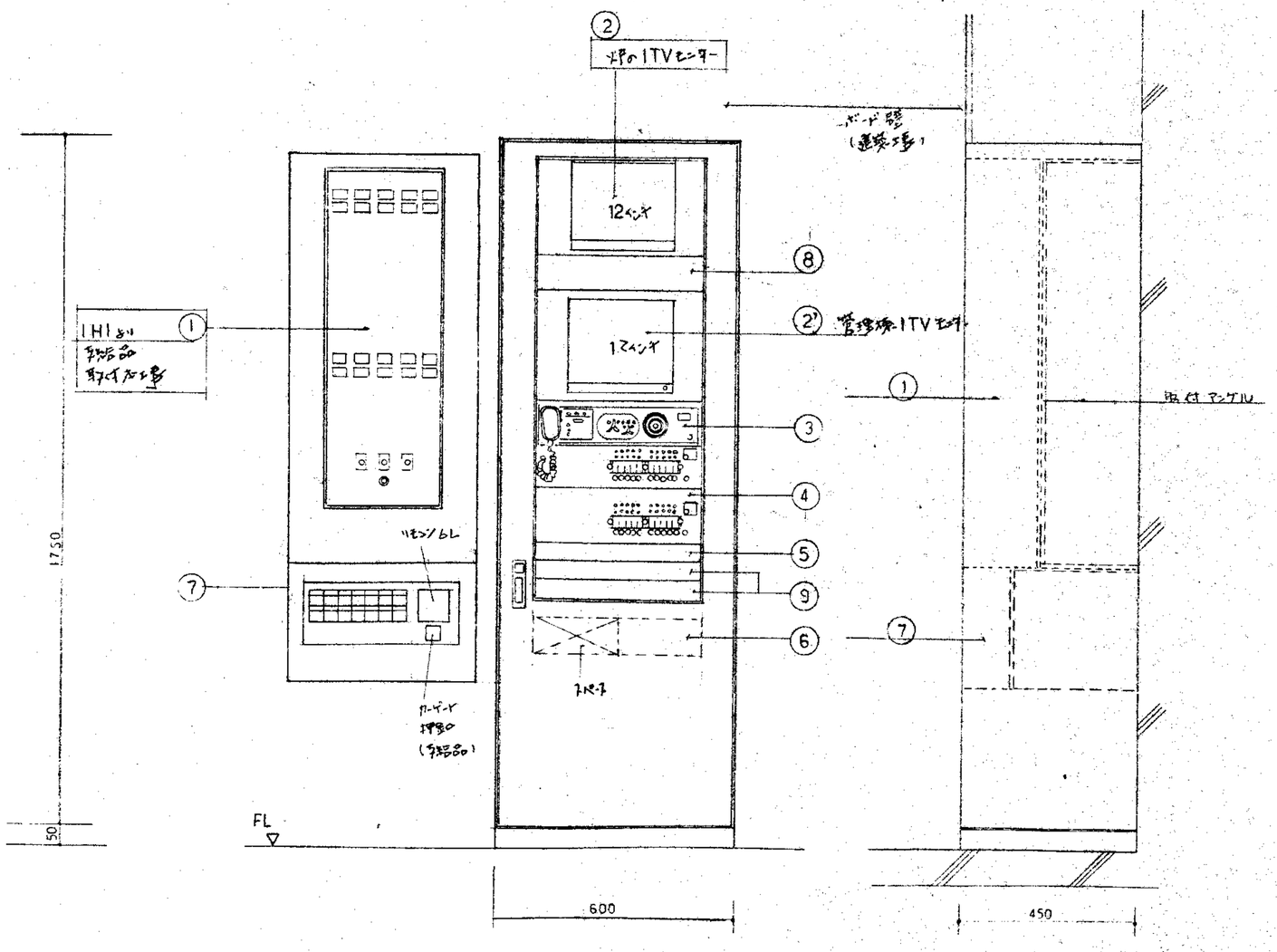
電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	㊀44W/30W 定格出力時80W
定格出力	30W(最大出力40W)
ひずみ率	0.2%以下（定格出力時）
周波数特性	100～10,000Hz±3dB
S/N比	55dB以上（マイク入力にて）
テーブルマイク入力	−50dB 600Ω 不平衡
外部マイク入力	−64dB 600Ω 不平衡 単式ジャック
テープ再生入力	−10dB 20kΩ 不平衡 ピンジャック
外部[illegible]入力	550mV 47kΩ ピンジャック
テープ録音ライン出力	0dB 10kΩ 不平衡 単式ジャック/ピンジャック （並列接続になっています。）
使用スピーカ	25cmフルレンジスピーカ8Ω
テーブル照明	10W2灯スイッチ付
テーブルマイク（付属）	−69dB 600Ω 不平衡 （単一指向性、ECM）

名称	数量	備考	参考型番
ワイヤレスチューナーユニット	1		WXD300
ワイヤレスマイク	1		WX1500
マイクホン	1		WM363
〃 延長コード	1		WM831
マイクスタンド	1		WN422

(注) カバー型番は設計仮標品とする。

副警備盤室

注) 寸法は標準参考値とする

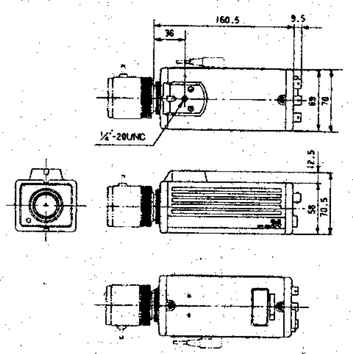


仕様		記号	名称	備考
種別	鋼製(屋内用)	1	副警備盤	70 面奥(IHI)
材質	1.2.3 鋼板	2,2'	モニターテレビ	12 インチ, 14インチ
仕上	メラミン焼付塗装	3	非常リモコン器	10 台
		4	〃 増設ユニット	10 〃
		5	シーケンシャルスイッチャー	6台 WJ-521

記号	名称	備考
6	カメラ用電源	AC24V WV-7390
7	動力監視盤	K-M (別図指示)
8	動力警報表示器	12対1
9	リモートA,B	ブザー鳴動
10		

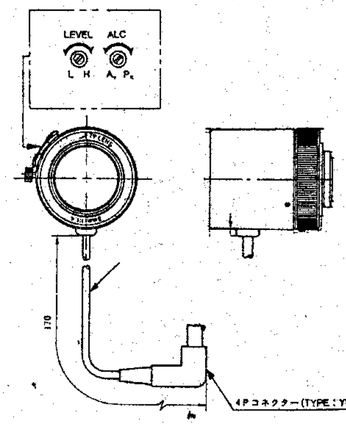
注) ケーブル敷設は別記屋外工事とする

ITV カメラ CCD 24V　WV-BD404



電源	AC24V 50/60Hz
消費電力	約6W
撮像素子	インターライン転送方式CCD 画素数 ~~440~~(H)×492(V) 768H
走査面積	6.6mm(V)×8.8mm(H)(2/3インチ相当)
レンズマウント	Cマウント(テレビカメラ用)
同期方式	電源同期/内部同期/外部同期
走査方式	2:1インターレス
水平走査周波数	15.734kHz
垂直走査周波数	59.9Hz
映像出力	VS1.0Vp-p/75Ω コンポジット信号(BNC接栓)
外部同期入力(HD/VS, VD)	VS:1.0Vp-p/75Ω コンポジット信号(BNC接栓) HD, VD:4.0Vp-p/75Ω 負極性(BNC接栓) (VS端子とHD端子は共用しています)
解像度	水平:~~380本~~以上(中心部にて) 570本 垂直:350本以上(中心部にて)
感度調整	別売専用EIEレンズによる 自動絞り方式(40,000-66,000:1)
最低照度	1.5Lux(F1.4赤外カットフィルタ付) 0.7Lux(F1.4赤外カットフィルタ無)
標準被写体照度	50Lux(F1.4)
S/N比	46dB(AGC OFF)
スイッチ機能	電源同期/内部、外部同期切換、 カメラON/OFF
動作温度	-10℃~+50℃
重量	約750g(レンズを除く)
仕上	ライトブラウンメタリック塗装

レンズ 広角　WV-LA8B



適用機種	17mm(2/3インチ)ニューピコンテレビカメラ、 個体撮像テレビカメラ
焦点距離	f=8mm
最大口径比	F=1:1.4
イメージサイズ	6.8×8.8mm
写角 水平	58°12
写角 垂直	44°56
至近距離	0.2m
フランジバック	17.526mm
自動絞り範囲	1:66,000
相当絞り	1.4~360
入力電圧	DC8~16V(テレビカメラより供給)
最大消費電流	35mA
入力信号	コンポジット信号またはノンコンポジット信号 V0.7Vp-p(ノンコンポジット信号)入力にて設定調入
入力インピーダンス	ハイインピーダンス(40kΩ以上)
絞り精度	±20%(映像信号レベル, +20℃にて)
絞り全域作動所要時間	約1.0秒以内 (映像出力信号V0.7Vp-pにて)
感度調整	V0.5~1.0Vp-p連続可変
焦点距離	直進ヘリコイド, 回転角58° 回転トルク100~400gcm
マウント	Cマウント オリエント式
フィルター取付寸法	φ43mm, P=0.75
周囲温度	-20℃~+50℃
重量	約160g
仕上	シルバーメタリック焼付塗装

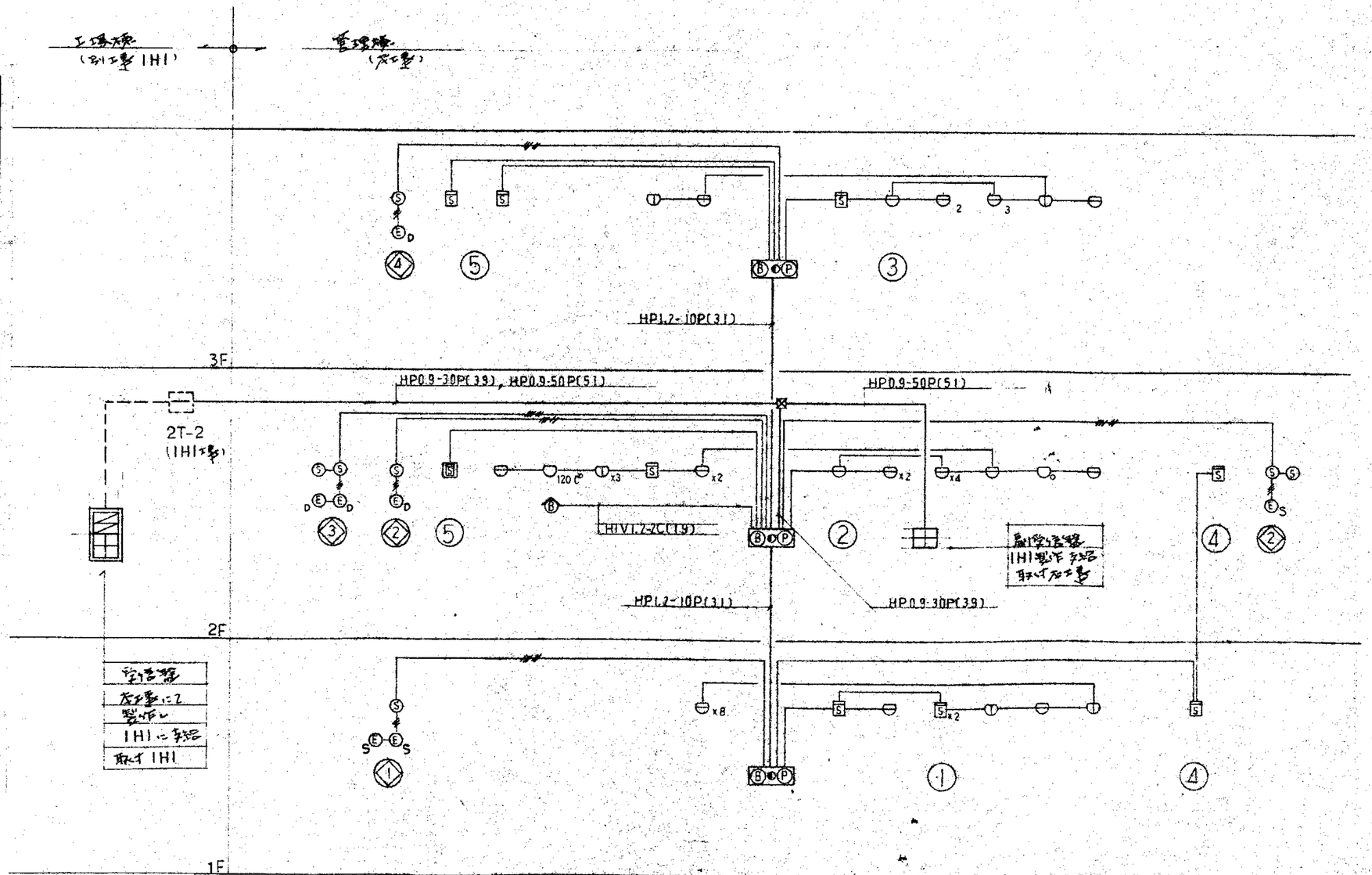
モニターテレビ 14インチ　WV-5410, WV-Q21S

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	約75W
ブラウン管	90°偏向 14型 340AYB4
映像入力	インピーダンス:75Ωまたはハインピーダンス 信号レベル:VS1.0Vp-p/75Ω BNC接栓 (コンポジット信号)
解像度	水平:850本以上(中心部にて) 垂直:350本以上
水平走査周波数	15.75kHz
垂直走査周波数	60Hz
映像帯域幅	10MHz±3dB
ケーブル補償回路(スイッチ切換式)	S:補償なし L:7MHzにて+3dB
周囲温度	-10℃~+50℃
重量	約10.5kg
仕上	前面エスカッション:無色樹脂製 周囲装置:ダークメタリック(V-MGR-1049) カバー:チャコールメタリックレザートーン

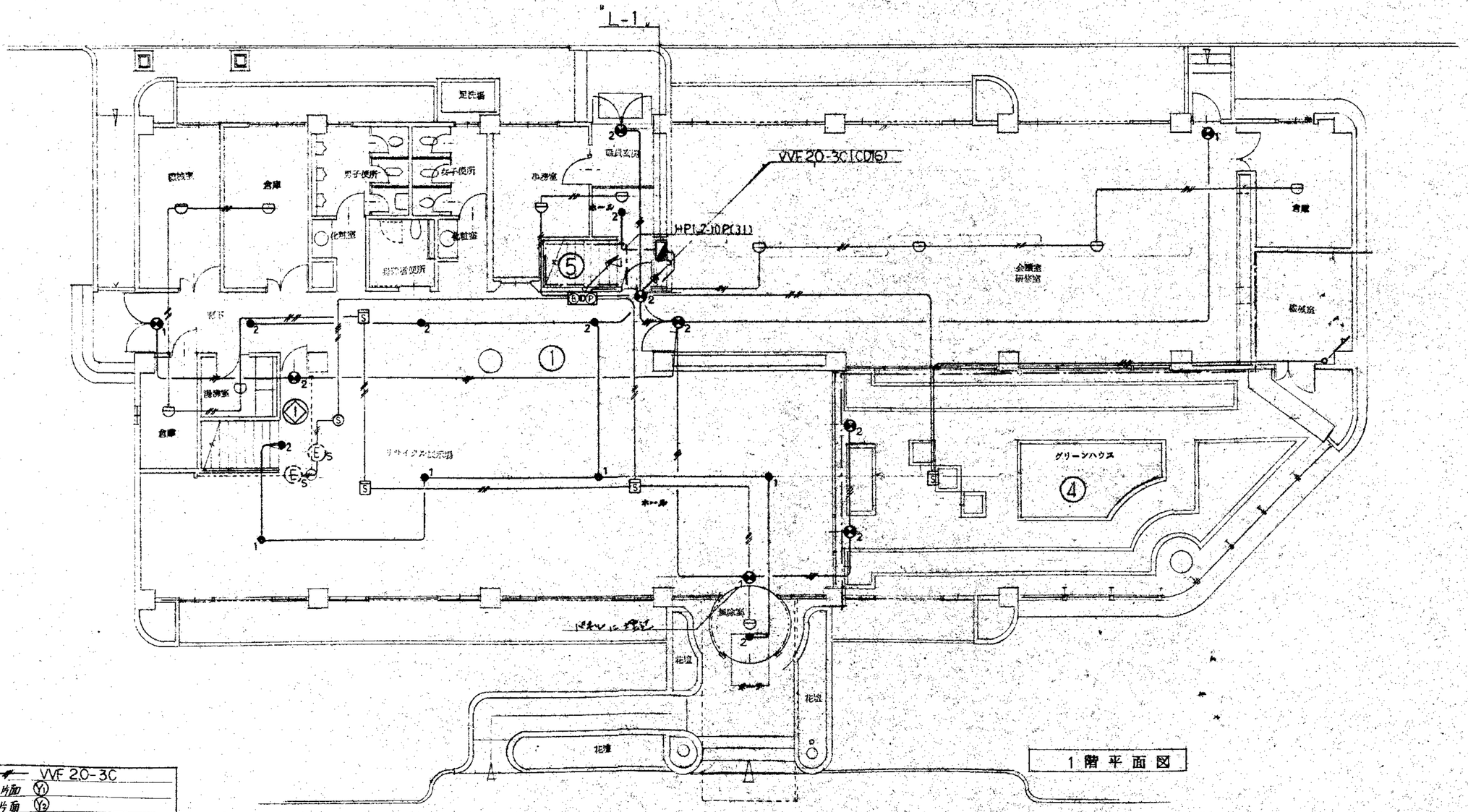
凡例

記号	名称	適用	チェック項
	複合盤	受信機P型1級 70回線 蓄積型	
		連動制御盤 回線 蓄積型	
		火報，防排煙常時断線監視機能付	
		地区音	
	受信機	P型 級 回線 常時断線監視機能付	
	副受信機	70 回線（圧電ブザー内蔵）	IHI
	機器収容箱	露出型（Ⓑ◐Ⓟ 内蔵）	
	同上	埋込型（Ⓑ◐Ⓟ 内蔵）	
	同上	消火栓組込型（Ⓑ◐Ⓟ 内蔵）	
Ⓑ	電鈴	DC24V 15mA 150φ	
◐	表示灯	AC24V 480mW LED球	
Ⓟ	発信機	P型 1級（埋込，露出）	
	差動式スポット型感知器	種	
	定温式スポット型感知器	種 ℃	
	同上	1種 75℃	
	同上	特種 ℃	
	差動式分布型感知器	種	
S	煙感知器	光電式 2種 露出型	
S	同上	光電式 2種 埋込型	
S	同上	イオン化式 2種 露出型	
S	同上	イオン化式 2種 埋込型	
S	同上	式 2種 点検口付(壁付用,床付用)	
Ω	終端器	CRE	
R	消火栓始動装置	フリッカー式 A	
	連動制御盤	回線	
Ⓢ	煙感知器	光電式 3種 露出型	
Ⓢ	同上	光電式 3種 埋込型	
ER_D	自動閉鎖装置	防火戸用 ラッチ式	
ER_S	同上	防火シャッター用（建築工事）	
Ⓩ	圧電ブザー	防火シャッター降下警報用	
----	警戒区域境界線		
(NO)	同上番号	自火報設備	
<NO>	同上	防排煙設備	
——	配管配線		
	立上げ 素通し 立下げ		

註記



系統図



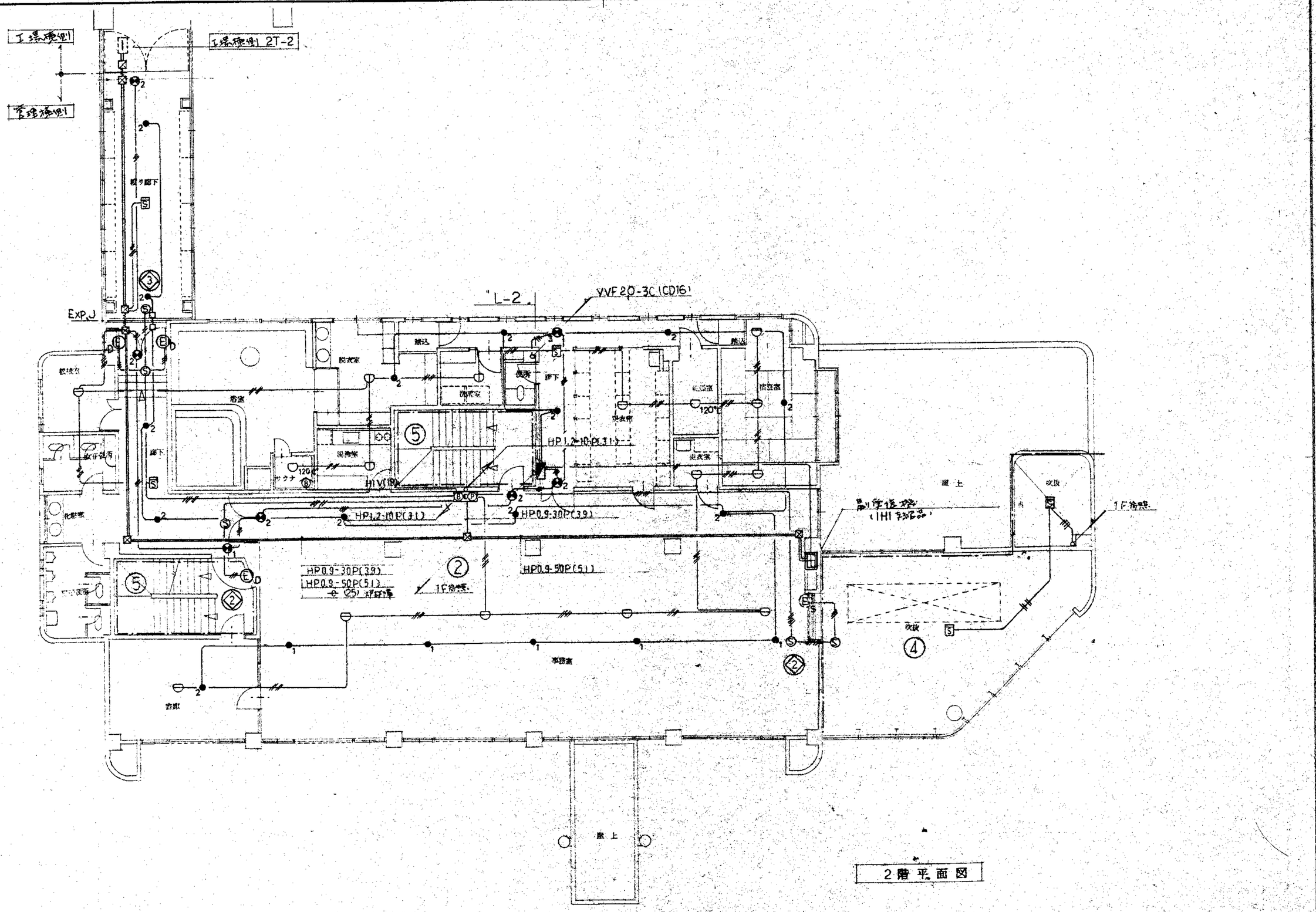
1階平面図

3. 誘導灯 工事 ——— VVF 20-3C
- ●1 大形誘導灯 片面 (Y1)
- ●2 中形 〃 片面 (Y2)
- ●3 中形 〃 両面 (Y3)

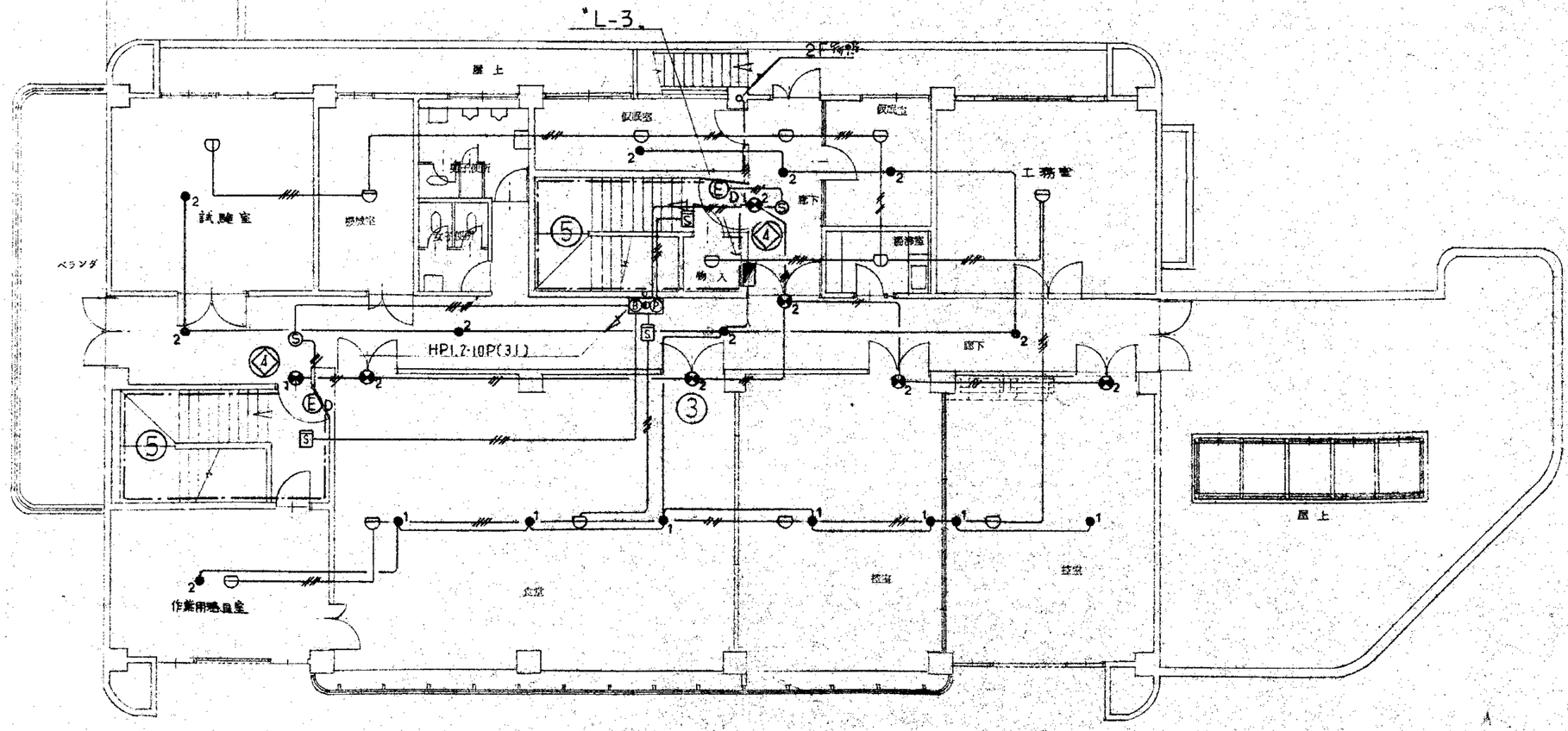
(特記事項) 1. 自動火災報知工事、防排煙制御工事
- ——— AE09-4C
- ——— AE09-2C+FP1.2-3C
- ——— FP1.2-3C

(注) コンクリート埋込部は CD管に収容の事

2. 非常照明工事
- ——— VVF 1.6-2C
- ●1 ハロゲン 23W DL (X1)
- ●2 〃 10W 〃 (X2)


工場棟側
管理棟側
工場棟側 2T-2
EXP.J
L-2
VVF 20-3C (CD16)
HP1.2-10P(31)
HP1.2-10P(31)
HP0.9-30P(39)
HP0.9-30P(39)
HP0.9-50P(51)
HP0.9-50P(51)
φ25 ﾊﾟｲﾌﾟ
1F 給湯
1F 給湯
(IHI ﾃｽﾄｺｰｽ)
屋上
吹抜
吹抜
事務室
倉庫
脱衣室
浴室
洗面室
洗濯室
更衣室
休憩室
化粧室
サウナ
120℃
屋上

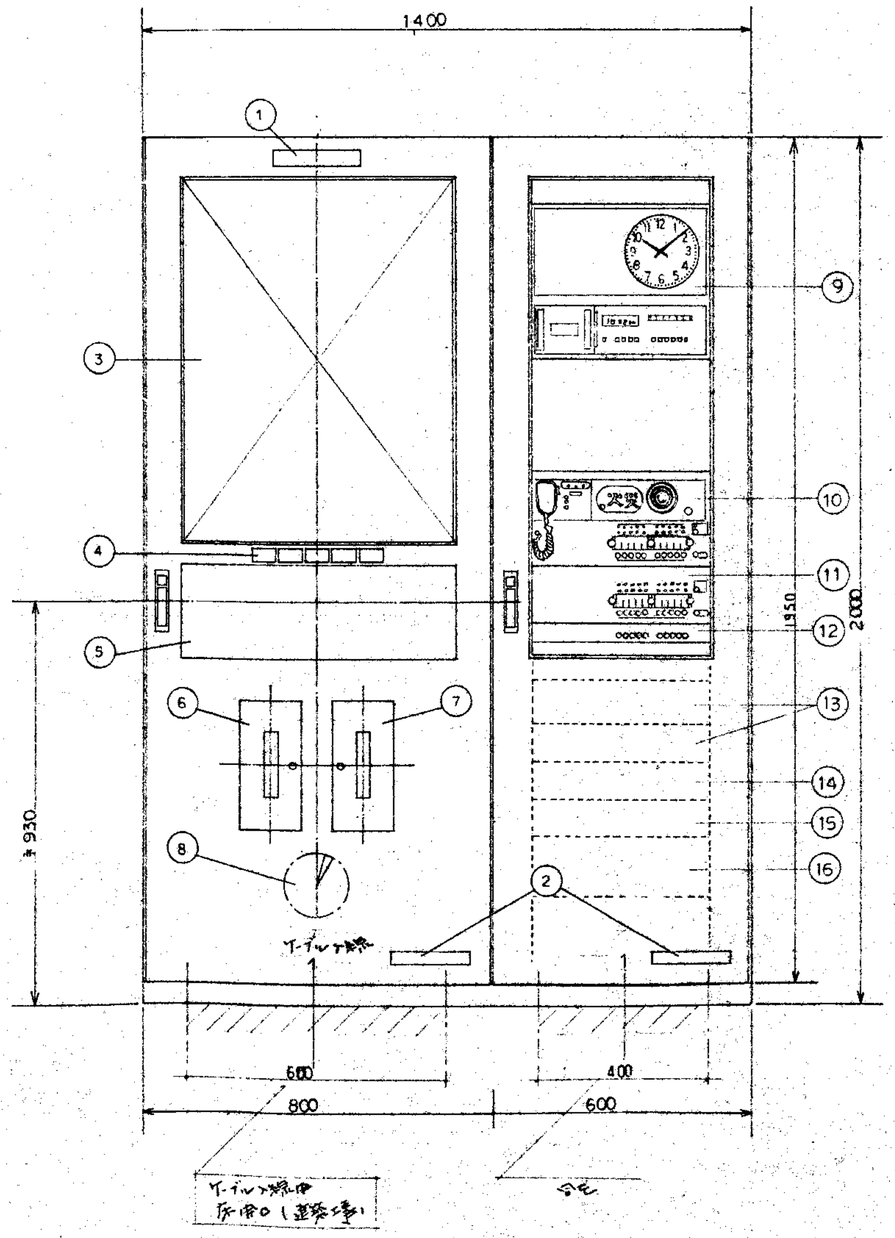
2階平面図


*L-3
屋上
仮設室
倉庫
試験室
機械室
ベランダ
物入
図書室
工務室
廊下
HP1.2-10P(3J)
作業用機具室
食堂
教室
談堂
屋上

3階平面図

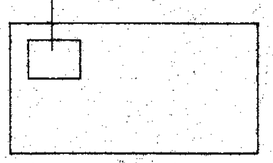
防災機器姿図

注) 寸法は参考並似値とする。　IHIに納入し工場検に許直

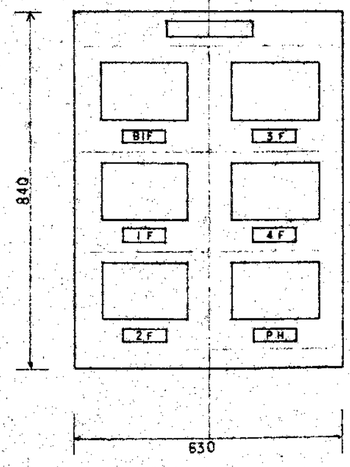


④ 地区感知詳細図

警報地区灯



③ 地図型仕様 概要姿図



(注記) アクリル製
蓋エッジング、金感芯
防排煙ハロンにフレスは圧縮蓄積部
のみの表示
地図の大きさは 1/350 で概略図
とする。

仕様

種別	P型1級受信機自立型
	地図式
材質	t 2.3 鋼板
仕上	メラミン焼付塗装

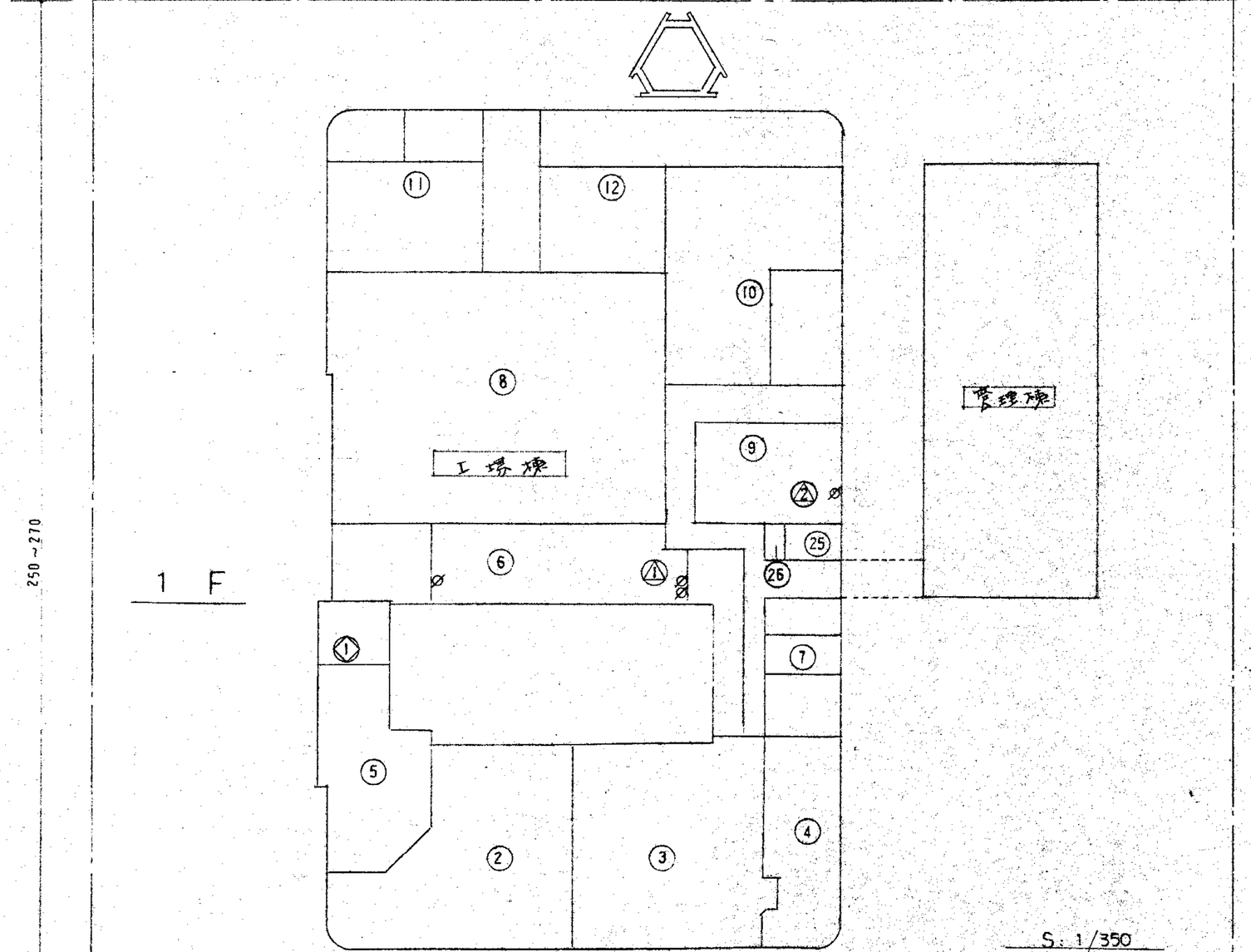
記号	名称	備考
1	装置銘板「総合防災盤」	
2	社銘板	
3	地図式地区灯	注記
4	予備地区灯(窓式)	警報用
5	操作部	
6	自火報電話器	
7	携帯用電話器	
8	音響孔	
9	親時計	別途工事
10	非常放送操作部	〃
11	〃 増設ユニット	〃
12	放送モードユニット	〃
13	アンプ (120W)×2	〃
14	予備電源ユニット	〃
15	図表制御ユニット	〃
16	端子盤ユニット	〃
17		
18		
19		
20		

〈注記〉

地図式地区灯の回線内訳は下記とする	
自火報地区灯	3L
防排煙地区灯	3L
警報地区灯	1L

地区詳細（参考）　S:1/1

（1フロア分）



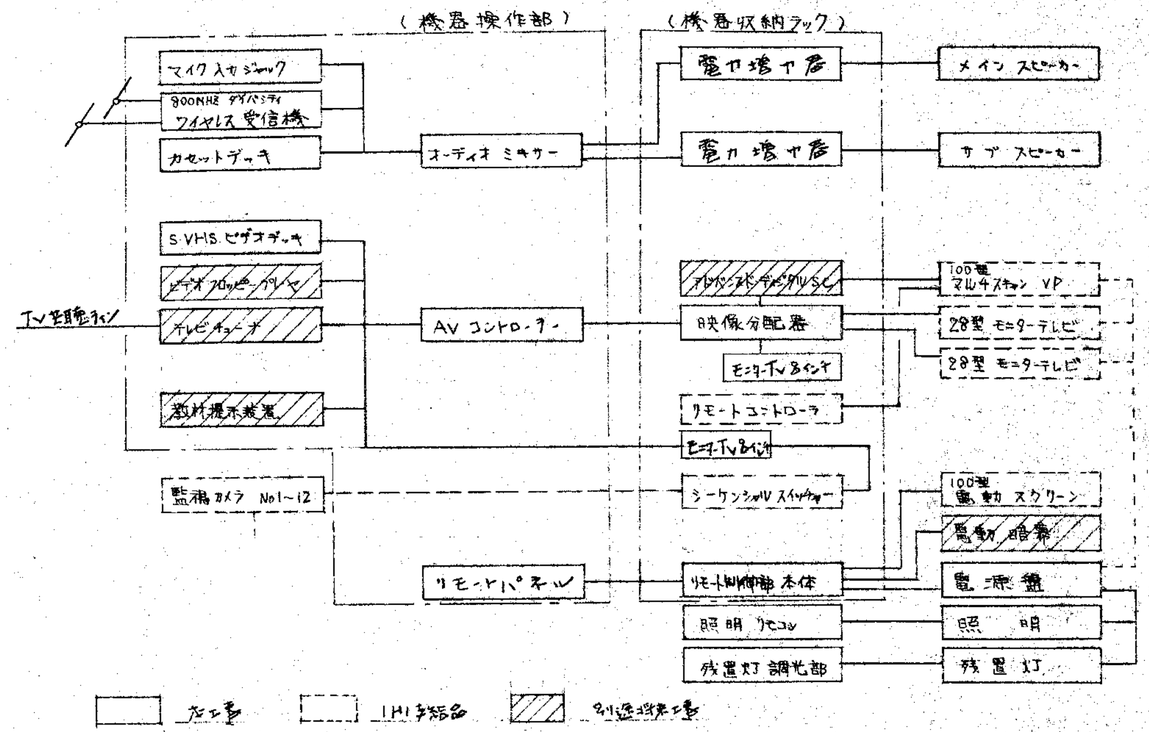
表示凡例

◢	屋内消火栓
○	自火報発信機内蔵消火栓箱
△	ハロン消火栓内蔵箱
◇	防火戸
◸	防火戸
⌀	ダンパー
•	消火器

表示個数区分

	自火報	物揚棟	諸表示
工場棟	26	12	10
管理棟	5	4	
その他			9
	31	18	19

AV機器システム図

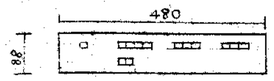


機器明細表

名称	数量	備考	参考型番	名称	数量	備考	参考型番
ワイヤレス受信機	1	チューナユニット×2本	WX-3020	8型モニターテレビ	2		TN-500
〃 マイク (棒)	1		WX-3100	~~ビデオフロッピーディスク~~	1		AG-ES100
〃 マイク (タイピン)	1		WX-3300	~~電子スイッチャー~~	1	オプションセット共	AG-ES150
〃 アンテナ	2		WX-3950	AVコントローラー	1	組込金具共	WE-1820
カセットデッキ	1	組込金具共	RS-B605P	~~ビデオカメラ~~			~~TC-~~
オーディオミキサー	1		WR-X01A	S-VHS ビデオ	1	〃	AG-7300
電力増幅器	2		WP-9110	AVコンソール組込金具	1		
リモートパネル	1		特注	映像分配器	1		WJ-300B
リモート制御部本体	1		〃	~~アドバンストテレダクリスタル~~	1		TY-BS100
メインスピーカ (別付金具共)	2		WS-A70-W	○ 17型相当インチ相当	1	IHI予備品 12月1	
サブ 〃 (〃)	2		〃	〃			
電源制御器	1		WUL-41A	○100インチ電動スクリーン	1	1ヶ所2台分 2ヶ所仕様	VEA-100
AVコンソール	1	カメラ・マイク入力ジャック盤共	WUL-80	○100インチマルチスキャンVP	1	IHI予備品	TH-M1000C
〃	1		-L81A	○VP リモートコントローラ	1	リモートケーブル共 (5M)	TY-PV110
〃	1		-L86	○29インチ モニターテレビ	2	IHI予備品	
機器収納架	1	組込金具共	RAC-1500-630A	ダイナミック72ch	1		WM-3707
端子部ユニット	1		特注	~~電源制御器~~	5	別途 発注工事 ユニット仕様	
~~教材提示装置 マウスアイ~~	1	ZCCDカラーカメラ8型モニター共	WE-908型WH-P10				

(注記) ~~~~ にて取消したものは別途発注工事です。○印にて示した数量はIHI予備品として別途工事とする。

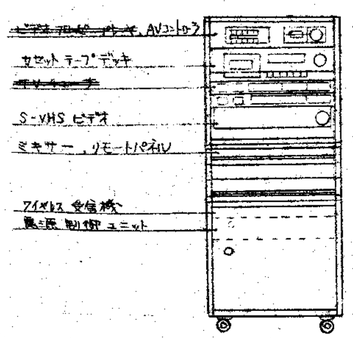
音声機器収納架姿図

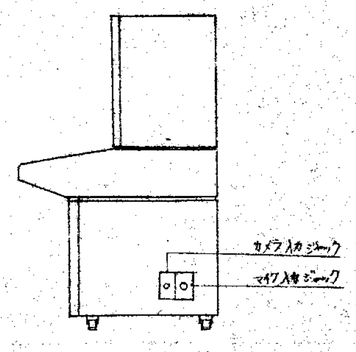


リモートパネル

	リモート操作部				備考
	点ON	点OFF	準備	停止	照明 残置灯 リモコン、パネル
照明					
暗幕	押	止	引		
スクリーン	上	止	下		
VP	入	切			
テレビ	入	切			
主電源	入	切			

リモートパネル
操作部仕様

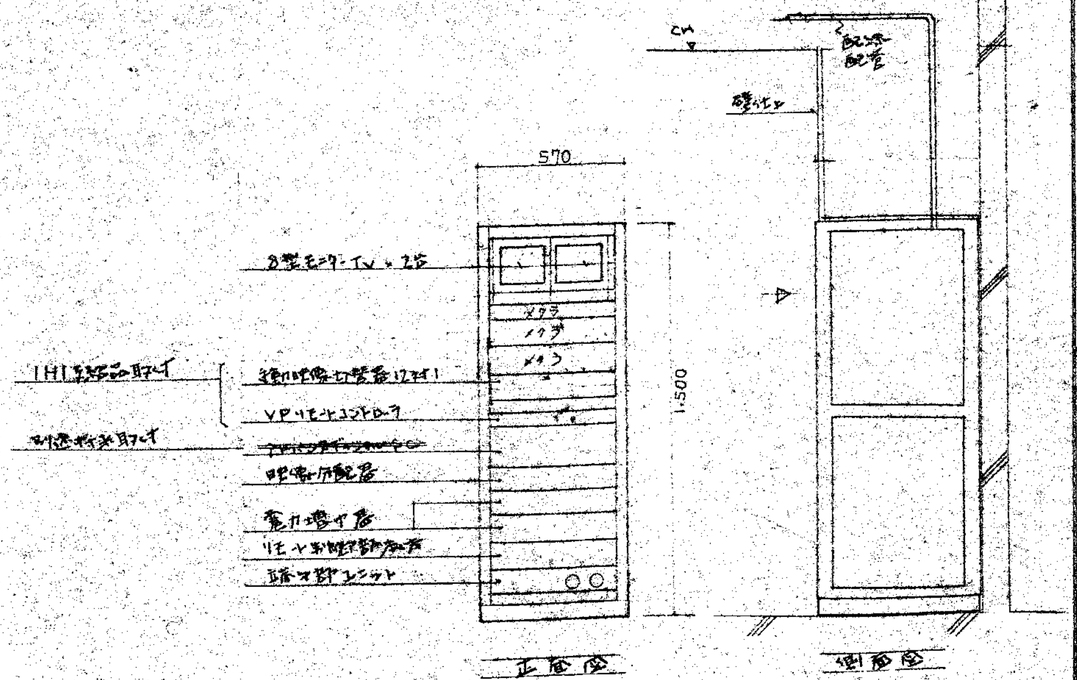




AVコンソール (キャスターなし)
映像機器等との接続はマルチケーブルにより行う。

映像機器収納架姿図

(注) 木造は標高値とする。



X4 X5 X6 X7 X8

21,040

5,500 5,500 5,500 4,540

Y3 Y2

7,500

"L-1"

AE12-4C(CD16)

5C-FB (CD16)

5C-FB(CD16)

5C-FB×3(CD28)

"×2(=22)

VP+予備ケーブル×28)

5C-FB(CD16)

AE12-4C(CD16)

AE12-4C(CD16)

5C-FB(CD16)

AE0.9-5P(CD22)

28型モニターテレビ×25

(IHI納品)

100インチVP(IHI納品)

ワイヤレスアンテナ×2本

ボイスピーカー(取付位置)×18

メインスピーカー(取付位置)×28

AVラック

倉庫

機械室

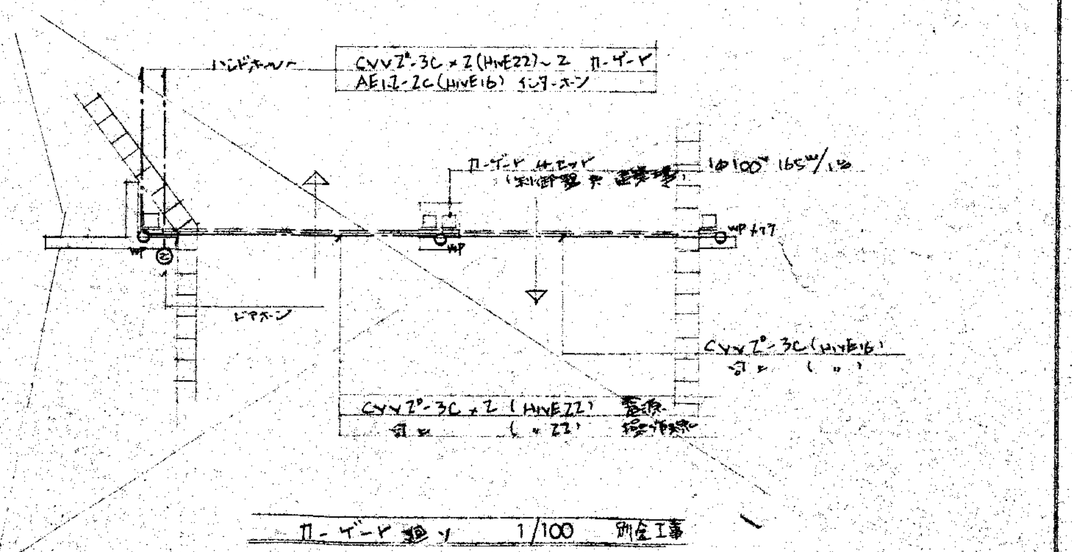
大学所有ネットワーク

(注記) ▨ にて示す台数はIHI納品とし、取付けのみ本工事とする。

(注) 機器取付け調整・取扱い説明・説明書類の一式の工事とする。

管理棟・工場棟関連　工事区分表

項目 ＼ 区分	管理棟工事	工場棟（IHI）工事
幹線設備	渡り廊下工場棟エキスパンションプルボックスまでの配管配線 および以降管systems配電盤ブレーカーまでの配線工事	同左プルボックスより盤systems配電盤までの配管工事
放送設備	渡り廊下工場棟側主幹端子盤 2T-2 までの配管配線および端子接続まで 各管理棟2階事務室に予受リモコンを設ける。	同左端子盤（端子共）以降工場側各所学アンプを全箇所に設ける。
インターホン設備	上記同様 2T-2 までの配管配線	上記同様 2T-2 以降工場側
電気時計 〃	同上	同上
テレビ共聴 〃	同上 但しブースター・整端コンセントは各工事にて 2T-2 に設ける	同上
電話配管 〃	上記同様 2T-2 までの配管・呼び線	同上 各引き込み・後整備取付を行なう
自転車・防災 〃	上記同様 2T-2 までの配管配線 および主受信機（北国式7回線）の製作と IHI より納品となる副受信機の据付を行なう。	上記同様 2T-2 以降工場側 および主受信機（管理棟よりの納品）の据付、副受信機の製作
炉TV設備	上記同様 2T-2 までの配管配線 および1階研修室の IHI 納品の 28インチモニターTV、25学動映像分配器、リモートコントローラの取付調整	上記同様 2T-2 以降工場側 および生放送卓の調整
モニタリング設備	上記同様 2T-2 までの配管配線	同上
空気表示設備（別途工事）	基礎、架台、工場工事の一式	計量機より基礎並びまでの配管・ケック（配線は別途工事とする。）
1階研修室 AVシステム	固定の配管配線および据付調整・生放調整共	固定の 100インチビデオプロジェクター、可動リモートリモコンケーブルおよび電動スクリーンの架台 各個別調整・生放調整に協力する事
ゲート工事	管理棟内配管	搬入道路の配管 トラフ内の配管



ロードヒーター廻り　1/100　別途工事

福井市クリーンセンター管理棟

給排水・衛生設備工事

01	給排水・衛生特記仕様書（1）
02	給排水・衛生特記仕様書（2）
03	配置図　凡例　例表
04	配管系統図
05	1階平面図　1:100
06	2階平面図　1:100
07	3階平面図　1:100
08	1・3階詳細図　1:50
09	浴室・2階便所詳細図　1:50

給排水・衛生工事特記仕様書

Ⅰ．工事概要

1．工事場所　福井市春町 50字地係

2．建物概要

棟名称	管理棟	渡り廊下		
種別	店舗	店舗		
構造階数	鉄筋コンクリート3階	鉄骨造2階		
延床面積（㎡）	1491.21	34.65		
備考				

3．工事種目　　⊙印をつけたものを適用する。

工事種目＼棟名称	管理棟			備考
給水工事	⊙	・	・	
排水工事	⊙	・	・	
衛生器具工事	⊙	・	・	
給湯工事	⊙	・	・	
ガス工事	⊙	・	・	
消火栓等工事	・	・	・	
さく泉工事	・	・	・	
排水処理工事	・	・	・	
厨房器具工事	・	・	・	
自動制御工事	・	・	・	
動力工事	・	・	・	
換気工事	・	・	・	

Ⅱ．工事仕様

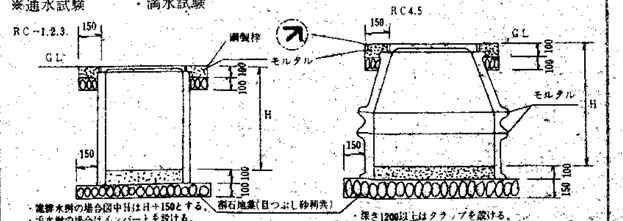
1．図面及び特記仕様に明記がない事項は、すべて
建設大臣官房官庁営繕部監修　機械設備工事共通仕様書及び標準図（~~昭和60年度版~~平成元年度版）による
電気設備工事共通仕様書　（　〃　）〃
建築工事共通仕様書　（　〃　）〃

2．特記仕様

(1) 特記事項は⊙印のついたものを適用する。
⊙印のない場合は、※印のあるものを適用する。
⊙印と⊠印のある場合は、共に適用する。

種目	項目	特記事項
一般共通事項	他工事との取合い	既存又は別途工事設備への配管等の接続　⊙本工事・建築工事・電気工事
		別途備品用配管等の接続　⊙本工事・建築工事・電気工事
		箱入れ，スリーブ及びその補修　⊙本工事・建築工事
		鉄筋補強　⊙建築工事（但し建築工事に含んでいない箇所は本工事）・本工事
		天井及び壁埋込器具等の取付箇所の下地切込み及び下地補強　※本工事・建築工事
		ダクト等により天井下地用吊りボルトの取付が不可能な場合の処理
		施工方法は監督員の指示による）・本工事・建築工事・電気工事・空調工事
		壁取付換気扇　・本工事・建築工事・電気工事 ⊙ 空調工事
		外壁に取付けるガラリ　・本工事 ⊙ 建築工事・電気工事・空調工事
	残土処分	※構内敷ならし　・構内指示の場所にたい積　・構外搬出処分
	解体材，発生材	・構内指示の場所にたい積 ⊙監督員の指示による　・構外搬出処分
	機器及び材料	機器及び材料の製造所、型番等は，特記されたもの又は同等以上とする。ただし，同等以上とする場合は，監督員の承諾を受ける。
	事務処理及び工事写真提出書類その他	Ⅰ　完成図書（A・B・C）　※A4版製本　1冊 A．竣工図，施工図，承認図 B．各種検査書類，各種試験書類 申請書，届出書控，各種検査済書 C．出来高図，取扱い説明書 使用材料一覧表，保証書 Ⅱ　完成図書（竣工図，施工図）　※2つ折り製本2冊 Ⅲ　完成図マイクロフィルム　※　1部
	機材の試験	共通仕様書第1編1章1．4．4の定めによる。但し，下記の1つのものについては省略出来る。

一般共通事項	技能士の適用	※無　・有　・1級管工事施工管理技士 ・2級管工事施工管理技士
	防錆処理	屋外又は屋外に面する部分に取付ける鋼板製函及び鋼板製プレートは原則として ・ステンレス製　⊙溶融亜鉛めっき処理 屋外の支持金物　⊙溶融亜鉛めっき製　・ステンレス製 屋内に使用する鋼材の錆止塗料はJIS K5622（鉛丹）以上の性能のものを塗装する。
	点検口	図示にかかわらず，保守点検に必要な箇所には点検口を設ける。
	機械基礎	コンクリート基礎及びアンカーボルトの施工は機械設備工事標準図の基礎施工要領による。 ポンプ基礎　・標準基礎A　・標準基礎A＋ゴムパッド(15t)敷　・防振基礎B(スプリング＋ゴム式) 送風機基礎　・標準基礎A　・標準基礎A＋ゴムパッド(15t)敷　・防振基礎B(スプリング＋ゴム式) ・標準基礎　・標準基礎＋ゴムパッド(15t)敷　・防振基礎（スプリング＋ゴム式） ・標準基礎A　・標準基礎B　・防振基礎（スプリング＋ゴム式）
	電蝕防止継手	異種金属使用の箇所は電蝕防止継手を取り付ける。 ガス管は埋設部よりの立上り部に絶縁継手を用いる。
	屋外地中埋設工事	給水、ガス及び消火管の埋設深度　：車両通路以外の一般敷地　※　600㎜以上 ：車道　※　1200㎜以上 排水管を含め配管下端に砂地業(管底-100㎜)を施し充分填圧後配管する。さらに、配管上端にも砂地業(管頂＋100㎜)を施した後、根切り土の中の良質土にて埋戻す。 文字入埋設表示シート(埋設長5m以上GL-300)　・埋設表示　・地中埋設標
	屋内埋設工事	給水、ガス及び消火管は土間コンクリート直下の地業部分に配管し、周囲を砂にて埋め戻す。 排水管も上記に準じ、配管上部の地業は砂に置きかえる。 配管は原則として土間コンクリートより、吊りボルトにて吊り下げること。吊り間隔は屋内配管に準ずる。
	コンクリート埋込配管	銅管，ステンレス管，鉛管及び鋼管等のコンクリート埋込及び貫通部分 ・防食ビニルテープ巻　・防水麻布巻 銅管，ステンレス管，鉛管及び鋼管等のシンダーコンクリート埋込配管 ⊙ 防食ビニルテープ巻　・防水麻布巻
	地盤沈下による配管破損防止措置	給水，ガス及び消火管等が屋外より建物内に入る箇所については，地盤沈下に耐えるようエルボ返し配管工法などの破損防止措置をとること。
	防振用吊金物及び支持金物	ポンプ等に接続される口径80㎜以上の機械室内配管は吊金物及び支持金物を防振用とし，必要な箇所に振れ止めを設ける。
	耐震措置	配管，機器等は地震，風圧などにより転倒，位置ずれを生じないよう基礎及び構造体に堅固に取付ける。 設計図書に明示が無いものについては，監督員の承諾を受け「建築設備耐震設計・施工指針」1984年版（日本建築センター発行）に基づき，有効な耐震補強を行うこと。 土に面する壁，梁，柱については紙スリーブは退け実管又はそれ以上の強度のものを取付ける。
	防火区画等を貫通するパイプの処理法	建設省告示第3183号により，硬質塩ビ管で100A以上のパイプは、厚さ，0.5㎜以上の鉄板で破覆する。
	工事負担金等	下記の費用　※含まない　・含む 上水道工事金　円　上水道加入金　円 下水道工事金　円 ガス工事金　円
	電力，水，その他	工事用仮設電力，水の費用　※含む 本電源受電後，引渡しまでの電気料金（水道料金，ガス料金も同様とする。）※含む 但し，増設工事にあってはその増加分　※含む 官公署等への諸手続きなどの費用　※含む

給水工事	給水方式	・受水槽及び高置水槽　・公共水道直結　・圧力水槽　・井水　⊙機内既設管分岐
	量水器	※借用品　・購入品
	受水槽流出の配管材料	・ライニング鋼管（・VB・VD）　⊙HIVP(JWWA K118)　・ポリ粉体鋼管（・PB・PD）
	受水槽以後の配管材料	・ライニング鋼管(VB)　⊙HIVP(JWWA K118)　・ポリ粉体鋼管(PB)
	水槽の清掃	※
	施工法	・水道本管分岐　公道斫り復旧（・アスファルト舗装・舗装無）
	試験	※配管の最低部にて，17.5kg/㎠以上，水圧試験を60分以上行う。
	受水槽	・設計用水平震度　（K＝　）［・多雪型（積雪2m）・標準型］ ・水槽有効容量　（　㎥） ・水槽材質　・FRP製パネル水槽　・FRP製一体型水槽 ・槽廻り配管　・合成ゴム製可とう継手　・ステンレス製可とう継手 ※屋外設置の組立ボルトは槽内外ともステンレス製（JIS G4303）
	高置水槽	・設計用水平震度　（K＝　）［・多雪型（積雪2m）・標準型］ ・水槽有効容量　（　㎥） ・水槽材質　・FRP製パネル水槽　・FRP製一体型水槽 ・槽廻り配管　・合成ゴム製可とう継手　・ステンレス製可とう継手 ※屋外設置の組立ボルトは槽内外ともステンレス製（JIS G4303）
	ポンプ	・仕様・付属品　※メーカー標準　・共通仕様書第2編1.2.1による ・運転方式　※自動交互　・自動交互並列　・単独 ・型式　・うず巻［・水中・機械室］　・（　）
排水工事	放流先	汚水　・公共桝へ直接放流　・排水処理槽へ接続　・既設汚水桝へ接続 雑排水　・公共桝へ直接放流　・排水処理槽へ接続　・既設雑排水桝へ接続 ・側溝へ放流　⊙ 工場棟排水管接続（汚水・雑排水共）
	配管材料	汚水（屋内）⊙ VP　・　鋳鉄管（メカニカル型） （屋外）⊙ VP　・　ヒューム管（150φ以上） 雑排水（屋内）⊙ VP　・　水道用亜鉛メッキ鋼管 （屋外）⊙ VP　・　ヒューム管（150φ以上） 通気　⊙ VP　・　水道用亜鉛メッキ鋼管
	通気孔材料	・鋳鉄製　⊙ヒドロナリウム製　・黄銅製ニッケルクロムメッキ　・合成樹脂製
	満水継手	・無し　・有り
	排水用水中ポンプ	・仕様・付属品　※メーカー標準　・共通仕様書第2編1.2.4 ・運転方式　※自動交互並列　・自動交互　・単独 ※通水試験　・満水試験
	試験	
	汚水桝	
	雑排水桝	

記号	桝(内径)	深さ（H）	使用材料	防臭鋳鉄蓋	備考
RC−1	360φ	450以下	鉄筋コンクリート管	300φ	破壊防止ワク(5t×40×40)
RC−2	450φ	600 〃	〃	450φ	〃
RC−3	600φ	1200 〃	〃	600φ	〃
RC−4	900φ	2400 〃	コンクリートマンホール側塊組立型	600φ	〃
RC−5	1200φ	3600 〃	〃	600φ	〃

・汚水桝の場合はRCをSCと読み替える。　・桝の周囲は整地をすること。

衛生器具工事	大便器洗浄弁	バキュームブレーカー付　※節水型　・一般型
	大便器洗浄タンク	※防露形
	大便器	※フランジ型　・差込み型　付属品：紙巻器，便座等含む
	小便器	※トラップ付排水金具　・フラッシュ弁　・自動バイタンク　⊙感知器
	給水栓	衛生器具の付属水栓も含め，原則として，節水コマ付とする。

給湯工事

熱源機器	・温水ボイラー　・瞬間湯沸器　・ソーラーコレクター
使用燃料	・灯油　・A重油　・ガス　・電気
給湯方式	・中央式　・局所式　⊙工場棟から供給
配管材料	⊙鋼管（M型）・水道用亜鉛メッキ鋼管　・ステンレス鋼管　・合成樹脂管
鋼管の接続ろう材料	※硬ろう（りん銅ろう，BCuP−3以上のもの） ※絶縁継手及び銅管用吊バンド使用とする。
排気筒材料	※ステンレス鋼板製　・鋼板製
槽類材料	貯湯槽　※ステンレス（SUS 444）・耐熱FRP製サンドイッチ板・鋼板製 膨張水槽　※ステンレス（SUS 444）・耐熱FRP製サンドイッチ板・鋼板製
ボイラ・湯沸器等	仕様・付属品　※メーカー標準（電気防食付）　・共通仕様書第2編第3節による
温水循環ポンプ	仕様・付属品　※メーカー標準　・共通仕様書第2編1.2.3による
貯油槽	容量（　　ℓ）　・地下式　・タンク室 オイルサービスタンク　・ステンレス　・SUS 304　・鋼板製（SS 41）
自動空気抜弁	※熱動式　・浮子式　・ピーコック
温度計・圧力計	※直読式
試験	※配管の最低部にて，17.5kg/cm²以上，水圧試験を60分以上行う。

ガス工事

ガスの種類	・都市ガス　⊙LPG　（工場棟から供給）
ガスメーター	※借用品　・購入品
配管材料	※鋼管SGPW（JIS G3442）　・鋼管STPG（JIS G3454 2種） ・ポリエチレン被覆鋼管（JIS G3469）・ガス用ポリエチレン管（JIS K6774 A種）
ガスコック	・バネ付ホースコックにキャップ付　※過流出防止機構付コック
ガス漏れ警報器	※有り　・局所式　・集中管理式　・併用式　・無し
気密試験	⊙LPG管の気密試験圧は低圧側水柱840mm以上とし，保持時間は24分間以上とする。 ・都市ガス管の気密試験圧及び保持時間は各ガス事業者の規定による。

消火工事

消火設備の種類	・屋内消火栓設備　・スプリンクラー消火設備　・ハロゲン化物消火設備 ・連結送水設備　⊙消火器　・屋外消火栓設備　・採水口
消火水槽	※建築工事　・本工事　（有効水量：　　ℓ）
消火ポンプ	付属品　※制御盤（製造者標準品）　※仕切弁　※逆止弁　※フート弁 ※水温上昇防止用逃し装置　※ポンプ性能試験装置　※可とう継手 ※呼水槽（警報共）　※圧力計　※連成計　※空気抜きコック ※ドレン抜きコック　※サクションカバー　※軸継手保護カバー ※相フランジ　※基礎ボルト等　・自動点検装置

消火栓等工事

消火栓箱	・設備場所　・壁面埋込型　・壁面露出型　・露出型［・屋内・屋外］ ・箱体　・総合盤［縦型］（H1300×W750×D200）・総合盤［横型］ ・ホース箱（H1050×W750×D200）　・消防指導型
ノズル	※可変噴霧ノズル　・差込式ノズル
屋内消火栓箱の材質	※鋼板製　・ステンレス製（但し露出部分のみ）
起動押釦	※消火栓箱内に取付ける（確認灯付）　・別途工事
配管材料	・消火栓管　屋内：※鋼管SGPW（JIS G3442） 埋設：※鋼管SGPW（JIS G3442）・外面ライニング鋼管　・HIVP ・スプリンクラー管　※鋼管SGPW（JIS G3442） ・連結送水管　※鋼管SGPW（JIS G3442） ・ハロゲン化物消火管※鋼管STPG（JIS G3454 2種）
定圧流量調整弁	※屋内消火栓の放水圧力が3.5kg/cm²以上の場合に設ける。
試験	屋内消火栓用消火管は，当該ポンプの締切圧力の1.5倍で60分以上とする。
消火器箱	・壁埋込型　・露出型

さく乗工事

電気探査	※必要（水平4極式）　・不要
堀さく	※井内壁とケーシングパイプ周囲とのすき間は，75mm以上とする。
ケーシング等	※配管用炭素鋼々管（黒管）　・硬質塩ビ管
スクリーン	※NST管　・配管用炭素鋼々管に丸孔，千鳥明け。
水質試験	※保健所等公的機関にて検査してもらう　・不要
サンプリングの提出	※必要　・不要
試験	※堀削深度の検査並びに揚水試験を行なう。

防露保温工事

保温仕様

区分	材料施工順 / 施工箇所	鉄	保温筒 ロックウール	保温筒 グラスウール	保温筒 ポリスチレン	鉄線	ポリエチレンフィルム	アスファルトルーフィング	アスファルトフェルト	アルミガラスクロス	原紙	鉄線	綿布	金網	亜鉛鉄板	ステンレス鋼板	ビニルテープ	アスファルトダイマー	防水麻布	ペトロタムテープ	保温種別
給水，消火，排水及び給湯管	1.屋内露出			※		※					※		※								a（ロ）I
	2.天井，PS内及び空隙壁中			※		※				※											c（ロ）I
	3.床下，暗渠内			※		※	※	※										※	※		e（ロ）I
	4.屋外露出				※			※				※			※						f_4（ハ）I
	5.多湿箇所			※		※	※	※				※			※						f_4（ロ）I
水槽類		※		※ 2号 32K				※				※			※						h_4（ロ）V
貯湯槽		※		※ 2号 32K								※			※						k_4（ロ）VI
排気筒	隠ぺい箇所	※				※				※				※							p（イ）VI
温水管及び膨張管	1.屋内露出			※		※	※		※		※		※								A（ロ）II
	2.天井，PS内及び空隙壁中			※		※	※		※	※											C（ロ）II
	3.床下，暗渠内			※		※	※	※										※	※		E（ロ）II
	4.屋外露出，多湿箇所			※		※	※	※				※			※						F_4（ロ）II
温水槽，環水槽		※		※ 2号 40K		※									※						k_4（ロ）VI
膨張水槽		※		※ 2号 40K		※									※						k_4（ロ）V
煙道		※		※（プランケット）		※									※						M_4（イ）VII
ガス・消火	土中埋設																※			※	
給水，排水（鋼管）	〃																※			※	
油管																		※	※		

保温材の厚さ

種別 \ 呼径	25A以下	80A以下	150A以下	200A以下	250A以下	参考使用区分	
I（ロ）	20		25	40	50	グラスウール	給排水，消火
II（ロ）	20		25	40	50	〃	温水，給湯
I（ハ）	20		20	30	30	ポリスチレンフォーム	
V＝25，VI＝50，VII＝75，VIII（屋内露出）＝50，VIII（隠ぺい）＝25						機器，風道，煙道	
注）							

排水処理工事

処理方法	・単独処理（・分離接触ばっ気方式　・分離ばっ気方式） ・合併処理（・回転板接触方式　・接触ばっ気方式　・長時間ばっ気方式）
放流水質	BOD　　mm以下，除去率　　% SS　　mm以下
処理対象人員	人槽
処理水量	m³/日
	記載がない事項は設計書，設計図面及び別紙特記仕様書による。

厨房器具工事

床排水方式	※ウェット方式　・ドライ方式　・セミドライ方式
材料	・鋼　材：JIS−3101−76.（一般構造用圧延鋼材）による。 ・ステンレス鋼板（※SUS−304，・SUS430）JIS−G−4305 ・鋳鉄材：ねずみ鋳鉄品
ステンレスの表面仕上げ	・JIS−R：6001（研摩材の粒度）による150〜180番で研摩して仕上げたもの。
機器の固定	・床からの高さが1.5mを超える場合は，床又は壁に固定する。
試験	1.ガス消費量の測定 2.ガス漏れ試験 3.燃焼状態試験 4.各部の温度上昇試験

自動制御工事

非常停止	排煙機以外の送排風機，空調機などの内，火災発生時，延焼防止や防火上支障となる機器は図面により火災報知器と連動してこれらを停止させる。
非常電源制御盤	・一般型　・第2種配電盤　・第1種配電盤
中央監視制御装置	・システム構成，機能は別記による。
	・電源装置　　蓄電池（種別　　容量）

動力工事

工事範囲	制御盤及び盤からの2次側の配管，配線，器具取付及び諸試験一式
制御盤	・鋼板製　・合成樹脂製（アース端子付）　・ステンレス製
手元開閉器	
電線管	・薄鋼電線管　・厚鋼電線管　・ねじなし配線管　・HIVP ・FEP　・プリカ電線管
電線	・IV　・CV　・CVV
接地工事	※本工事　・別途工事

換気ダクト工事

ダクト材料	※亜鉛鉄板・スパイラルダクト・塩ビ鋼板・ステンレス鋼板・プレハブダクト ・フレキシブルダクト　・塩ビパイプ　・塩ビ板
キャンバス継手	※不燃性　・塩ビ性
吹出口・吸込口	※アルミニウム製（取付枠のみ）　・鋼板製
給・排気ガラリ	※アルミニウム製防虫網付（取付枠のみ）　・鋼板製防虫網付。
風量調整ダンパー	※ルーバーダンパー　・バタフライダンパー
防火ダンパー	・全て，空調ダクト工事に準ずる。
排気フード材料	・ステンレス鋼板製（防虫網付）　・亜鉛鉄板製
グリスフィルター	
施工法	・全て，空調ダクト工事に準ずる。 ・ダクト長辺が450mm以上の場合は，ダイヤモンドブレーキによる補強を行う。

機材等

資材名	資材製造会社
受水槽	
高架水槽	
製缶類	
ポンプ類	
温水ボイラー	
蒸気ボイラー	
衛生陶器類	・東陶　・INAX
排水金物類	・小島　・三金川
屋内消火栓	
厨房器具類	
医療器具類	
エヤーシューター	
焼却炉	
量水器	
ガスメーター	
ガス瞬間湯沸器	
し尿浄化槽	
合併浄化槽	
動力操作盤	
鋼管類	・日本鋼管　・住友金属　・新日鉄
鋳鉄管類	
塩化ビニール管類	・三菱樹脂　・小松化成
コンクリート・ヒューム管	
管継手	・日立金属
ドレネージ継手	
バルブ類	・東洋　・北沢
防露・保温材	

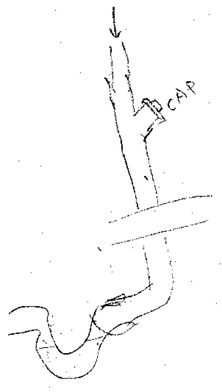
官公署打合事項

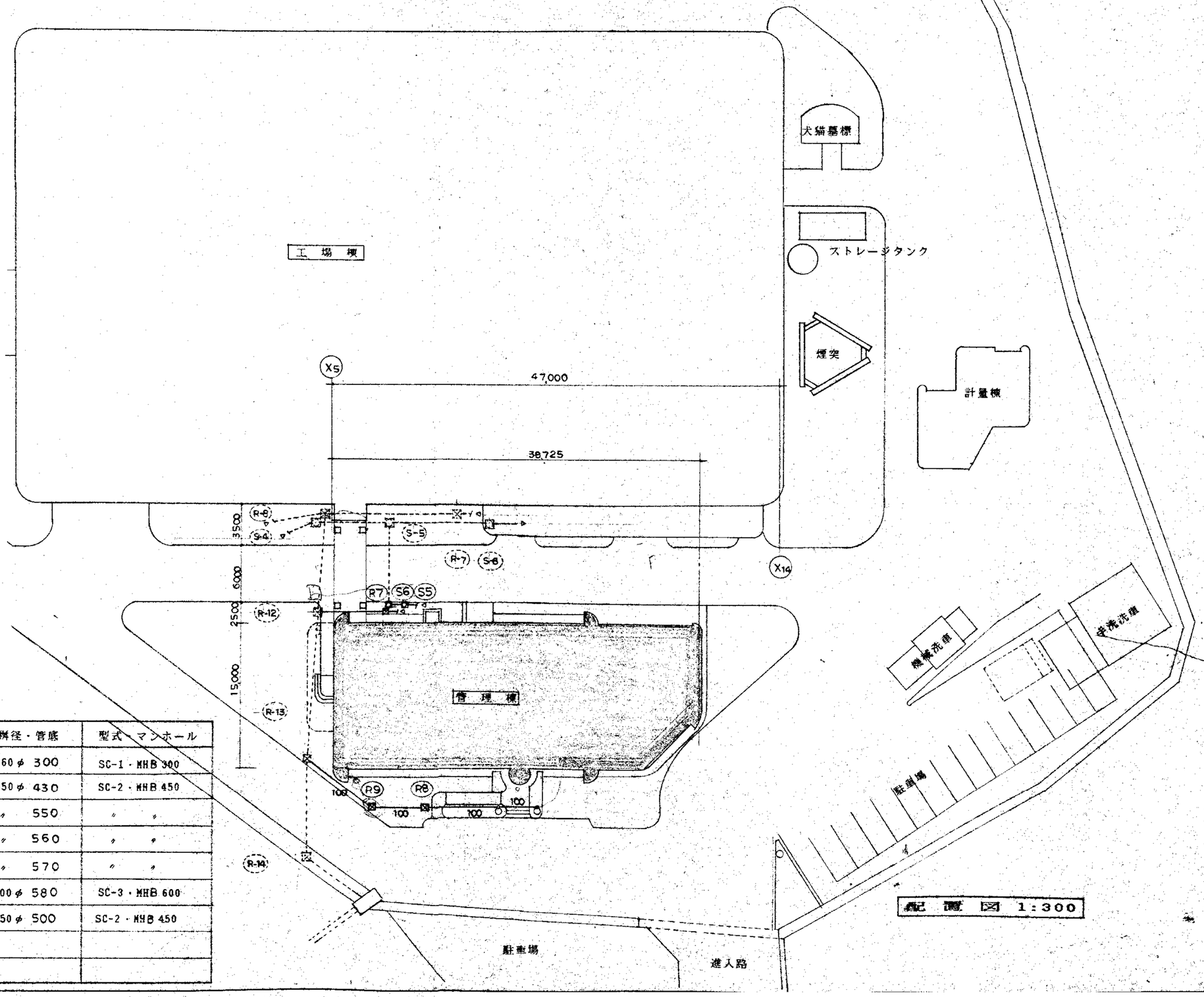
打合先	打合事項	官公庁担当部課	担当者名	打合年月日
消防署関係	設計図書記載のとおり			
建築主事	〃			
上下水道関係	〃			
ガス関係	〃			
処理槽関係	〃			
公害関係	〃			

委託設計事務所	印	建築設備士	印
(有)テラノ設計事務所		登録番号 0101−170512 氏名 石川一成	

凡　例

記　号	名　称	備　考
——·——	給水管	HIVP
——ı——	給湯管(往)	CuP
——ıı——	給湯管(還)	〃
————	排水管	VP
- - - - - -	通気管	〃
——G——	ガス管	SGPW
⊠	水　栓	
⊶ ⋈	弁コック類	
⊶	ガスコック	過流防止機構付
⊘	排水金物	
⊙	床上掃除口	
□	汚水桝	インバート築造
⊠	雑排水桝	泥溜 150H
——▭——	フレキ継手	
Ⓗ	消火器強化液型	ABC-10型標識共

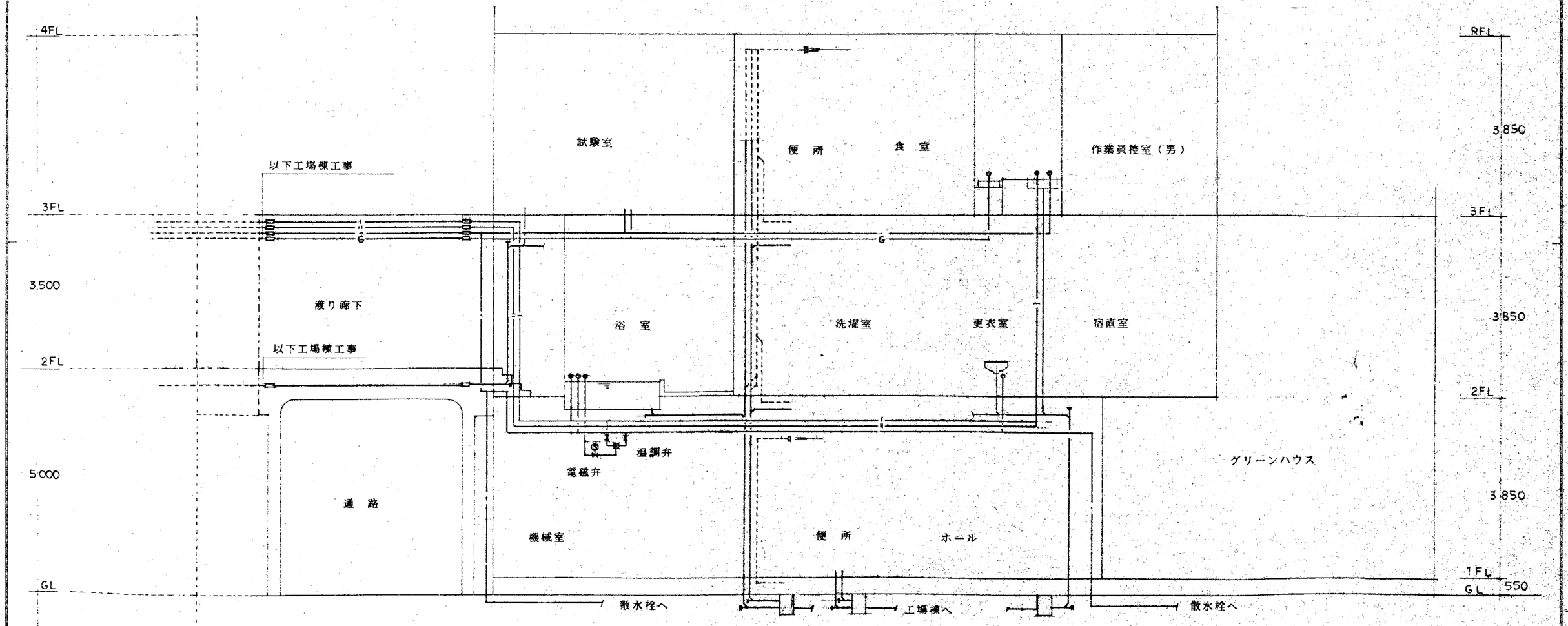




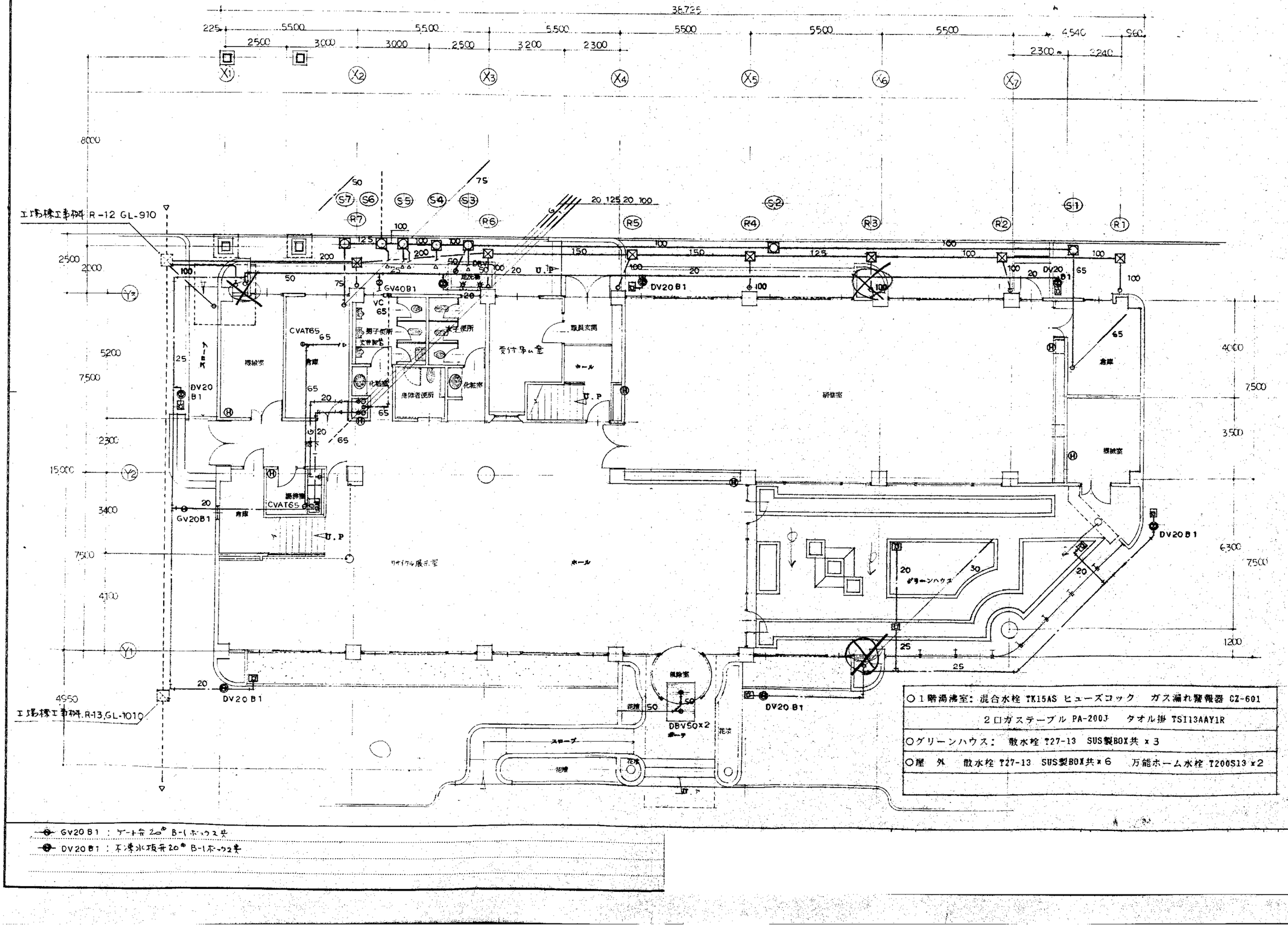
配　置　図　1:300

桝　表

記号	桝径・管底	型式・マンホール	記号	桝径・管底	型式・マンホール
R1	360φ 300	RC-1・MHB 300	S1	360φ 300	SC-1・MHB 300
R2	〃 350	〃 〃	S2	450φ 430	SC-2・MHB 450
R3	〃 410	〃 〃	S3	〃 550	〃 〃
R4	450φ 460	RC-2・MHB 450	S4	〃 560	〃 〃
R5	〃 510	〃 〃	S5	〃 570	〃 〃
R6	〃 570	〃 〃	S6	600φ 580	SC-3・MHB 600
R7	600φ 630	RC-3・MHB 600	S7	450φ 500	SC-2・MHB 450
R8	360φ 300	RC-1・MHA 300			
R9	〃 350	〃 〃			

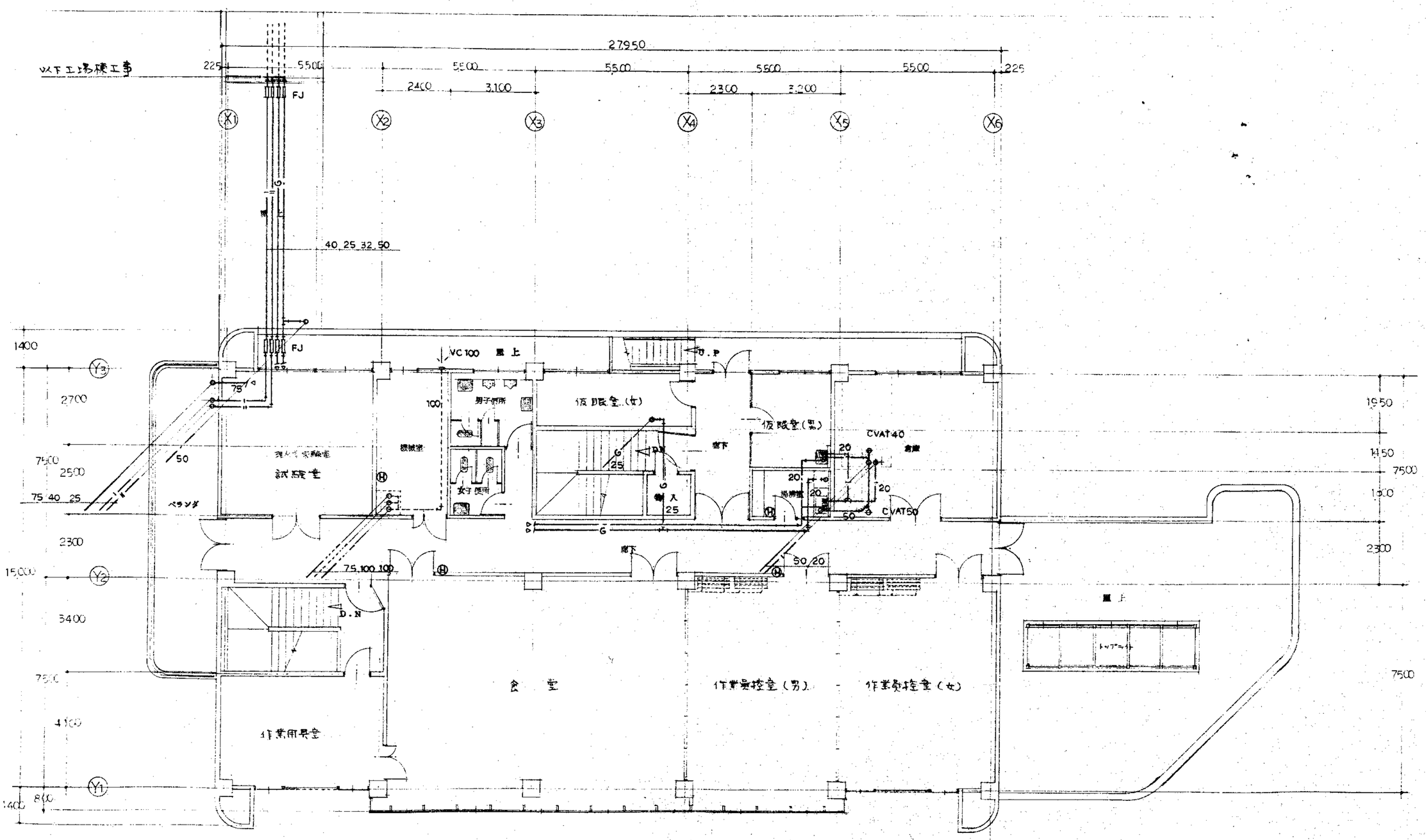

4FL
RFL
3,850
以下工場棟工事
試験室
便所
食堂
作業員控室（男）
3FL
3FL
G
G
3,500
渡り廊下
浴室
洗濯室
更衣室
宿直室
3,850
以下工場棟工事
2FL
2FL
温調弁
電磁弁
5,000
通路
グリーンハウス
3,850
機械室
便所
ホール
1FL
GL
GL
550
散水栓へ
工場棟へ
散水栓へ

配管系統図

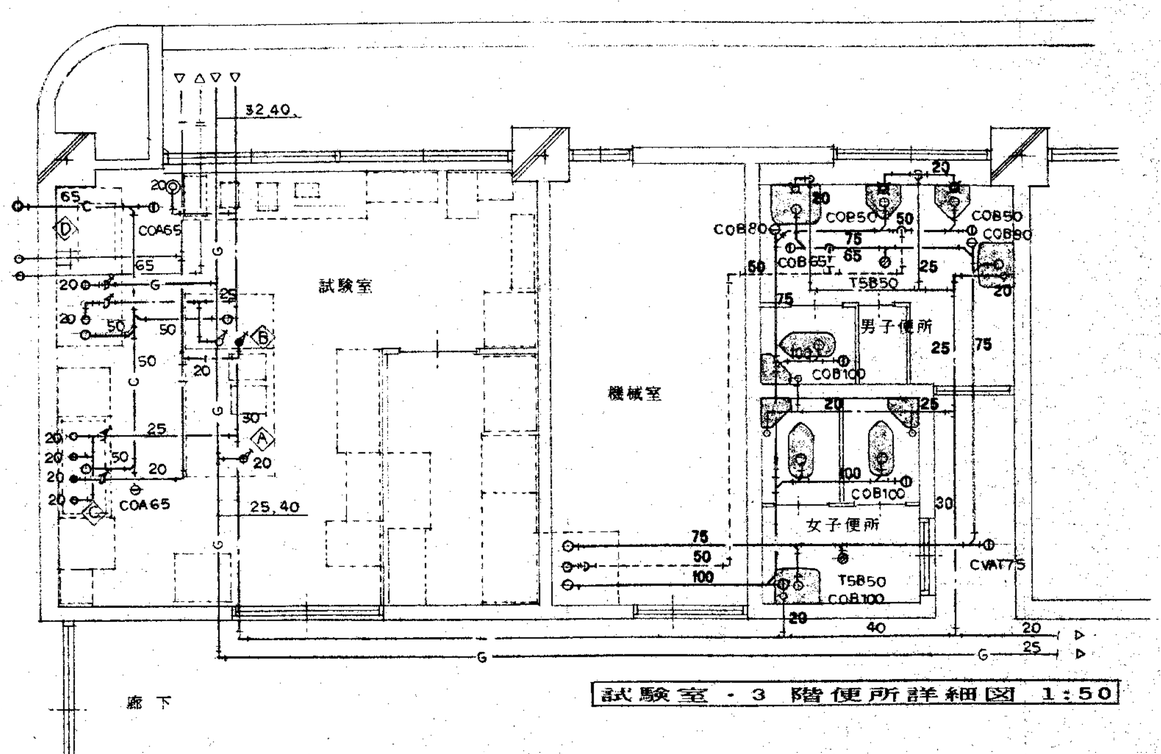

38,725
225
5500
2500
3000
3200
2300
4,540
560
2340
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
8000
Y1
Y2
S1
S2
S3
S4
S5
S6
S7
R1
R2
R3
R4
R5
R6
R7
工場棟工事枠 R-12 GL-910
工場棟工事枠 R-13 GL-1010
2500
2000
5200
7500
2300
15000
3400
4100
4950
4000
3500
6300
1200
DV20 B1
GV20 B1
GV40 B1
DBV50x2
CVAT65
VC 65
男子便所
女子便所
身障者便所
化粧室
機械室
倉庫
受付事務室
取員玄関
ホール
研修室
リサイクル展示室
湯沸室
浴室
グリーンハウス
倉庫
U.P
DV
スロープ
花壇
○1階湯沸室: 混合水栓 TK15AS ヒューズコック ガス漏れ警報器 CZ-601
2口ガステーブル PA-200J タオル掛 TS113AAY1R
○グリーンハウス: 散水栓 T27-13 SUS製BOX共 x 3
○屋 外 散水栓 T27-13 SUS製BOX共 x 6 万能ホーム水栓 T200S13 x 2
GV20 B1 : ゲート弁 20φ B-1ボックス共
DV20 B1 : 不凍水抜弁 20φ B-1ボックス共

○男子更衣室：	洗面器 L230D T205	化粧鏡 TS119F3	化粧棚 S3
○女子更衣室：	洗面器 L230D T205	化粧鏡 TS119F3	化粧棚 S3

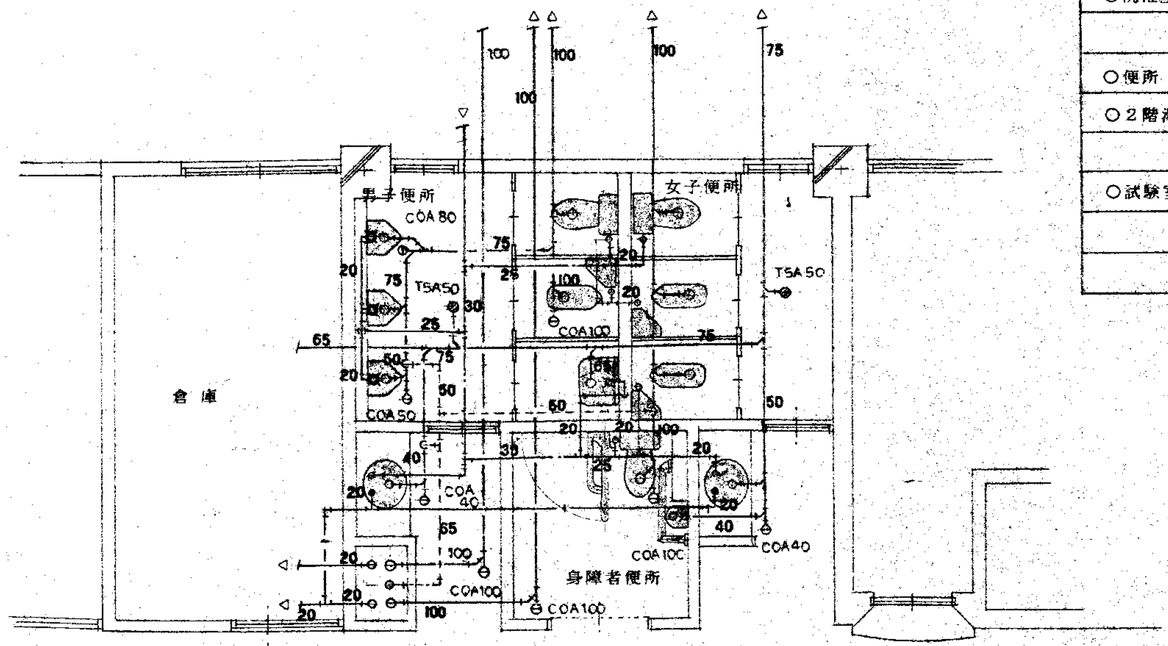
以下工場棟工事



○仮眠室(男)：洗面器 L230D T205 化粧鏡 TS119F3 化粧棚 S3 タオル掛 TS113AAY1R
○3階湯沸室：　混合水栓 TK15AS　　ヒューズコック　ガス漏れ警報器 CZ-601
2口ガステーブル PA-200J　　タオル掛 TS113AAY1R



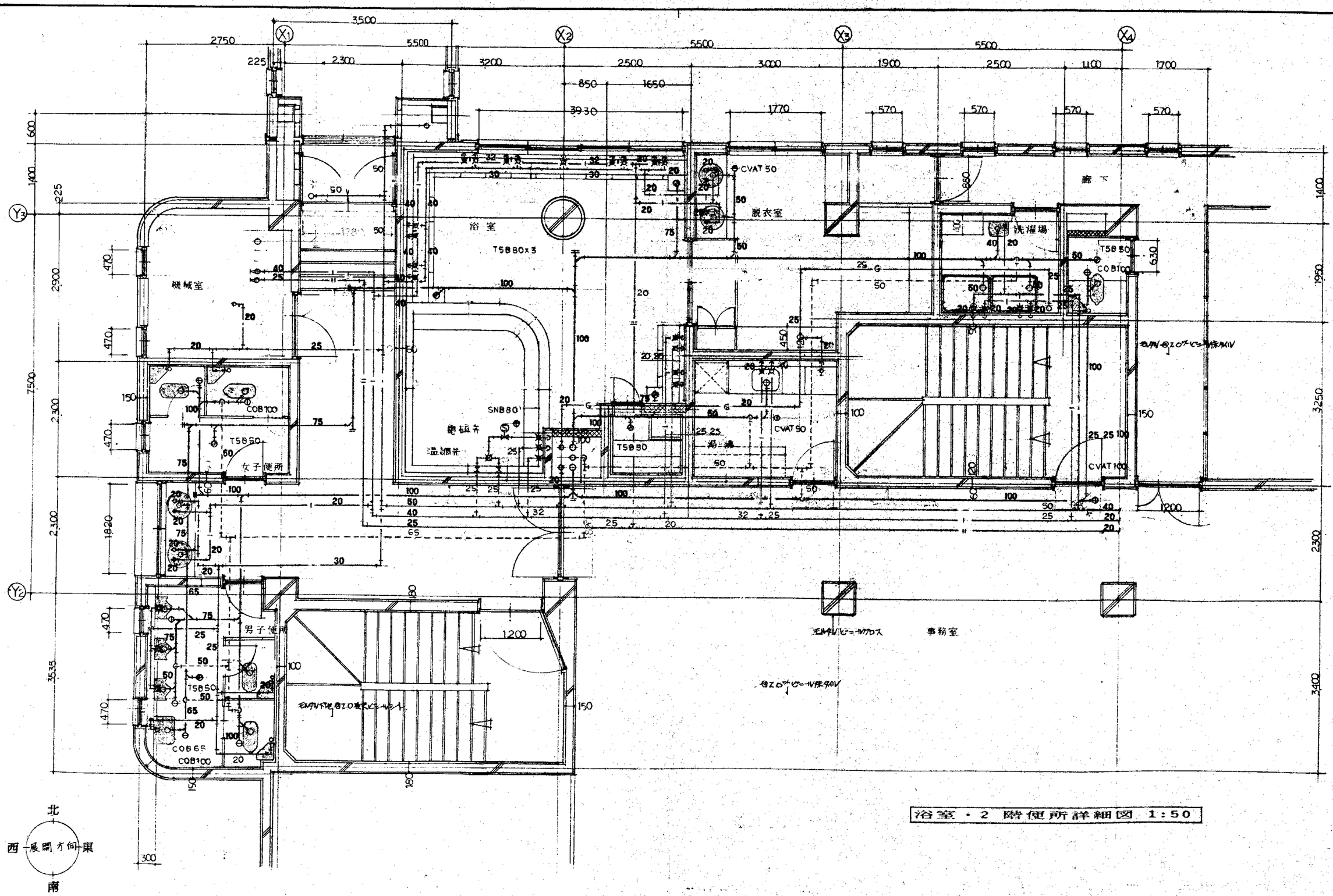
試験室・3階便所詳細図 1:50



1階便所詳細図 1:50

衛生器具表

○1階便所	和風大便器 C750V S570B TS116RAY × 3　　腰掛式便器 C720V S710B TS116RAY × 2
	ストール小便器 U307C × 3　　感知フラッシュバルブ TEA90 × 3
	掃除流し SK22A T23AE20 T37SN　　タオル掛 TS113AAYR
	はめ込洗面器 L525R TGL525MP × 2　　マーブライトカウンターML34（ブラケット式）× 2
	身障者用便器 C710RS S710BR TS710ZSS TS116RAY　　手洗器 L21N TL60NP T123BQ13
	身障者用手すり T110BCL1　T110D3　　化粧鏡 TS119AS3
○3階便所	和風大便器 C750V S570B TS116AY × 3
	ストール小便器 U307C × 2　　感知フラッシュバルブ TEA90 × 2
	掃除流し SK22A T23AE20 T37SN　　洗面器 L230D T205 × 2　　化粧鏡 TS119AS3 × 2
	化粧棚 S3 × 2
○2階便所	和風大便器 C750V S570B TS116AY × 4
	ストール小便器 U307C 感知フラッシュバルブ TEA90 × 3
	掃除流し SK22A T23AE20 T37SN　　化粧鏡 TS119AS5 × 2
	はめ込洗面器 L525 TGL525MP × 2　　マーブライトカウンターML34 1800L
○脱衣室	はめ込洗面器 L507 TGL306MAA × 2　　マーブライトカウンターML34（ブラケット式）1700L
○浴室	シャワーセット TM740C × 8　　バス吐水口 T25D25 × 3　　化粧鏡 TS119F3 × 8
	大型サーモスタット TM440B25　　水撃防止型電動弁 25A（VY6100D 2017）
	万能ホーム水栓 T200S13
○洗濯室	洗濯機パン PW40A × 2　　湯水混合栓 T34B13 × 2
	洗面器 L230D T205　　タオル掛 TS113AAY1R
○便所	和風兼用便器 C750AV S670B TS116AY　　タオル掛 TS113AAY1R
○2階湯沸室	混合水栓 TK15AS　　ヒューズコック　　ガス漏れ警報器 CZ-601
	2口ガステーブル PA-200J　　タオル掛 TS113AAY1R
○試験室	ガス漏れ警報器 CZ-601
	配管接続工事；　A実験台　B実験台付流し台　C流し台　Dドラフトチャンバー



浴室・2階便所詳細図 1:50

福井市クリーンセンター管理棟

空気調和設備工事

01	空調工事特記仕様書（1）
02	空調工事特記仕様書（2）
03	配管系統図
04	機器表
05	1階平面図　1:100
06	2階平面図　1:100
07	3階平面図　1:100
08	屋階平面図・自動制御図　1:100
09	吹出吸込口表・空調機姿図

空調工事特記仕様書

Ⅰ. 工事概要

1. 工事場所　福井市愛町50字地係

2. 建物概要

名称	管理棟	渡り廊下		
種別	増築	増築		
構造　階数	鉄筋コンクリート3階	鉄骨造　2階		
延床面積(㎡)	1491.21	34.65		
備考				

3. 工事種目　　⊙印をつけたものを適用する。

工事種目＼棟名称	管理棟			備考
空調機器工事	⊙			
空調配管工事	⊙			
空調ダクト工事	⊙			
換気工事	⊙			
機械排煙工事				
防露保温工事	⊙			
自動制御工事	⊙			
動力工事				

Ⅱ. 工事仕様

1. 図面及び特記仕様に明記がない事項は，すべて
建設大臣官房官庁営繕部監修　機械設備工事共通仕様書及び標準図（~~昭和60年度版~~ 平成元年度版）による
電気設備工事共通仕様書　（　〃　）〃
建築工事共通仕様書　（　〃　）〃

2. 特記仕様

(1) 特記事項は⊙印のついたものを適用する。
⊙印のない場合は、※印のあるものを適用する。
⊙印※印のある場合は、共に適用する。

種目	項目	特記事項
一般共通事項	他工事との取合い	既存又は別途工事設備への配管等の接続　⊙本工事　・建築工事　・電気工事
		別途備品用配管等の接続　⊙本工事　・建築工事　・電気工事
		箱入れ，スリーブ及びその補修　⊙本工事　・建築工事
		鉄筋補強　⊙建築工事（但し建築工事に含んでいない箇所は本工事）　・本工事
		天井及び壁埋込器具等の取付箇所の下地切込み及び下地補強　※本工事　・建築工事
		ダクト等により天井下地用吊りボルトの取付が不可能な場合の処理
		（施工方法は監督員の指示による）・本工事　・建築工事　・電気工事　・衛生工事
		壁取付換気扇　⊙本工事　・建築工事　・電気工事　・衛生工事
		外壁に取付けるガラリ　・本工事　⊙建築工事　・電気工事　・衛生工事
	解体材，発生材	構内指示の場所にたい積　⊙監督員の指示による　・構外搬出処分
	事務処理及び工事写真	Ⅰ　完成図書（A・B・C）　※A4版製本　1冊
	提出書類その他	A．竣工図，施工図，承認図
		B．各種検査書類，各種試験書類
		申請書，届出書控，各種検査済書
		C．出来高図，取扱い説明書
		使用材料一覧表，保証書
		Ⅱ　完成図書（竣工図，施工図）　※2つ折り製本2冊
		Ⅲ　完成図マイクロフィルム　※　　1部
	機材の試験	共通仕様書第1編第1章1．4．4の定めによる。但し，下記の1つのものについては省略出来る。

一般共通事項	技能士の適用	(1)JIS等の規格品 (2)建設現場での試験が困難なものについては，あらかじめ監督員の承諾を受けて製作者が行なった試験成績表を提出できるもの。 (3)公的機関での試験成績又は合格証を提出できるもの。 ※無　・有　・1級管工事施工管理技士 ・2級管工事施工管理技士
	防錆処理	屋外又は屋外に面する部分に取付ける鋼板製函及び鋼板製プレート ⊙溶融亜鉛めっき　・ステンレス製 屋外支持金物は溶融亜鉛めっき製又はステンレス製のものとする。 屋内に使用する鋼材の錆止塗料はJIS K5622（鉛丹）以上の性能のものを塗装する。
	点検口	図示にかかわらず，保守点検に必要な箇所には点検口を設ける。
	防火・防煙ダンパ	防火，防煙ダンパは㈱日本建築センターの防災評定マーク付きとする。 防煙ダンパの復帰方式　※手元手動復帰式　・遠隔復帰式 防火区画の床，壁とダンパーとの隙間は，十分にモルタルを充填する。
	機械基礎	コンクリート基礎及びアンカーボルトの施工は機械設備工事標準図の基礎施工要領による。 ・ポンプ基礎・標準基礎A・標準基礎A＋ゴムパッド(15t)敷・防振基礎B(スプリング+ゴム式) ⊙送風機基礎・標準基礎A・標準基礎A＋ゴムパッド(15t)敷⊙防振基礎B(スプリング+ゴム式) ・冷凍機基礎・標準基礎　・標準基礎　＋ゴムパッド(15t)敷・防振基礎　(スプリング+ゴム式) ・空調機住復動冷凍機基礎・標準基礎A・標準基礎B　・防振基礎　(スプリング+ゴム式)
	電蝕防止継手屋外地中埋設工事	異種金属使用の箇所は電蝕防止継手を取付ける。 管の埋設深度　：車両通路以外の一般敷地　※ 600mm以上 ：車道　〃　※1200mm以上 配管下端に砂地業（管底－100mm）を施し充分填圧後配管する。さらに， 配管上端にも砂地業（管頂＋100mm）を施した後，根切り土の中の良質土にて埋戻す。 埋設表示　・地中埋設点　・文字入埋設表示シート(堤設長5m以上★★－300)
	屋内埋設工事	屋内埋設　管は土間コンクリート直下の地業部分に配管し，周囲を砂にて埋め戻す ※排水管も上記に準じ，配管上部の地業は砂に置きかえる。 ※配管は原則として土間コンクリートより，吊りボルトにて吊り下げること。吊り間隔は屋内配管に準ずる。
	コンクリート埋込配管	鋼管，ステンレス管，鉛管及び鋼管等のコンクリート埋込及び貫通部分 防水麻布巻　※防食ビニールテープ巻 銅管，ステンレス管，鉛管及び鋼管等のシンダーコンクリート埋込配管 防水麻布巻　※防食ビニールテープ巻
	地盤沈下による配管破損防止措置	給水，ガス管等が屋外より建物内に入る箇所については，地盤沈下に耐えるようエルボ返し配管工法を，油管等の場合はフレキシブル継手などで，破損防止措置をとること。
	防振用吊金物及び支持金物	冷凍機，チラーユニット及びポンプ等に接続される口径80mm以上の機械室内配管は吊金物及び支持金物を防振とし，必要な箇所に振れ止めを設ける。 2番地上の天井形送風機の吊金物は壁固定とし，防振材を介して据付ける。
	ダクトのたわみ継手	送風機，排風機等の吸込側及び吐出側にはたわみ継手を設ける。
	耐震措置	配管，機器等は地震，風圧などにより転倒，位置ずれを生じないよう基礎及び構造体に堅固に取付ける。 設計図書に明示が無いものについては，監督員の承諾を受け「建築設備耐震設計・施工指針」1982年版（日本建築センター発行）に基づき，有効な耐震補強を行うこと。 土に面する壁，梁，柱については紙スリーブを退け実管又はそれ以上の強度のものを取付ける。
	防火区画等を貫通するパイプの処理法	建設省告示第3183号により，耐火構造の防火構造の防火区画等を貫通する配管・配電管その他の管で，防火上支障がないと認める基準は，別表1・2による。

一般共通事項	工事負担金等	下記の費用は，　・含まない　・含む 工事負担金 加入金
	電力，水，その他	工事用仮設電力，水の費用　※含む 本電源受電後，引渡しまでの電気料金（水道料金，ガス料金も同様とする。） 但し，増設工事にあってはその増加分　※含む 官公署等への諸手続きなどの費用　※含む
	総合試運転	空調工事の総合試運転及び調整については， 建設大臣官房官庁営繕部監修機械設備工事施工監理指針（昭和60年度版）による。

空調機器工事	設計・温湿度条件	冬 外気温度 0℃ / 夏 32℃ / 冬 ℃ / 夏 ℃ 〃 湿度 50% / 70% / % / % 室内温度 21±1℃ / 27±1℃ / ±℃ / ±℃ 〃 湿度 50±10% / 50±10% / ±% / ±%
	熱源機器	・蒸気ボイラー　・温水ボイラー　・水冷式チラー　・吸収式冷温水機 ・空冷ヒートポンプチラー　・空冷ヒートポンプパッケージ　・オイルファーネス ・ソーラーコレクター　⊙熱源は工場棟から引き込み
	機器仕様	※メーカー標準仕様　・共通仕様書第3編第1章による
	使用燃料	・灯油　・A重油　・ガス　・電気
	空調方式	・ダクト方式　・配管方式（・密閉式　・開放式） ・単一ダクト方式　・ファンコイルユニット方式 ・ゾーン別ユニット方式　・誘引ユニット方式 ・マルチゾーンユニット方式　・パッケージ型ユニット方式 ・二重ダクト方式　・副射式床暖房方式
	放熱器等	⊙ファンコイルユニット　⊙エアーハンドリングユニット　・パッケージユニット ・オイルファーネス
	機器仕様	・ファンコンベクター　・ベースボードヒーター　・吹出口
	空気清浄機	※メーカー標準仕様　・共通仕様書第3編第1章による
	全熱交換機	・折り込形エアーフィルター　・自動巻取形エアーフィルター　・戸材誘電形エアーフィルター
	膨張水槽	・回転方式　・静止方式
	煙道材料	※ステンレス鋼板製(SU3444)　・鋼板製　・耐熱FRP製サンドイッチ板
	排煙濃度計	※ステンレス鋼板製　・鋼板製 ※有り　無し　・煙確認用鏡
	貯油槽	・容量(　㎥)　・地下式　・地上式 ※オイルサービスタンク〔・SUS 304　・鋼板製(SS 41)〕(　㎥)
	ポンプ	・仕様・付属品　※メーカー標準　・共通仕様書第2編1．2．1による。 運転方式　・単独　・交互　・インバーター 型式　・うず巻　・ライン　・

空調配管工事

配管材料	給水管 ・ライニング鋼管(VB) ⊙HIVP(JWWA K118) ・ステンレス鋼管 冷却水管 ・ライニング鋼管(VB) ・HIVP(JWWA K118) ・ステンレス鋼管 冷温水管 ⊙鋼管SGPW(JIS G3442) ・鋼管(JIS H3300) ・ステンレス鋼管 ・耐熱製ライニング鋼管(HTLP) ・耐熱製塩化ビニル管(HT) 膨張管 ・鋼管SGPW(JIS G3442) ・ 油管 ・鋼管SGP(JIS G3452黒管) ドレン管 ※VP(熱湯部は除く) ・鋼管SGPW(JIS G3442)
バルブ類	15A～80A迄は，外ネジ式とし，100A以上は，バタフライ方式とする。 給水管・冷却水管・冷温水管には，仕切弁を使用する。 蒸気管には玉形弁を使用する。 上記のバルブの使用圧 (※JIS－5K, ・JIS－10K) 逆止弁 (・リフト式JIS－10K, ・スイング式JIS－10K)
自動空気抜弁	※浮子式 ・熱動式 ・ピーコック
蒸気トラップ	・ベローズ式 ・フロート式 ・バケット式 ・衝撃式 ・バイメタル式
安全弁	※レリーフ弁 ・全量式 ・低揚程式
減圧弁	・パイロット作動形 ・連動形
ストレーナー	・水用(OY形，OU形) ・油用(・単式，・複式)
フレキシブル継手	・ステンレス製継手 ・合成ゴム製可とう継手
伸縮継手	※ベローズ形フランジ付
温度計・圧力計	・標準図により，必要部分に設ける。
施工法	トラップ装置は，〝機械設備工事標準図〟空調11によること。 減圧弁・温調弁装置は，〃 〃 12 〃 蒸気加熱コイル廻り配管は，〃 〃 13 〃 冷温水コイル及び加温器廻り配管は，〃 〃 14 〃 蒸気及び冷温水管の配管は，〃 〃 15 〃 配管の支持施工法は，〃 〃 16 〃 配管の防振及び耐震施工法は，〃 〃 17 〃 配管の固定及びガイドの施工法は，〃 〃 18 〃
配管の接続	給水・冷却水冷温水に使用する鋼管の接続は，15A～65A迄はネジ接合とし，80A以上は，溶接々続により行う。 蒸気管は(・ネジ接合 ・フランジ接合 ・溶接々合)により行う。 油管は，溶接々合により行う。

空調ダクト工事

ダクト材料	※亜鉛鉄板・スパイラルダクト・塩ビ鋼板・ステンレス鋼板・プレハブダクト。
キャンバス継手	※不燃性
吹出口	※アルミニウム製(取付枠のみ) ・鋼板製
吸込口	※アルミニウム製(〃) ・鋼板製
外壁に設ける給・排気ガラリ	※アルミニウム製防虫網付(取付枠のみ) ・鋼板製防虫網付。
風量調整ダンパー 防火、防煙ダンパー	※ルーバーダンパー ・バタフライダンパー ※温度ヒューズダンパー ・煙感知器連動ダンパー ・熱感知連動ダンパー ※防火，防煙ダンパーは(財)日本建築センターの防災評定マーク付きとする。 ・防煙ダンパーの復帰方式 ・手元手動復帰式 ・遠隔復帰式 ・共通仕様書第3編1・11・11，1・11・12による。
施工法	⊙横走り主風道の振れ止めの，取付け間隔を9.0m毎に設ける。ただし，コンクリート製の間仕切壁は振れ止めと見なす。 ⊙角ダクト間の間隔は，220mm以上離す。 ・防火ダンパー，防煙ダンパーは，防火区画等の壁又は，床に確実に取付ける。 ・ダクト巾が900mm以上の場合，天井下地金物3m毎ひ設ける。 ⊙消音チャンバーは，グラスウール保温板(2号40K)内貼りとする。チャンバー外部保温は，不要とする。

換気ダクト工事

ダクト材料	㊞亜鉛鉄板 ⊙スパイラルダクト ・塩ビ鋼板 ・ステンレス鋼板 ・プレハブ，ダクト ・フレキシブルダクト ⊙塩ビパイプ ・塩ビ板
キャンバス継手	※不燃性 ・塩ビ性
吹出口・吸込口	※アルミニウム製(取付枠のみ) ・鋼板製
給・排気ガラリ	※アルミニウム製防虫網付(取付枠のみ) ・鋼板製防虫網付。
風量調整ダンパー	※ルーバーダンパー ・バタフライダンパー
防火ダンパー	全て，空調ダクト工事に準ずる。
排気フード材料	・ステンレス鋼板製(防虫網付) ・亜鉛鉄板製
グリスフィルター	
施工法	全て，空調ダクト工事に準ずる。 ダクト長辺が450mm以上の場合は，ダイヤモンドブレーキによる補強を行う。

機械排煙工事

ダクト材料	※亜鉛鉄板製(1.6%以上)
キャンバス継手	※不燃性
排煙口	※手動式 ・自動式(手動併用)
防火ダンパー	※手動復帰ダンパー ・遠隔復帰ダンパー 排煙風道に使用する温度ヒューズの作動温度は，280℃とする。
施工法	全て空調ダクト工事に準ずる。

防露保温工事

保温仕様

区分	施工箇所＼材料施工順	鉄	保温筒 ロックウール	保温筒 グラスウール	保温筒 ポリスチレン	鉄線	ポリエチレンフィルム	アスファルトルーフィング	アスファルトフェルト	アルミガラスクロス	原紙	鉄線	綿布	金網	亜鉛鉄板	ステンレス鋼板	ビニルテープ	アスファルトプライマー	防水麻布	ベトロタクテープ	保温種別
温水管及び膨張管	1.屋内露出			※		※			※		※		※								A(ロ)II
	2.天井，PS内及び空隙壁中			※		※			※	※											C(ロ)II
	3.床下，暗渠内			※		※	※	※										※	※		E(ロ)II
	4.屋外露出，多湿箇所			※		※	※	※				※				※					F_4(ロ)II
冷温水管	1.屋内露出			※		※	※		※	※			※								A(ロ)IV
	2.天井，PS内及び空隙壁中			※		※	※		※	※											C(ロ)IV
	3.床下，暗渠内			※		※	※	※										※	※		E(ロ)IV
	4.屋外露出				※			※				※				※					F_4(ハ)IV
	5.多湿箇所			※		※	※	※				※				※					F_4(ロ)IV
冷温水用弁類		※		※ 2号40K				※				※				※					H_4(ロ)VI
温水槽，環水槽		※		※ 2号40K		※						※									K_4(ロ)VI
膨張水槽		※		※ 2号40K		※						※									K_4(ロ)V
一般矩形風道	1.屋内隠ぺい	※		※ 2号40K						※											V(ロ)VIII
	2.屋内露出	※		※ 2号40K								※									X_4(ロ)VIII
	3.屋外露出，多湿箇所	※		※ 2号40K				※				※									Y_4(ロ)VIII
円形風道	1.屋内隠ぺい			※ 2号40K		※				※											V(ロ)VIII
	2.屋内露出			※ 2号40K		※						※									x_4(ロ)VIII
	3.屋外露出，多湿箇所			※ 2号40K		※		※				※									y_4(ロ)VIII
排煙風道	1.隠ぺい箇所	※		※ 2号40K						※				※							W(ロ)VIII
煙道			※	(ブランケット)		※										※					M_4(イ)VII
油管	土中埋設																	※	※		

保温材の厚さ

種別＼呼径	25A以下	80A以下	150A以下	200A以下	250A以下	参考使用区分	
I (ロ)	20		25	40	50	グラスウール	給排水，消火
II (ロ)	20		25	40	50	〃	温水，給温
IV (ロ)	30		40		50	〃	冷温水
IV (ハ)	30		40		50	ポリスチレンフォーム	〃
V＝25，VI＝50，VII＝75，VIII(屋内露出)＝50，VIII(隠ぺい)＝25						機器，風道，煙道	

注) ・機器及びダクト等の保温材料のうち保温筒は保温板又は保温帯に読み替える。
・排煙風道のアルミガラスクロスはガラスクロスに読み替える。

自動制御工事

工事範囲	監視盤及び盤からの2次側配管，配線，器具取付，及び諸試験まで一式
制御方式	・電気式 ・電子式 ・空気式
制御機器	監視盤……仕様は別図の通り 制御器具……図示する本体のみ
電線管	・ねじなし電線管 ・HIVP ・薄鋼電線管 ・厚鋼電線管 ・プリカ電線管
制御線	・IV ・CPEV ・CVV ・CVVS ・IPEVS ・5C2V ・MP
電源供給	※別途工事 ・本工事
接地工事	※別途工事 ・本工事

動力工事

工事範囲	・制御盤からの2次側の配管，頭線，器具取付及び諸試験迄一式
制御盤	・鋼板製 ・合成樹脂製(アース端子付) ・ステンレス製
電線管	・ねじなし電線管 ・HIVP ・FEP ・薄鋼電線管 ・厚鋼電線管 ・プリカ電線管
電線	・IV ・CV ・CVV
接地工事	※本工事 ・別途工事
	・鋼板製 ・合成樹脂製(アース端子付) ・ステンレス製
	・ねじなし電線管 ・HIVP ・FEP ・薄鋼電線管 ・厚鋼電線管 ・プリカ電線管

機材等

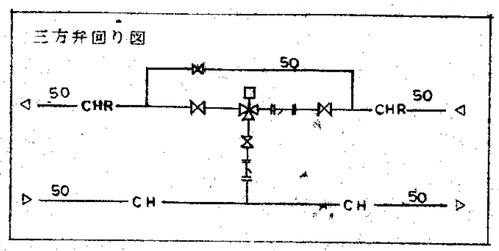
資材名	資材製造会社
蒸気ボイラー	・ ・
温水ボイラー	・ ・
水冷式チラー	・ ・
吸収式冷温水機	・ ・
空冷ヒートポンプチラー	・ ・
空冷ヒートポンプパッケージ	・ ・
オイルファーネス	・ ・
空冷ヒートポンプエアコン	・ ・
冷却塔	・ ・
ポンプ類	・ ・
ファン類	・ ・
エアーハンドリングユニット	・木村工機 ・新菱工業 ・三菱電機
ファンーオイルユニット	・ 〃 〃 〃
吹出口・吸込口	・不二工 ・ 〃
ダンパー類	・ ・
製缶類	・ ・
動力操作盤	・ ・
鋼管類	・日本鋼管 ・住友金属 ・新日鉄
塩化ビニール管類	・三菱樹脂 ・積水化成
管継手	・日立金属 ・
バルブ類	・康洋 ・北沢 ・
防露・保温材	・ ・
自動制御機器	・山武ハネウエル ・
	・ ・
	・ ・
	・ ・

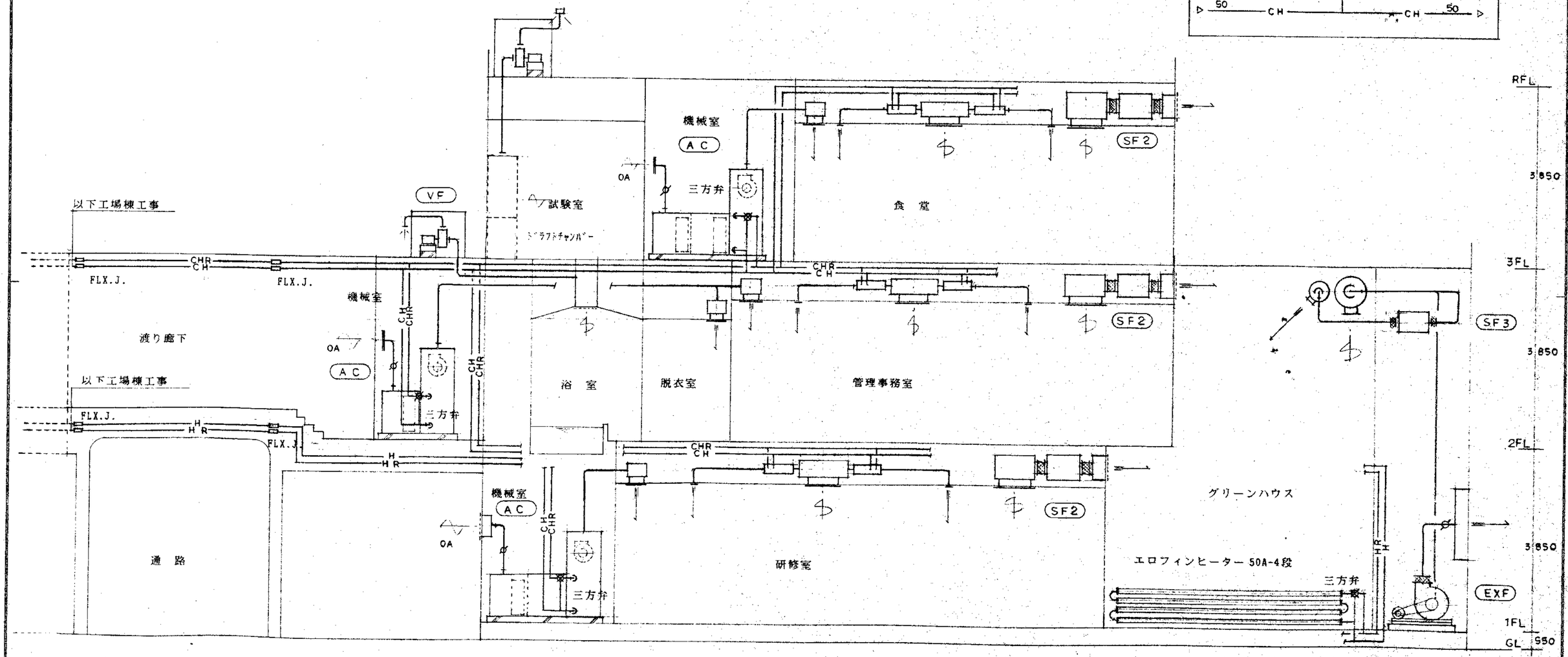
官公署打合事項

打合先	打合事項	官公庁担当部課	担当者名	打合年月日
消防署関係	設計図書記載のとおり			
建築主事	〃			
上下水道関係	〃			
ガス関係	〃			
処理槽関係	〃			
公害関係	〃	〃		

委託設計事務所	印	建築設備士	印

三方弁回り図



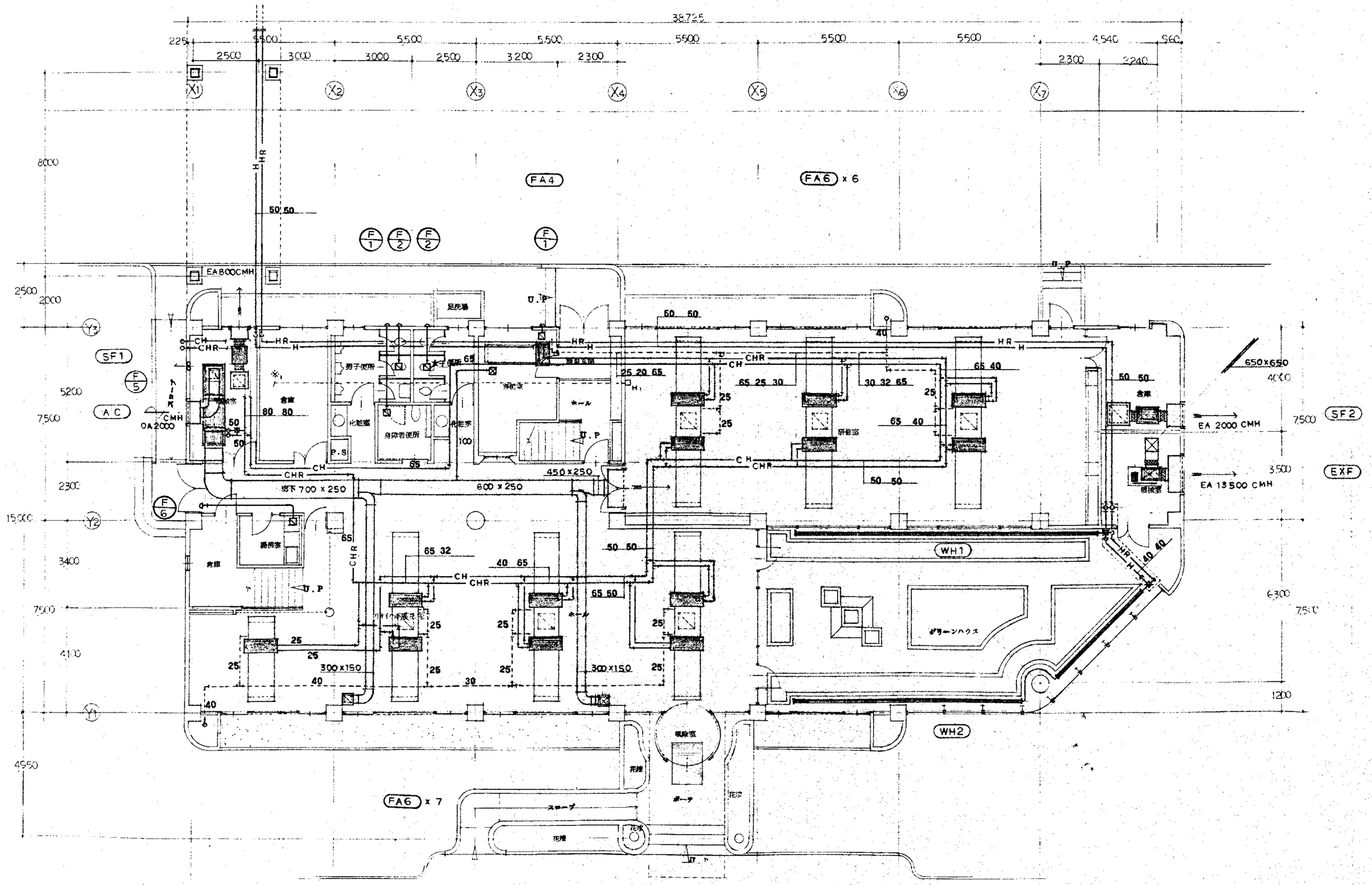


配 管 系 統 図

機　器　表

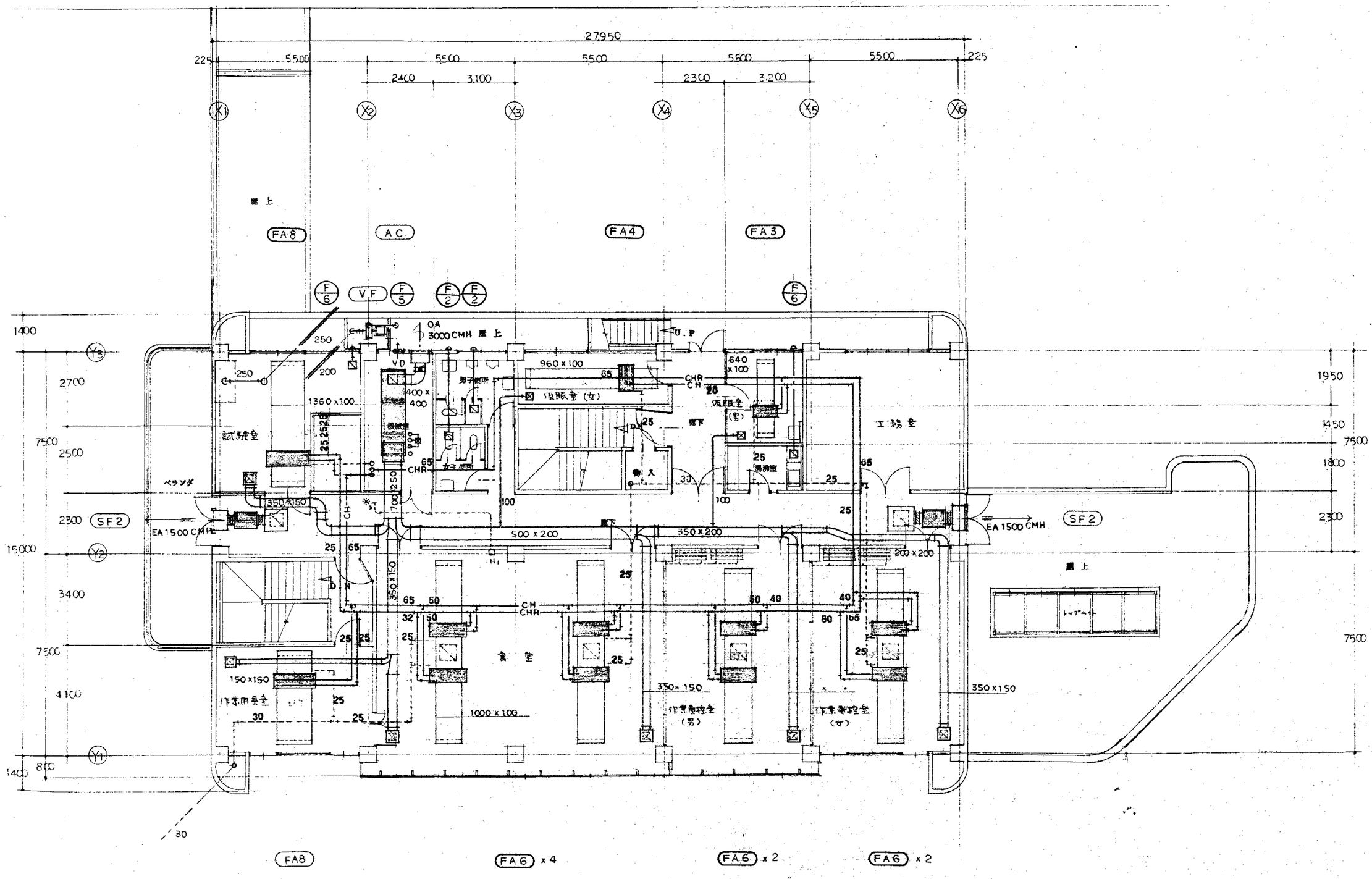
記号	名称・仕様	台数	備考
AC	空気調和機	3	
	直立型　冷房能力 28100 Kcal/h　暖房能力 19200 Kcal/h　風量 3000 m³/h		
	コイル 6 列　循環水量 100 ℓ/m　損失水頭 0.8 mAq　超音波加湿器20 L/h		
	中性能フイルター、フィルターケーシング　　ステンレス		
	送風機 1.5kw（機外静圧 69mmAq）、スプリング式防振架台、コンクリート基礎		
	凍結防止ヒーター（サーモ付）共		
FA3	天吊埋込型ファンコイルユニット ＝300 C:2400 H:4080　L: 8.0 R:1.6 E:40	1	
FA4	〃　＝400 C:3300 H:5640　L:11.0 R:1.3 E:53	10	
FA6	〃　＝600 C:4650 H:7500　L:15.5 R:1.3 E:73	21	
FA8	〃　＝800 C:6600 H:11000 L:22.0 R:1.5 E:107	3	
FB8	床置型ファンコイルユニット　＝800 C:6600 H:11000 L:22.0 R:1.5 E:106	1	木目パネル
FC4	カセット型ファンコイルユニット（　吹）＝400 C:3300 H:5640　L:11.0 R:1.3 E:97	1	
	註　C:冷房能力（Kcal/h）　H:暖房能力（Kcal/h）　L:循環水量（ℓ/m）		
	R:水抵抗（mAq）　E:消費電力（W-1φ-100v）		
SF1	消音ボックス入ラインファン　NO2-1000 m³/h-80w	1	
SF2	NO3-2000 m³/h-150w	3	
SF3	NO4-3000 m³/h-450w　3φ200V	1	
EXF	床置型シロッコファン　#4-13500 m³/h-15mmAq-3.7kw	1	
	防振架台、コンクリート基礎共		

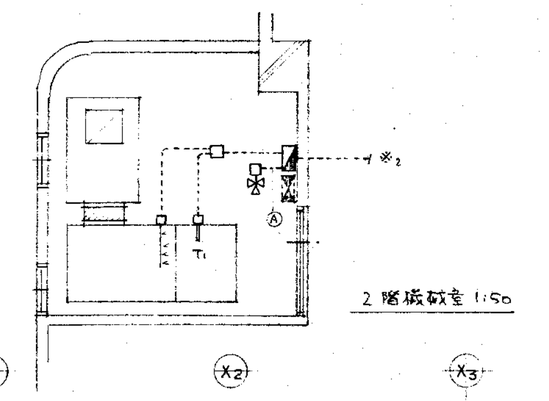
記号	名称・仕様	台数	備考
F1	天井換気扇　100φ-135 m³/h-14w　ステンレス丸型フード 100φ共	5	
F2	〃　150φ-264 m³/h-40.5w　ステンレス丸型フード 150φ共	8	
F3	〃　150φ-456 m³/h-70.5w　〃	2	
F4	〃　150φ-600 m³/h-90w　〃	1	
F5	一般用換気扇　20φ-606 m³/h-22w　1φ100v　ウエザーカバー（SUS製）温度スイッチ付	3	
F6	ブース型 レンゲフード　150φ×550 m³/h　×95w　ステンレス丸型フード共		
VF	塩ビ製シロッコファン　モーター直結型	3	
	1¼×1200 m³/h×20 mmAq×0.4kw コンクリート整石建共　3φ 200v		
HXF	排気耐湿型空調換気扇　100φ-200 m³/h-82w　ステンレス丸型フード 100φ×2	1	
HAC	電気ヒーター付エヤーカーテン　3.3kw 暖房能力 2840 Kcal/h　3φ200v	1	
	温度スイッチ付		
WH1	エロフィンヒーター　50A　4段 亜鉛めっき（放熱面積 2.05 m²/m）	1	
	自立式架台（亜鉛めっき）　L=11.500		
WH2	同上　L=4500+9000（ベント接続含共）	1	

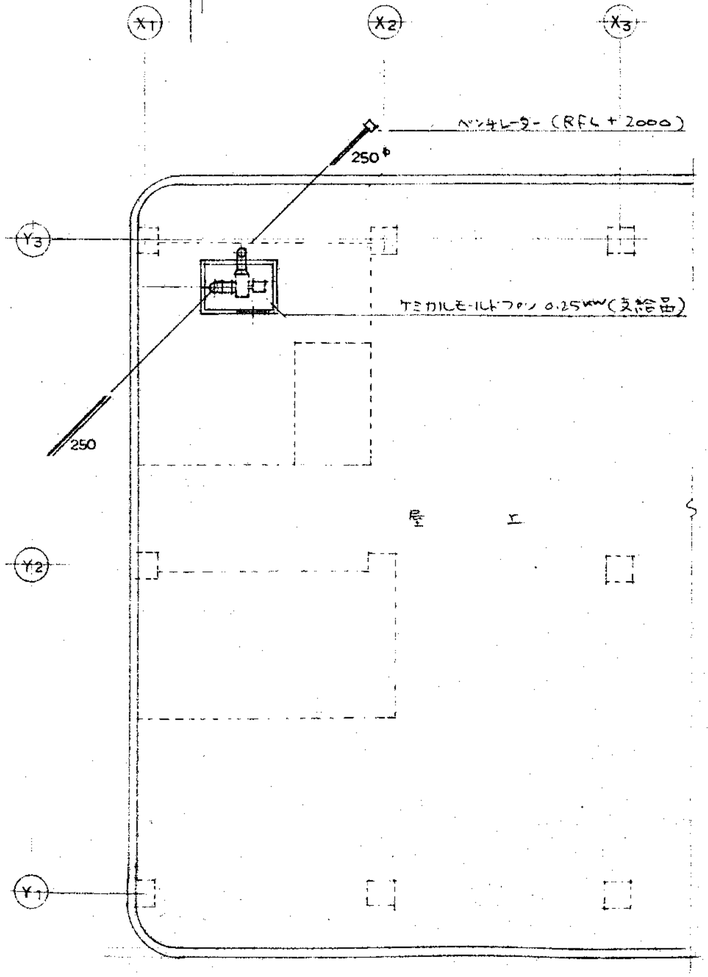

38725
225
5500
2500
3000
5500
3000
2500
5500
3200
2300
5500
5500
5500
5500
4540
2300
2240
560
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
8000
FA4
FA6 x 6
50 50
F1
F2
F2
F1
EA800CMH
2500
2000
Y3
SF1
F5
5200
A C
7500
トイレ
CMH
OA2000
CH
CHR
HR
H
50
50
80 80
倉庫
男子便所
足洗場
U.P
65
25 20 65
H1
ホール
化粧室
身障者便所
P.S
100
450x250
600 x 250
梁下 700 x 250
2300
15000
Y2
F6
3400
7500
4100
4950
Y1
65
倉庫
掃除室
65 32
40 65
50 50
65 50
25
300x150
40
30
40
FA6 x 7
スロープ
花壇
ポーチ
階段室
50 50
65 25 30
30 32 65
65 40
研修室
EA 2000 CMH
650x650
4000
7500
SF2
3500
EXF
EA 13500 CMH
横断歩
40 40
WH1
グリーンハウス
6300
7500
1200
WH2

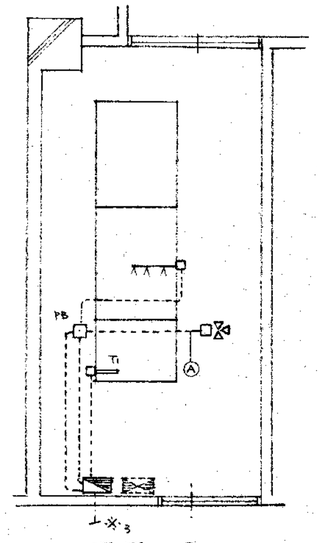
以下工場棟工事

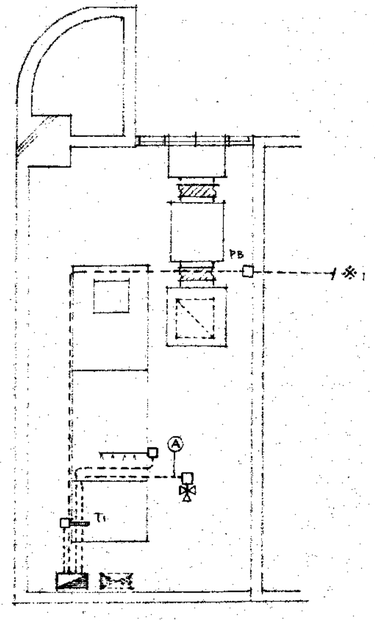
41250
27500
11000
5500
4540
2750
3500
2300
3200
2500
3000
1900
2500
1100
1700
3800
1900
3600
2250
960
225
8000
1400
2900
7500
2300
1500
3535
3965
6300
1200
350
4000
600
270
225
400×400
650×650
700φ
400φ
吹抜
OA 3000 CMH
VD
FC4
HXF
HAC
F88
SF2
SF3
FA8
FA4 × 8
A C
女子便所
男子便所
湯沸室
H.S
男子更衣室
女子更衣室
倉庫
書庫
管理事務室
屋上
CH
CHR
DN
UP
D
H
FD 400×150
200×150
100 100
80 80
80,80
600 × 250
500×250
400×250
300 × 250
250×150
200 65 65 25
300 50 50
25 65 65
30 50 50
50 50
32 50
40 40
50 32
50
700×150
1360×150
350×150
25
30
40
10
200
吹抜


27950
225
5500
5500
5500
5500
5500
225
2400
3100
2300
3200
X1
X2
X3
X4
X5
X6
屋上
FA8
AC
FA4
FA3
F6
VF
F5
F2
F2
F6
1400
Y3
2700
7500
2500
2300
SF2
15000
Y2
3400
7500
4100
800
1400
Y1
250
200
250
OA
3000CMH 屋上
U.P
960x100
65
CHR
CH
640
x100
25
1360x100
400x
400
試験室
男子便所
仮眠室(女)
仮眠室
(男)
工作室
25
25
25
25
25
65
CHR
ベランダ
350x150
EA1500CMH
700x250
100
100
30
25
65
500x200
350x200
200x200
EA1500CMH
SF2
屋上
トップライト
25
65
350x150
H1
D
N
65
50
CM
CHR
50
40
40
50
65
32
50
25
25
25
25
食堂
25
25
150x150
作業用具室
30
25
1000x100
350x150
作業服検査室
(男)
作業服更衣室
(女)
350x150
7500
30
FA8
FA6 x4
FA6 x2
FA6 x2

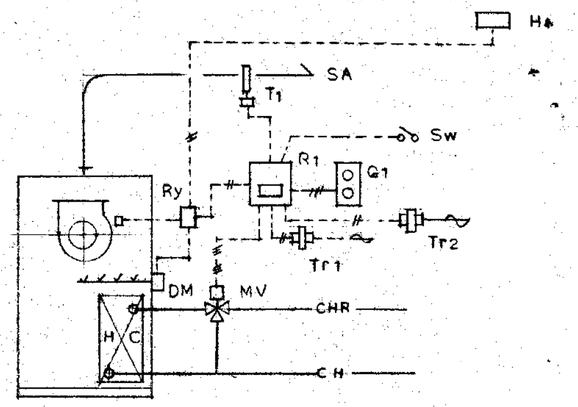






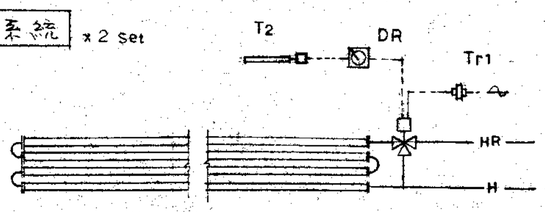


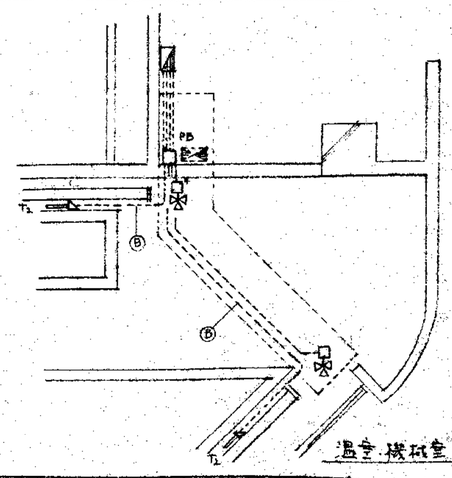
空調機制御系統 x3 set



T1	温度検出器	TY720 1B	3	※ Ry	リレー		3
H1	ヒューミディスタット	H61SA	3	DM	加湿器	DML-C	3
※ R1	温度コントローラー	R7701A	3	※ Tr1	トランス	AT72J1	3
※ Q1	設定モジュール	Q7705A	3	※ Tr2	〃	ATN410	3
MV	モジュトロールモーター	M904F	3				
	弁リンケージ	Q455C	3		制御盤	600×700H×200D	3
	三方弁	V5065A 32A	3		（※印の機器を収納）		

温室制御系統 x2 set





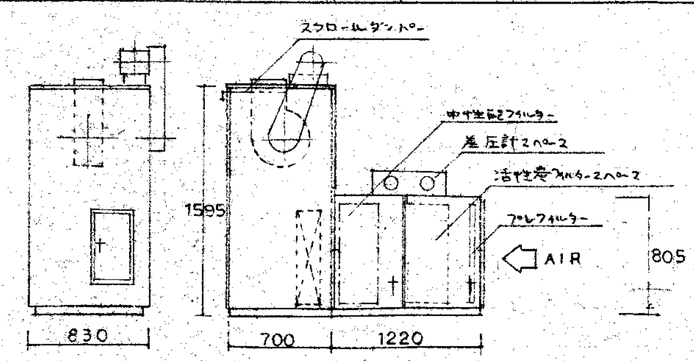
温室機械室 1:50

T2	温度検出器	TY7001816	2	MV	モジュトロールモーター	M904F	2
※ DR	温度コントローラー	R7672E	2			Q455C	2
※ Tr1	トランス	AT72J1	2			V5065A 25A	2
					制御盤 600×700H×250D		1

凡例
- ⑧ : 1.6mm×6（25）
- ⑥ : 1.6mm×3（19）
- : 1.6mm×2（19）
- ：三方弁
- 制御：制御盤（電気工事）
- ：制御盤（本工事）

吹出口・吸込口・チャンバー表

○リサイクル展示室・ホール	○脱衣室	○試験室	廊　下
給気口(VHS型)　600 m³/h　350×350　×2ヶ	給気口(VHS型) 500 m³/h　300×300	給気口(VHS型) 650 m³/h　350×350	排気ガラリ1500 m³/h（建築工事）1050×400H×2ヶ
給気口チャンバー　500×500×300H×2ヶ	給気口チャンバー　450×450×300H	給気口チャンバー　500×500×300H	排気口チャンバー(断熱施工) 1150×500×500H×2ヶ
吸込口(HS型) 700×700×3吸込口チャンバー1000×1200×300×3ヶ	○書　庫	○作業用具室	吸込口 HS型(1500m³/h)　650×650×2ヶ
FC吹出口 #600　×7ヶ　FC吸込口 #600	給気口(VHS型) 500 m³/h 300×300	給気口(VHS型) 200 m³/h　200×200	吸込口チャンバー　800×800×500H×2ヶ
○受付事務室	給気口チャンバー　450×450×300H	給気口チャンバー　350×350×300H	GW25mm内貼(不燃クロス、点検口300-300)
消音型給気グリル 100φ-110m³/h	FC吹出口#800　FC吸込口 #800	FC吹出口#800　FC吸込口#800	
FC吹出口 #300　FC吸込口 #300	○管理事務室	○食　堂	機械室
○研修室	給気口(VHS型) 700 m³/h　×2　400×400	給気口(VHS型) 500 m³/h　300×300　×2ヶ	外気取入ガラリ3000 m³/h（建築工事）1050×800H
給気口(VHS型) 2000 m³/h　1500×300	給気口チャンバー　550×550×300H	給気口チャンバー　450×450×300H×2ヶ	外気取入口チャンバー(断熱施工) 1150×500×900H
給気口チャンバー　1700×500×400H	吸込口(HS型)600×600×2吸込口チャンバー700×1200×300H×4ヶ	吸込口(HS型)700×700×2吸込口チャンバー 1000×1200×300H×2ヶ	SAチャンバー　900×900×700H
吸込口(HS型)700×700×3吸込口チャンバー1000×1200×300×3ヶ	FC吹出口 #400　×8ヶ	FC吹出口 #600　×4ヶ	GW25mm内貼(不燃クロス、銅網押え、点検口300-300)
FC吹出口 #600　×6ヶ	排気ガラリ2000 m³/h（建築工事）　800×350	○作業員控室（男）・作業員控室（女）	
○倉　庫	排気口チャンバー(断熱施工)　900×500×450H	給気口(VHS型) 500 m³/h　300×300　×2ヶ	○グリーンハウス
排気ガラリ2000 m³/h（建築工事）　800×350	吸込口 HS型(2000m³/h)　700×700	給気口チャンバー　450×450×300H×2ヶ	排気ガラリ13500 m³/h（建築工事）1250×2000H
排気口チャンバー(断熱施工)　900×500×900H	吸込口チャンバー　850×850×500H	吸込口(HS型)700×700×2ヶ吸込口チャンバー1000×1200×500H×2	排気口チャンバー(断熱施工) 1350×800×2100H（点検口300-300）
吸込口(HS型) 2000 m³/h　700×700	GW25mm内貼(不燃クロス、点検口300-300)	FC吹出口 #600　×2ヶ	吹出口（ノズル）150φ　600 m³/h　×5
吸込口チャンバー　850×850×500H	○宿直室	仮眠室（男）	吸込口（　〃　）450φ　2700 m³/h　×5
GW25mm内貼(不燃クロス、点検口300-300)	給気口(VHS型) 300 m³/h　250×250	消音型給気グリル 100φ-110 m³/h	
○機械室	給気口チャンバー　400×400×300H	FC吹出口 #300　FC吸込口#300	
外気取入口チャンバー　1350×850H（断熱施工）	○渡り廊下	仮眠室（男）	
SAチャンバー　900×900×700H	給気口(VHS型)300 m³/h　250×250	消音型給気グリル 100φ×110 m³/h	
GW25mm内貼(不燃クロス、点検口300-300)	給気口チャンバー　400×400×300H	FC吹出口 #400　FC吸込口 #400	
排気ガラリ 1000 m³/h（建築工事）　700×700H	○機械室		
排気口チャンバー(断熱施工)　800×500×800H	外気取入ガラリ3000 m³/h（建築工事）　1000×1000		
吸込口 HS型(1000 m³/h)　550×550	外気取入口チャンバー(断熱施工)　1100×500×1100H		
吸込口チャンバー　650×650×500H	SAチャンバー　900×900×700H		
GW25mm内貼(不燃クロス、点検口300-300)	GW25mm内貼(不燃クロス、銅網押え、点検口300-300)		
外気取入ガラリ3000 m³/h（建築工事）　1220×700H			



空調機姿図